

平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成26年度調査）の  
速報案について

○同一建物同一日の訪問診療等の適正化による影響調査

(右下頁)

- ・ 調査の概要 . . . . . 8頁
- ・ 医科医療機関調査 . . . . . 15頁
- ・ 訪問看護調査 . . . . . 72頁
- ・ 歯科医療機関調査 . . . . . 111頁
- ・ 保険薬局調査 . . . . . 137頁
- ・ 集合住宅調査 . . . . . 159頁
- ・ 調査票 . . . . . 212頁

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 26 年度調査）

同一建物同一日の訪問診療等の適正化による影響調査  
結果概要（速報）（案）

※数値は暫定値であり、一部、変わる可能性があります。

## ◇◆目 次◇◆

I. 調査の概要	1
1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	2
II. 調査の結果	7
1. 回収結果	7
2. 医科医療機関調査	8
(1) 施設の概要	8
①医療機関の種別	8
②開設者	8
③主たる標榜診療科	9
④許可病床数	10
⑤医師会への入会の有無	11
⑥在支診・在支病の状況	11
⑦法人・関連法人が運営している施設・事業所	12
⑧同一敷地内または隣接している施設・事業所等	13
⑨外来患者数	14
(2) 訪問診療の体制等	15
①訪問診療を開始した時期	15
②訪問診療を担当する医師数	15
③訪問診療時間	16
④訪問診療を行う時間帯	20
⑤休診日・深夜における訪問診療を実施している患者への緊急往診の状況	21
⑥往診を行った回数	22
⑦往診のうち、入院に至った回数	23
⑧ターミナルケア加算を算定した回数	24
⑨死亡診断加算を算定した回数	24
(3) 訪問診療の実施状況等	25
①訪問診療を行った居宅・施設数	25
②訪問診療を実施した患者数	27
③在総管・特医総管を算定した患者数	29
④施設への訪問回数	30
⑤平成26年3月時点では在総管・特医総管を算定していたが、現在は算定していない	

患者 .....	32
(4) 1日における医師1人の訪問診療の状況等(1日調査、日計票) .....	34
①調査対象となった医師1名の1日における訪問診療の状況 .....	34
②訪問診療の診療時間 .....	37
③同一日訪問診療における看護師の同行の有無 .....	38
④訪問診療を利用した患者の状況等 .....	38
(5) 訪問診療を受けている患者の状況等(「患者調査」) .....	41
①基本属性等 .....	41
②患者の状態等 .....	43
③訪問診療の実施内容等 .....	47
④往診等の状況 .....	52
⑤訪問診療を行っている理由 .....	53
(6) 平成26年度診療報酬改定による影響等 .....	54
①平成26年度診療報酬改定前後での変化等 .....	54
②患者紹介の契約の有無 .....	64
3. 訪問看護調査 .....	65
(1) 事業所・施設の概要 .....	65
①事業所・施設の種類の種類 .....	65
②開設者 .....	66
③同一敷地内または隣接している施設・事業所 .....	67
④訪問看護を開始した時期 .....	68
⑤サテライト .....	68
⑥機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無 .....	68
⑦24時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無 .....	69
⑧精神科訪問看護基本療養費の届出の有無 .....	69
⑨職員数 .....	70
⑩訪問看護指示書等の発行を受けている医療機関数 .....	72
(2) 訪問看護の実施状況等 .....	73
①訪問看護の利用者数 .....	73
②訪問回数 .....	75
③診療報酬算定の状況 .....	76
④同一建物内に複数の利用者がいる施設数と利用者数 .....	78
(3) 1日における訪問看護の状況等(1日調査、日計票、医療保険のみ) .....	82
①同一日における訪問看護の状況 .....	82
②同一日訪問看護における訪問場所 .....	84
③同一建物内における当該事業所・施設の訪問看護利用者(医療保険) .....	85
④同一建物同一日の訪問看護利用者数(医療保険) .....	85
⑤調査日に訪問看護(医療保険)を利用した利用者の状況等 .....	86

⑥調査日における訪問看護の提供状況等.....	91
(4) 訪問看護を利用している利用者の状況等.....	95
①基本属性等.....	95
②訪問看護の利用状況等.....	96
(5) 平成26年度診療報酬改定による影響等.....	102
①平成26年度診療報酬改定前後での変化等.....	102
4. 歯科医療機関調査.....	104
(1) 施設の概要.....	104
①開設主体.....	104
②標榜診療科.....	104
③歯科医師会への入会の有無.....	105
④同一敷地内または隣接している施設・事業所等.....	105
⑤施設基準の届出の状況.....	106
⑥行っている診療内容.....	106
⑦職員数.....	107
(2) 歯科訪問診療の実施体制等.....	107
①歯科訪問診療に携わる職員数.....	107
②歯科訪問診療の実施時間帯.....	108
③歯科訪問診療を開始した時期.....	108
④歯科訪問診療を実施するようになったきっかけ.....	109
(3) 歯科訪問診療の実施状況等.....	111
①患者数.....	111
②歯科訪問診療を行った日数.....	113
③歯科訪問診療の患者の状態等.....	114
④同一建物で同一日に複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した居宅・施設数.....	118
⑤診療報酬算定回数.....	118
⑥1日の歯科訪問診療の状況.....	120
⑦歯科訪問診療料2または歯科訪問診療料3を算定した場合の文書提供.....	123
(4) 平成26年度診療報酬改定による影響等.....	125
①平成26年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等.....	125
②患者紹介の契約の有無.....	129
5. 保険薬局調査.....	130
(1) 薬局の概要.....	130
①組織形態.....	130
②同一法人等による薬局店舗数.....	131
③チェーン薬局.....	131
④薬剤師会への入会の有無.....	132
⑤売上高に占める保険調剤売上割合.....	132

⑥調剤基本料.....	132
⑦基準調剤加算.....	133
⑧1か月間の取り扱い処方せん枚数.....	133
⑨処方せんの応需状況.....	134
⑩無菌調剤を実施できる体制の有無.....	135
(2)在宅患者訪問薬剤管理指導業務の体制等.....	135
①平成26年3月及び7月における在宅患者訪問薬剤管理指導料算定の有無.....	135
②在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定していない理由.....	135
③訪問薬剤管理指導を開始した時期.....	136
④訪問薬剤管理指導を実施するきっかけ.....	137
⑤訪問薬剤管理指導を実施している理由.....	139
⑥訪問薬剤管理指導の実施時間帯等.....	139
⑦訪問薬剤管理指導で訪問する場所.....	140
⑧職員数.....	141
(3)在宅患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況等.....	142
①すべての患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況等.....	142
②医療保険における薬学的管理及び指導の実施状況等.....	144
③介護保険における薬学的管理及び指導の実施状況等.....	148
(4)平成26年度診療報酬改定による影響等.....	149
①平成26年度診療報酬改定の影響等.....	149
6. 集合住宅調査.....	152
(1)施設の概要.....	152
①回答施設の種類.....	152
②開設主体.....	153
③特定施設の指定の状況.....	153
④同一敷地内または隣接している施設・事業所等.....	154
⑤定員数.....	155
(2)入居者の状況等.....	155
①入居者数.....	155
②性別.....	156
③年齢構成.....	156
④要介護度.....	157
⑤がん患者数.....	158
⑥認知症の程度.....	159
⑦医療処置を要する入居者数.....	160
⑧医療処置の内容別入居者.....	161
(3)病院・診療所の訪問診療の利用状況等.....	163
①訪問診療・往診の利用状況.....	163

②通院介助の利用状況 .....	164
③訪問診療・往診を利用した延べ利用者数 .....	165
④医療機関による1回の訪問時の提供状況 .....	166
⑤訪問診療・往診を行っている病院・診療所.....	168
⑥利用者が最も多い訪問診療・往診を行っている病院・診療所.....	173
(4) 歯科医療機関の歯科訪問診療の利用状況等 .....	175
①歯科訪問診療の利用状況 .....	175
②歯科訪問診療を利用した延べ利用者数 .....	176
③歯科医療機関による1回の訪問時の提供状況 .....	176
④歯科訪問診療を行っている歯科医療機関 .....	177
⑤利用者が最も多い歯科訪問診療を行っている歯科医療機関.....	179
(5) 訪問看護ステーション・保険薬局の訪問の利用状況等 .....	182
①訪問看護ステーションの利用状況 .....	182
②保険薬局の利用状況 .....	183
(6) 平成26年度診療報酬改定による影響等 .....	184
①平成26年度診療報酬改定の影響等 .....	184
②患者紹介の契約の有無.....	204

# I. 調査の概要

## 1. 目的

平成 26 年度診療報酬改定において、在宅医療を担う医療機関の確保と質の高い在宅医療を推進するため、保険診療の運用上、不適切と考えられる事例への対策を進める観点から、訪問診療、歯科訪問診療、訪問看護及び在宅薬剤管理指導業務に対する評価について見直しが行われた。これを踏まえ、在宅医療の実施状況等について調査を行う。

- ・ 同一建物における同一日の複数訪問の訪問診療、訪問看護の実施状況の把握
- ・ 上記の対象患者像の把握
- ・ 同一建物における同一日の複数訪問の歯科訪問診療の実施状況の把握
- ・ 同一建物における同一日の複数訪問の在宅患者訪問薬剤管理指導の実施状況の把握
- ・ 集合住宅等における医師の確保状況の把握

## 2. 調査対象

本調査では、「医科医療機関調査」「訪問看護調査」「歯科医療機関調査」「保険薬局調査」「集合住宅調査」の 5 つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

### ○医科医療機関調査

- ・ 全国の保険医療機関のうち無作為抽出した、①在宅療養支援診療所（在支診）1,500 施設、②在宅療養支援病院（在支病）500 施設、③在宅時医学総合管理料または特定施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている診療所（①②は除く）500 施設の計 2,500 施設。

### ○訪問看護調査

- ・ 全国の訪問看護事業所のうち無作為抽出した、機能強化型訪問看護管理療養費、訪問看護基本療養費Ⅱ、精神科訪問看護基本療養費Ⅲを算定している訪問看護ステーション 1,000 事業所。
- ・ 全国の保険医療機関のうち無作為抽出した、在宅患者訪問看護・指導料または精神科訪問看護・指導料を算定している病院 1,000 施設。

### ○歯科医療機関調査

- ・ 全国の歯科保険医療機関のうち無作為抽出した、在宅療養支援歯科診療所の届出を行っている歯科診療所 2,000 施設。

### ○保険薬局調査

- ・ 全国の保険薬局のうち無作為抽出した、在宅患者調剤加算の届出を行っている保険薬局 1,000 施設。

○集合住宅調査

- ・ 全国の施設等のうち無作為抽出した、①サービス付き高齢者向け住宅 500 施設、②有料老人ホーム 500 施設、③養護老人ホーム・軽費老人ホーム 500 施設、④認知症高齢者グループホーム 500 施設の計 2,000 施設。

### 3. 調査方法

- ・ 対象施設の開設者・管理者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・ 調査票は無記名式とした。
- ・ 調査回答期限後、督促を実施した。
- ・ 調査実施時期は以下の通り。

医科医療機関調査：平成 26 年 8 月 18 日～平成 26 年 10 月 7 日

訪問看護調査：平成 26 年 8 月 18 日～平成 26 年 10 月 7 日

歯科医療機関調査：平成 26 年 8 月 18 日～平成 26 年 9 月 30 日

保険薬局調査：平成 26 年 8 月 18 日～平成 26 年 9 月 30 日

集合住宅調査：平成 26 年 8 月 25 日～平成 26 年 10 月 9 日。

### 4. 調査項目

- ・ 調査項目は以下の通り。

区分	主な調査項目
(1) 医科医療機関調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の概要                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設者、主たる標榜診療科、種別、所在地、許可病床数、医師会への入会状況</li> <li>・ 同一法人・関連法人の運営施設・事業所等、同一敷地内または隣接の施設・事業所等</li> </ul> </li> <li>○施設の診療体制                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 延べ外来患者数、訪問診療に従事した時間、訪問診療を担当する医師数</li> </ul> </li> <li>○訪問診療の取組状況等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問診療開始時期、在宅療養支援診療所・病院の区分、訪問診療の実施時間帯、休診日・深夜における緊急の往診の実施状況、24 時間往診が可能な体制の構築状況</li> <li>・ 往診回数（このうち入院回数）、ターミナルケア加算の算定回数、死亡診断加算の算定回数</li> <li>・ 訪問診療を行った居宅・居住施設数、訪問回数、患者数、在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定患者数、延べ患者数の変化</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料を算定しなくなった患者数、このうち居住系施設の入居患者数、このうち現在の訪問診療の状況別患者数等</li> <li>○同一日における訪問診療の実施状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出発地、移動時間、患者の要介護度、認知症の日常生活自立度、訪問診療の実施理由、滞在時間、看護師の同行の有無、次の移動先</li> <li>・ 患家での滞在時間以外に訪問診療に関わる時間</li> </ul> </li> <li>○診療報酬改定による影響等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療報酬改定前後での訪問診療の状況の変化等</li> <li>・ 事業者との契約締結状況の変化</li> <li>・ 診療報酬改定による訪問診療の問題事例、解決策等</li> <li>・ 訪問診療の実施にあたっての課題等</li> </ul> </li> <li>○患者の状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 性別、年齢、居住場所、同一建物内の訪問診療の患者数</li> <li>・ 診察状況</li> <li>・ 同居家族の有無、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度</li> <li>・ 提供している医療内容、訪問診療を行っている原因の病名</li> <li>・ 訪問診療開始時期、厚生労働大臣の定める疾病等、在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無</li> <li>・ 診療時間、在宅患者訪問診療料2の算定状況、往診回数（このうち入院回数）、訪問診療の実施理由</li> </ul> </li> </ul>
(2)訪問看護調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業所・施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開設者、同一敷地内または隣接の施設・事業所、所在地、訪問看護の開始時期、サテライト設置状況、機能強化型訪問看護ステーション届出状況、24時間対応体制加算・連絡体制加算届出状況、精神科訪問看護基本療養費届出状況</li> <li>・ 職員数の変化、訪問看護指示書・特別訪問看護指示書の発行医療機関数、精神科訪問看護指示書・精神科特別訪問看護指示書の発行医療機関数</li> </ul> </li> <li>○訪問看護の利用者数・訪問回数等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険別利用者数、訪問回数の変化</li> <li>・ 状態・状況別利用者数の変化（厚生労働大臣の定める疾病等、厚生労働大臣の定める状態等、特別訪問看護指示書の交付、精神科特別訪問看護指示書の交付）</li> <li>・ 診療報酬項目別利用者数・算定回数の変化</li> <li>・ 同一建物内に複数利用者がいる施設数・利用者数の変化</li> </ul> </li> <li>○診療報酬改定による影響等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同一建物居住者に対する訪問看護実施状況の変化等</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者等からの契約申出状況の変化</li> <li>○同一建物居住者に対する訪問看護の課題等</li> <li>・ 同一建物居住者に対する訪問看護実施上の課題</li> <li>○訪問看護の実施状況等</li> <li>・ 居住場所、同一建物内の訪問看護利用者数（このうち調査日の利用者数）、性別、年齢、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、障害高齢者の日常生活自立度、利用者の状態、訪問時間、訪問頻度、複数回訪問の状況、算定項目、訪問看護の種類、指示書の種類</li> <li>○利用者の状況等</li> <li>・ 性別、年齢、同居家族の有無</li> <li>・ 訪問看護の開始時期、訪問看護の提供事業所数、訪問看護を提供している職員の職種</li> <li>・ 在宅療養を続けている原因の病名、訪問看護で提供したケア内容、算定した加算の種類、訪問日数（このうち同一建物の訪問日数、緊急訪問日数）</li> </ul>
<p>(3) 歯科医療機関調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の概要</li> <li>・ 開設主体、標榜診療科、所在地、歯科医師会への入会状況、同一敷地内または隣接の施設・事業所等、施設基準の届出状況、診療内容、職員数・歯科訪問診療に携わる職員数の変化</li> <li>○訪問歯科診療の実施状況等</li> <li>・ 訪問歯科診療の実施時間帯、歯科訪問診療の開始時期、歯科訪問診療実施のきっかけ</li> <li>・ 歯科外来患者総数、歯科訪問診療患者総数、歯科訪問診療を行った日数の変化</li> <li>・ 同一日に同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の人数、要介護度、歯科訪問診療の理由の変化</li> <li>・ 同一日に同一建物で複数人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の人数、要介護度、歯科訪問診療の理由の変化</li> <li>・ 同一建物で同一日に複数患者に歯科訪問診療を実施した居宅・施設数の変化</li> <li>・ 診療報酬項目別の算定回数、算定した場所別施設数</li> <li>・ 1日の歯科訪問診療訪問施設数、歯科訪問診療患者総数、施設患者数、訪問診療体制、患者1人あたりの歯科訪問診療の平均診療時間</li> <li>・ 「文書提供」に関する提供先、提供方法、負担感</li> <li>○診療報酬改定による影響等</li> <li>・ 診療報酬改定前後での歯科訪問診療の状況の変化等</li> <li>・ 事業者との契約締結状況の変化等</li> <li>○同一建物居住者に対する歯科訪問診療の課題等</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>同一建物居住者に対する歯科訪問診療実施上の課題</li> </ul>
(4)保険薬局調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○薬局の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>組織形態、同一法人による薬局店舗数、チェーン薬局、薬剤師会への入会状況、売上高に占める保険調剤売上の割合</li> <li>調剤基本料の種類、基準調剤加算の状況、処方せんの取扱い枚数、処方せんの応需状況、無菌調剤の実施体制等</li> </ul> </li> <li>○在宅患者訪問薬剤管理指導業務の体制整備等 <ul style="list-style-type: none"> <li>在宅患者訪問薬剤管理指導料算定の有無、算定していない理由</li> <li>訪問薬剤管理指導の開始時期、実施のきっかけ、実施理由、実施時間帯、訪問先、患家等に訪問する職員体制等</li> </ul> </li> <li>○在宅患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>来局総患者数</li> <li>在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数、延べ日数、患者1人あたりの訪問時間</li> <li>在宅患者訪問薬剤管理指導料1・2の算定患者数（このうち施設数・施設別患者数）、訪問時間（往復時間、ベッドサイド業務時間）、患者の状態等</li> <li>居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定患者数、訪問時間（往復時間、ベッドサイド業務時間）</li> </ul> </li> <li>○診療報酬改定による影響等 <ul style="list-style-type: none"> <li>診療報酬改定前後での訪問薬剤管理指導の状況の変化等</li> <li>事業者等からの契約申出状況の変化</li> </ul> </li> <li>○同一建物同一日の在宅患者訪問薬剤管理指導における課題等 <ul style="list-style-type: none"> <li>同一建物同一日の在宅患者訪問薬剤管理指導実施上の課題</li> </ul> </li> </ul>
(5)集合住宅調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>開設主体、施設開設時期、施設の種類、特定施設の指定、所在地、同一敷地内または隣接の施設・事業所、定員数、入居者数（男女、年齢、要介護度、がん患者数、認知症の程度、医療処置の必要等）</li> </ul> </li> <li>○訪問診療等の利用状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>訪問診療・往診の利用人数、利用頻度</li> <li>通院介助の実施人数</li> <li>訪問診療・往診の延べ利用者数（このうち往診の利用者数）、1回の訪問で複数人に実施された訪問診療・往診回数、1回の訪問で1人に実施された訪問診療・往診回数</li> <li>訪問診療・往診を行っている病院・診療所数、利用者の多い病院・診療所の概要、利用者の最も多い病院・診療所の訪問診療開始時期</li> <li>訪問して医療サービスを提供した医療機関等（病院・診療所、訪問</li> </ul> </li> </ul>

	<p>看護ステーション、歯科医療機関、保険薬局) の数、延べ訪問回数、利用者数の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問診療を行う医療機関の減少理由、訪問診療の実施がなくなった施設の状況等</li> <li>・ 歯科訪問診療の利用人数、利用頻度</li> <li>・ 歯科訪問診療の延べ利用者数、1回の訪問で複数人に実施された歯科訪問診療回数、1回の訪問で1人に実施された歯科訪問診療回数</li> <li>・ 歯科訪問診療を行う歯科医療機関の減少理由、歯科訪問診療の実施がなくなった施設の状況等</li> <li>・ 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関数、利用者の多い歯科医療機関の概要、利用者の最も多い歯科医療機関の歯科訪問診療開始時期</li> </ul> <p>○訪問診療等に関する変化等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 診療報酬改定前後での訪問診療等の状況の変化等</li> <li>・ 事業者等からの契約申出状況の変化</li> </ul> <p>○訪問診療等の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設における訪問診療等の課題等</li> </ul>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## Ⅱ. 調査の結果

### 1. 回収結果

図表 1 回収の状況

	①発送数	②回収数	③回収率 (②/①)	④有効 回答数	⑤有効 回答率 (④/①)
①医科医療機関調査	2,500	767	30.7%	755	30.2%
日計票 (1日調査)	—	—	—	5,541	—
患者調査	—	—	—	1,569	—
②訪問看護調査	2,000	934	46.7%	920	46.0%
日計票 (1日調査)	—	—	—	6,886	—
利用者調査	—	—	—	1,708	—
③歯科医療機関調査	2,000	1,115	55.8%	1,106	55.3%
④保険薬局調査	1,000	604	60.4%	601	60.1%
⑤集合住宅調査	2,000	807	40.4%	792	39.6%

## 2. 医科医療機関調査

### 【調査対象等】

調査対象：全国の保険医療機関のうち無作為抽出した、

- ①在宅療養支援診療所（在支診）1,500 施設
- ②在宅療養支援病院（在支病）500 施設
- ③在宅時医学総合管理料または特定施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている診療所（①②は除く）500 施設

の計 2,500 施設

回答数：755 施設

日計票（調査日 1 日における医師 1 人の訪問診療実施状況調査）5,541 名

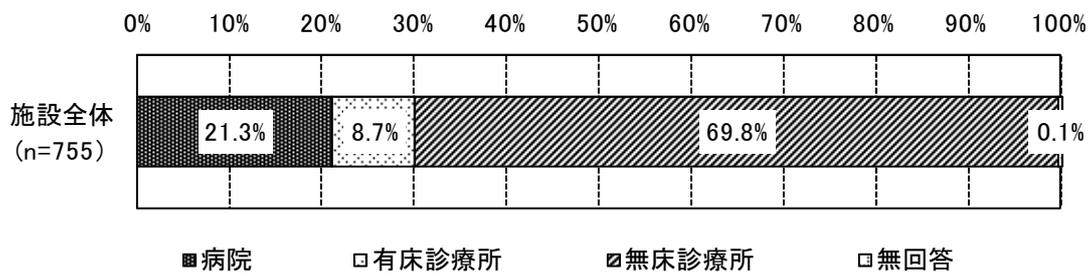
患者票（1 施設につき最大 4 名分）1,569 名

回答者：管理者

### （1）施設の概要

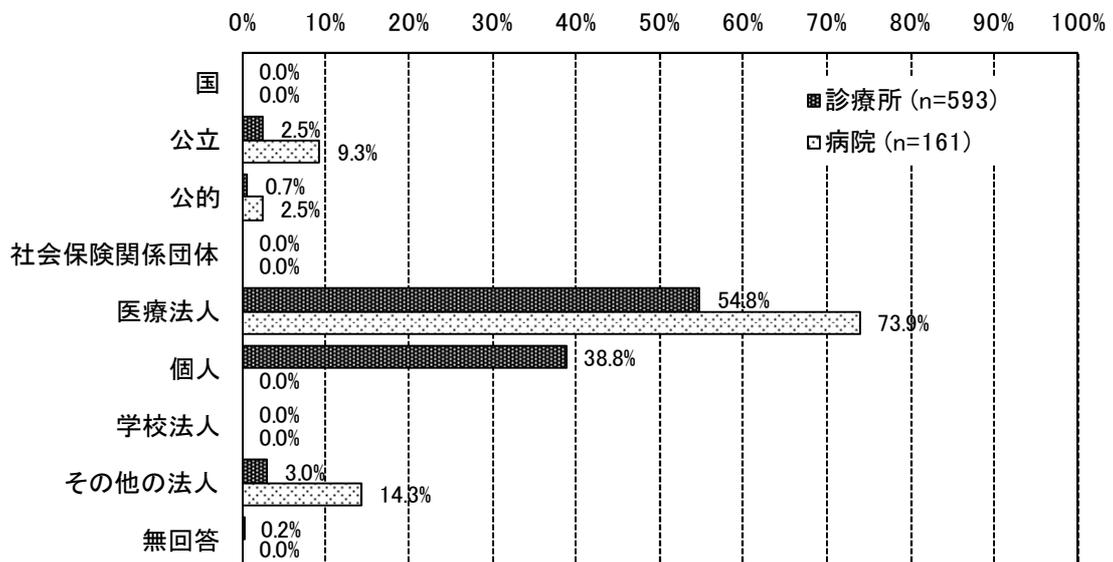
#### ①医療機関の種別

図表 2 医療機関の種別



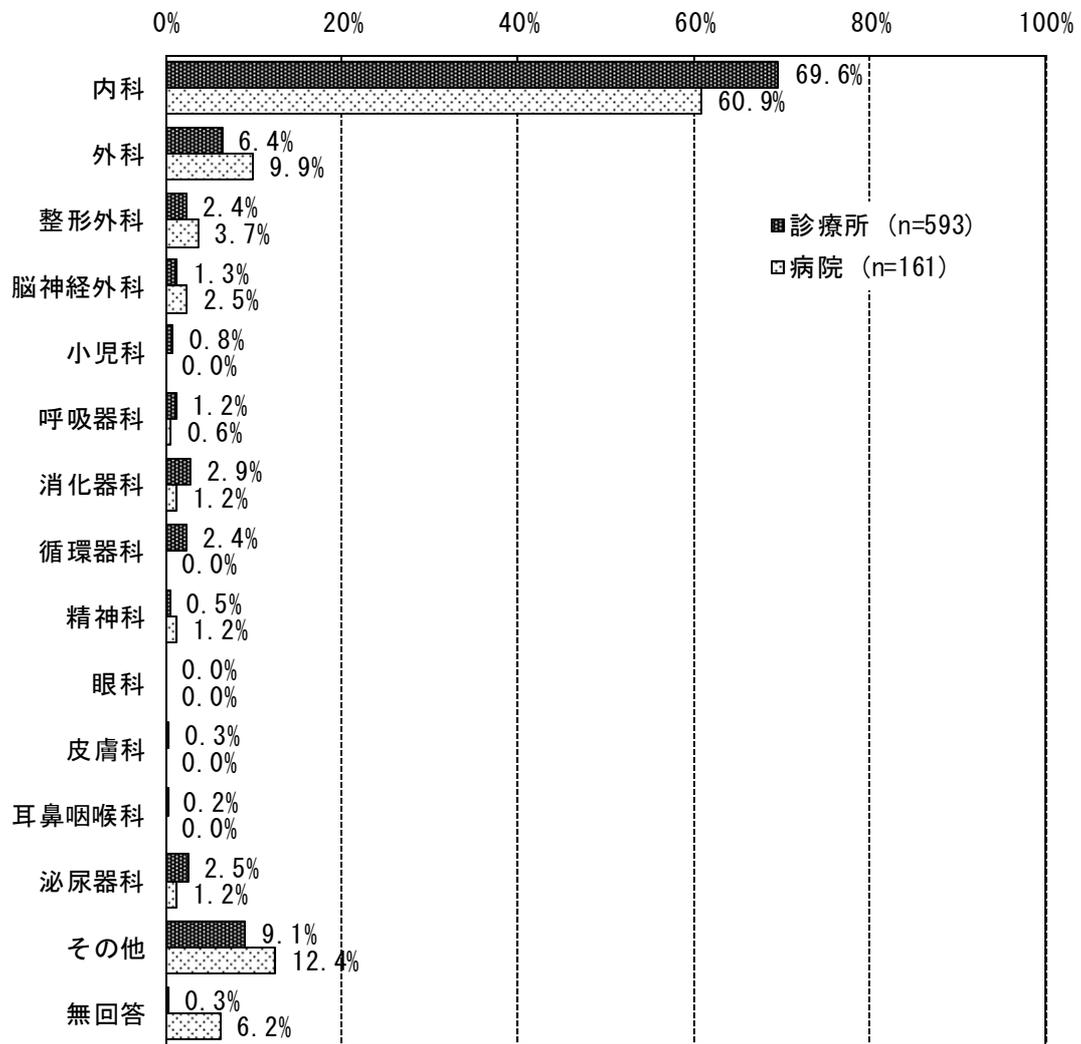
#### ②開設者

図表 3 開設者（単数回答）



③主たる標榜診療科

図表 4 主たる標榜診療科（単数回答）



④許可病床数

図表 5 1 施設あたりの許可病床数

(単位：床)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所 <有床診療所>	65	15.8	5.5	19.0
機能強化型在支診(単独型)	2	19.0	—	19.0
機能強化型在支診(連携型)	13	16.1	5.3	19.0
在支診	32	15.9	5.7	19.0
その他の診療所	14	14.7	6.4	19.0
病院	157	115.9	50.9	111.0
機能強化型在支病(単独型)	35	131.9	49.1	143.0
機能強化型在支病(連携型)	58	118.6	48.3	110.0
在支病	53	107.1	53.3	99.0
その他の病院	9	88.1	51.2	60.0

(注)「診療所」「病院」には、在支診・在支病の状況が不明の施設が含まれている(以下、同様)。

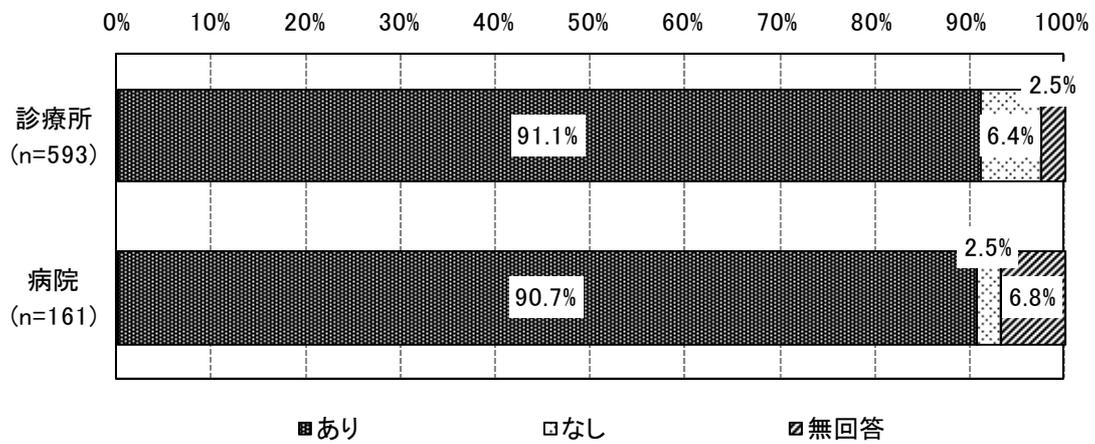
図表 6 1 施設あたりの在宅患者緊急一時入院病床数

(単位：床)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所 <有床診療所>	65	0.2	0.7	0.0
機能強化型在支診(単独型)	2	0.0	—	0.0
機能強化型在支診(連携型)	13	0.7	1.3	0.0
在支診	32	0.2	0.4	0.0
その他の診療所	14	0.0	—	0.0
病院	158	1.1	5.4	0.0
機能強化型在支病(単独型)	35	3.0	11.2	0.0
機能強化型在支病(連携型)	58	0.6	1.3	0.0
在支病	53	0.5	1.4	0.0
その他の病院	10	0.0	—	0.0

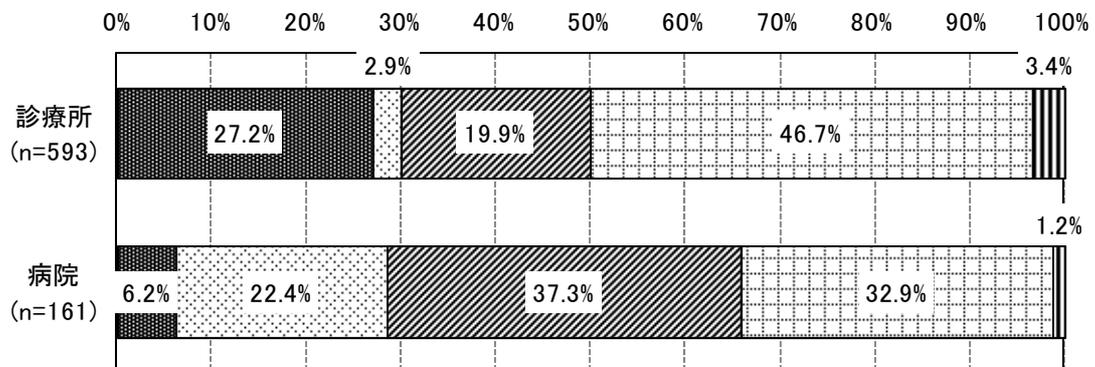
⑤医師会への入会の有無

図表 7 医師会への入会の有無



⑥在支診・在支病の状況

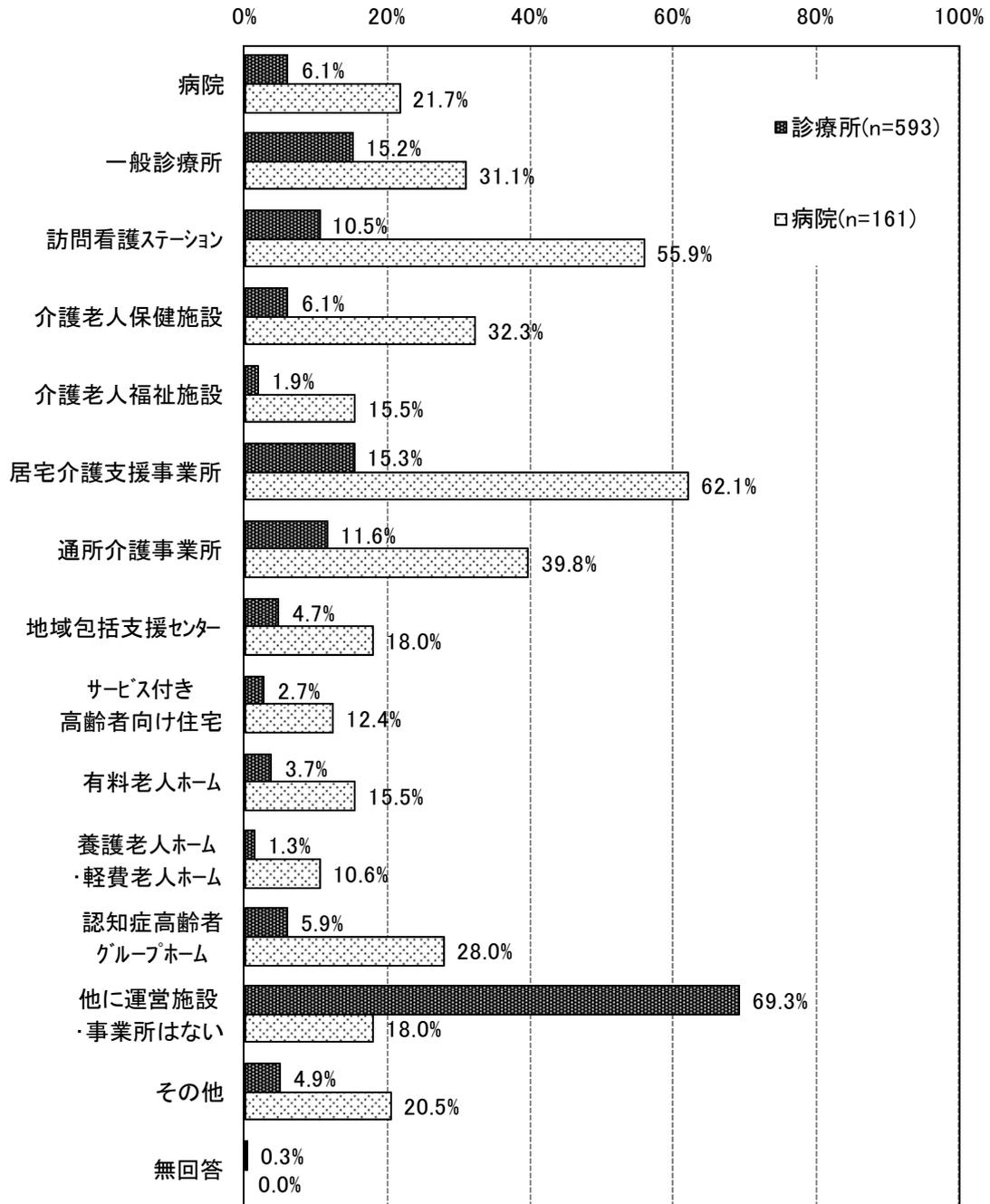
図表 8 在支診・在支病の状況



- 在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院ではない
- ▨ 機能を強化した在宅療養支援診療所・病院(単独型)
- ▩ 機能を強化した在宅療養支援診療所・病院(連携型)
- 上記以外の在宅療養支援診療所・病院
- ▮ 無回答

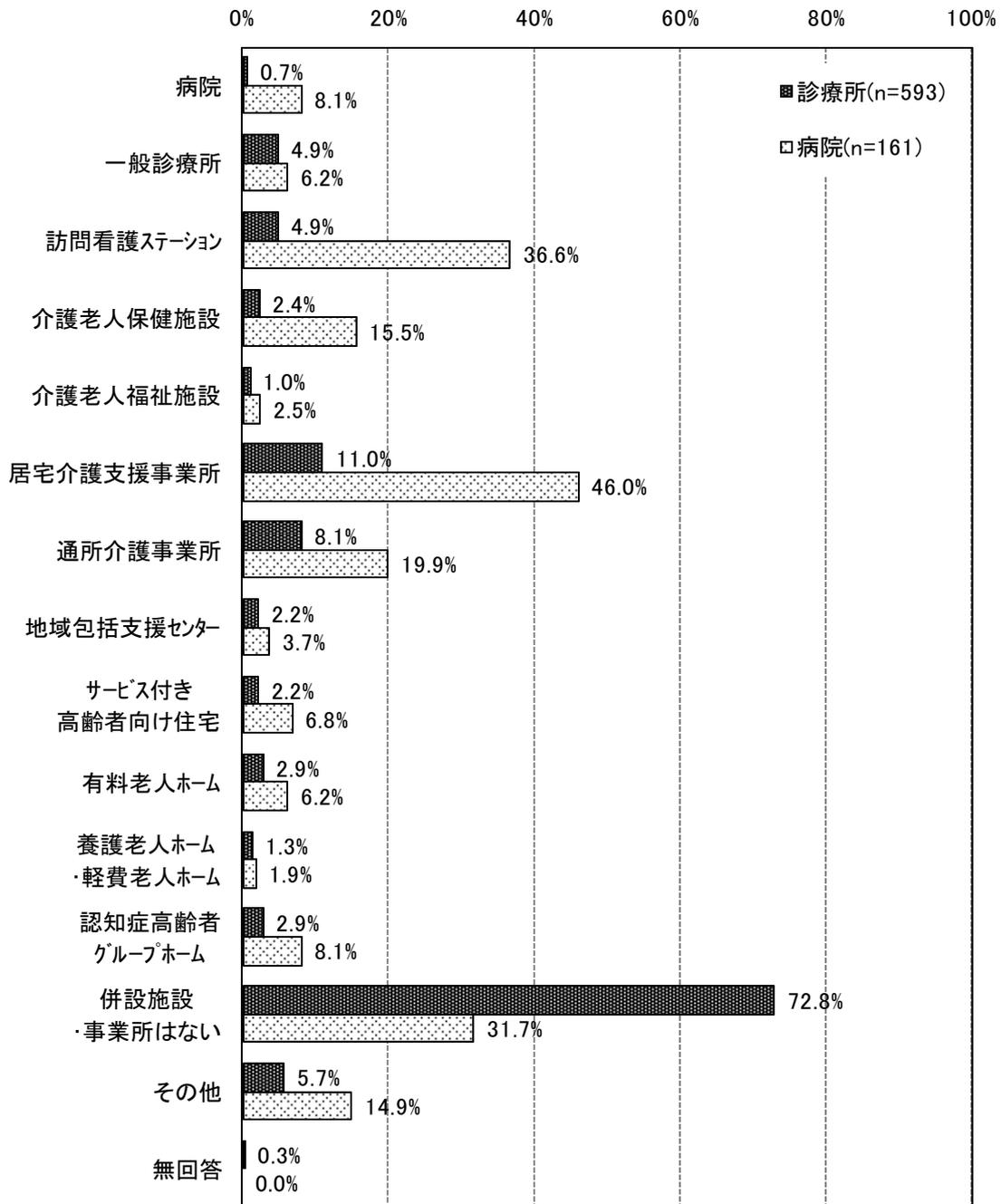
⑦法人・関連法人が運営している施設・事業所

図表 9 法人・関連法人が運営している施設・事業所（複数回答）



⑧同一敷地内または隣接している施設・事業所等

図表 10 同一敷地内または隣接している施設・事業所等（複数回答）



⑨外来患者数

図表 11 1施設あたりの外来患者延べ数【診療所】(n=524)

(単位：人)

	平成 25 年			平成 26 年		
	5 月	6 月	7 月	5 月	6 月	7 月
平均値	1,125.8	1,090.1	1,152.2	1,108.4	1,088.3	1,133.0
標準偏差	1,123.5	1,112.4	1,182.2	1,108.2	1,092.7	1,149.3
中央値	913.5	888.5	942.5	891.5	882.0	920.5
対前年同月比(平均値)	-	-	-	-1.5%	-0.2%	-1.7%

(注)・平成 25 年及び平成 26 年の各 5・6・7 月の 6 か月分についてすべて回答のあった 524 施設を集計対象とした。

・外来延べ患者数=初診+再診の延べ患者数。

図表 12 1施設あたりの外来患者延べ数【病院】(n=152)

(単位：人)

	平成 25 年			平成 26 年		
	5 月	6 月	7 月	5 月	6 月	7 月
平均値	3,751.0	3,562.9	3,862.3	3,643.6	3,585.1	3,814.8
標準偏差	2,643.4	2,530.4	2,775.0	2,559.0	2,557.6	2,724.2
中央値	2,921.5	2,797.5	2,944.5	2,944.5	2,815.0	3,070.0
対前年同月比(平均値)	-	-	-	-2.9%	0.6%	-1.2%

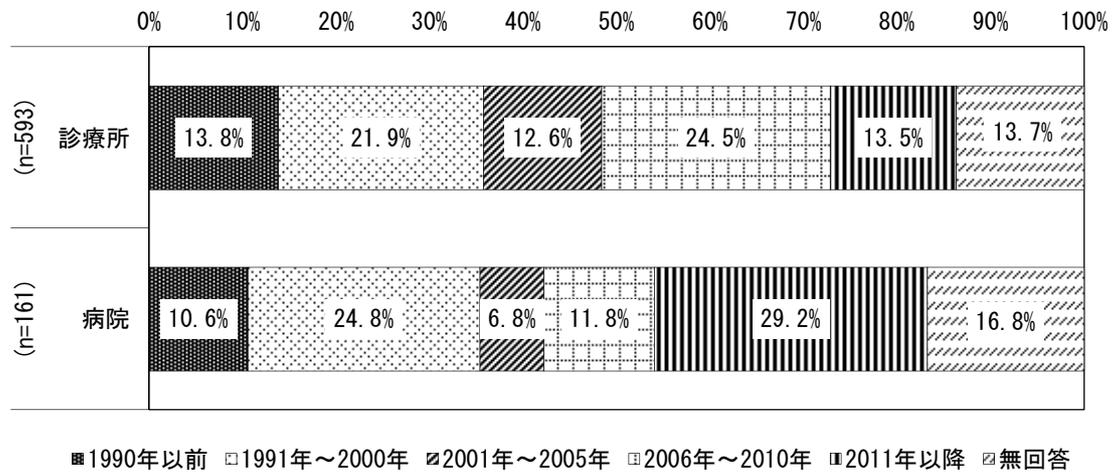
(注)・平成 25 年及び平成 26 年の各 5・6・7 月の 6 か月分についてすべて回答のあった 152 施設を集計対象とした。

・外来延べ患者数=初診+再診の延べ患者数。

(2) 訪問診療の体制等

①訪問診療を開始した時期

図表 13 訪問診療を開始した時期



②訪問診療を担当する医師数

図表 14 訪問診療を担当する医師数

(単位：人)

	施設数 (件)	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月			
		平均値	標準 偏差	中央値	平均値	標準 偏差	中央値	
常勤	診療所	578	1.1	0.6	1.0	1.1	0.8	1.0
	機能強化型在支診(単独型)	16	2.2	1.2	2.0	2.2	1.3	2.0
	機能強化型在支診(連携型)	117	1.3	0.8	1.0	1.4	1.1	1.0
	在支診	269	1.1	0.6	1.0	1.1	0.6	1.0
	その他の診療所	157	0.9	0.4	1.0	0.9	0.4	1.0
	病院	144	2.4	1.5	2.0	2.6	1.7	2.0
	機能強化型在支病(単独型)	34	3.7	1.6	3.5	3.6	1.7	3.0
	機能強化型在支病(連携型)	52	2.0	1.3	2.0	2.5	1.7	2.0
	在支病	47	2.1	1.3	2.0	2.1	1.3	2.0
その他の病院	10	2.1	1.7	1.5	2.0	1.7	1.5	
非常勤	診療所	578	0.3	1.1	0.0	0.4	1.2	0.0
	機能強化型在支診(単独型)	16	0.8	0.9	0.5	0.8	1.0	0.0
	機能強化型在支診(連携型)	117	0.7	1.8	0.0	0.8	2.1	0.0
	在支診	269	0.3	1.0	0.0	0.3	0.9	0.0
	その他の診療所	157	0.1	0.5	0.0	0.1	0.5	0.0
	病院	144	0.5	1.2	0.0	0.6	1.3	0.0
	機能強化型在支病(単独型)	34	0.8	1.6	0.0	0.9	1.5	0.0
	機能強化型在支病(連携型)	52	0.7	1.5	0.0	0.8	1.5	0.0
	在支病	47	0.3	0.5	0.0	0.3	0.7	0.0
その他の病院	10	0.1	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0	

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の常勤・非常勤の人数についてすべて記載のあった施設を集計対象とした。

### ③訪問診療時間

#### 1) 常勤

図表 15 1 か月間の訪問診療時間（常勤職員・平均値）

（単位：時間）

	施設数 (件)	医師	看護職員	その他	全職員 合計時間
診療所	553	37.4	30.5	30.2	98.1
機能強化型在支診(単独型)	13	165.7	112.8	95.5	374.0
機能強化型在支診(連携型)	110	69.0	72.7	95.2	237.0
在支診	259	33.3	22.9	15.9	72.0
その他の診療所	154	15.0	9.4	5.6	30.0
病院	150	43.6	50.5	18.4	112.4
機能強化型在支病(単独型)	33	61.4	65.3	16.4	143.1
機能強化型在支病(連携型)	57	48.7	71.1	21.9	141.7
在支病	49	26.8	25.7	4.2	56.7
その他の病院	10	38.0	10.1	76.3	124.3

(注)・平成26年7月1か月分。

・常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 16 1 か月間の訪問診療時間（常勤医師）

（単位：時間）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	553	37.4	93.8	8.3
機能強化型在支診(単独型)	13	165.7	244.3	30.0
機能強化型在支診(連携型)	110	69.0	105.6	19.8
在支診	259	33.3	91.9	10.5
その他の診療所	154	15.0	45.1	2.0
病院	150	43.6	93.5	15.5
機能強化型在支病(単独型)	33	61.4	88.1	28.3
機能強化型在支病(連携型)	57	48.7	113.3	14.0
在支病	49	26.8	78.2	8.0
その他の病院	10	38.0	42.2	26.0

(注)・平成26年7月1か月分。

・常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 17 1 か月間の訪問診療時間（常勤看護職員）

（単位：時間）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	553	30.5	107.4	1.0
機能強化型在支診(単独型)	13	112.8	273.8	0.0
機能強化型在支診(連携型)	110	72.7	174.2	6.2
在支診	259	22.9	76.7	2.0
その他の診療所	154	9.4	41.1	0.0
病院	150	50.5	127.5	8.8
機能強化型在支病(単独型)	33	65.3	104.8	20.5
機能強化型在支病(連携型)	57	71.1	173.7	10.5
在支病	49	25.7	78.9	6.0
その他の病院	10	10.1	15.0	1.9

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 18 1 か月間の訪問診療時間（常勤その他職員）

（単位：時間）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	553	30.2	131.1	0.0
機能強化型在支診(単独型)	13	95.5	159.7	0.0
機能強化型在支診(連携型)	110	95.2	254.7	0.0
在支診	259	15.9	71.3	0.0
その他の診療所	154	5.6	28.0	0.0
病院	150	18.4	65.6	0.0
機能強化型在支病(単独型)	33	16.4	36.3	0.0
機能強化型在支病(連携型)	57	21.9	44.5	0.0
在支病	49	4.2	10.2	0.0
その他の病院	10	76.3	220.8	0.8

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

2) 非常勤

図表 19 1 か月間の訪問診療時間（非常勤職員・平均値）

（単位：時間）

	施設数 (件)	医師	看護職員	その他	全職員
診療所	546	6.0	3.4	2.9	12.3
機能強化型在支診(単独型)	13	18.8	8.8	0.0	27.5
機能強化型在支診(連携型)	108	15.7	11.3	5.0	32.0
在支診	258	3.5	1.6	4.0	9.1
その他の診療所	150	3.1	0.6	0.0	3.8
病院	149	9.7	9.0	6.3	25.0
機能強化型在支病(単独型)	33	14.7	10.5	11.1	36.3
機能強化型在支病(連携型)	56	14.5	16.8	7.5	38.9
在支病	49	2.8	0.7	1.0	4.5
その他の病院	10	1.2	1.8	9.5	12.5

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・非常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 20 1 か月間の訪問診療時間（非常勤医師）

（単位：時間）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	546	6.0	34.4	0.0
機能強化型在支診(単独型)	13	18.8	40.0	0.0
機能強化型在支診(連携型)	108	15.7	62.5	0.0
在支診	258	3.5	12.5	0.0
その他の診療所	150	3.1	32.0	0.0
病院	149	9.7	26.4	0.0
機能強化型在支病(単独型)	33	14.7	30.3	0.0
機能強化型在支病(連携型)	56	14.5	34.5	0.0
在支病	49	2.8	8.1	0.0
その他の病院	10	1.2	3.8	0.0

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・非常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 21 1 か月間の訪問診療時間（非常勤看護職員）

（単位：時間）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	546	3.4	19.4	0.0
機能強化型在支診(単独型)	13	8.8	30.4	0.0
機能強化型在支診(連携型)	108	11.3	39.3	0.0
在支診	258	1.6	8.1	0.0
その他の診療所	150	0.6	3.5	0.0
病院	149	9.0	46.2	0.0
機能強化型在支病(単独型)	33	10.5	31.6	0.0
機能強化型在支病(連携型)	56	16.8	70.8	0.0
在支病	49	0.7	2.8	0.0
その他の病院	10	1.8	5.7	0.0

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・非常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 22 1 か月間の訪問診療時間（非常勤その他職員）

（単位：時間）

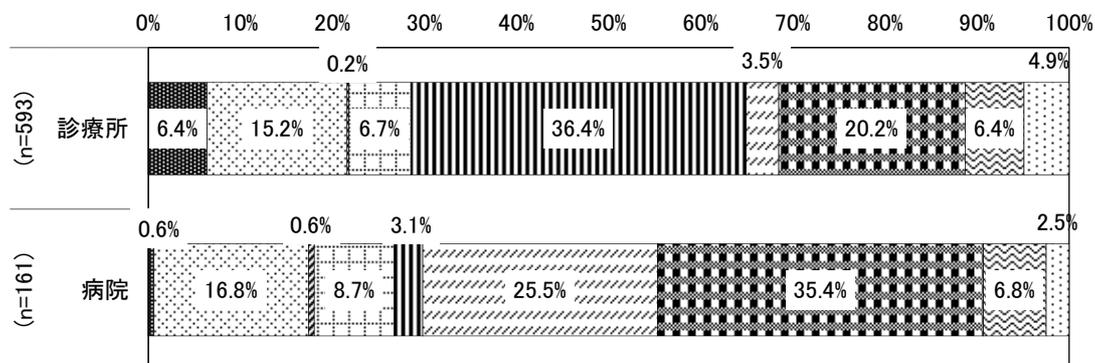
	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	546	2.9	22.0	0.0
機能強化型在支診(単独型)	13	0.0	—	0.0
機能強化型在支診(連携型)	108	5.0	35.1	0.0
在支診	258	4.0	22.4	0.0
その他の診療所	150	0.0	0.2	0.0
病院	149	6.3	34.5	0.0
機能強化型在支病(単独型)	33	11.1	49.7	0.0
機能強化型在支病(連携型)	56	7.5	39.5	0.0
在支病	49	1.0	4.7	0.0
その他の病院	10	9.5	30.0	0.0

(注)・平成 26 年 7 月 1 か月分。

・非常勤職員の訪問診療時間について記載のあった施設を集計対象とした。

④訪問診療を行う時間帯

図表 23 訪問診療を行う時間帯



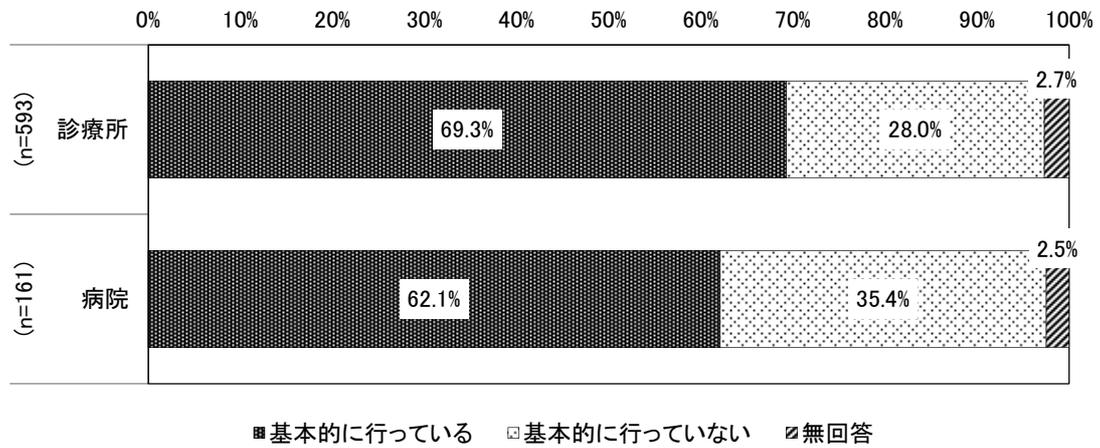
- 訪問診療を中心に行っている
- 午前中は外来診療、午後には訪問診療を行っている
- ▣ 午前中は訪問診療、午後には外来診療を行っている
- ▤ 外来診療時間を調整し訪問診療を行っている
- ▥ 昼休みまたは外来の前後で訪問診療を行っている
- ▦ 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている
- 特定の曜日に訪問診療を行っている
- その他
- 無回答

(注) 上記の凡例の詳細は次の通り。

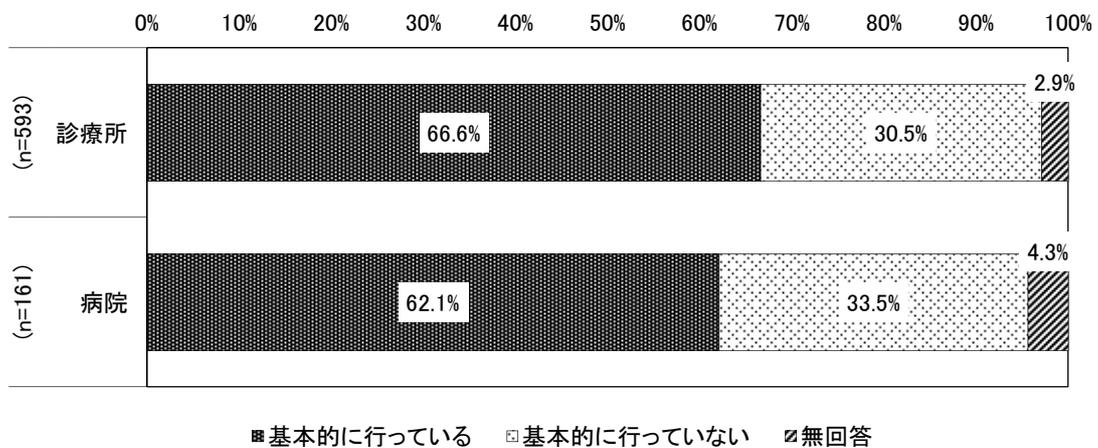
1. 訪問診療を中心に行っている
2. 午前中は外来診療のみを行い、午後には訪問診療を行っている
3. 午前中に訪問診療を行い、午後は外来診療のみを行っている
4. 患者の要望があれば、随時、外来診療の実施時間を調整し訪問診療を行っている
5. 昼休みまたは外来の前後で訪問診療を行っている
6. 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている（医師の複数名体制を敷いている、訪問診療専門部署がある等）
7. 特定の曜日に訪問診療を行っている

⑤休診日・深夜における訪問診療を実施している患者への緊急往診の状況

図表 24 休診日における訪問診療を実施している患者への緊急往診の状況

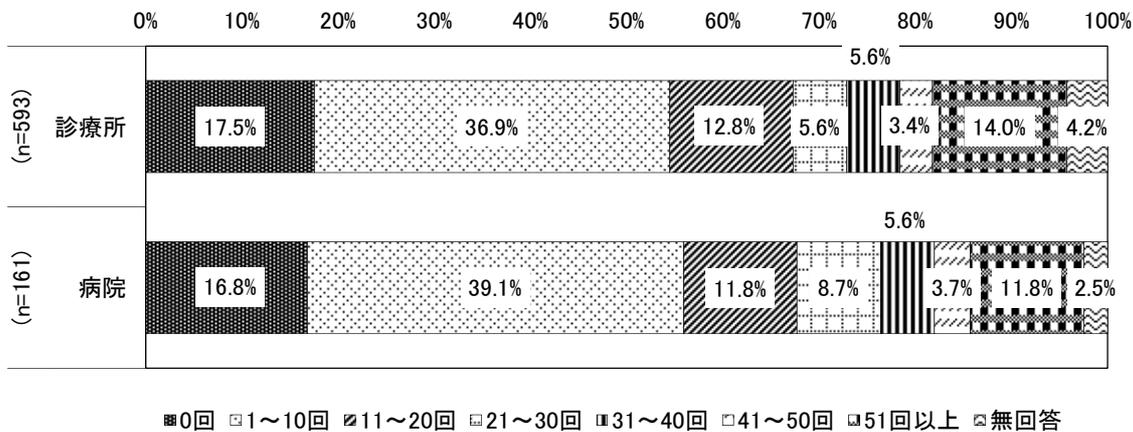


図表 25 深夜における訪問診療を実施している患者への緊急往診の状況



⑥往診を行った回数

図表 26 往診を行った回数別 医療機関分布



(注) 平成 26 年 4 月～7 月の 4 か月間に往診を行った回数。

図表 27 往診を行った回数

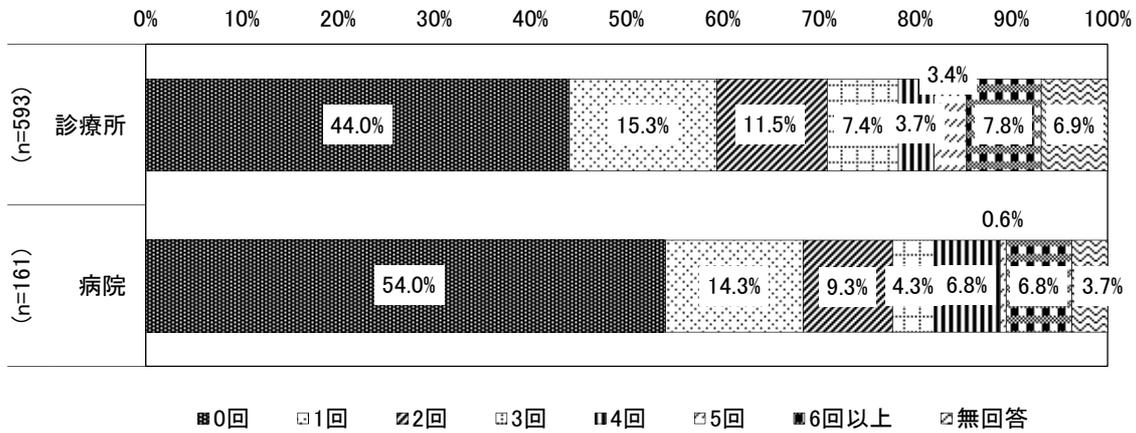
(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	568	27.9	57.8	8.0
機能強化型在支診(単独型)	17	84.9	119.5	31.0
機能強化型在支診(連携型)	116	47.2	74.9	16.5
在支診	270	27.3	54.4	9.0
その他の診療所	157	8.7	17.7	2.0
病院	157	23.7	48.0	6.0
機能強化型在支病(単独型)	36	32.9	40.6	20.5
機能強化型在支病(連携型)	59	24.7	40.7	5.0
在支病	52	17.2	61.6	4.5
その他の病院	9	15.7	25.2	2.0

(注) 平成 26 年 4 月～7 月の 4 か月間に往診を行った回数。

⑦往診のうち、入院に至った回数

図表 28 往診のうち、入院に至った回数別 医療機関分布



(注) 平成 26 年 4 月～7 月の 4 か月間

図表 29 往診のうち、入院に至った回数

(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	552	2.1	4.2	1.0
機能強化型在支診(単独型)	17	2.6	3.1	3.0
機能強化型在支診(連携型)	112	3.8	6.0	2.0
在支診	263	2.0	4.2	1.0
その他の診療所	152	0.9	1.7	0.0
病院	155	1.8	5.1	0.0
機能強化型在支病(単独型)	35	3.8	9.0	2.0
機能強化型在支病(連携型)	59	1.6	3.7	0.0
在支病	52	0.9	2.3	0.0
その他の病院	8	0.6	1.4	0.0

(注) 平成 26 年 4 月～7 月の 4 か月間

⑧ターミナルケア加算を算定した回数

図表 30 ターミナルケア加算を算定した回数

(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	559	4.5	17.2	0.0
機能強化型在支診(単独型)	17	25.3	65.3	2.0
機能強化型在支診(連携型)	113	10.9	24.8	4.0
在支診	267	2.6	6.2	0.0
その他の診療所	154	1.1	4.2	0.0
病院	156	3.1	5.9	0.0
機能強化型在支病(単独型)	35	5.1	6.6	3.0
機能強化型在支病(連携型)	59	3.9	7.3	1.0
在支病	52	0.8	2.0	0.0
その他の病院	9	2.8	3.7	2.0

(注) 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月の 1 年間。

⑨死亡診断加算を算定した回数

図表 31 死亡診断加算を算定した回数

(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
診療所	562	2.5	6.8	0.0
機能強化型在支診(単独型)	17	8.2	13.3	1.0
機能強化型在支診(連携型)	113	3.2	9.2	1.0
在支診	269	2.7	6.5	0.0
その他の診療所	155	1.1	2.8	0.0
病院	154	4.4	15.1	0.5
機能強化型在支病(単独型)	35	5.1	6.6	3.0
機能強化型在支病(連携型)	58	3.0	6.7	0.0
在支病	51	2.1	4.4	0.0
その他の病院	9	22.6	57.3	3.0

(注) 平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月の 1 年間。

(3) 訪問診療の実施状況等

①訪問診療を行った居宅・施設数

図表 32 訪問診療を行った居宅・施設数【診療所】(n=559)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	12.6	25.7	3.0	13.3	27.3	4.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム	0.5	1.2	0.0	0.5	1.2	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設	1.4	4.3	0.0	1.5	5.0	0.0
合計	14.5	27.7	5.0	15.2	29.4	5.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った居宅・施設数。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特医総管を算定した患者数」について記載のあった 559 施設を集計対象とした。

図表 33 訪問診療を行った居宅・施設数【病院】(n=146)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	17.3	30.8	6.5	18.2	31.2	7.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム	0.7	1.6	0.0	0.8	1.6	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設	1.5	3.2	0.0	1.4	2.4	0.0
合計	19.4	31.9	9.0	20.4	32.5	9.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った居宅・施設数。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特医総管を算定した患者数」について記載のあった 146 施設を集計対象とした。

図表 34 訪問診療を行った居宅・施設数（訪問診療の施設類型別）

（単位：か所）

		平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問 件数 が 少 な い 医 療 機 関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	2.0	2.3	1.0	2.3	2.9	1.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	0.0	0.2	0.0	0.1	0.4	0.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	0.1	0.4	0.0	0.1	0.4	0.0
	4) 合計	2.2	2.3	1.0	2.5	3.3	2.0
同 一 建 物 の 訪 問 件 数 が 多 い 医 療 機 関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	6.6	14.9	1.5	7.7	18.2	2.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	1.4	2.2	1.0	1.4	2.1	1.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	3.1	6.9	1.0	3.2	8.0	1.0
	4) 合計	11.1	17.9	5.0	12.2	21.3	5.5
同 一 建 物 以 外 の 訪 問 件 数 が 多 い 医 療 機 関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	34.6	37.8	23.0	35.7	39.2	23.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	0.5	0.9	0.0	0.5	0.9	0.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	1.9	3.1	1.0	1.9	3.2	1.0
	4) 合計	37.0	40.1	25.0	38.2	41.6	24.0

（注）訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関（n=304）
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の患者割合が 70%を超えている医療機関（n=176）
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の患者割合が 70%以下の医療機関（n=225）

②訪問診療を実施した患者数

図表 35 訪問診療を実施した患者数【診療所】(n=559)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない 居宅・居住施設	12.6	25.7	3.0	13.3	27.3	4.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いる特定施設又は特別養護老人ホーム	10.3	36.9	0.0	10.4	39.4	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いるその他の居住施設	13.3	42.7	0.0	13.1	42.6	0.0
合計	36.2	73.6	11.0	36.9	75.1	12.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った患者数。  
 ・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特  
 医総管を算定した患者数」について記載のあった 559 施設を集計対象とした。

図表 36 訪問診療を実施した患者数【病院】(n=146)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない 居宅・居住施設	17.3	30.8	6.5	18.2	31.2	7.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いる特定施設又は特別養護老人ホーム	13.8	56.0	0.0	16.2	60.0	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いるその他の居住施設	10.5	18.9	0.0	12.7	22.7	0.0
合計	41.6	66.2	25.0	47.1	71.2	27.5

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った患者数。  
 ・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特  
 医総管を算定した患者数」について記載のあった 146 施設を集計対象とした。

図表 37 訪問診療を実施した患者数（訪問診療の施設類型別）

（単位：人）

		平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問件数が少ない 医療機関	1) 1 人の対象患者の居宅・ 居住施設	2.0	2.3	1.0	2.3	2.9	1.0
	2) 2 人以上の対象患者の いる特定施設等	0.1	0.7	0.0	0.8	5.2	0.0
	3) 2 人以上の対象患者の いるその他の居住施設	0.4	1.4	0.0	0.7	3.7	0.0
	4) 合計	2.5	2.7	2.0	3.7	8.3	2.0
同一建物の訪問件数 が多い医療機関	1) 1 人の対象患者の居宅・ 居住施設	6.6	14.9	1.5	7.7	18.2	2.0
	2) 2 人以上の対象患者の いる特定施設等	38.3	76.2	11.0	39.2	82.1	13.0
	3) 2 人以上の対象患者の いるその他の居住施設	37.0	67.1	18.0	37.8	68.5	16.0
	4) 合計	81.9	109.8	47.0	84.8	114.7	48.5
同一建物以外の訪問 件数が多い医療機関	1) 1 人の対象患者の居宅・ 居住施設	34.6	37.8	23.0	35.7	39.2	23.0
	2) 2 人以上の対象患者の いる特定施設等	4.5	9.8	0.0	4.8	10.0	0.0
	3) 2 人以上の対象患者の いるその他の居住施設	10.5	24.1	2.0	10.4	21.6	2.0
	4) 合計	49.6	59.5	29.0	50.9	59.6	31.0

（注）訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関（n=304）
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関（n=176）
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関（n=225）

③在総管・特医総管を算定した患者数

図表 38 在総管・特医総管を算定した患者数【診療所】(n=559)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない 居宅・居住施設	9.2	22.3	1.0	9.7	23.8	2.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いる特定施設又は特別養護老人ホーム	6.6	26.5	0.0	6.3	23.8	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いるその他の居住施設	10.0	29.3	0.0	9.6	27.5	0.0
合計	25.9	55.8	4.0	25.6	54.5	4.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に在総管・特医総管を算定した患者数。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特医総管を算定した患者数」について記載のあった 559 施設を集計対象とした。

図表 39 在総管・特医総管を算定した患者数【病院】(n=146)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない 居宅・居住施設	8.7	26.8	0.0	9.7	26.5	1.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いる特定施設又は特別養護老人ホーム	7.7	26.5	0.0	9.3	30.0	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えて いるその他の居住施設	6.7	15.4	0.0	8.7	19.0	0.0
合計	23.0	45.2	4.0	27.7	48.8	7.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に在総管・特医総管を算定した患者数。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の 1 か月間に訪問した「居宅・施設数」、「患者数」、「在総管・特医総管を算定した患者数」について記載のあった 146 施設を集計対象とした。

#### ④施設への訪問回数

図表 40 居宅・施設への訪問回数【診療所】(n=545)

(単位：回)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	22.7	51.7	4.0	29.4	63.0	8.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム	2.5	9.2	0.0	3.9	14.7	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設	4.5	12.6	0.0	7.4	22.5	0.0
合計	29.7	58.4	9.0	40.7	77.7	13.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った患者の居宅・施設への訪問回数。  
 ここでの訪問回数とは、施設単位での訪問回数であり、同一日に複数の患者を一度訪問診療した場合、「1 回」と数えている。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月について記載のあった 545 施設を集計対象とした。

図表 41 居宅・施設への訪問回数【病院】(n=143)

(単位：回)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	27.7	84.4	6.0	35.1	88.1	10.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム	6.0	50.0	0.0	8.7	55.2	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設	4.6	10.9	0.0	7.5	19.7	0.0
合計	38.3	100.9	11.0	51.3	115.2	21.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各 1 か月間に訪問診療を行った患者の居宅・施設への訪問回数。  
 ここでの訪問回数とは、施設単位での訪問回数であり、同一日に複数の患者を一度訪問診療した場合、「1 回」と数えている。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月について記載のあった 143 施設を集計対象とした。

図表 42 居宅・施設への訪問回数（訪問診療の施設類型別）

（単位：回）

		平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問件数が少ない 医療機関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	3.9	5.4	2.0	5.0	7.3	2.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	0.2	1.2	0.0	1.0	8.5	0.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	0.3	1.2	0.0	0.7	3.1	0.0
	4) 合計	4.5	5.6	2.0	6.7	12.4	3.0
同一建物の訪問件数が多い 医療機関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	10.6	31.0	1.0	15.9	40.2	4.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	10.8	47.6	3.0	14.6	53.8	4.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	10.5	19.9	4.0	17.4	35.5	4.0
	4) 合計	31.9	63.6	13.0	48.0	87.2	22.0
同一建物以外の訪問件数が多い 医療機関	1) 1人の対象患者の居宅・居住施設	60.8	92.1	32.0	77.4	101.3	45.0
	2) 2人以上の対象患者のいる特定施設等	1.6	3.2	0.0	2.5	6.3	0.0
	3) 2人以上の対象患者のいるその他の居住施設	5.5	10.5	2.0	8.3	18.9	2.0
	4) 合計	67.9	98.1	36.0	88.2	116.1	53.0

（注）訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関（n=297）
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関（n=172）
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関（n=219）

⑤平成 26 年 3 月時点では在総管・特医総管を算定していたが、現在は算定していない患者

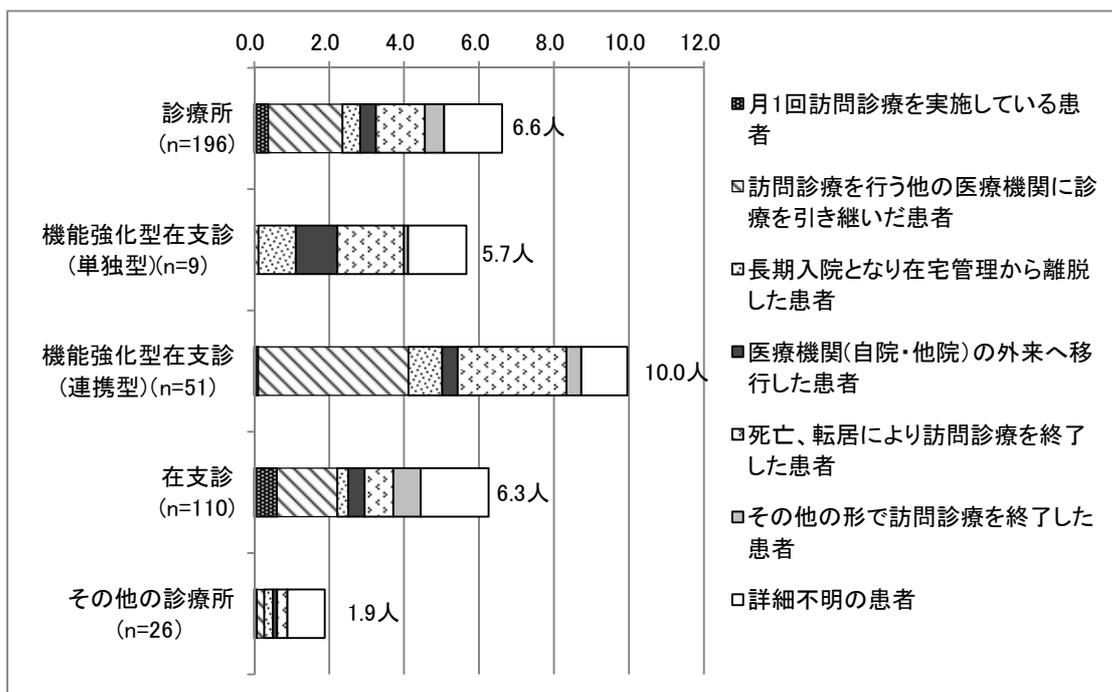
図表 43 平成 26 年 3 月時点では在総管・特医総管を算定していたが、平成 26 年 7 月末現在は算定していない患者数（対象患者が 1 人以上いた施設）

（単位：人）

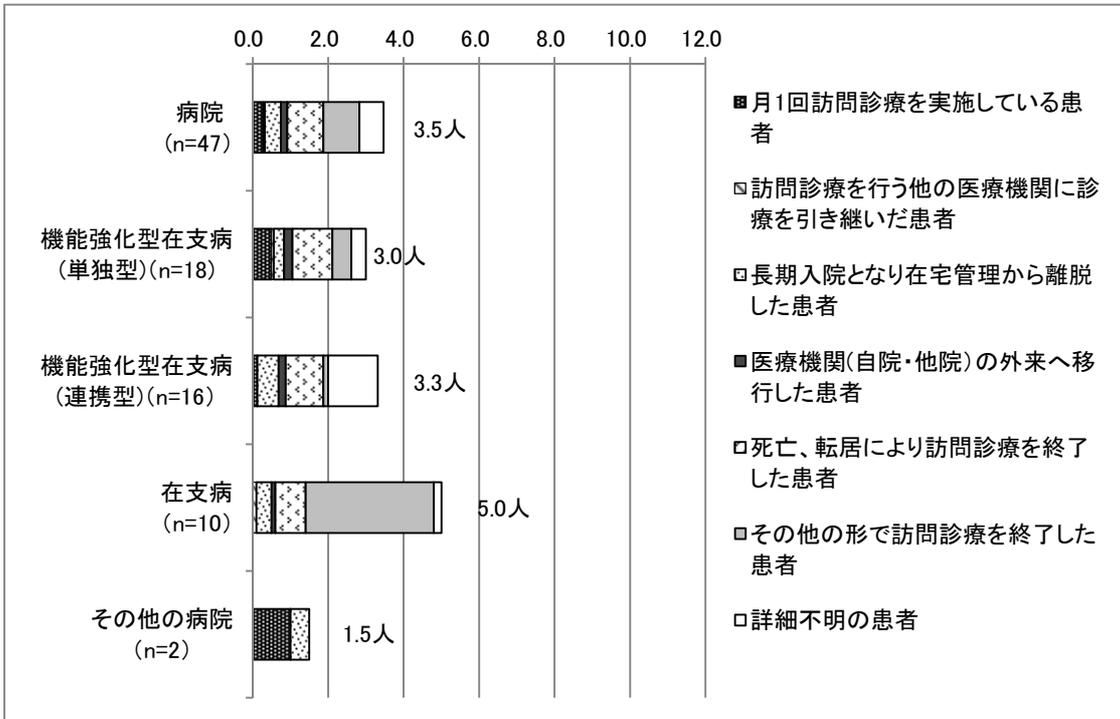
	施設数 (件)	在総管・特医総管を算定してい ない患者数			左記のうち、居住系施設に入居 している患者数		
		平均値	標準 偏差	中央値	平均値	標準 偏差	中央値
診療所	196	11.3	23.2	4.0	6.6	16.7	1.0
機能強化型在支診(単独型)	9	12.4	14.3	4.0	5.7	8.3	1.0
機能強化型在支診(連携型)	51	19.8	37.2	8.0	10.0	22.7	2.0
在支診	110	9.0	15.9	3.0	6.3	15.6	1.0
その他の診療所	26	4.0	5.0	2.0	1.9	4.6	0.0
病院	47	7.1	7.2	5.0	3.5	6.0	2.0
機能強化型在支病(単独型)	18	7.4	7.0	5.0	3.0	4.4	0.5
機能強化型在支病(連携型)	16	7.6	6.1	6.5	3.3	4.9	2.0
在支病	10	6.8	10.1	3.0	5.0	10.0	1.5
その他の病院	2	4.0	1.4	4.0	1.5	2.1	1.5

図表 44 平成 26 年 3 月時点では在総管・特医総管を算定していたが、平成 26 年 7 月末現在は算定していない患者のうち居住系施設に入居している患者の状況【診療所】

1 施設あたりの平均患者数



図表 45 平成 26 年 3 月時点では在総管・特医総管を算定していたが、  
 現在は算定していない患者のうち居住系施設に入居している患者の状況【病院】  
 1 施設あたりの平均患者数



(4) 1日における医師1人の訪問診療の状況等(1日調査、日計票)

- ・平成26年8月18日(月)～8月31日(日)の2週間のうち、訪問診療を実施した患者数が最も多かった1日を調査日とした。
- ・訪問診療を実施している医師が2名以上の場合、1日の訪問診療患者数が最も多い医師1人について、当該医師が調査日に訪問診療を実施した患者全員分を記入していただいた。
- ・結果、591施設より5,541人分の訪問診療患者の状況について回答を得られた。
- ・ここでは、「同一建物患者」とは、同一日に同一建物内に当該患者以外にも同じ医療機関の訪問診療を受けた人がいる患者、「非同一建物患者」とは、当該患者以外に同一日に同一建物内に同じ医療機関の訪問診療を受けた人がいない患者を指す。

①調査対象となった医師1名の1日における訪問診療の状況

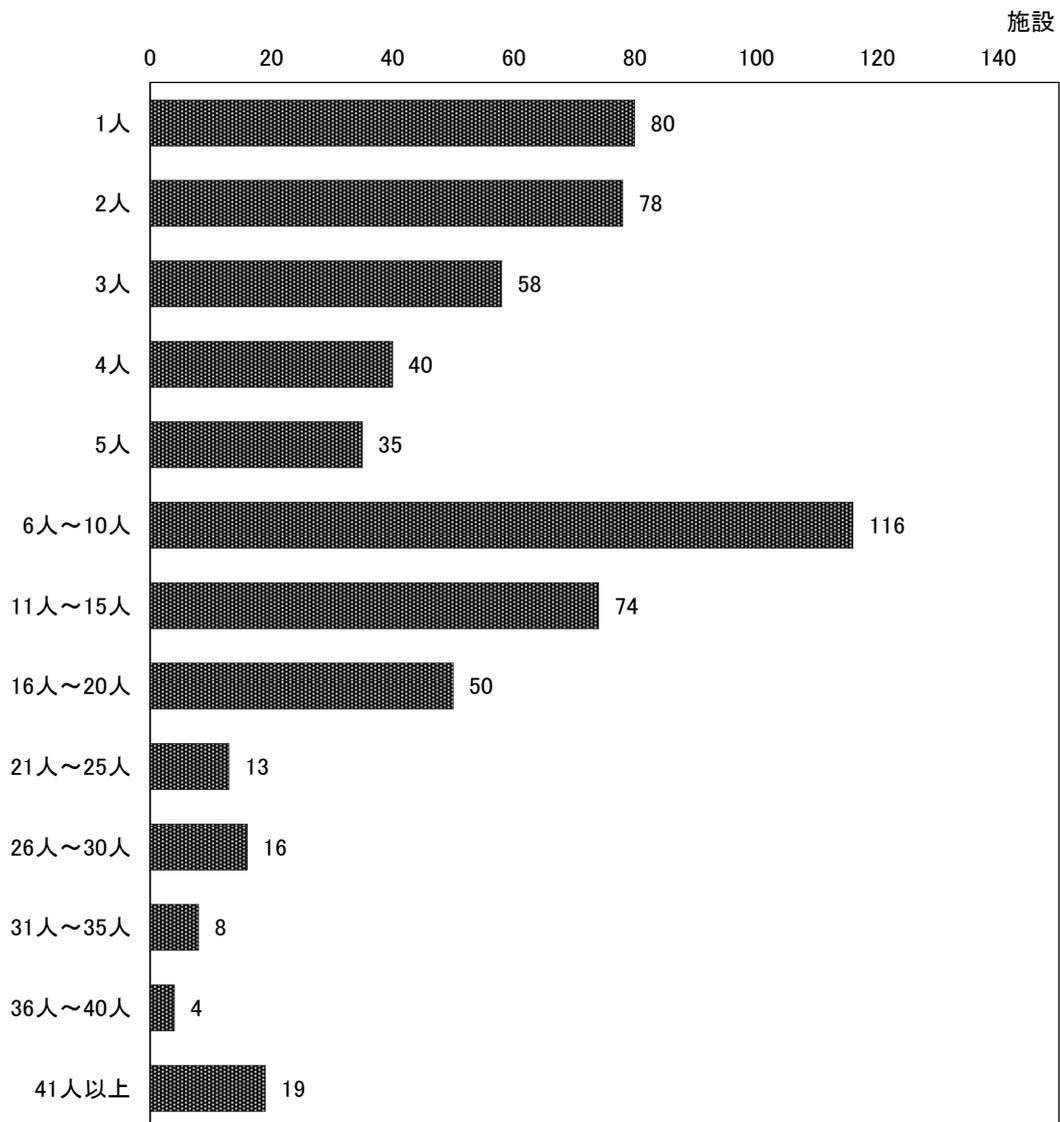
図表 46 調査対象となった医師1名の1日の訪問診療患者数(医療機関数ベース、n=591)

(単位:人)

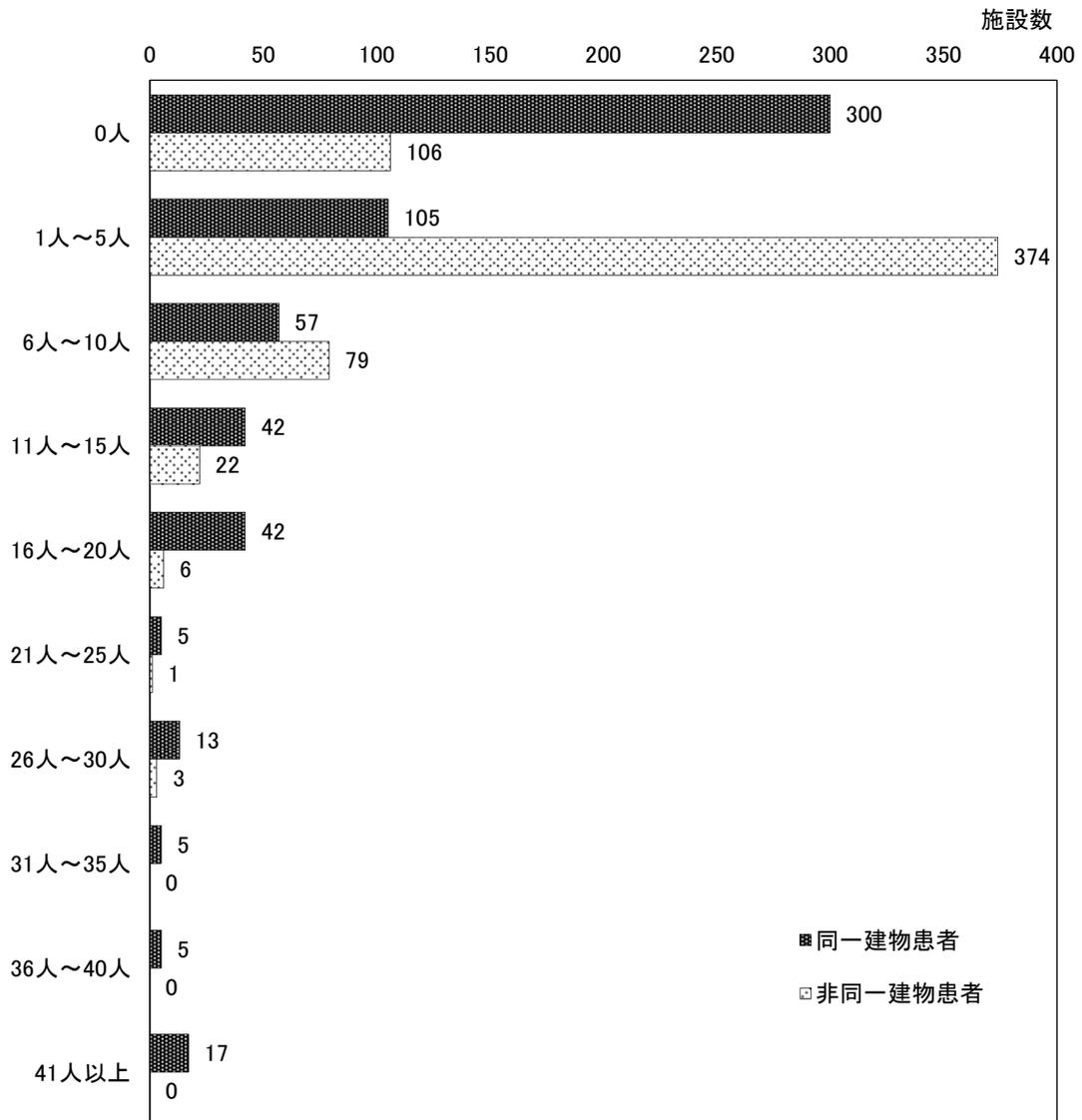
	総患者数	1施設あたり				
		平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
全患者	5,541	9.4	10.3	6	50	1
(うち)同一建物患者	3,617	6.1	10.6	0	50	0
(うち)非同一建物患者	1,924	3.3	3.9	2	30	0

(注) 訪問診療を実施した患者数についての記載は最大50人とした。50人分を記載した施設は10施設あったことから、実際には、同一日の訪問診療患者数の最大値は50を超える可能性がある。

図表 47 調査対象となった医師 1 名の 1 日の訪問診療患者数別 医療機関数  
 (医療機関数ベース、n=591)

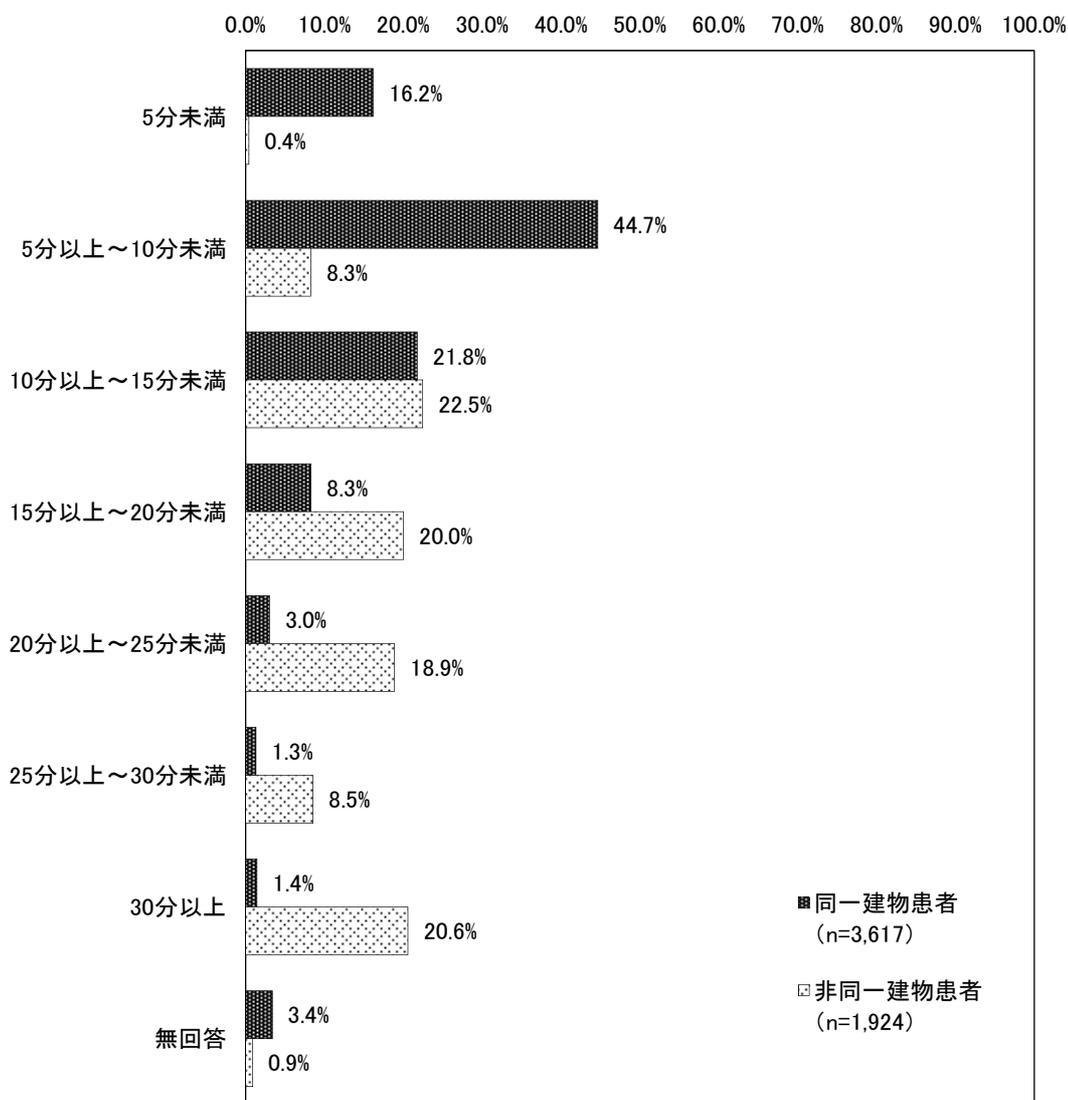


図表 48 調査対象となった医師 1 名の 1 日の訪問診療患者数別  
 (同一・非同一建物別) 医療機関数 (医療機関数ベース、n=591)



②訪問診療の診療時間

図表 49 患者 1 人あたりの訪問診療時の診療時間（患者数ベース）



(注) 訪問診療時の診療時間には、患家等での滞在時間の他、滞在時間以外にカルテの記録や処方せんの発行、介護職員との事前の打ち合わせ（情報共有の時間）などの時間も含まれる。

図表 50 患者 1 人あたりの訪問診療時の診療時間（患者数ベース）

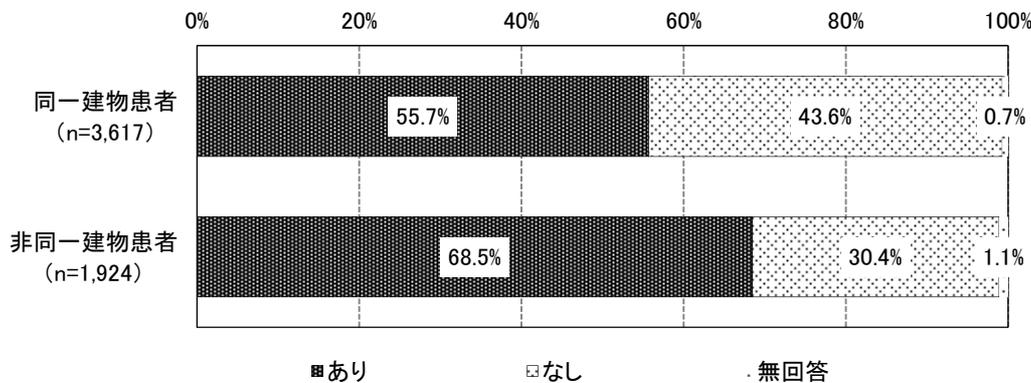
(単位：分)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	5,402	13.7	12.5	10.0
同一建物患者	3,495	9.2	6.4	7.5
非同一建物患者	1,907	21.9	16.2	19.0

(注) 訪問診療時の診療時間には、患家等での滞在時間の他、滞在時間以外にカルテの記録や処方せんの発行、介護職員との事前の打ち合わせ（情報共有の時間）などの時間も含まれる。

③同一日訪問診療における看護師の同行の有無

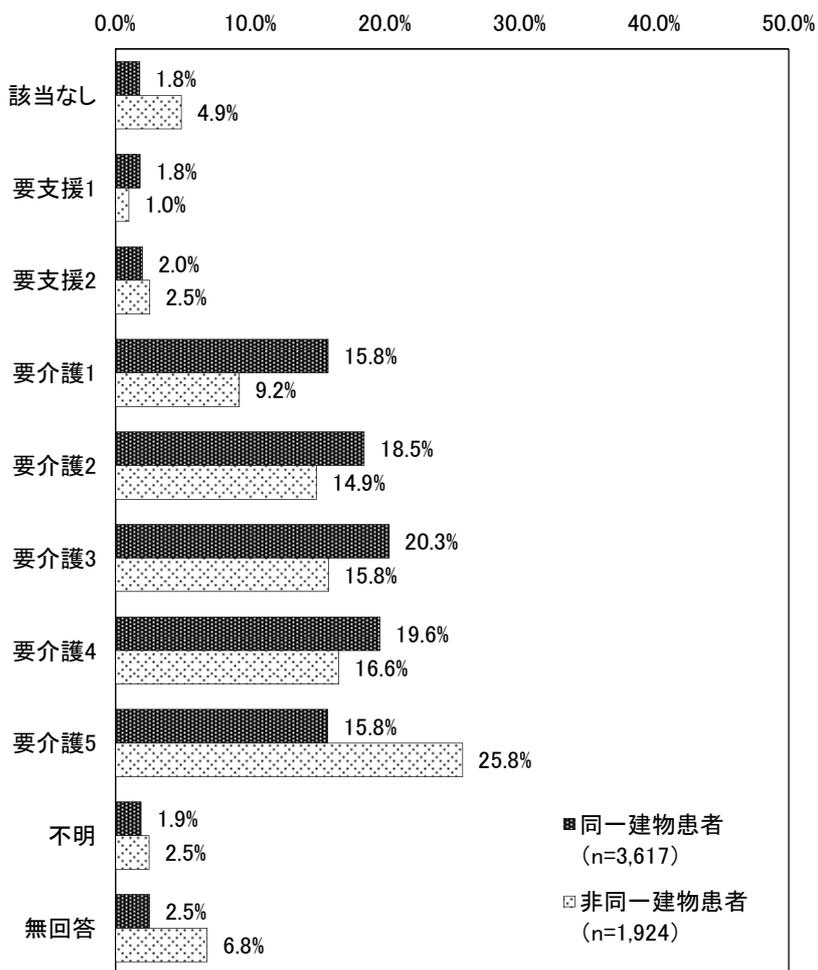
図表 51 同一日訪問診療における看護師の同行の有無



④訪問診療を利用した患者の状況等

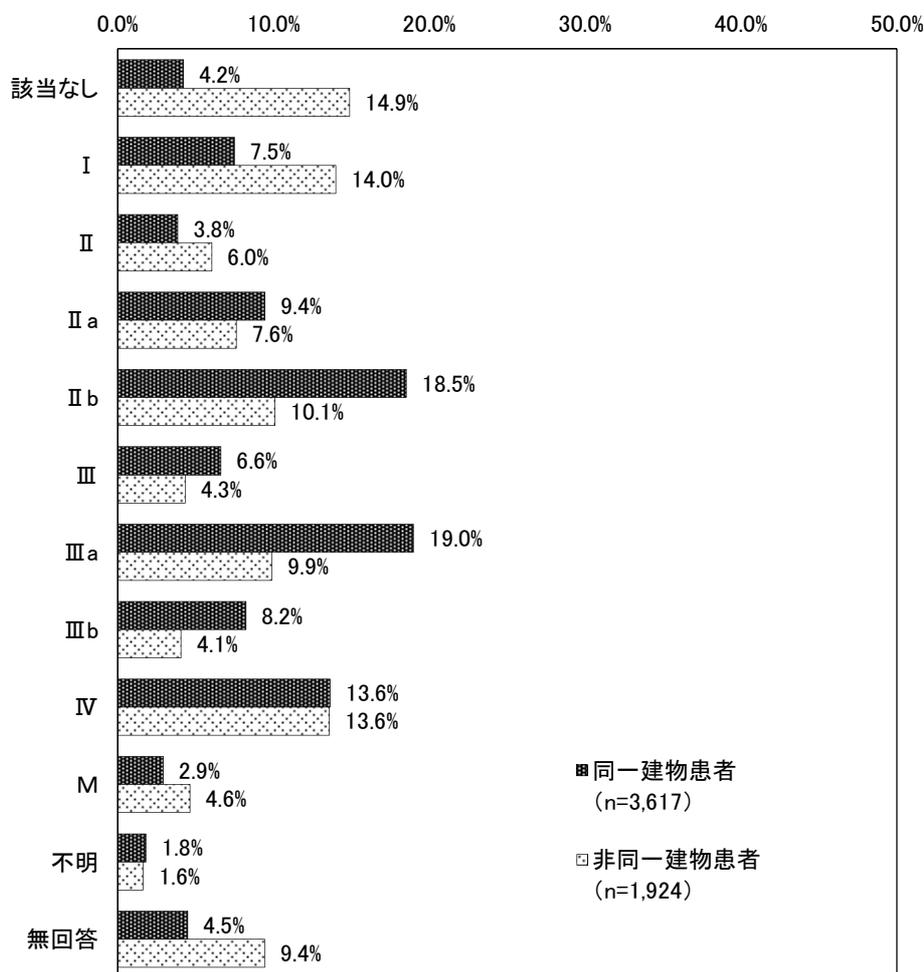
1) 要介護度

図表 52 要介護度（患者数ベース）



## 2) 認知症高齢者の日常生活自立度

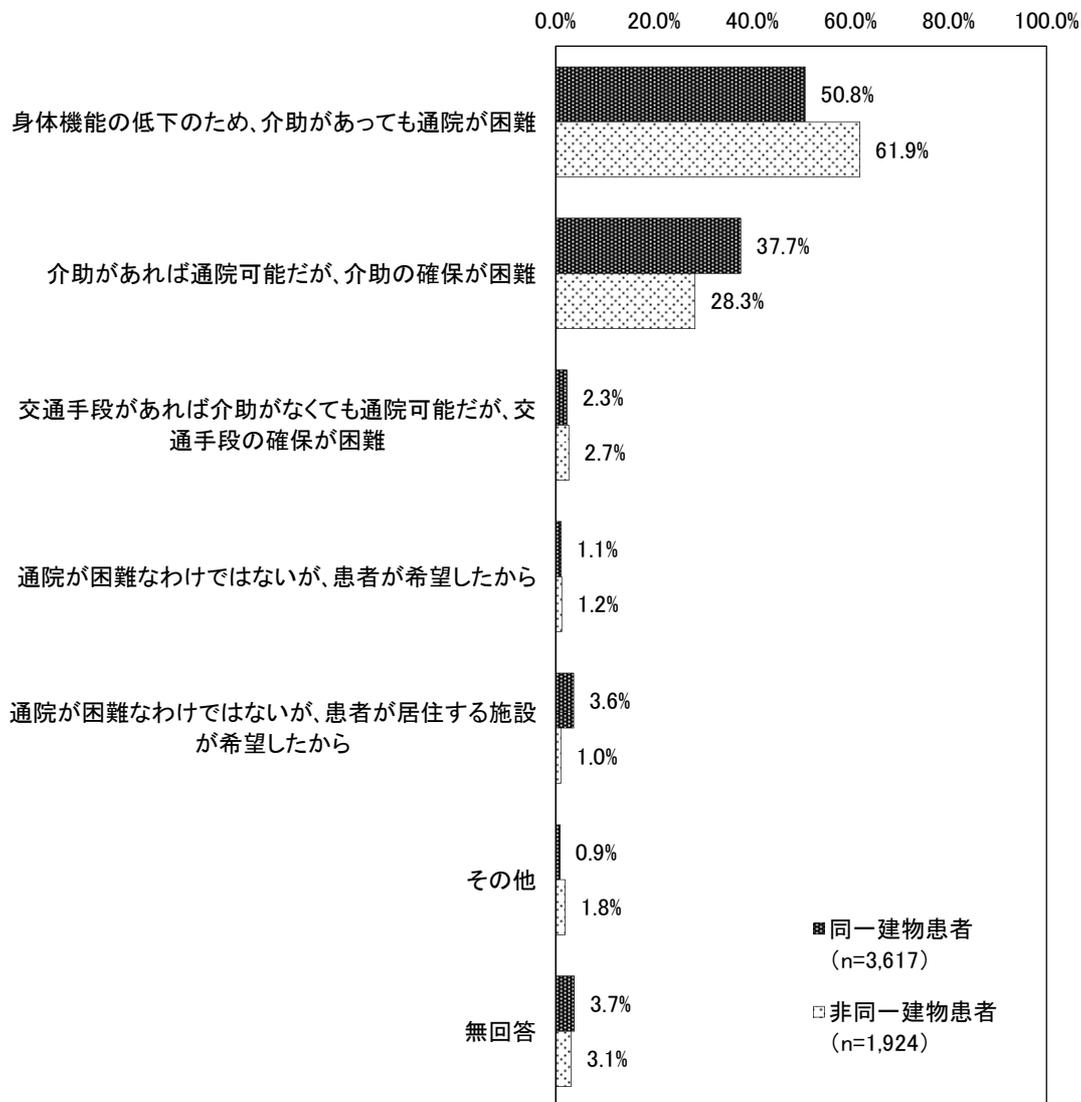
図表 53 認知症高齢者の日常生活自立度（患者数ベース）



ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応答や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない・時間がかかる。 やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

3) 訪問診療を行っている理由

図表 54 訪問診療を行っている理由（患者数ベース、単数回答）



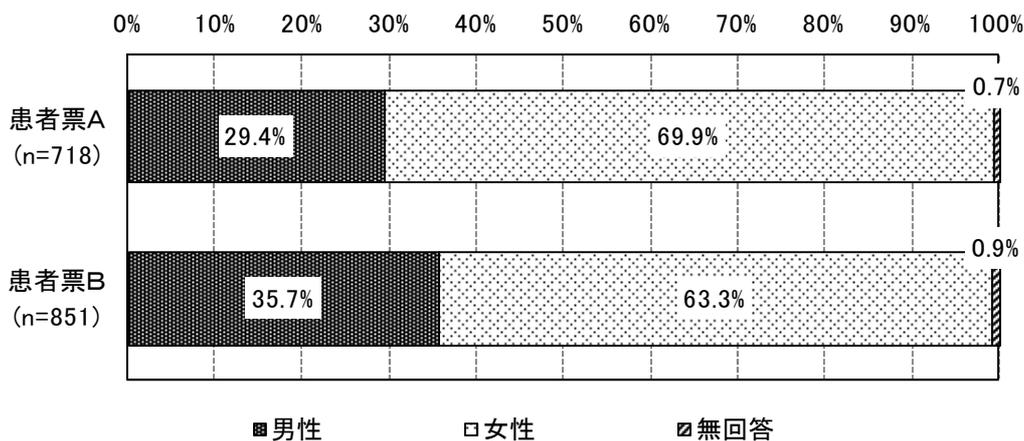
(5) 訪問診療を受けている患者の状況等 (「患者調査」)

- ・平成 26 年 8 月 18 日 (月) ~8 月 31 日 (日) の 2 週間のうち、訪問診療を実施した患者数が最も多かった 1 日を調査日とした。
- ・調査日に訪問診療を実施した患者のうち、無作為抽出法により、以下に該当する患者 2 名分について患者票を記入していただいた。
  - ✓ **患者票 A**: 1 つの居住施設 (同一建物) 内に自院の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者 (調査日とは別の日に同一建物内の別の患者に訪問診療を実施している場合も含む)。
  - ✓ **患者票 B**: 1 つの居住施設 (同一建物) 内に自院の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者。
- ・調査日に対象患者が 2 名いない場合は、翌日以降、訪問診療を実施した患者の中から 2 名になるまで最大 8 月 31 日まで延長して対象期間とした。したがって、患者票 A、患者票 B とともに 1 施設につき最大 2 名分 (計 4 名分) を記入していただいた。
- ・結果、572 施設より 1,569 人分の患者票を回収することができた。

①基本属性等

1) 性別

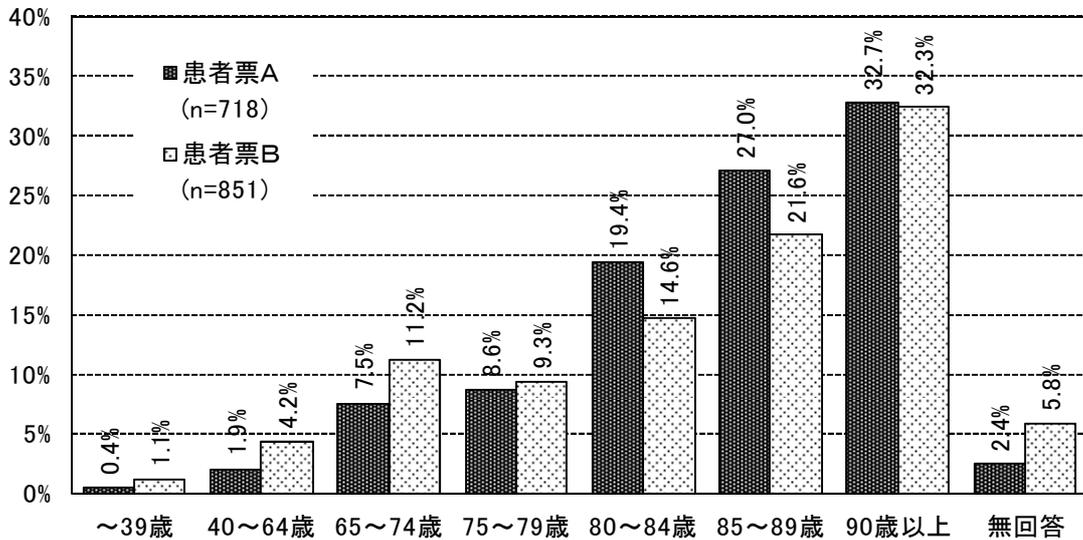
図表 55 性別



(注) 患者票 A : 同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票 B : 同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

2) 年齢

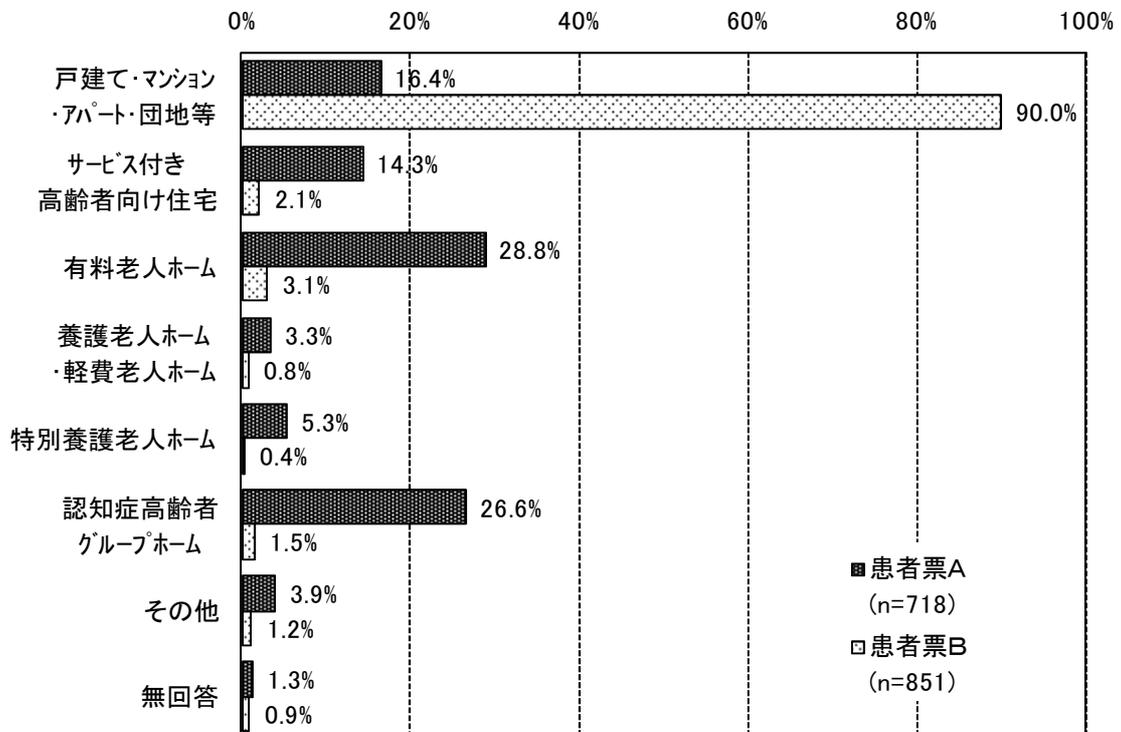
図表 56 年齢



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

3) 居住場所

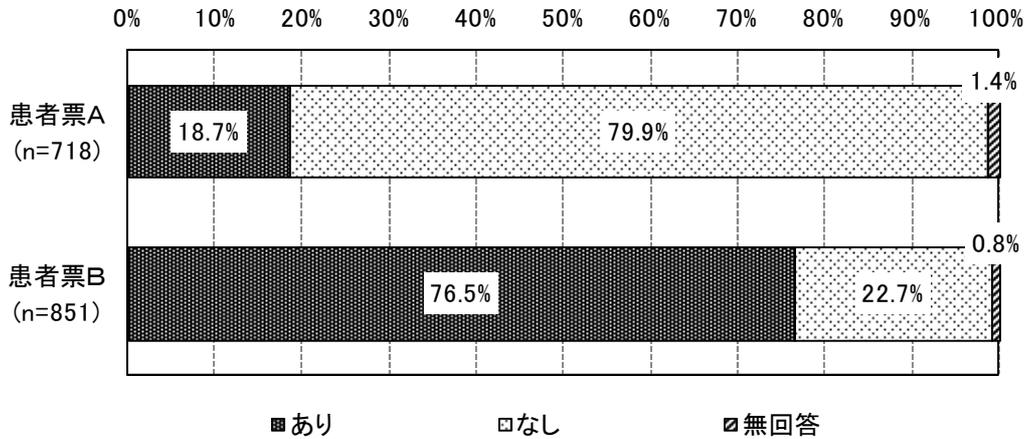
図表 57 居住場所



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

4) 同居家族の有無

図表 58 同居家族の有無

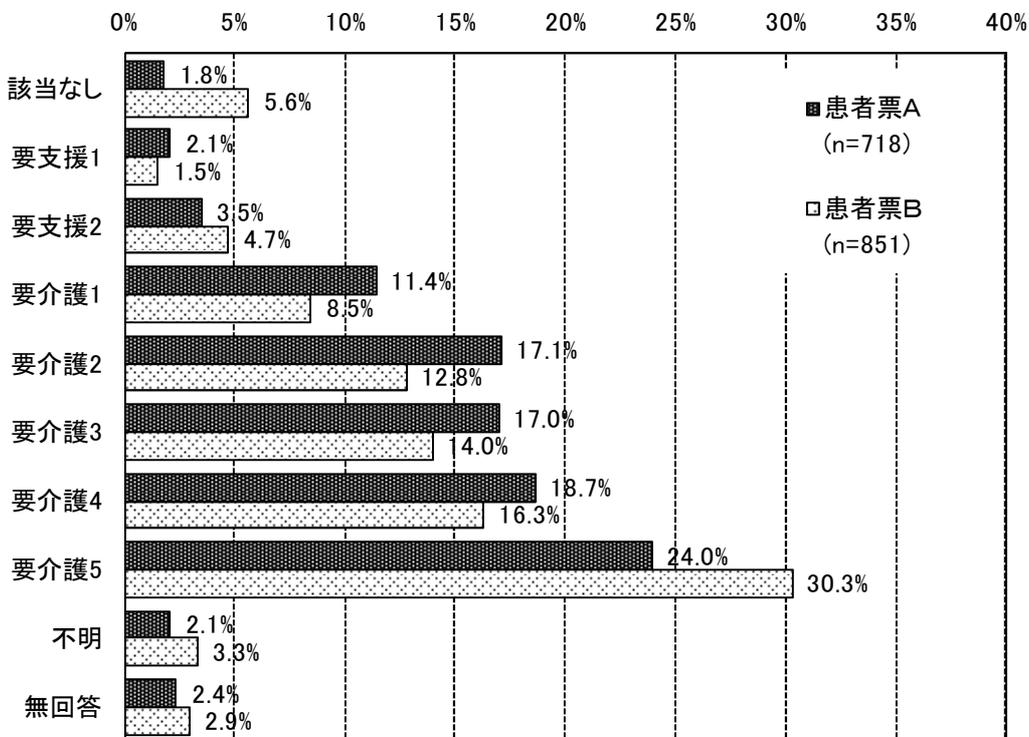


(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

②患者の状態等

1) 要介護度

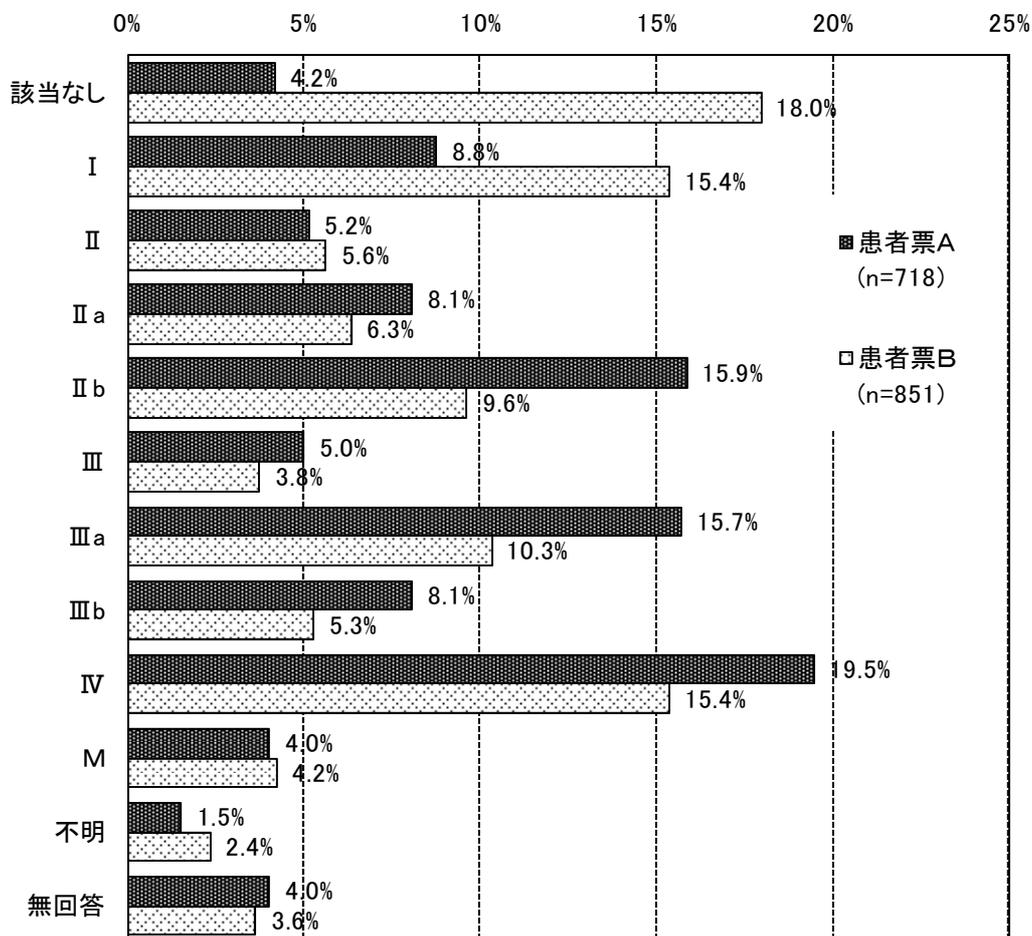
図表 59 要介護度（単数回答）



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

2) 認知症高齢者の日常生活自立度

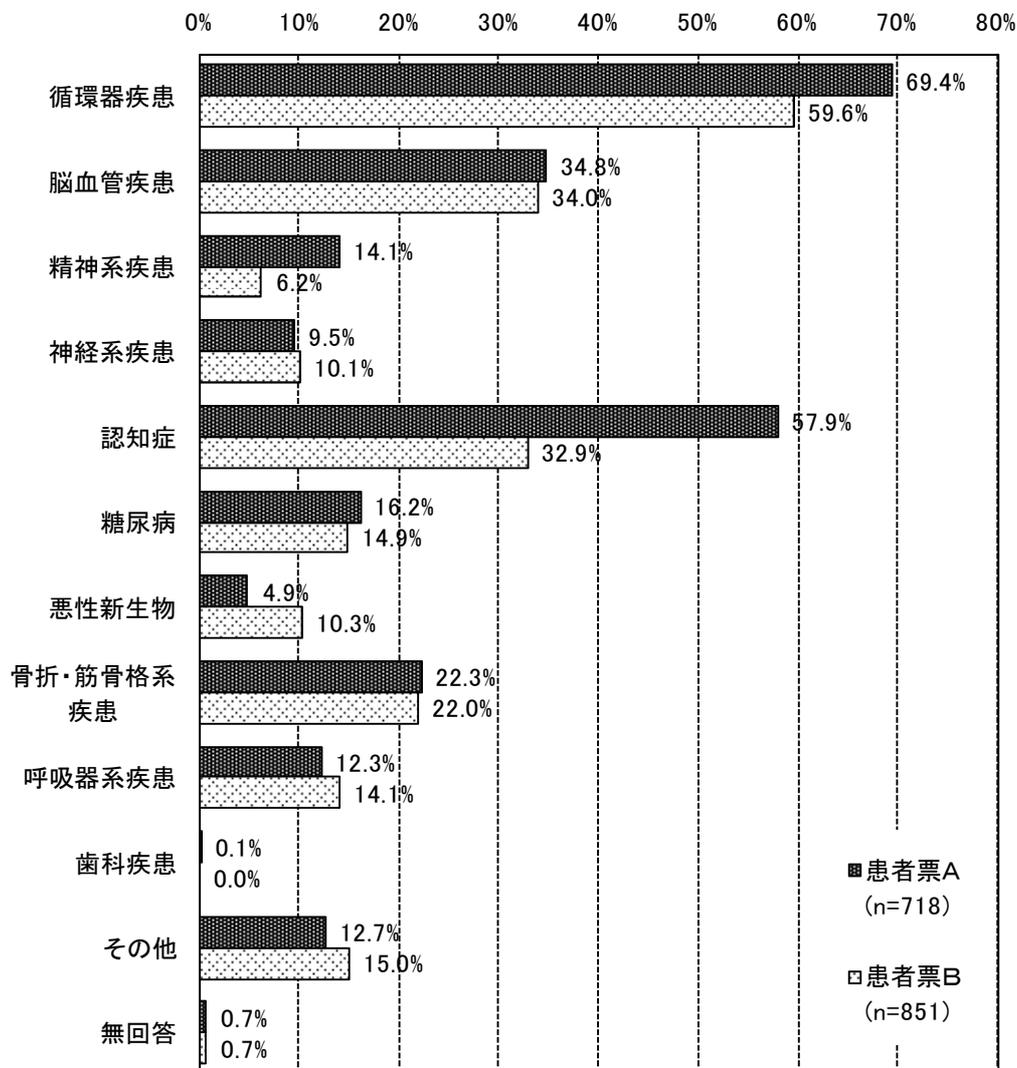
図表 60 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

3) 現在、訪問診療を行っている原因の病名

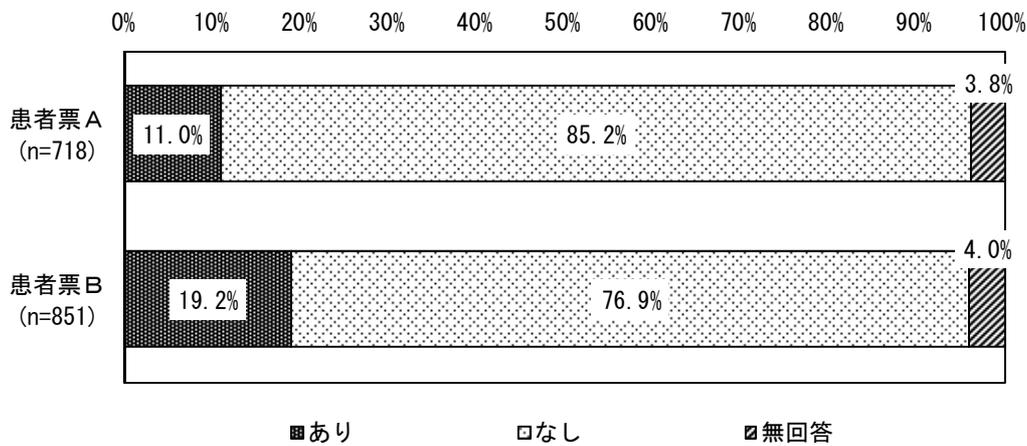
図表 61 現在、訪問診療を行っている原因の病名（複数回答）



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

4) 厚生労働大臣の定める疾病等（別表第7）の有無

図表 62 厚生労働大臣の定める疾病等（別表第7）の有無



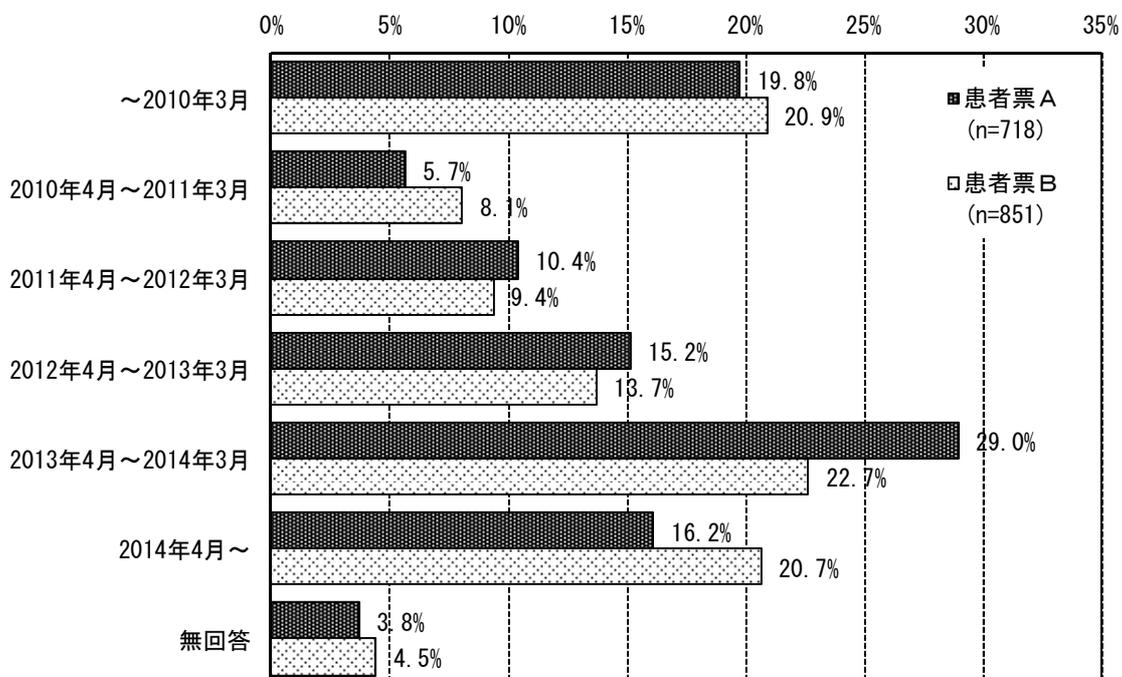
(注)・患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者  
 ・「別表第7の疾病等」とは、以下を指す。

末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。）、多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群）、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態。

③訪問診療の実施内容等

1) 訪問診療を開始した時期

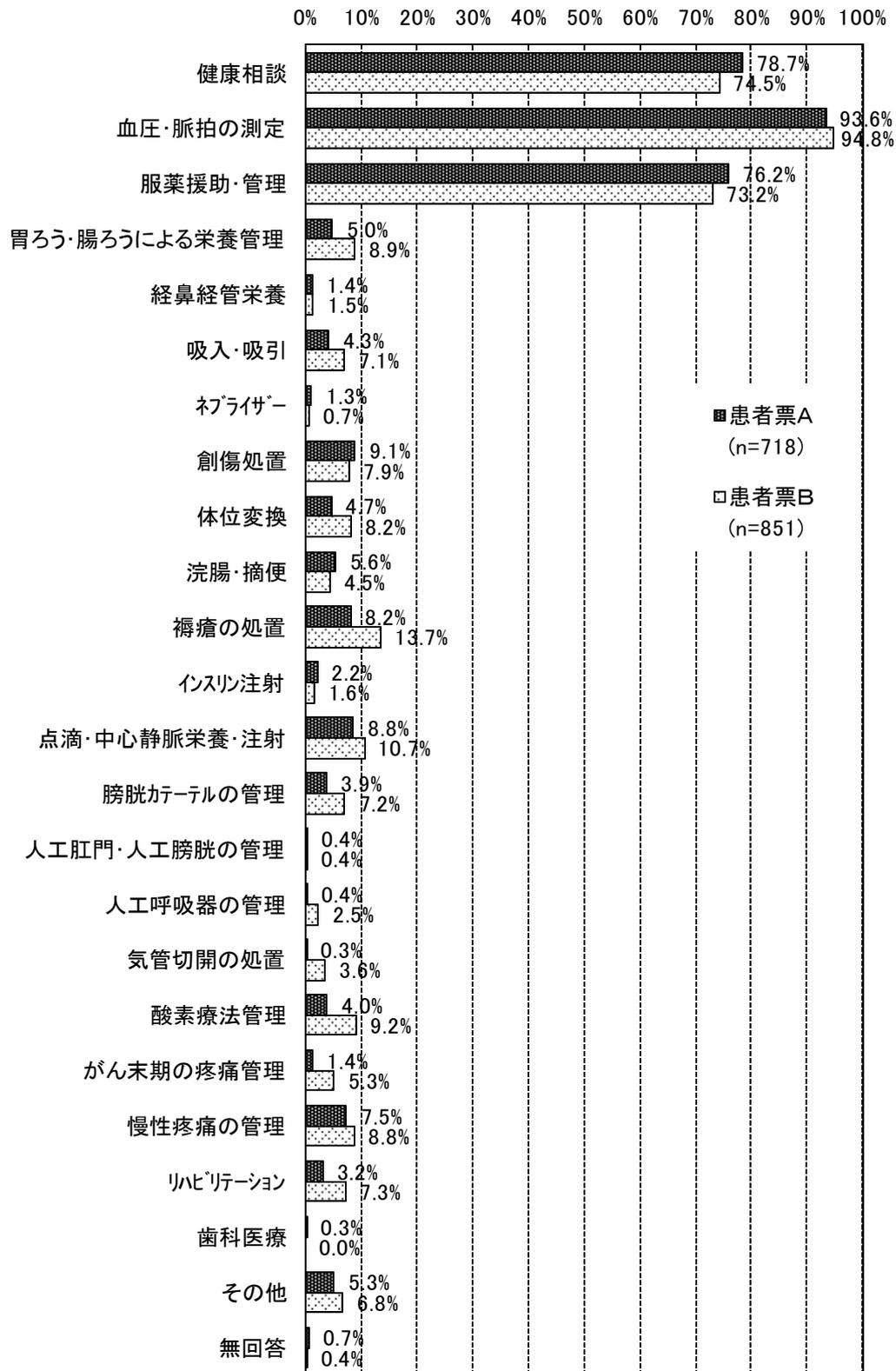
図表 63 訪問診療を開始した時期（単数回答）



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

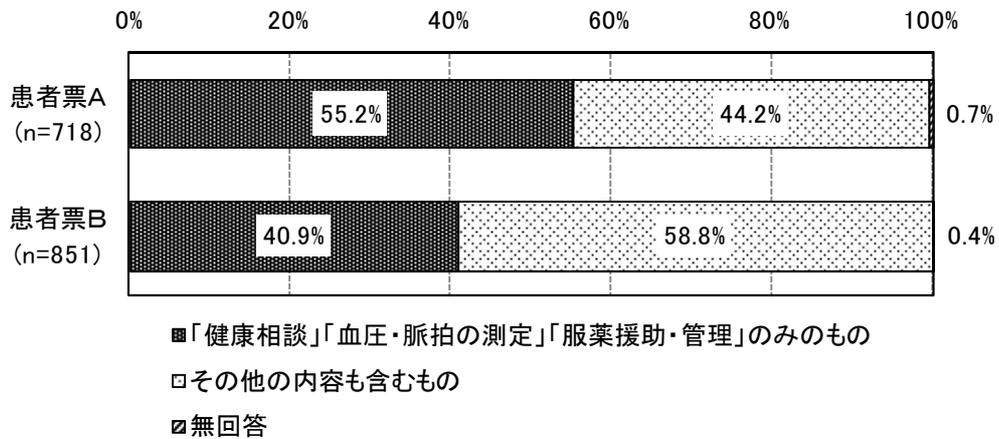
2) 自施設が提供している医療内容

図表 64 自施設が提供している医療内容（複数回答）



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

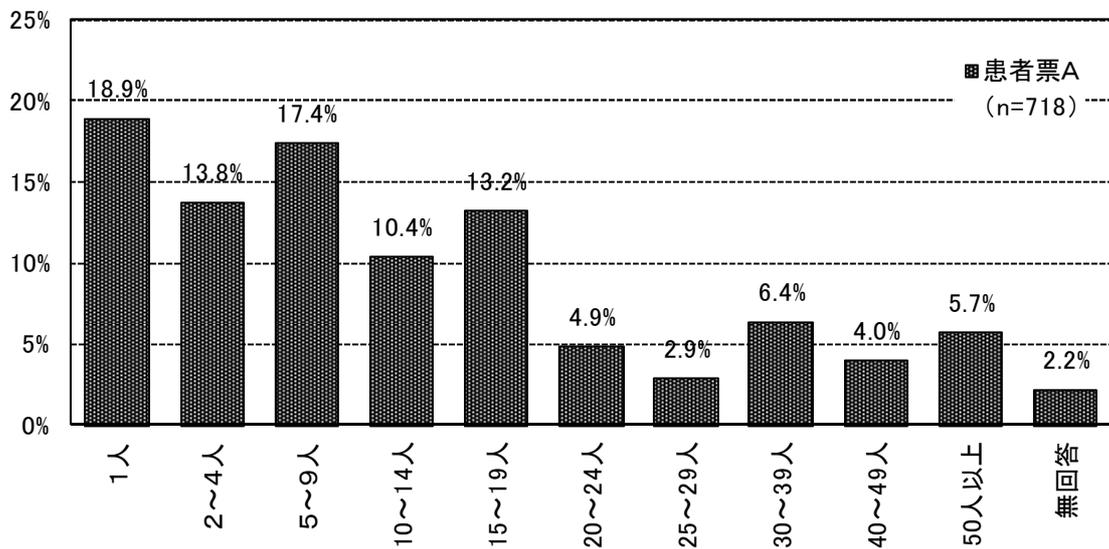
図表 65 提供している医療内容



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

3) 同一建物における同一医療機関の訪問診療利用患者数

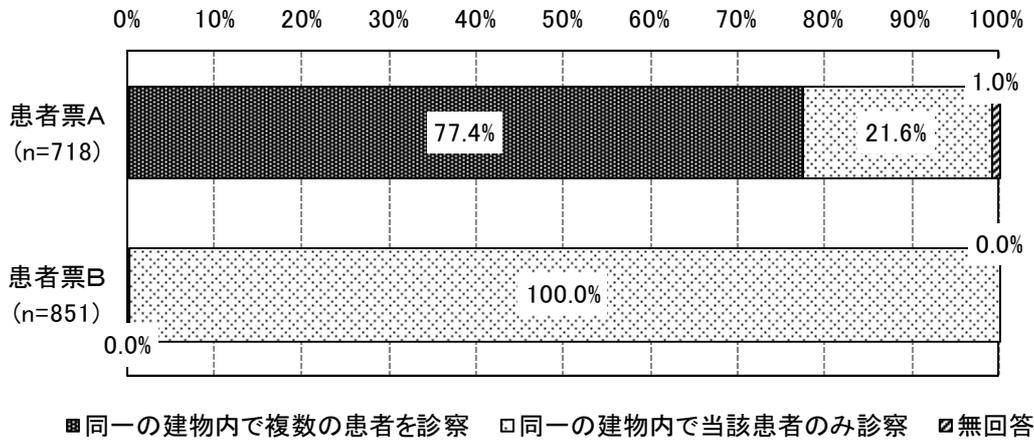
図表 66 同一建物における同一医療機関の訪問診療を利用している患者数  
 (当該患者以外の人数)



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者

#### 4) 調査日における診察状況

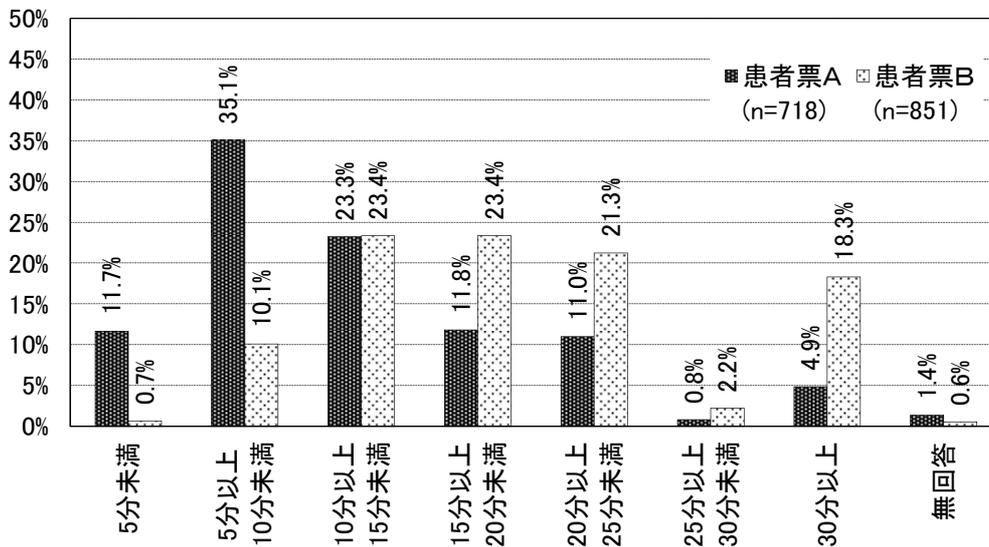
図表 67 調査日における診察状況



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

#### 5) 調査日における診療時間

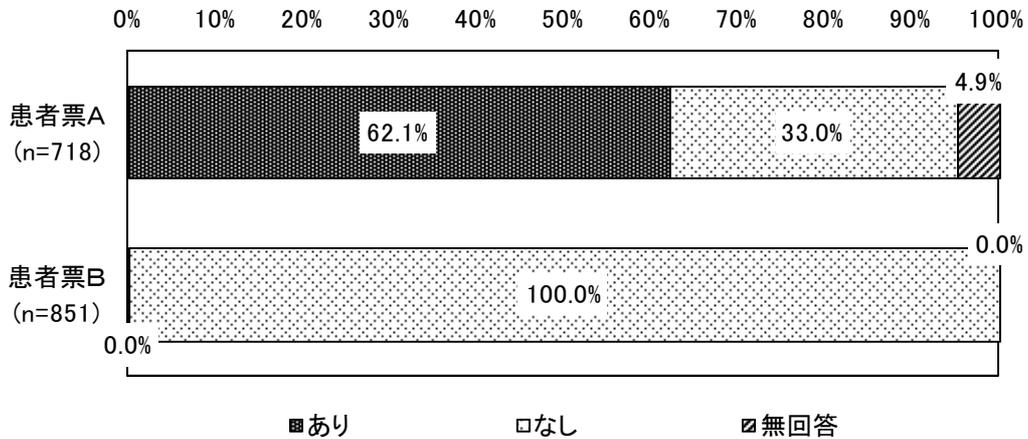
図表 68 調査日における診療時間



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

6) 調査日における在宅患者訪問診療料2の算定の有無

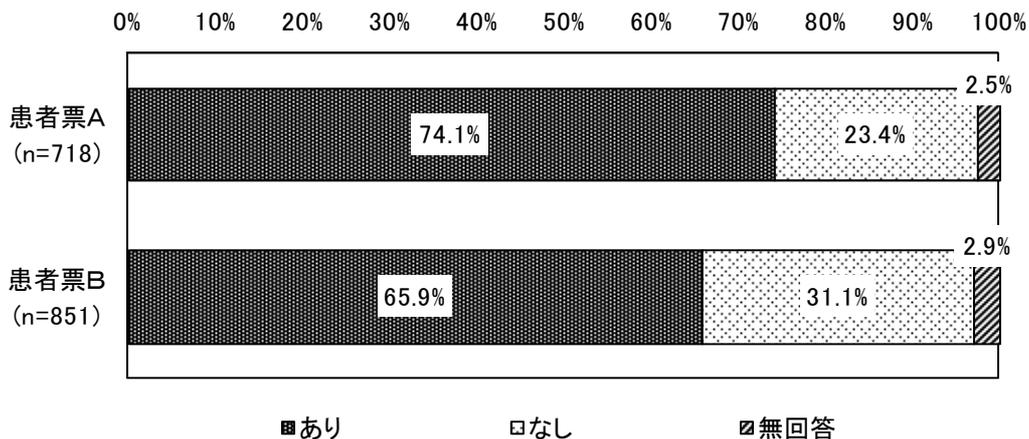
図表 69 調査日における在宅患者訪問診療料2の算定の有無



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

7) 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無

図表 70 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無

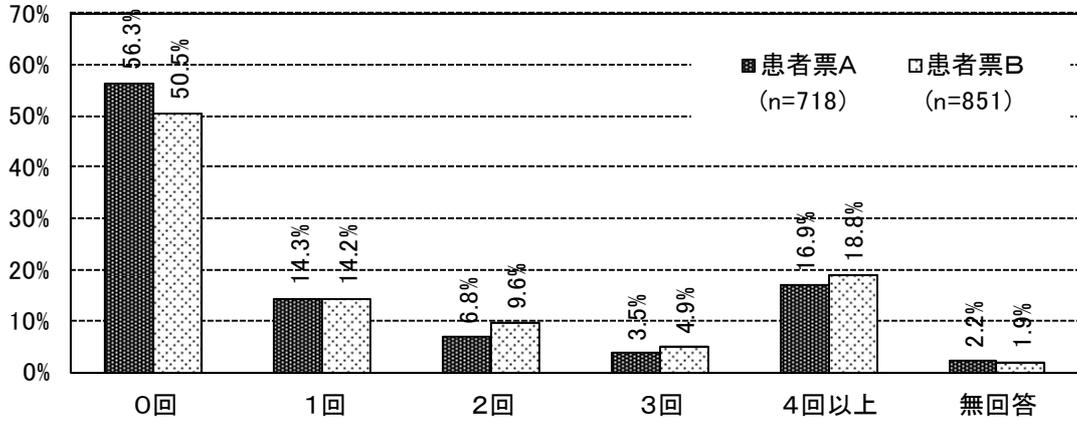


(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

④往診等の状況

1) 往診を行った回数

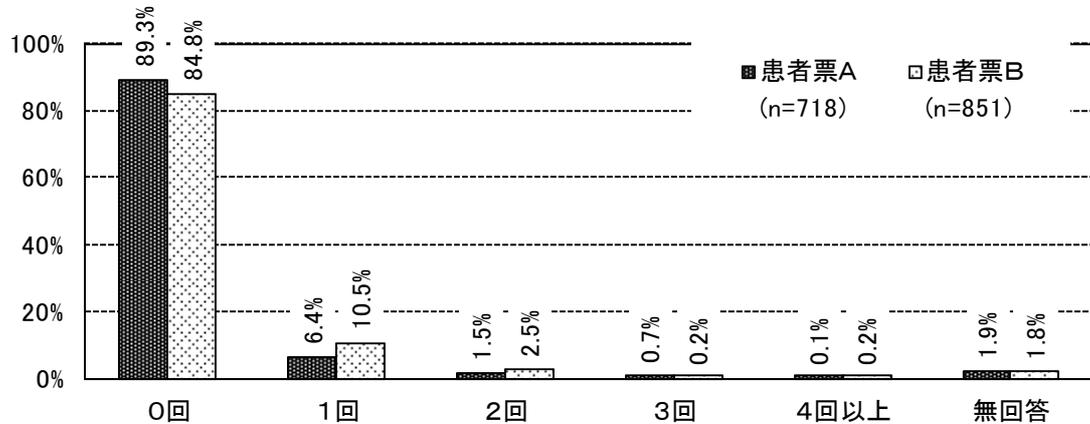
図表 71 往診を行った回数



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

2) 往診を行った後、入院に至った回数

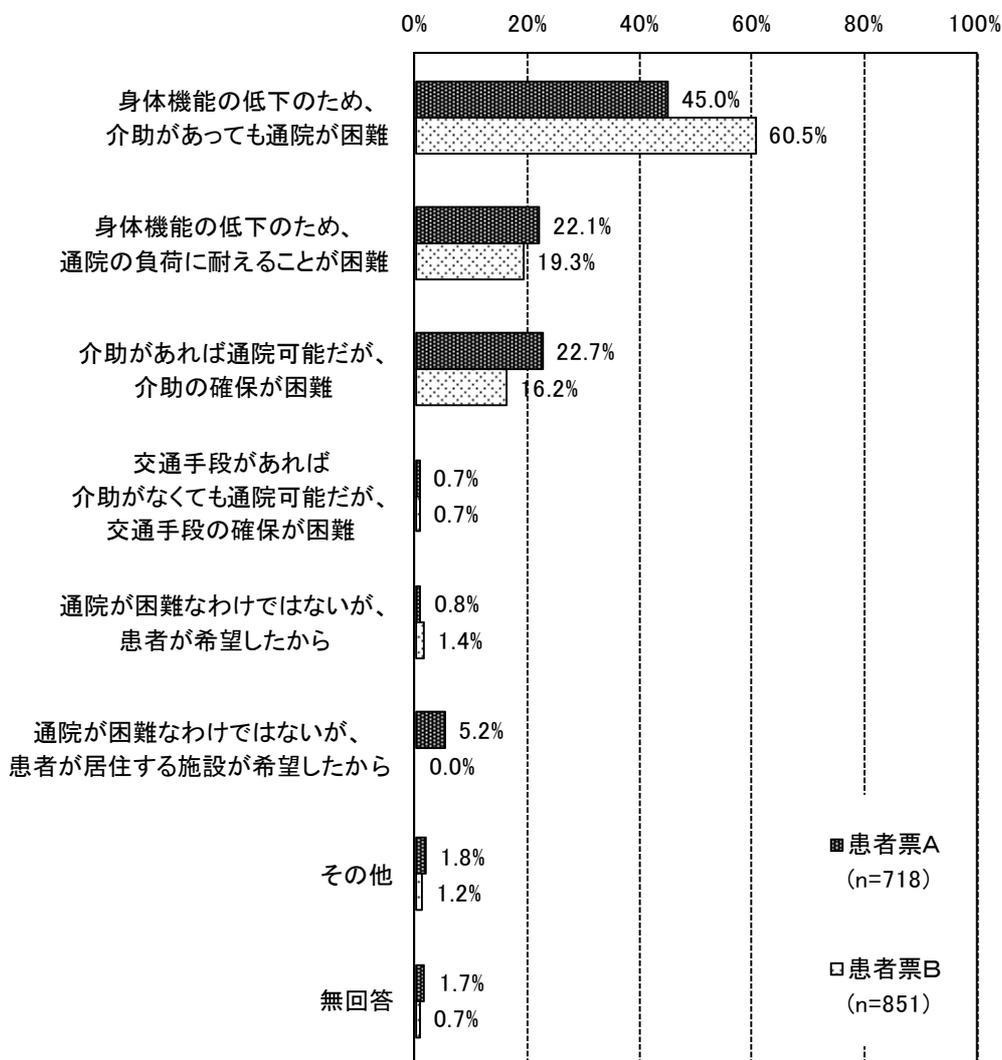
図表 72 往診を行った後、入院に至った回数



(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

⑤訪問診療を行っている理由

図表 73 訪問診療を行っている理由（単数回答）

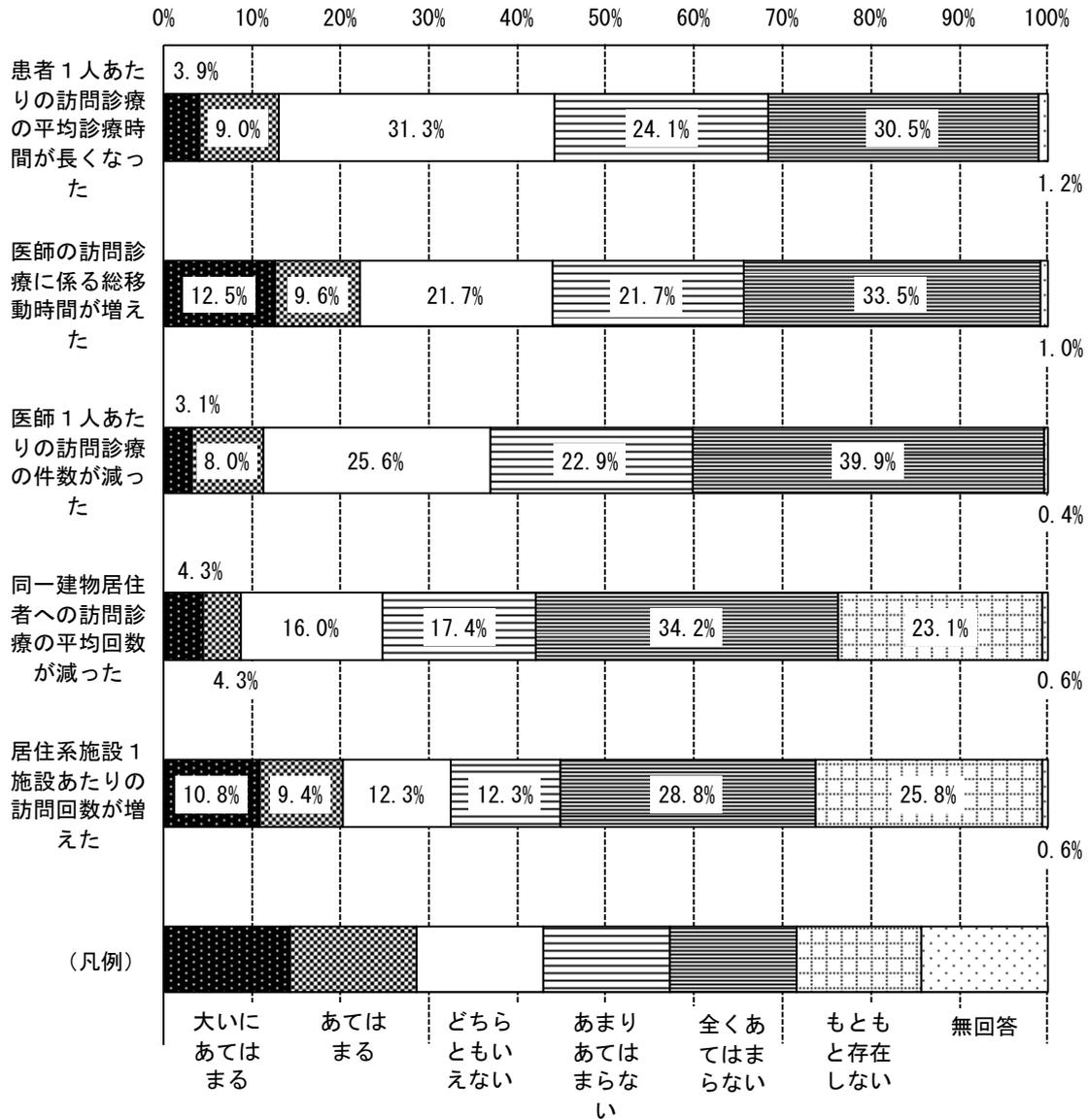


(注) 患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

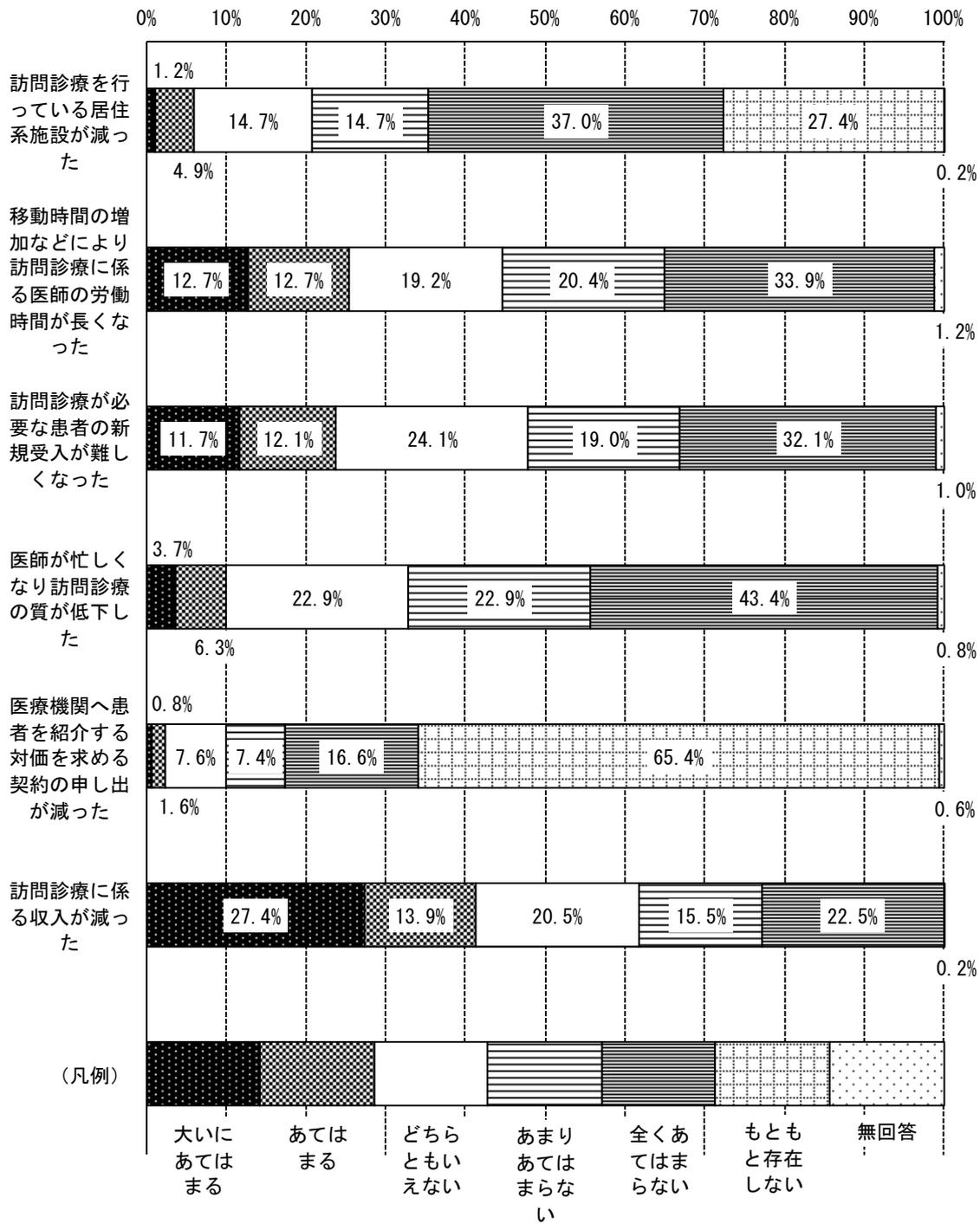
(6) 平成26年度診療報酬改定による影響等

①平成26年度診療報酬改定前後での変化等

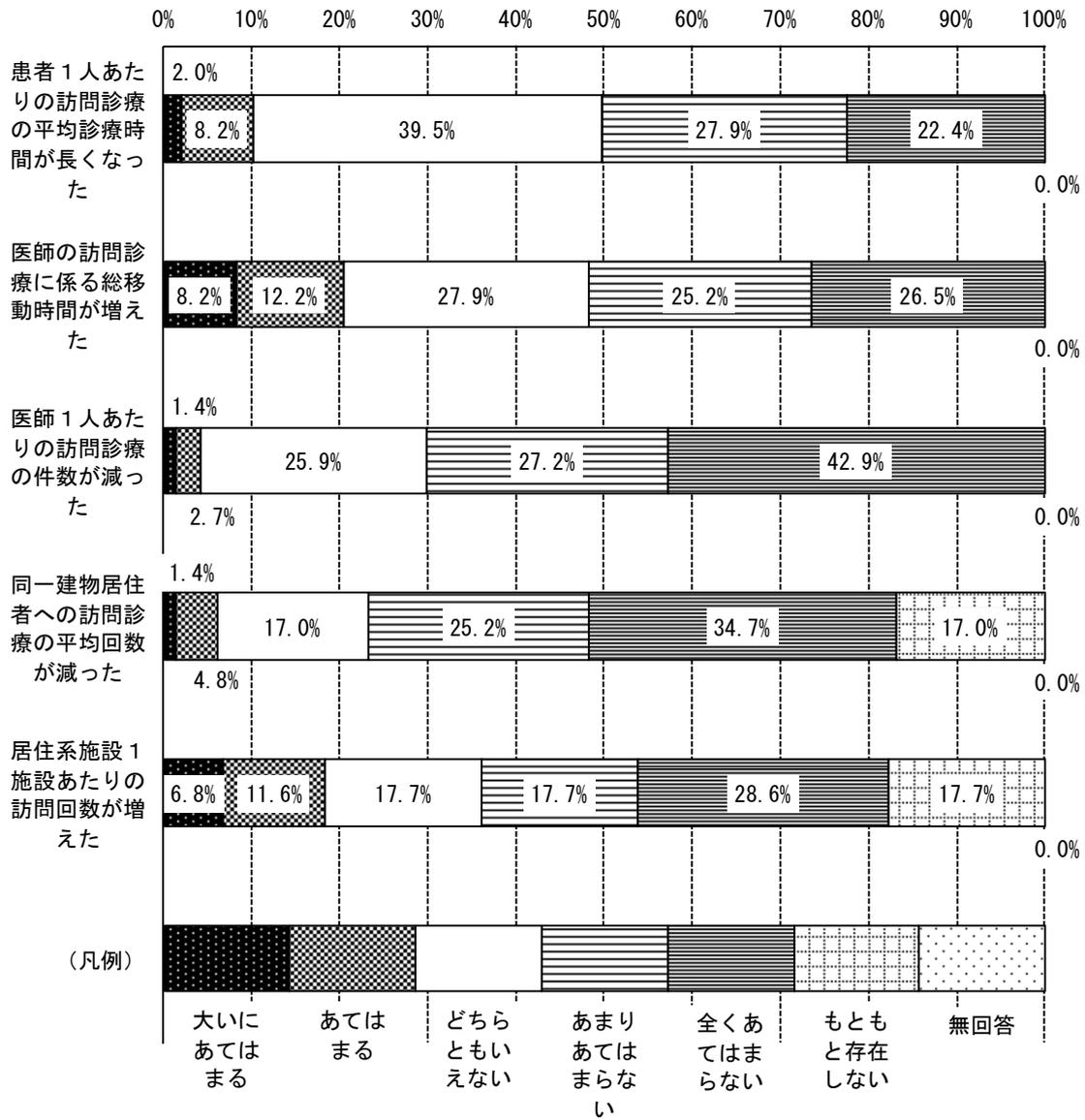
図表 74 平成26年度診療報酬改定前後での変化等①【診療所】(n=511)



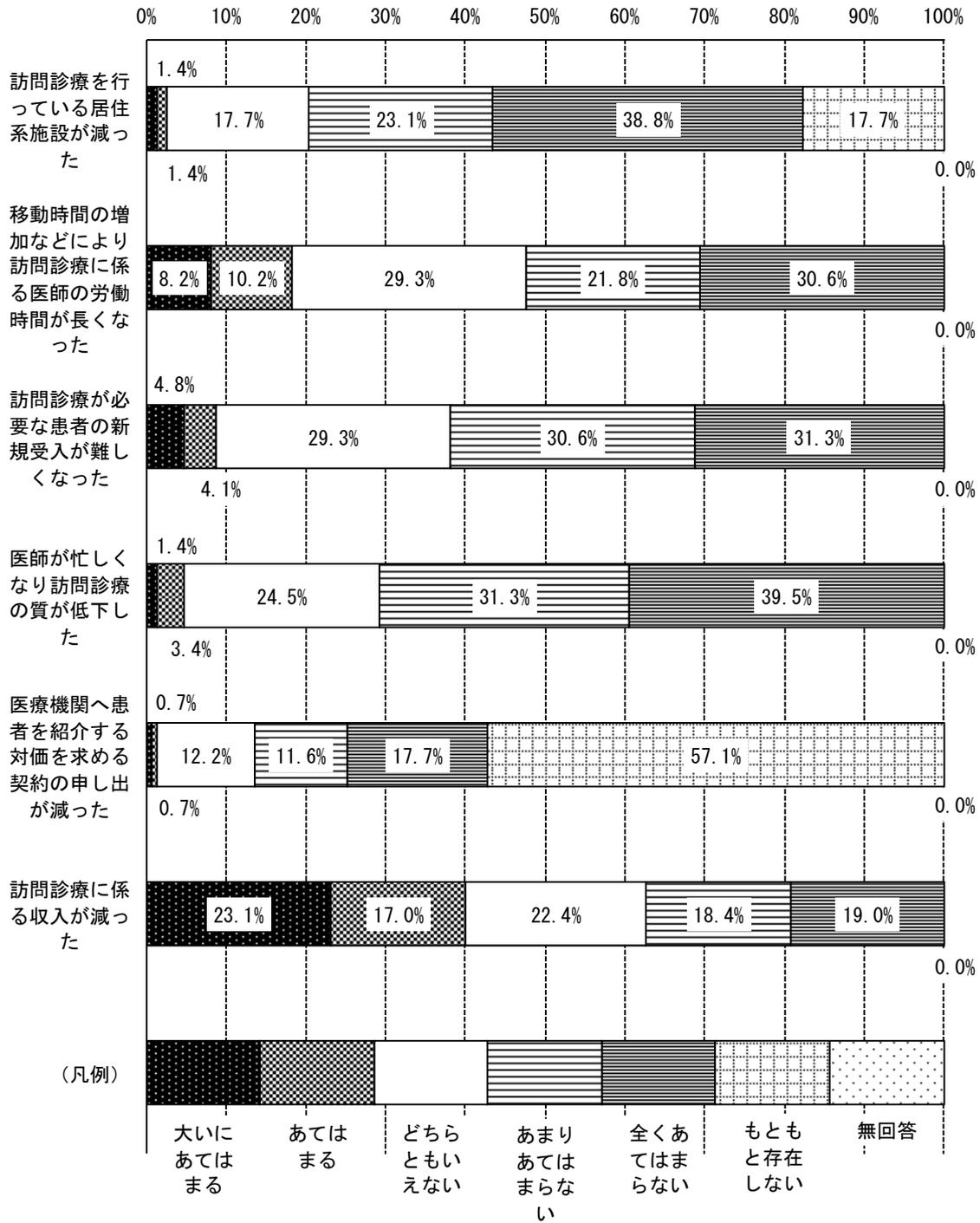
図表 75 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等②【診療所】(n=511)



図表 76 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等①【病院】(n=147)

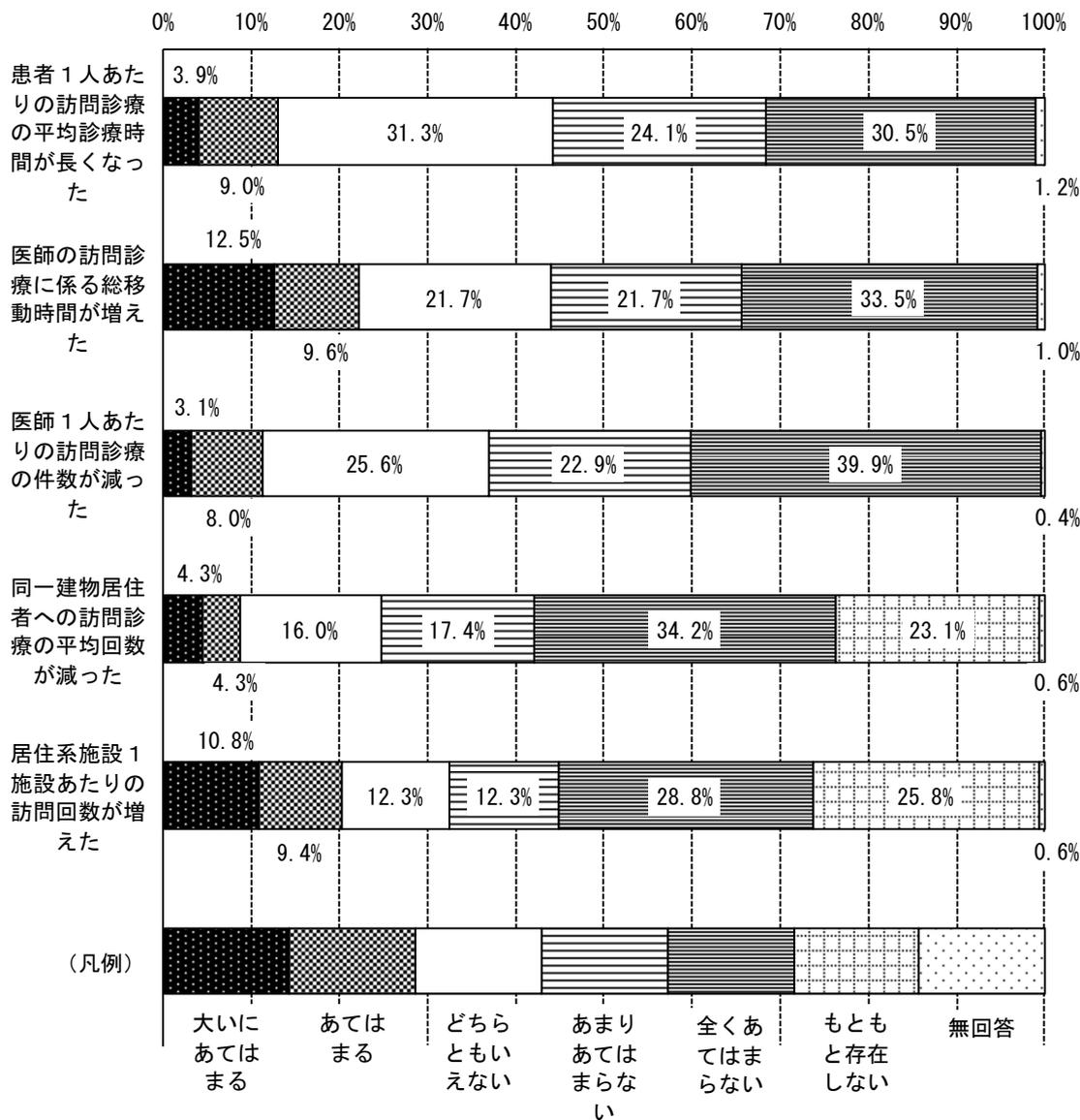


図表 77 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等②【病院】(n=147)



図表 78 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等①（訪問診療の施設類型別）

【訪問件数が少ない医療機関】(n=235)

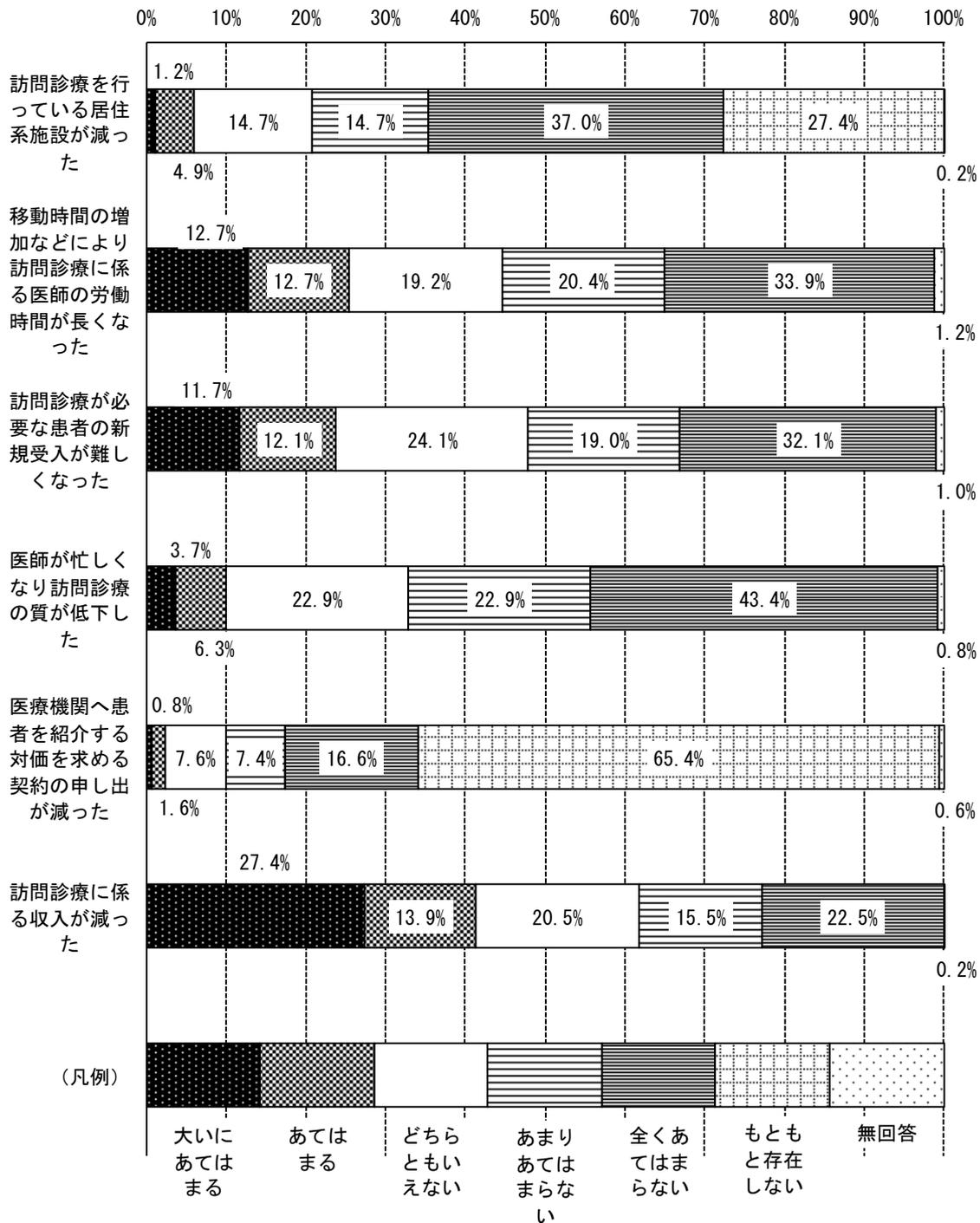


(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

図表 79 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等②

【訪問件数が少ない医療機関】(n=235)

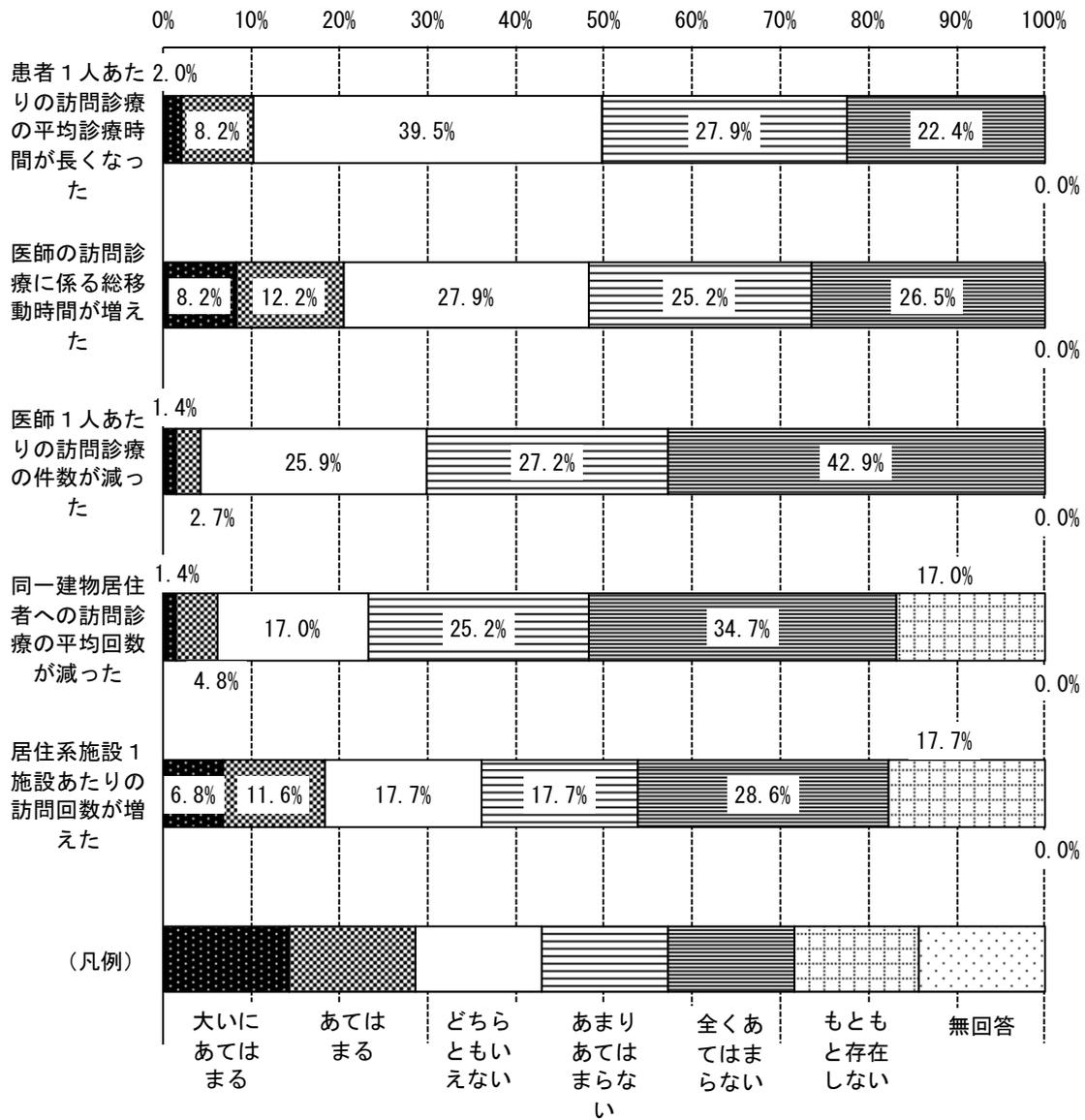


(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

図表 80 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等①

【同一建物の訪問件数が多い医療機関】(n=173)

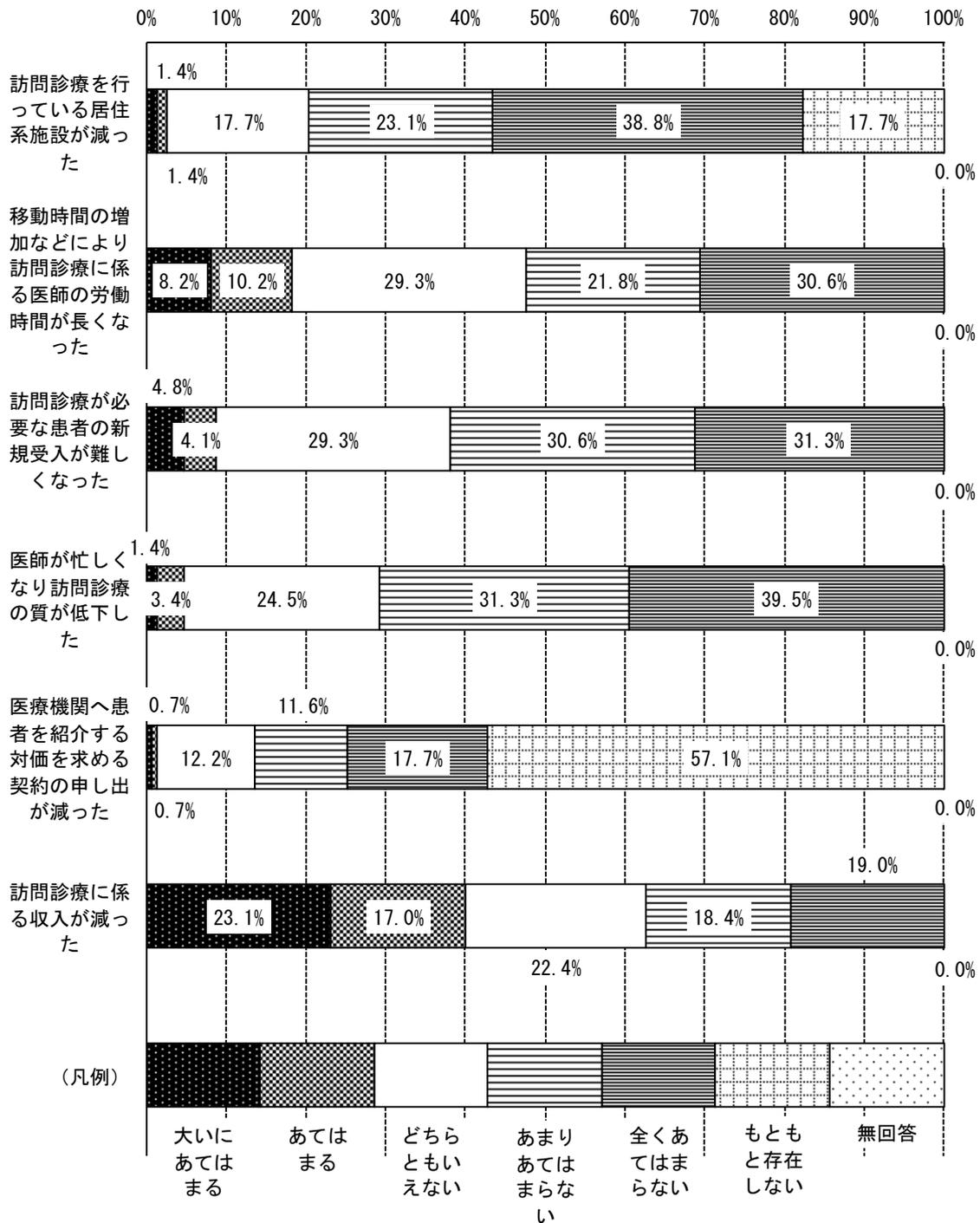


(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

図表 81 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等②

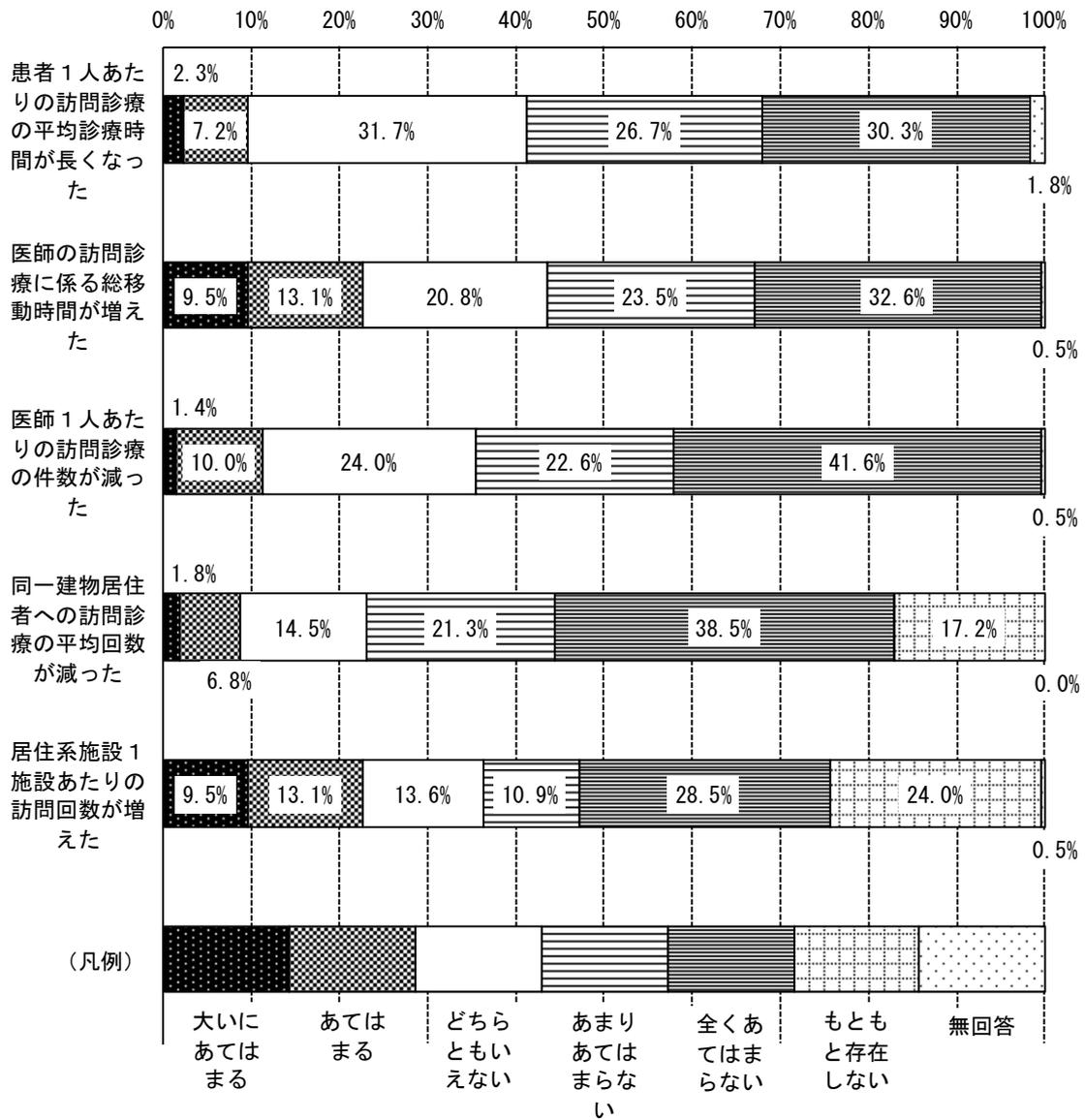
【同一建物の訪問件数が多い医療機関】(n=173)



(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

図表 82 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等①  
【同一建物以外の訪問件数が多い医療機関】(n=221)

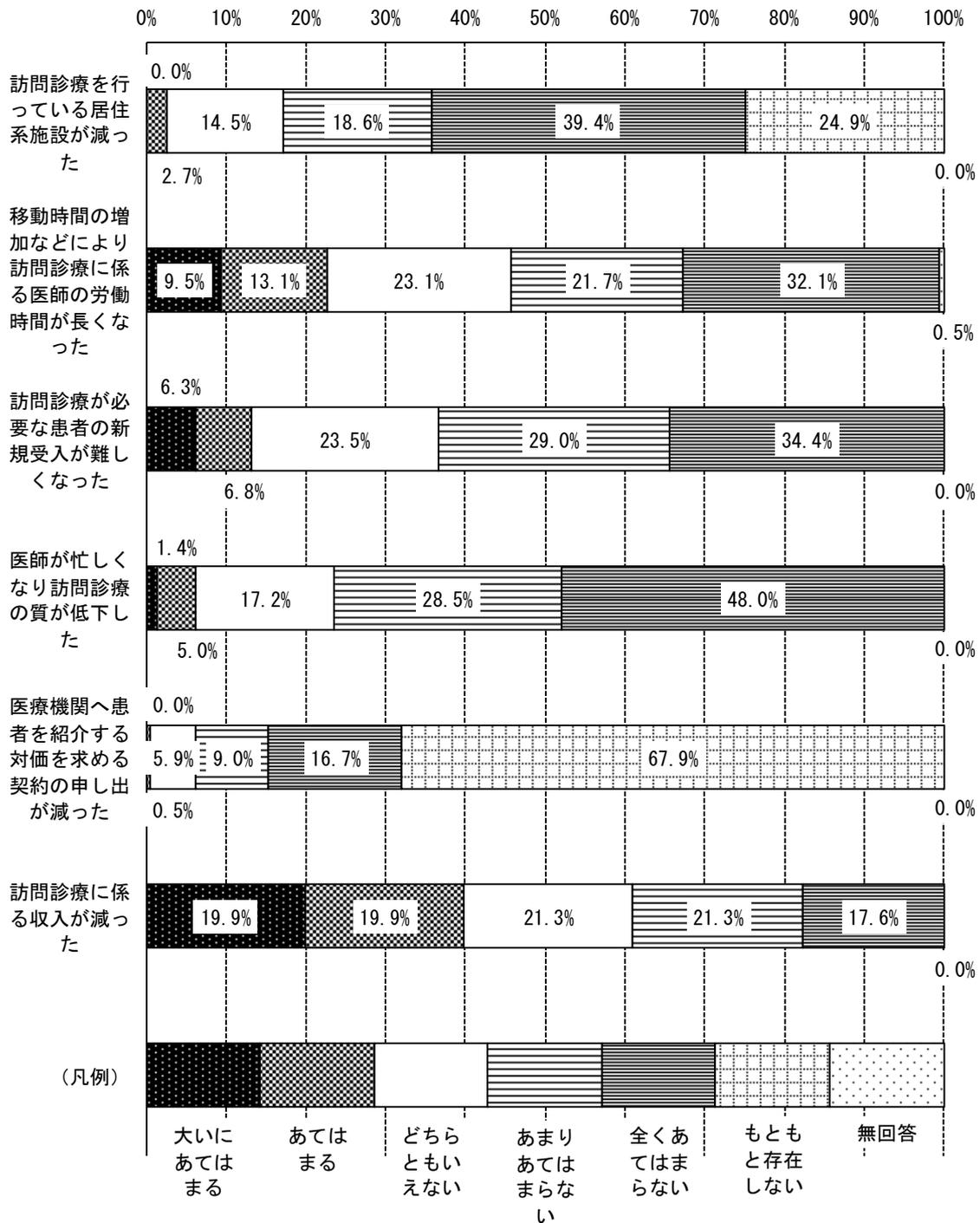


(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

図表 83 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等②

【同一建物以外の訪問件数が多い医療機関】(n=221)

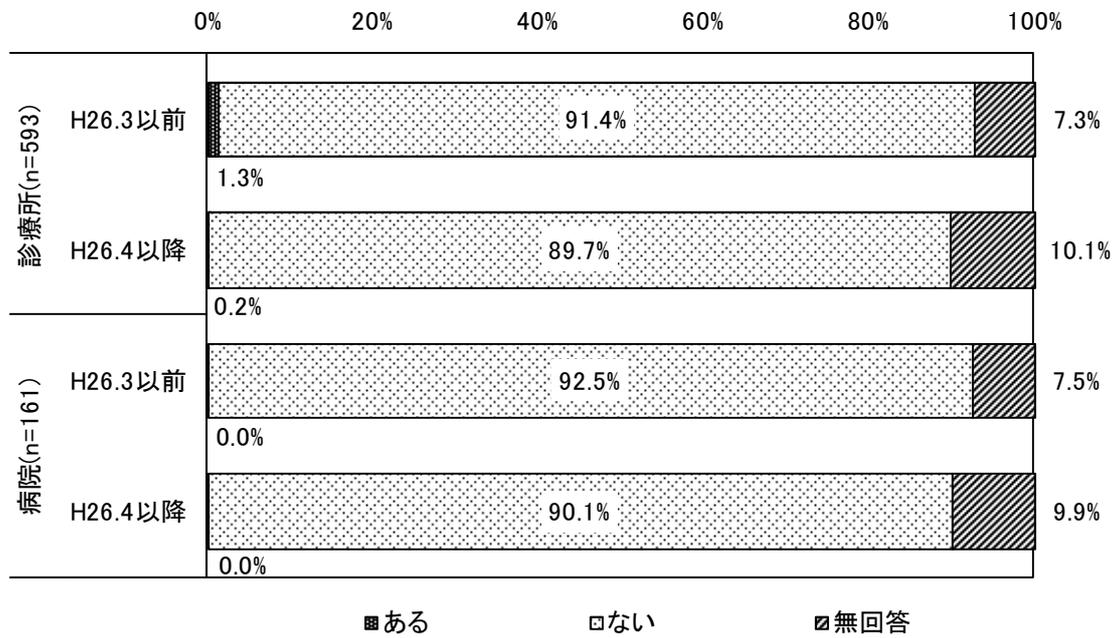


(注) 訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人未満の医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%を超えている医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間に訪問診療を行った患者数が 10 人以上で、かつ同一建物の割合が 70%以下の医療機関

②患者紹介の契約の有無

図表 84 患者紹介の契約の有無



### 3. 訪問看護調査

#### 【調査対象等】

調査対象：①全国の訪問看護事業所のうち無作為抽出した、機能強化型訪問看護管理療養費、訪問看護基本療養費Ⅱ、精神科訪問看護基本療養費Ⅲを算定している訪問看護ステーション 1,000 事業所

②全国の保険医療機関のうち無作為抽出した、在宅患者訪問看護・指導料または精神科訪問看護・指導料を算定している病院 1,000 施設  
計 2,000 事業所・施設

回答数：920 事業所・施設（①訪問看護ステーション 535 事業所、②保険医療機関 385 施設）

日計票（調査日 1 日における訪問看護実施状況調査）6,886 名

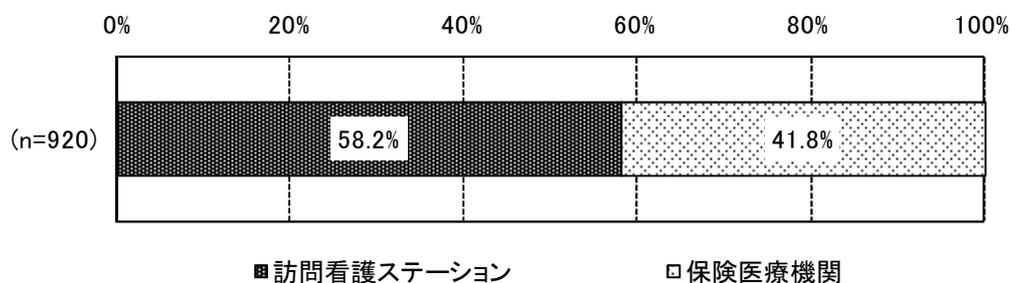
利用者票（1 施設につき最大 4 名分）1,708 名

回答者：管理者

#### （1）事業所・施設の概要

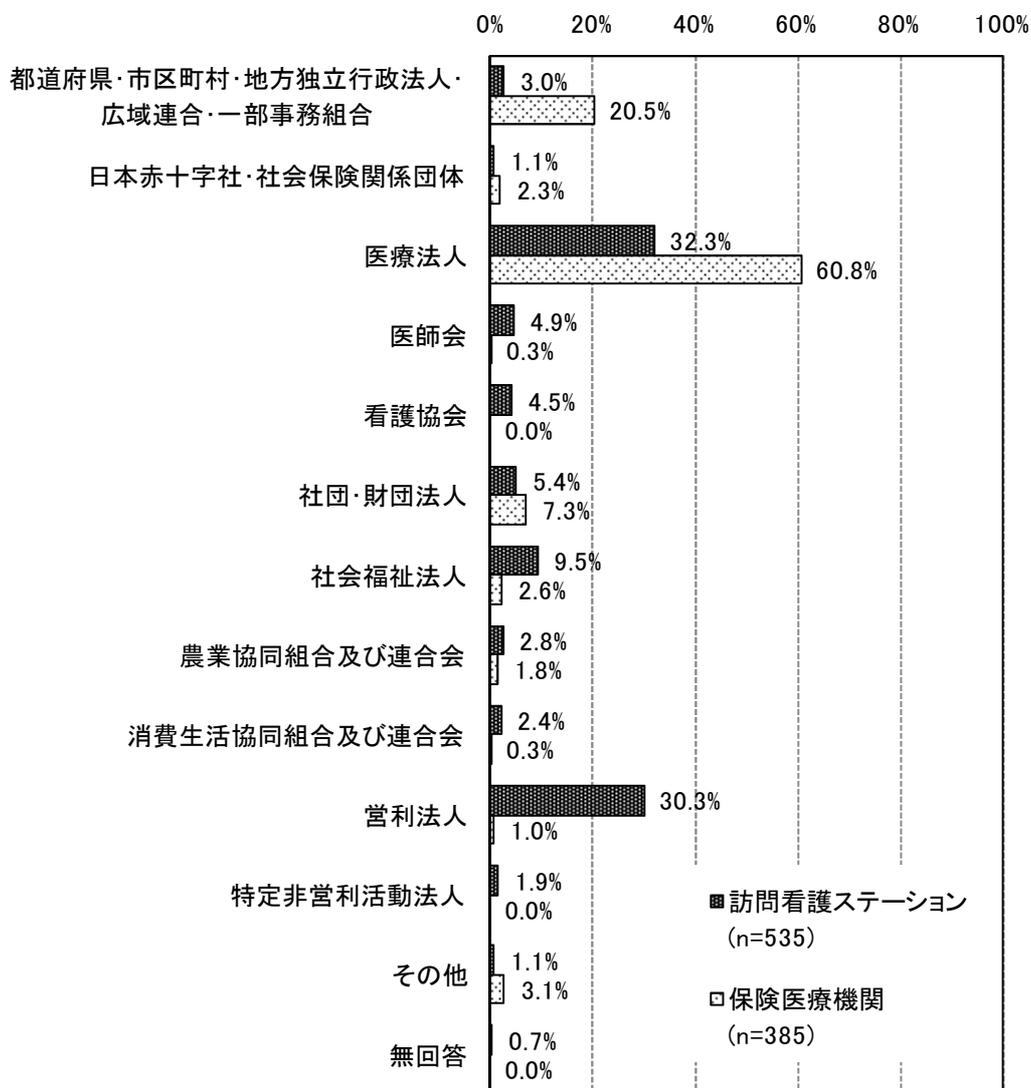
##### ①事業所・施設の種類

図表 85 事業所・施設の種類



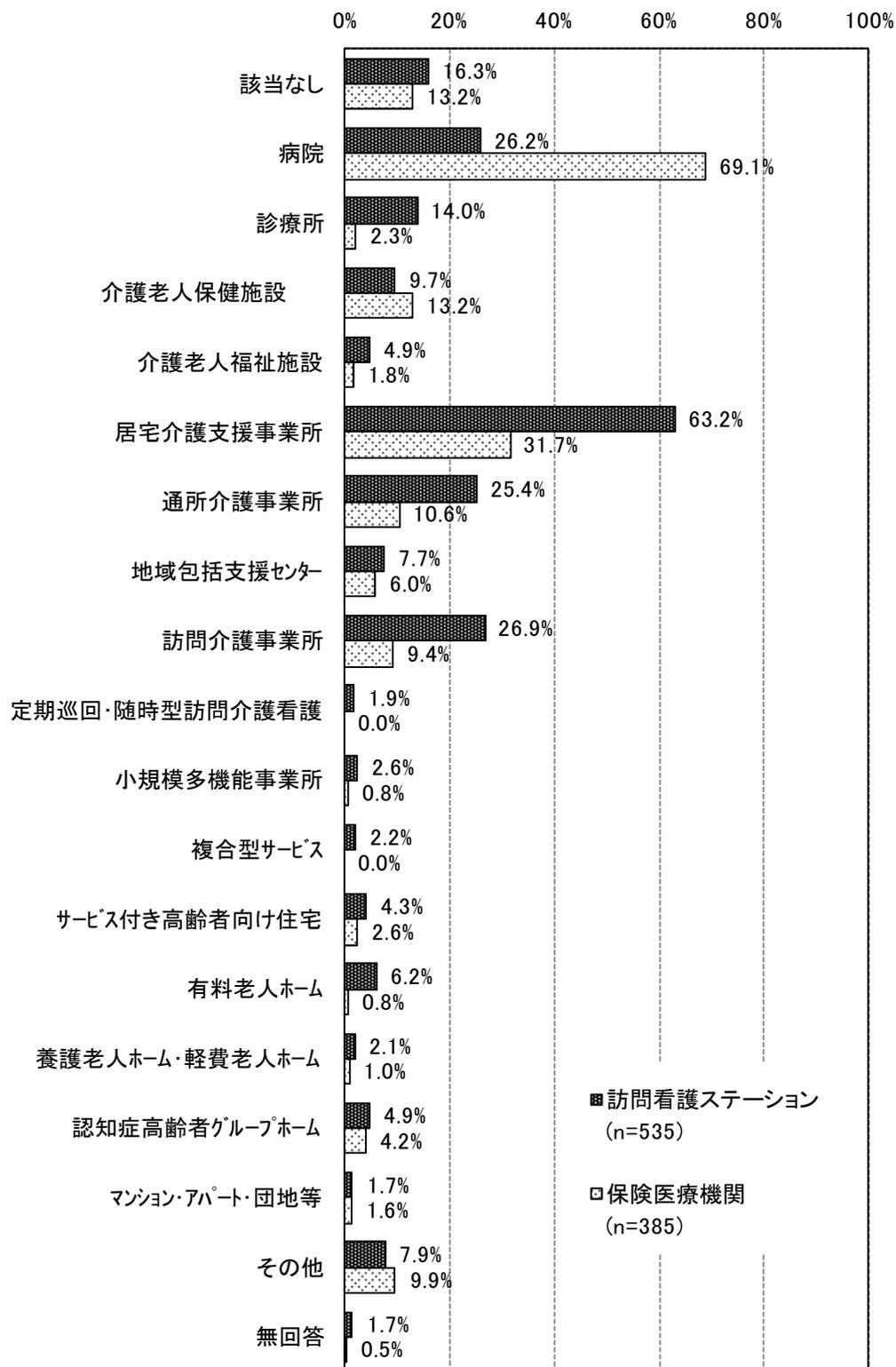
②開設者

図表 86 開設者（単数回答）



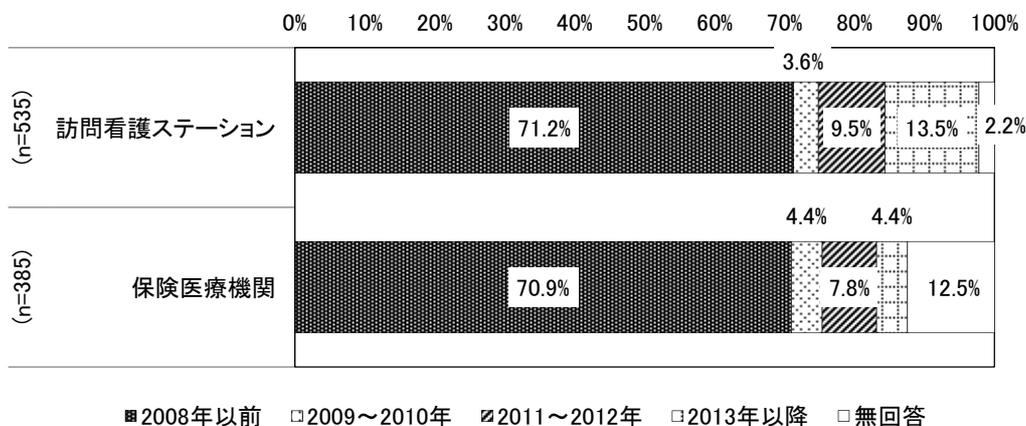
③同一敷地内または隣接している施設・事業所

図表 87 同一敷地内または隣接している施設・事業所（複数回答）



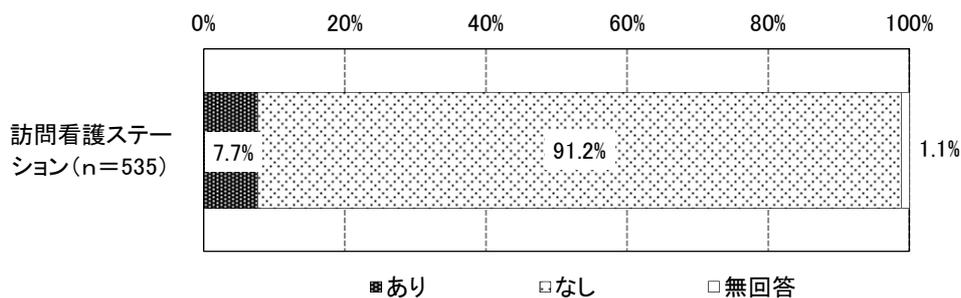
④訪問看護を開始した時期

図表 88 訪問看護を開始した時期



⑤サテライト

図表 89 サテライトの有無（訪問看護ステーション）



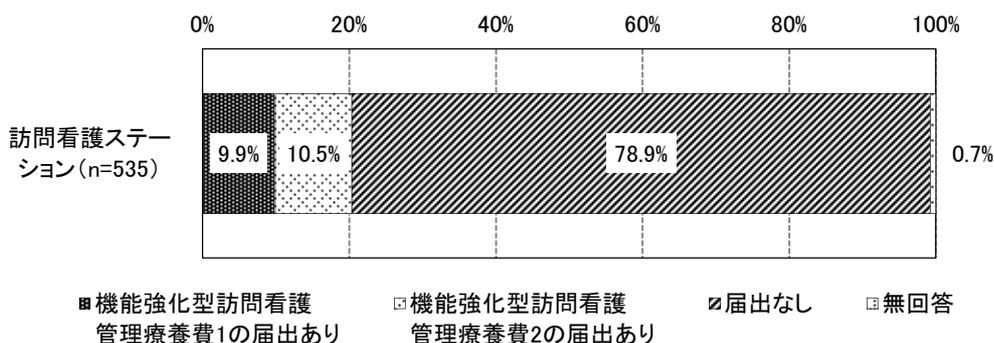
図表 90 サテライトの数（サテライトのある訪問看護ステーション、n=41）

（単位：か所）

平均値	標準偏差	中央値
1.3	0.6	1.0

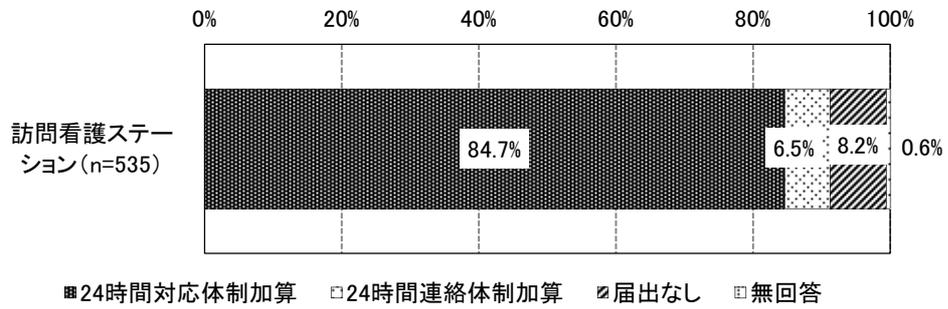
⑥機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無

図表 91 機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無



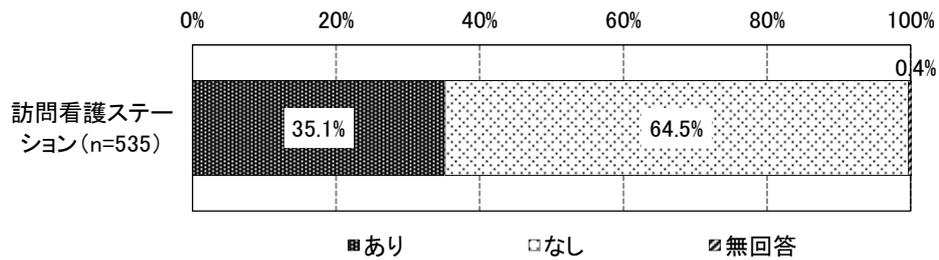
⑦24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無

図表 92 24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無



⑧精神科訪問看護基本療養費の届出の有無

図表 93 精神科訪問看護基本療養費の届出の有無  
(訪問看護ステーション)



⑨職員数

1) 訪問看護ステーション

図表 94 職員数【訪問看護ステーション】(n=465)

(単位：人)

	平成 25 年 7 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
保健師・助産師・看護師	5.4	3.5	4.5	5.7	3.7	4.6
准看護師	0.4	0.8	0.0	0.4	0.9	0.0
リハビリ職(PT・OT・ST)	1.0	1.7	0.0	1.1	1.9	0.1
精神保健福祉士	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の職員	0.6	0.8	0.2	0.6	0.8	0.3
合計	7.3	4.7	6.0	7.8	5.1	6.1

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 465 事業所を集計対象とした。

図表 95 「その他の職員」のうち看護補助者・介護職員数【訪問看護ステーション】

(単位：人)

	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 25 年 7 月	449	0.04	0.28	0.00
平成 26 年 7 月	448	0.04	0.28	0.00

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 465 事業所のうち、看護補助者・介護職員数について記載のあった事業所を集計対象とした。

図表 96 「その他の職員」のうち事務職員数【訪問看護ステーション】

(単位：人)

	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 25 年 7 月	454	0.51	0.66	0.10
平成 26 年 7 月	453	0.55	0.72	0.20

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 465 事業所のうち、事務職員数について記載のあった事業所を集計対象とした。

2) 保険医療機関

図表 97 訪問看護部門の職員数【保険医療機関】(n=337)

(単位：人)

	平成 25 年 7 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
保健師・助産師・看護師	3.0	2.4	2.8	3.1	2.7	2.8
准看護師	0.2	0.5	0.0	0.2	0.5	0.0
リハビリ職(PT・OT・ST)	0.4	1.2	0.0	0.5	1.3	0.0
精神保健福祉士	0.6	1.3	0.0	0.6	1.4	0.0
その他の職員	0.2	0.5	0.0	0.2	0.5	0.0
合計	4.4	3.5	3.7	4.6	3.9	3.9

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 337 施設を集計対象とした。

図表 98 「その他の職員」のうち看護補助者・介護職員数【保険医療機関】

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 25 年 7 月	329	0.01	0.10	0.00
平成 26 年 7 月	333	0.02	0.16	0.00

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 337 施設のうち、看護補助者・介護職員数について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 99 「その他の職員」のうち事務職員数【保険医療機関】

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 25 年 7 月	331	0.15	0.36	0.00
平成 26 年 7 月	333	0.16	0.37	0.00

(注) 平成 25 年 7 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 337 施設のうち、事務職員数について記載のあった施設を集計対象とした。

⑩訪問看護指示書等の発行を受けている医療機関数

図表 100 訪問看護指示書・特別訪問看護指示書の発行を受けている医療機関数

【訪問看護ステーション】(n=517)

(単位：か所)

平均値	標準偏差	中央値
11.9	13.5	7.0

図表 101 精神科訪問看護指示書・精神科特別訪問看護指示書の発行を受けている

医療機関数【訪問看護ステーション】(n=512)

(単位：か所)

平均値	標準偏差	中央値
1.3	3.9	0.0

(2) 訪問看護の実施状況等

①訪問看護の利用者数

1) 訪問看護ステーション

図表 102 訪問看護の利用者数（実人数）【訪問看護ステーション】

(単位：人)

	事業所数(件)	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①利用者数(医療保険と介護保険の合計)	511	74.4	57.9	59.0	78.4	59.2	62.0
②①のうち、医療保険の利用者数	508	21.4	24.0	15.0	22.9	24.7	16.0
③②のうち、医療保険と介護保険の両方を使用した利用者数	495	1.2	2.7	0.0	1.4	2.7	1.0

(注) それぞれ、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の利用者数について回答のあった事業所を集計対象とした。

図表 103 医療保険の訪問看護利用者のうち、以下に該当する利用者数（実人数）  
【訪問看護ステーション】(n=445)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医療保険の利用者数	21.4	21.2	16.0	22.9	22.7	17.0
②別表 7 に該当	11.1	11.3	8.0	11.7	11.8	8.0
③別表 8 に該当	6.9	9.1	4.0	7.2	9.1	4.0
④特別訪問看護指示書交付	1.7	3.6	0.0	1.8	3.7	1.0
⑤精神科特別訪問看護指示書交付	0.4	2.6	0.0	0.5	3.3	0.0

(注) ・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の①～⑤のすべての利用者数について記載のあった 445 事業所を集計対象とした。

- ・「別表 7」とは、以下の疾病等を指す。  
末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ 3 以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。）、多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群）、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態。
- ・「別表 8」とは、以下の状態等を指す。
  - 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
  - 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
  - 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
  - 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
  - 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

## 2) 保険医療機関

図表 104 訪問看護の利用者数（実人数）【保険医療機関】

(単位：人)

	施設数 (件)	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①利用者数(医療保険と介護保険の合計)	358	47.5	45.4	35.5	49.4	46.4	37.0
②①のうち、医療保険の利用者数	362	27.5	35.8	14.0	28.7	37.2	14.5
③②のうち、医療保険と介護保険の両方を使用した利用者数	335	0.6	2.7	0.0	0.7	2.9	0.0

(注) それぞれ、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の利用者数について記載のあった施設を集計対象とした。

図表 105 医療保険の訪問看護利用者のうち、以下に該当する利用者数（実人数）  
【保険医療機関】(n=318)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①医療保険の利用者数	27.3	35.1	14.5	28.2	36.4	14.5
②別表 7 に該当	3.2	5.9	0.0	3.5	6.3	0.0
③別表 8 に該当	2.0	4.1	0.0	2.2	4.5	0.0

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の①～③のすべての利用者数について記載のあった 318 施設を集計対象とした。

・「別表 7」とは、以下の疾病等を指す。

末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ 3 以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。）、多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群）、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態。

・「別表 8」とは、以下の状態等を指す。

- 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
- 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
- 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
- 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
- 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

## ②訪問回数

### 1) 訪問看護ステーション

図表 106 訪問回数（延べ回数）【訪問看護ステーション】

(単位：回)

	事業所数 (件)	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①訪問回数(医療保険と介護保険の合計)	507	488.7	587.0	374.0	544.4	577.1	415.0
②①のうち、医療保険の訪問回数	505	175.5	197.0	123.0	199.2	215.9	144.0

(注) それぞれ、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の訪問回数について記載のあった事業所を集計対象とした。

### 2) 保険医療機関

図表 107 訪問回数（延べ回数）【保険医療機関】

(単位：回)

	施設数 (件)	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
①訪問回数(医療保険と介護保険の合計)	352	201.3	442.5	120.5	225.5	523.5	134.0
②①のうち、医療保険の訪問回数	356	94.0	116.2	58.0	105.4	135.0	69.0

(注) それぞれ、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の訪問回数について記載のあった施設を集計対象とした。

③診療報酬算定の状況

1) 訪問看護ステーション

図表 108 各診療報酬項目の算定利用者数【訪問看護ステーション】(n=425)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護基本療養費(Ⅰ)	19.1	20.9	13.0	20.3	21.9	14.0
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (同一日に2人)	0.9	8.6	0.0	0.9	10.3	0.0
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (同一日に3人以上)	0.7	8.8	0.0	0.9	10.5	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)	2.6	14.0	0.0	3.4	16.0	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) (同一日に2人)	0.5	8.5	0.0	0.6	10.2	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) (同一日に3人以上)	0.5	8.5	0.0	0.6	10.2	0.0
訪問看護ターミナルケア療養費	1.1	8.6	0.0	1.2	10.4	0.0
緊急訪問看護加算	4.3	12.1	0.0	4.9	14.4	0.0
在宅がん医療総合診療料の 共同算定	0.2	1.1	0.0	0.4	3.6	0.0

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各診療報酬項目の算定利用者数について記載のあった 425 事業所を集計対象とした。

図表 109 各診療報酬項目の算定回数【訪問看護ステーション】(n=425)

(単位：回)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護基本療養費(Ⅰ)	134.1	134.8	98.0	147.1	143.9	110.0
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (同一日に2人)	4.1	19.9	0.0	2.9	17.0	0.0
訪問看護基本療養費(Ⅱ) (同一日に3人以上)	8.6	92.5	0.0	10.2	98.6	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)	8.6	35.9	0.0	13.3	46.2	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) (同一日に2人)	0.2	1.6	0.0	0.4	2.2	0.0
精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ) (同一日に3人以上)	0.3	3.7	0.0	0.3	4.0	0.0
訪問看護ターミナルケア療養費	0.7	1.5	0.0	0.7	1.7	0.0
緊急訪問看護加算	3.6	8.8	0.0	4.0	10.2	0.0

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各診療報酬項目の算定回数について記載のあった 425 事業所を集計対象とした。

2) 保険医療機関

図表 110 診療報酬の算定利用者数【保険医療機関】(n=200)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問看護・指導料	4.1	15.6	0.0	4.1	15.8	0.0
同一建物居住者訪問看護・指導料 (同一日に2人)	0.1	0.7	0.0	0.1	0.6	0.0
同一建物居住者訪問看護・指導料 (同一日に3人以上)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅰ)	19.6	35.0	0.0	20.0	35.9	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅲ) (同一日に2人)	1.2	3.7	0.0	1.6	4.5	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅲ) (同一日に3人以上)	1.4	6.1	0.0	1.3	5.8	0.0
在宅ターミナルケア加算	0.1	0.6	0.0	0.1	0.6	0.0
緊急訪問看護加算	0.3	1.7	0.0	0.2	1.1	0.0
在宅がん医療総合診療料	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各診療報酬項目の算定利用者数について記載のあった 200 施設を集計対象とした。

図表 111 各診療報酬項目の算定回数【保険医療機関】(n=199)

(単位：回)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問看護・指導料	13.7	41.2	0.0	15.3	50.0	0.0
同一建物居住者訪問看護・指導料 (同一日に2人)	0.3	2.4	0.0	0.3	2.1	0.0
同一建物居住者訪問看護・指導料 (同一日に3人以上)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅰ)	45.4	83.3	0.0	48.4	88.8	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅲ) (同一日に2人)	3.2	9.9	0.0	4.1	13.0	0.0
精神科訪問看護・指導料(Ⅲ) (同一日に3人以上)	2.5	12.2	0.0	2.4	11.7	0.0
在宅ターミナルケア加算	0.1	0.6	0.0	0.1	0.6	0.0
緊急訪問看護加算	0.3	1.9	0.0	0.2	1.2	0.0
在宅がん医療総合診療料	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各診療報酬項目の算定回数について記載のあった 199 施設を集計対象とした。

④同一建物内に複数の利用者がいる施設数と利用者数

1) 訪問看護ステーション

図表 112 同一建物内に複数の利用者がいる施設数【訪問看護ステーション】(n=374)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	1.54	5.61	0.00	1.61	5.74	0.00
マンション・アパート・団地等	0.37	1.45	0.00	0.44	1.57	0.00
サービス付き高齢者向け住宅	0.06	0.33	0.00	0.08	0.35	0.00
有料老人ホーム	0.13	0.66	0.00	0.13	0.63	0.00
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	0.02	0.18	0.00	0.01	0.12	0.00
特別養護老人ホーム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認知症高齢者グループホーム	0.05	0.25	0.00	0.05	0.25	0.00
小規模多機能、複合型サービス	0.02	0.19	0.00	0.02	0.20	0.00
その他	0.04	0.25	0.00	0.06	0.33	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各施設数と施設ごとの合計利用者数について記載のあった 374 事業所を集計対象とした。

図表 113 同一建物内に複数の利用者がいる施設数【訪問看護ステーション】

(「0」を除いた集計)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	64	9.0	10.9	3.0	71	8.5	10.8	3.0
マンション・アパート・団地等	47	2.9	3.1	1.0	58	2.9	3.0	1.0
サービス付き高齢者向け住宅	17	1.4	0.9	1.0	26	1.2	0.6	1.0
有料老人ホーム	29	1.7	1.8	1.0	31	1.5	1.6	1.0
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	6	1.3	0.5	1.0	5	1.0	0.0	1.0
特別養護老人ホーム	0	-	-	-	0	-	-	-
認知症高齢者グループホーム	16	1.2	0.4	1.0	18	1.1	0.3	1.0
小規模多機能、複合型サービス	5	1.4	0.9	1.0	7	1.3	0.8	1.0
その他	11	1.4	0.5	1.0	15	1.5	0.6	1.0

(注) 各施設数の回答が「0」であったものを除き集計した(該当利用者がいる施設数)。

図表 114 同一建物内に複数の利用者がいる施設の合計利用者数  
【訪問看護ステーション】(n=374)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	1.63	5.64	0.00	1.70	5.77	0.00
マンション・アパート・団地等	0.49	1.81	0.00	0.60	2.04	0.00
サービス付き高齢者向け住宅	0.62	7.54	0.00	0.67	7.45	0.00
有料老人ホーム	0.61	3.67	0.00	0.63	3.70	0.00
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	0.05	0.49	0.00	0.04	0.43	0.00
特別養護老人ホーム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認知症高齢者グループホーム	0.21	1.54	0.00	0.21	1.55	0.00
小規模多機能、複合型サービス	0.21	3.03	0.00	0.23	3.06	0.00
その他	0.17	1.36	0.00	0.21	1.46	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各施設数と施設ごとの合計利用者数について記載のあった 374 事業所を集計対象とした。

図表 115 同一建物内に複数の利用者がいる施設の合計利用者数  
【訪問看護ステーション】(「0」を除いた集計)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値	事業所数(件)	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	64	9.5	10.6	4.5	71	9.0	10.5	4.0
マンション・アパート・団地等	47	3.9	3.6	2.0	58	3.9	3.8	2.0
サービス付き高齢者向け住宅	17	13.6	33.7	2.0	26	9.6	27.2	2.0
有料老人ホーム	29	7.9	10.9	3.0	31	7.5	10.8	2.0
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	6	3.0	2.8	1.5	5	2.8	2.7	1.0
特別養護老人ホーム	0	-	-	-	0	-	-	-
認知症高齢者グループホーム	16	4.9	5.9	2.0	18	4.3	5.8	1.5
小規模多機能、複合型サービス	5	16.0	23.3	1.0	7	12.3	20.2	2.0
その他	11	5.9	5.6	2.0	15	5.3	5.2	2.0

(注) 各利用者数の回答が「0」であったものを除き集計した(該当利用者がいる施設での合計利用者数)。

2) 保険医療機関

図表 116 同一建物内に複数の利用者がいる施設数【保険医療機関】(n=260)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	3.44	14.03	0.00	3.75	15.04	0.00
マンション・アパート・団地等	1.43	4.92	0.00	1.46	4.87	0.00
サービス付き高齢者向け住宅	0.07	0.31	0.00	0.08	0.31	0.00
有料老人ホーム	0.06	0.42	0.00	0.07	0.43	0.00
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	0.02	0.12	0.00	0.02	0.14	0.00
特別養護老人ホーム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認知症高齢者グループホーム	0.02	0.16	0.00	0.02	0.14	0.00
小規模多機能、複合型サービス	0.02	0.16	0.00	0.03	0.18	0.00
その他	0.34	0.99	0.00	0.34	1.03	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各施設数と施設ごとの合計利用者数について記載のあった 260 施設を集計対象とした。

図表 117 同一建物内に複数の利用者がいる施設数【保険医療機関】

(「0」を除いた集計)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
戸建住宅	68	13.1	25.1	2.0	71	13.7	26.4	3.0
マンション・アパート・団地等	65	5.7	8.5	3.0	68	5.6	8.3	3.0
サービス付き高齢者向け住宅	14	1.3	0.5	1.0	18	1.2	0.4	1.0
有料老人ホーム	11	1.5	1.5	1.0	12	1.5	1.4	1.0
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	4	1.0	0.0	1.0	5	1.0	0.0	1.0
特別養護老人ホーム	0	-	-	-	0	-	-	-
認知症高齢者グループホーム	4	1.3	0.5	1.0	5	1.0	0.0	1.0
小規模多機能、複合型サービス	4	1.3	0.5	1.0	6	1.2	0.4	1.0
その他	37	2.4	1.5	2.0	39	2.3	1.6	2.0

(注) 各施設数の回答が「0」であったものを除き集計した(該当利用者がいる施設数)。

図表 118 同一建物内に複数の利用者がいる施設の合計利用者数【保険医療機関】(n=260)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	3.60	14.03	0.00	3.91	14.93	0.00
マンション・アパート・団地等	3.07	9.42	0.00	3.18	9.80	0.00
サービス付き高齢者向け住宅	0.44	3.74	0.00	0.51	4.41	0.00
有料老人ホーム	0.12	0.72	0.00	0.14	0.78	0.00
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	0.03	0.26	0.00	0.03	0.25	0.00
特別養護老人ホーム	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認知症高齢者グループホーム	0.09	1.13	0.00	0.12	1.26	0.00
小規模多機能、複合型サービス	0.06	0.57	0.00	0.07	0.61	0.00
その他	1.45	5.32	0.00	1.59	5.94	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各施設数と施設ごとの合計利用者数について記載のあった 260 施設を集計対象とした。

図表 119 同一建物内に複数の利用者がいる施設の合計利用者数【保険医療機関】

(「0」を除いた集計)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
戸建住宅	68	13.8	24.9	4.0	71	14.3	26.0	4.0
マンション・アパート・団地等	65	12.3	15.6	6.0	68	12.2	16.1	6.0
サービス付き高齢者向け住宅	14	8.1	14.5	2.0	18	7.4	15.6	2.0
有料老人ホーム	11	2.7	2.3	2.0	12	3.0	2.2	2.0
養護老人ホーム・軽費老人ホーム	4	2.0	0.8	2.0	5	1.8	0.4	2.0
特別養護老人ホーム	0	-	-	-	0	-	-	-
認知症高齢者グループホーム	4	5.8	8.2	2.0	5	6.4	7.2	2.0
小規模多機能、複合型サービス	4	3.8	3.1	3.0	6	3.2	2.8	2.0
その他	37	10.2	10.6	6.0	39	10.6	11.9	6.0

(注) 各利用者数の回答が「0」であったものを除き集計した(該当利用者がいる施設での合計利用者数)。

(3) 1日における訪問看護の状況等（1日調査、日計票、医療保険のみ）

- ・平成26年8月21日（木）～8月27日（水）の1週間のうち、医療保険の訪問看護の利用者が最も多かった1日を調査日とした。
- ・調査日に訪問看護を実施した医療保険の利用者全員を対象として記入していただいた。なお、医療機関が在宅がん医療総合診療料を算定している場合の訪問看護も含めている。
- ・結果、850事業所・施設（訪問看護ステーション512事業所、保険医療機関338施設）より6,886人分の訪問看護利用者の状況について回答を得られた。
- ・ここでは、「同一建物同日利用者」とは、同一日に同一建物内に当該利用者以外にも同じ訪問看護ステーション・保険医療機関の訪問看護を利用した人がいる利用者、「非同一建物利用者」とは、当該利用者以外に同一日同一建物内に同じ事業所・施設の訪問看護を利用した人がいない利用者を指す。

①同一日における訪問看護の状況

図表 120 訪問看護利用者数【全事業所・施設】(n=850)

(単位：人)

	全利用者数	1事業所・施設あたり				
		平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
利用者数	6,886	8.1	7.0	6.0	42.0	1.0
うち非同一建物利用者	5,739	6.8	6.5	5.0	40.0	0.0
うち同一建物同日利用者	760	0.9	3.0	0.0	42.0	0.0

(注) 訪問看護を実施した利用者数についての記載は最大42人とした。42人分を記載した施設は3事業所、1施設あったことから、実際には、同一日の訪問看護利用者数の最大値は42を超える可能性がある。

図表 121 訪問看護利用者数【訪問看護ステーション】(n=512)

(単位：人)

	全利用者数	1事業所あたり				
		平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
利用者数	4,529	8.8	7.2	7.0	42.0	1.0
うち非同一建物利用者	3,846	7.5	7.0	6.0	40.0	0.0
うち同一建物同日利用者	403	0.8	2.9	0.0	42.0	0.0

(注) 訪問看護を実施した利用者数についての記載は最大42人とした。42人分を記載した施設は3事業所あったことから、実際には、同一日の訪問看護利用者数の最大値は42を超える可能性がある。

図表 122 訪問看護利用者数【保険医療機関】(n=338)

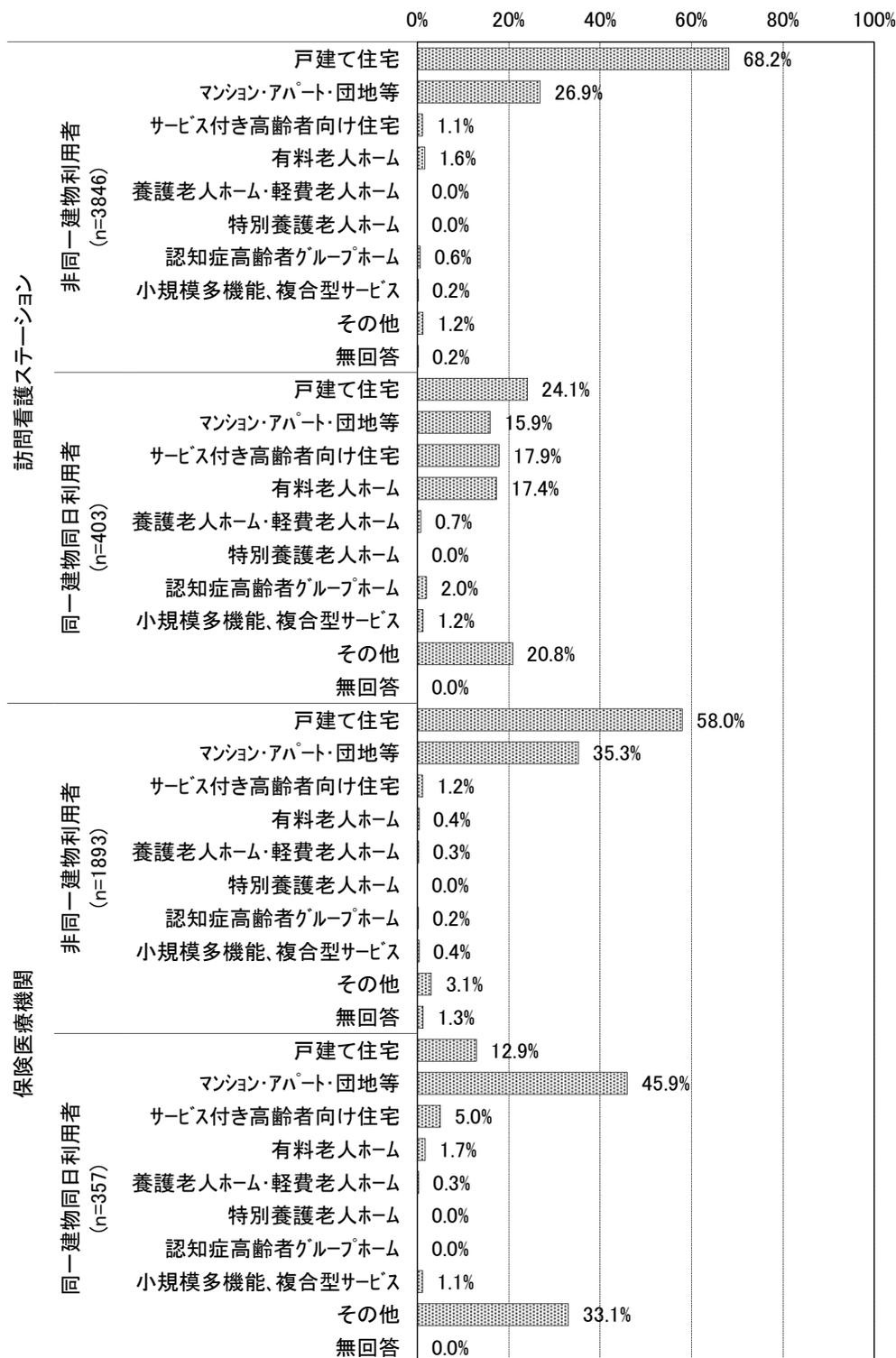
(単位：人)

	全利用者数	1 事業所あたり				
		平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
利用者数	2,357	7.0	6.4	5.0	42.0	1.0
うち非同一建物利用者	1,893	5.6	5.4	4.0	38.0	0.0
うち同一建物同日利用者	357	1.1	3.0	0.0	29.0	0.0

(注) 訪問看護を実施した利用者数についての記載は最大 42 人とした。42 人分を記載した施設は 1 施設あったことから、実際には、同一日の訪問看護利用者数の最大値は 42 を超える可能性がある。

②同一日訪問看護における訪問場所

図表 123 同一日訪問看護における訪問場所（単数回答）



③同一建物内における当該事業所・施設の訪問看護利用者（医療保険）

図表 124 同一建物内における当該事業所・施設の訪問看護利用者（医療保険）  
【訪問看護ステーションの利用者】

（単位：人）

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
非同一建物利用者	3,835	0.0	0.4	0.0	15.0	0.0
同一建物同日利用者	403	9.0	11.5	2.0	40.0	1.0

（注）当該利用者を除いた同一建物内の訪問看護利用者数。

図表 125 同一建物内における当該事業所・施設の訪問看護利用者（医療保険）  
【保険医療機関の利用者】

（単位：人）

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
非同一建物利用者	1,893	0.2	0.9	0.0	15.0	0.0
同一建物同日利用者	357	7.6	9.1	5.0	38.0	1.0

（注）当該利用者を除いた同一建物内の訪問看護利用者数。

④同一建物同一日の訪問看護利用者数（医療保険）

図表 126 同一建物同一日の訪問看護利用者数（医療保険）  
【訪問看護ステーションの利用者】（n=403）

（単位：人）

平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
5.1	6.0	1.0	20.0	1.0

（注）当該利用者を除いた同一建物内の訪問看護利用者数。

図表 127 同一建物同一日の訪問看護利用者数（医療保険）  
【保険医療機関の利用者】（n=357）

（単位：人）

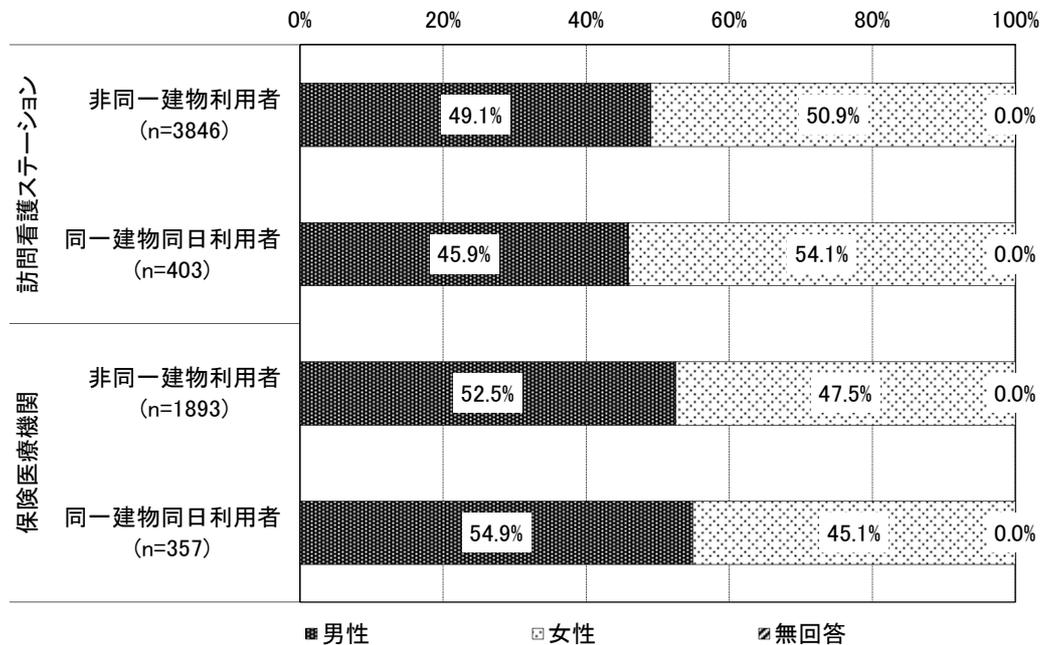
平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
3.7	3.0	2.0	12.0	1.0

（注）当該利用者を除いた同一建物内の訪問看護利用者数。

⑤調査日に訪問看護（医療保険）を利用した利用者の状況等

1) 性別

図表 128 性別



2) 年齢

図表 129 年齢【訪問看護ステーションの利用者】

(単位：歳)

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
非同一建物利用者	3,761	63.0	21.9	68.0	107.0	0.0
同一建物同日利用者	401	68.1	20.1	73.0	103.0	0.0

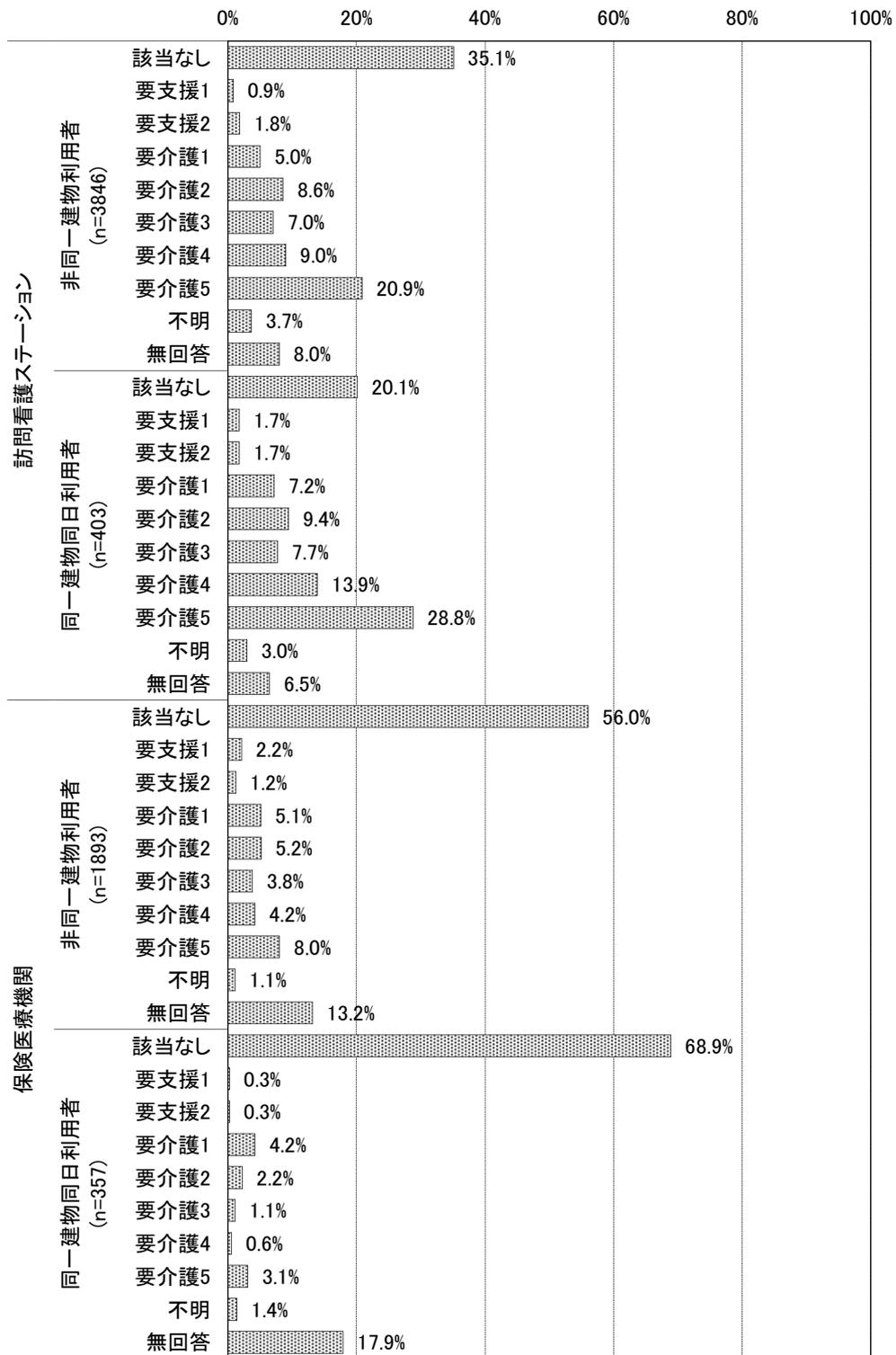
図表 130 年齢【保険医療機関の利用者】

(単位：歳)

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値	最大値	最小値
非同一建物利用者	1,877	59.8	17.5	62.0	104.0	0.0
同一建物同日利用者	357	57.1	14.4	58.0	95.0	20.0

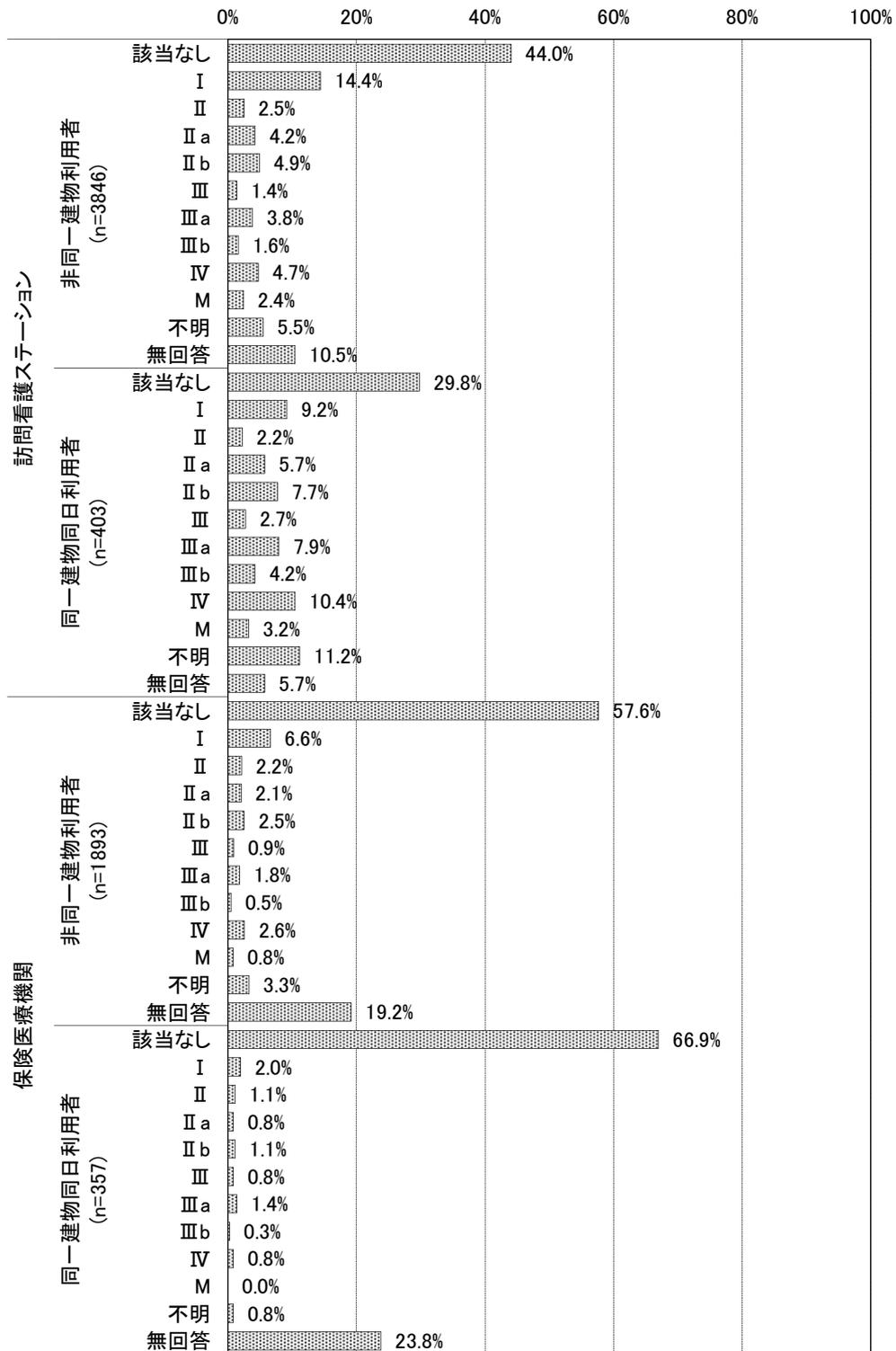
3) 要介護度

図表 131 要介護度（単数回答）



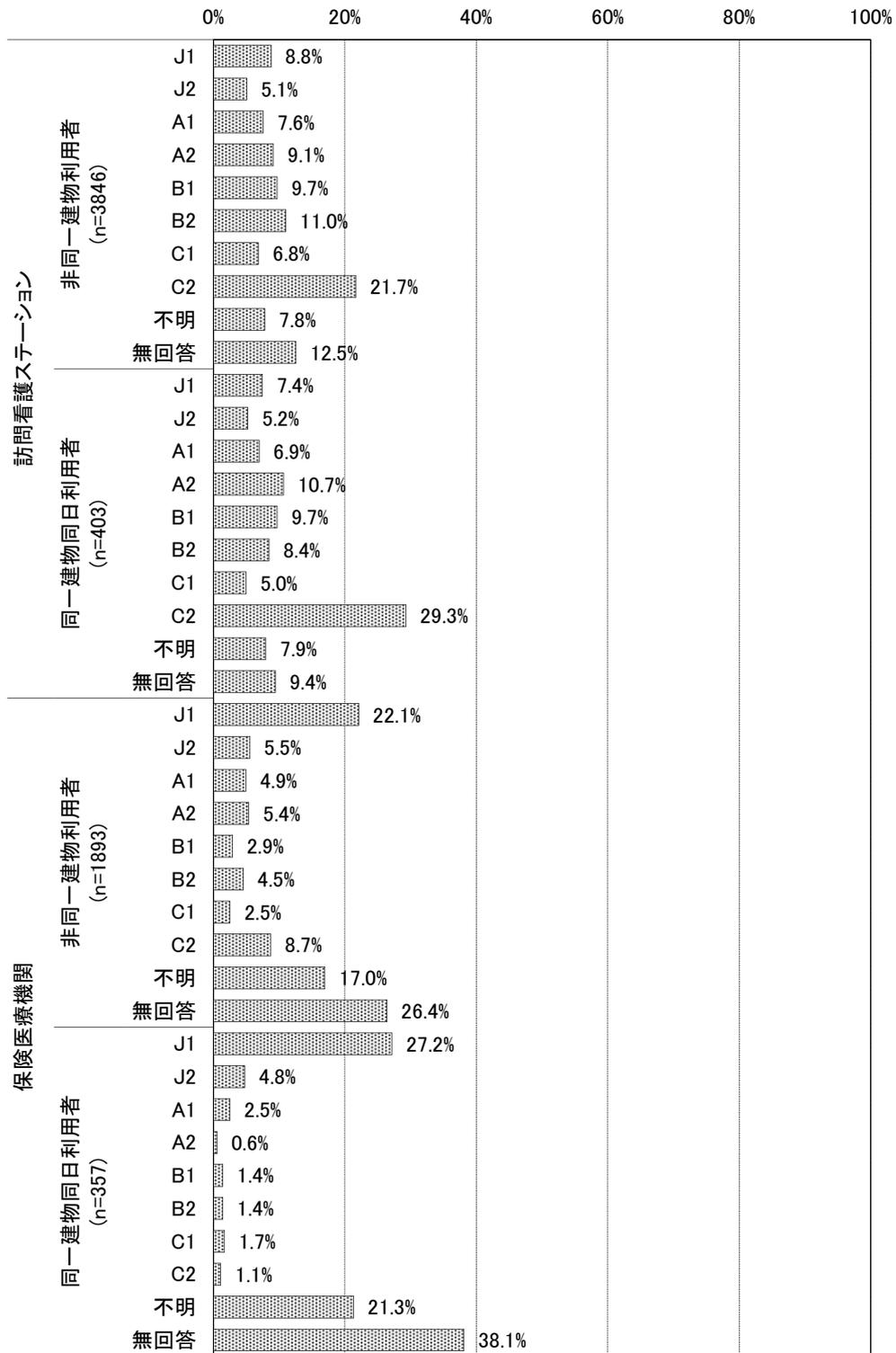
4) 認知症高齢者の日常生活自立度

図表 132 認知症高齢者の日常生活自立度（単数回答）



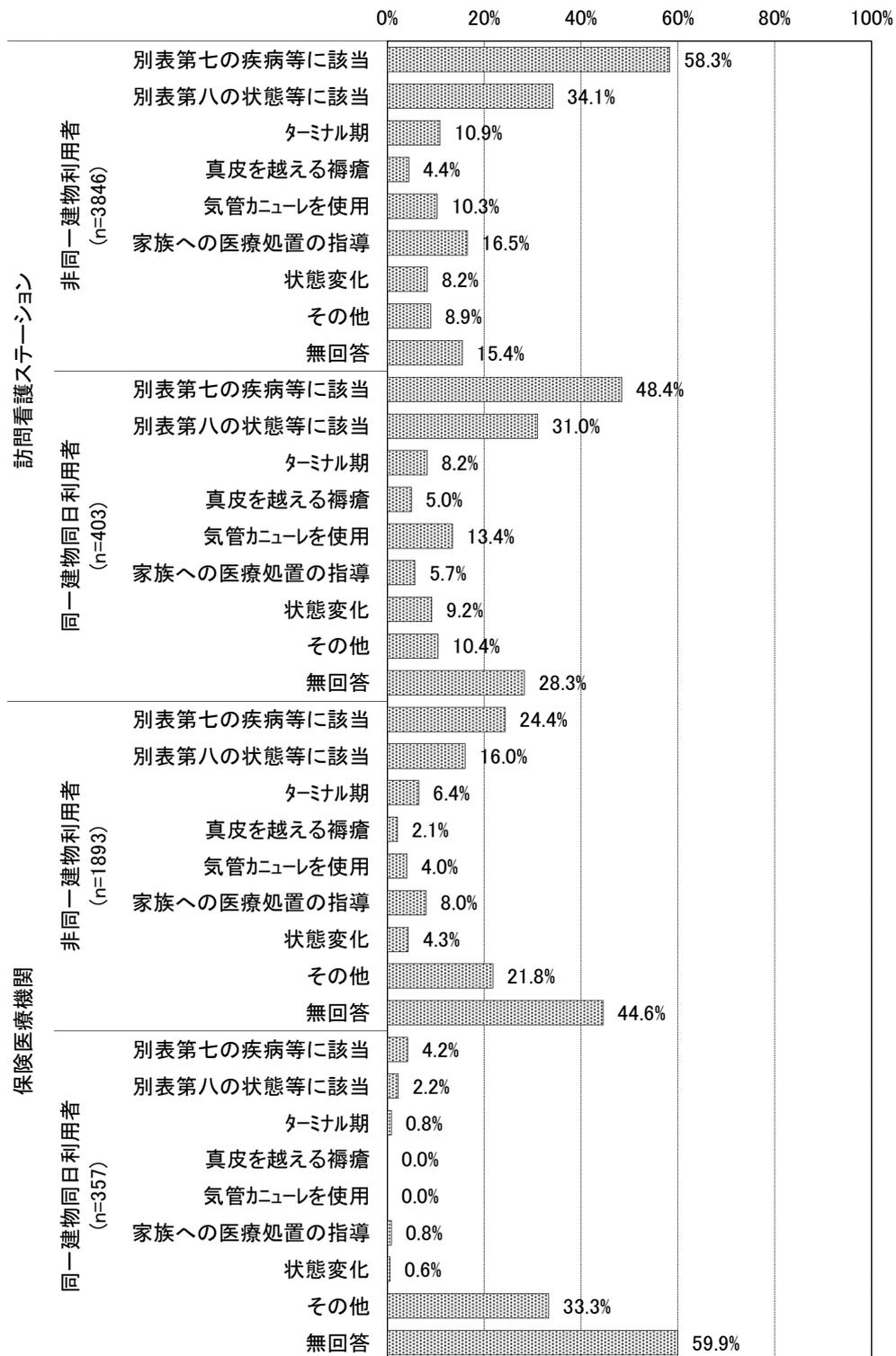
5) 障害高齢者の日常生活自立度

図表 133 障害高齢者の日常生活自立度（単数回答）



6) 利用者の状態

図表 134 利用者の状態 (複数回答)



(注)・「別表7」とは、以下の疾病等を指す。

末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3

以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。)、多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態。

・「別表8」とは、以下の状態等を指す。

- 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
- 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
- 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
- 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
- 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

## ⑥調査日における訪問看護の提供状況等

### 1) 訪問時間

図表 135 利用者1人あたり訪問時間【訪問看護ステーションの利用者】

(単位：分)

	利用者数 (人)	平均値	標準偏差	中央値
非同一建物利用者	3,818	60.3	21.2	60.0
精神以外	3,406	61.5	21.2	60.0
精神	407	51.0	19.2	60.0
不明	5	58.0	4.5	60.0
同一建物利用者	391	50.6	30.4	45.0
精神以外	307	56.5	31.2	60.0
精神	84	29.4	13.4	30.0
不明	0	-	-	-

(注)「精神」とは、精神科訪問看護を利用した利用者(以下、同様)。

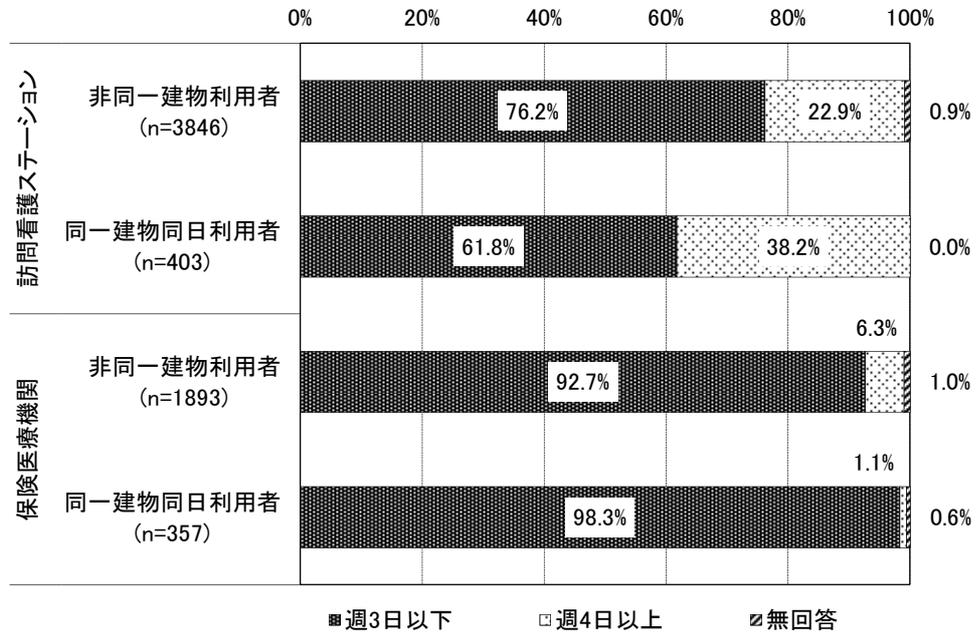
図表 136 利用者1人あたり訪問時間【保険医療機関の利用者】

(単位：分)

	利用者数 (人)	平均値	標準偏差	中央値
非同一建物利用者	1,870	45.4	18.6	40.0
精神以外	725	54.7	19.3	60.0
精神	1,092	39.5	15.5	35.0
無回答	53	40.3	13.5	35.0
同一建物利用者	357	35.7	19.7	31.0
精神以外	35	43.9	16.0	35.0
精神	296	33.2	14.5	30.0
無回答	26	53.7	47.1	38.0

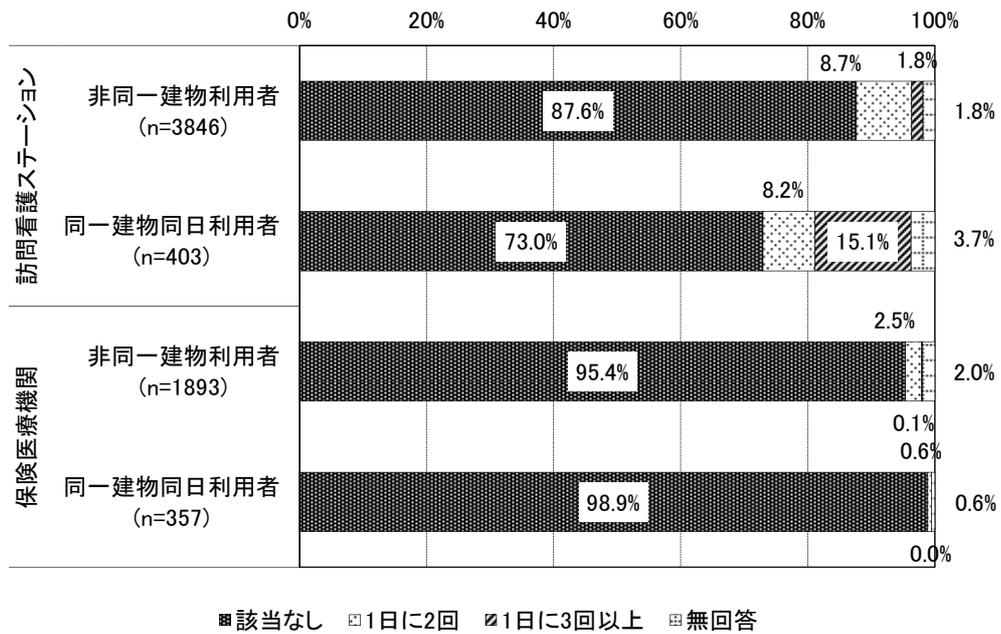
2) 訪問頻度

図表 137 訪問頻度



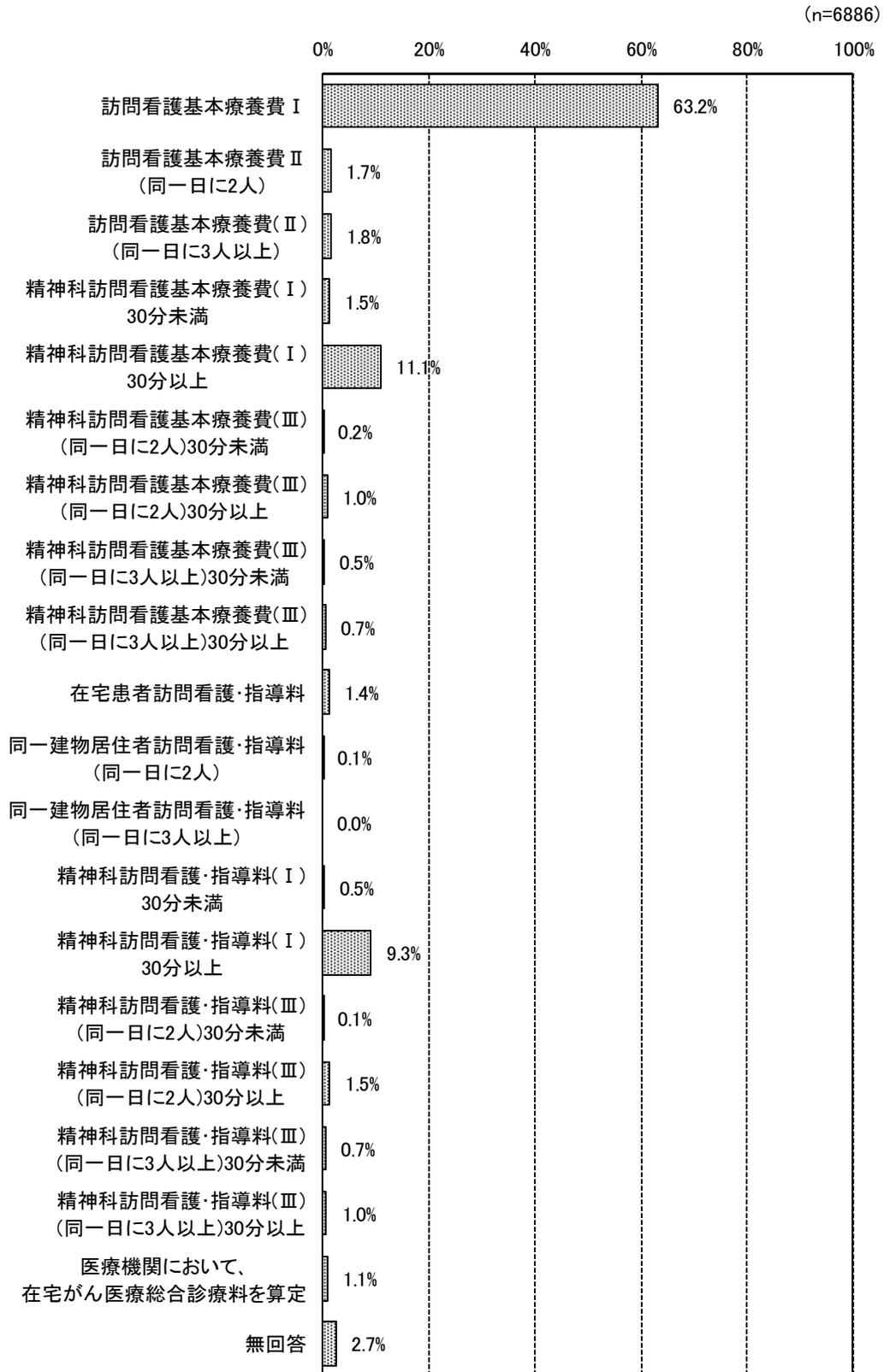
3) 複数回訪問

図表 138 複数回訪問



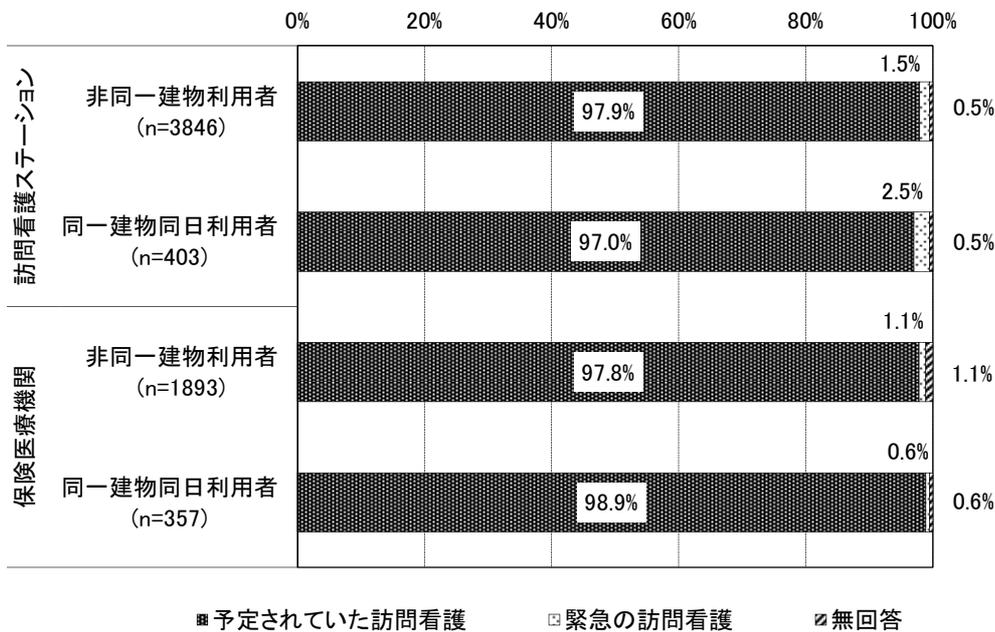
4) 調査日の診療報酬算定項目

図表 139 調査日の診療報酬算定項目（単数回答）



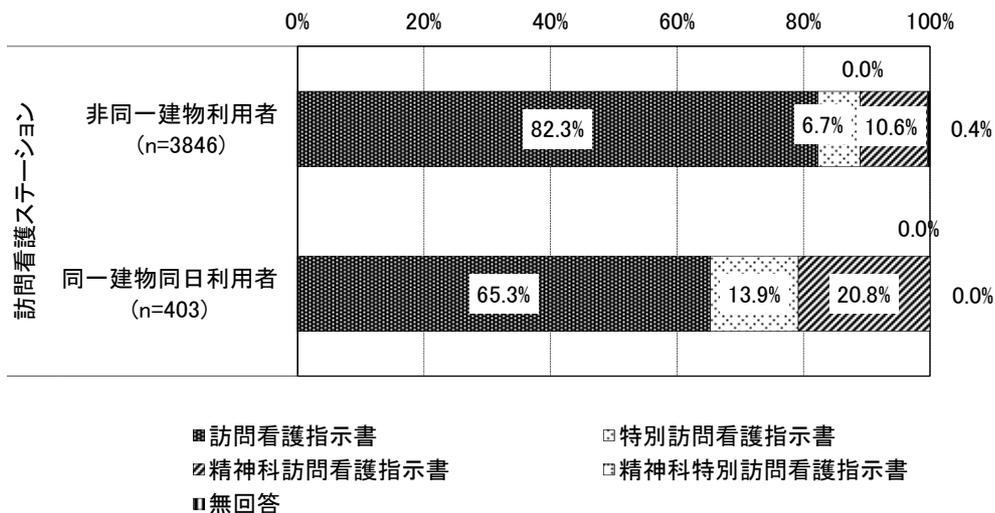
5) 訪問看護の種類

図表 140 訪問看護の種類



6) 訪問看護指示書の種類

図表 141 訪問看護指示書の種類



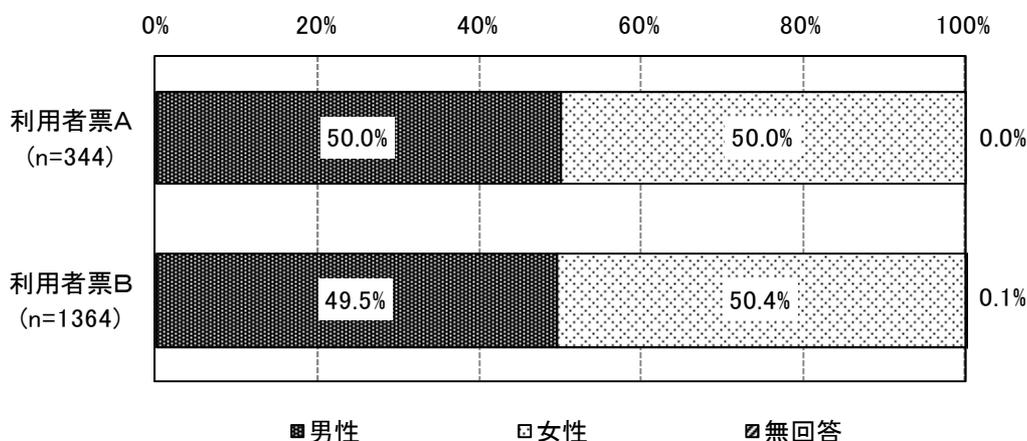
#### (4) 訪問看護を利用している利用者の状況等

- ・平成 26 年 8 月 21 日（木）～8 月 27 日（水）の 1 週間のうち、訪問看護（医療保険）を実施した利用者数が最も多かった 1 日を調査日とした。
- ・調査日に訪問看護を利用した利用者のうち、無作為抽出法により、以下に該当する利用者各 2 名分についてそれぞれ利用者を記入していただいた。
  - ✓ **利用者票 A**：1 つの居住施設（同一建物）内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にいる利用者（調査日とは別の日に同一建物内の別の利用者に訪問看護を実施している場合も含む）とする。
  - ✓ **利用者票 B**：1 つの居住施設（同一建物）内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にいない利用者とする。
- ・結果、1,708 人分の利用者票を回収することができた。

#### ①基本属性等

##### 1) 性別

図表 142 性別



(注) 利用者票 A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
 利用者票 B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にいない利用者

##### 2) 年齢

図表 143 年齢

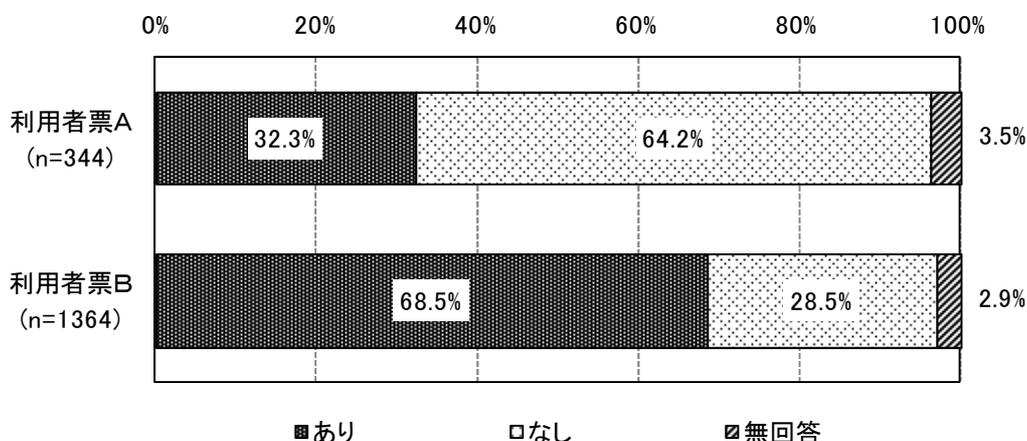
(単位：歳)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
利用者票A	341	62.2	19.5	64.0
利用者票B	1,350	63.4	20.0	66.0

(注) 利用者票 A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
 利用者票 B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にいない利用者

### 3) 同居家族の有無

図表 144 同居家族の有無



(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者にはいない利用者

### ②訪問看護の利用状況等

#### 1) 訪問看護開始時期

図表 145 訪問看護開始時期別利用者数

	全体	2010年3月以前	2010年4月～2011年3月	2011年4月～2012年3月	2012年4月～2013年3月	2013年4月～2014年3月	2014年4月以降	無回答
利用者票A	344 100.0%	83 24.1%	28 8.1%	25 7.3%	57 16.6%	70 20.3%	70 20.3%	11 3.2%
利用者票B	1,364 100.0%	335 24.6%	85 6.2%	117 8.6%	174 12.8%	273 20.0%	329 24.1%	51 3.7%

(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者にはいない利用者

#### 2) 1人の利用者に訪問看護を提供している事業所数

図表 146 1人利用者に訪問看護を提供している事業所数

(単位：か所)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
利用者票A	336	0.13	0.39	0.00
利用者票B	1,317	0.19	0.44	0.00

(注) ・回答事業所・施設以外に当該利用者に訪問看護を提供している事業所数。  
・利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者にはいない利用者

図表 147 1人の利用者に訪問看護を提供している事業所数

(単位：人)

	全体	0か所	1か所	2か所以上	無回答
利用者票A	344	298	32	6	8
	100.0%	86.6%	9.3%	1.7%	2.3%
利用者票B	1,364	1099	191	27	47
	100.0%	80.6%	14.0%	2.0%	3.4%

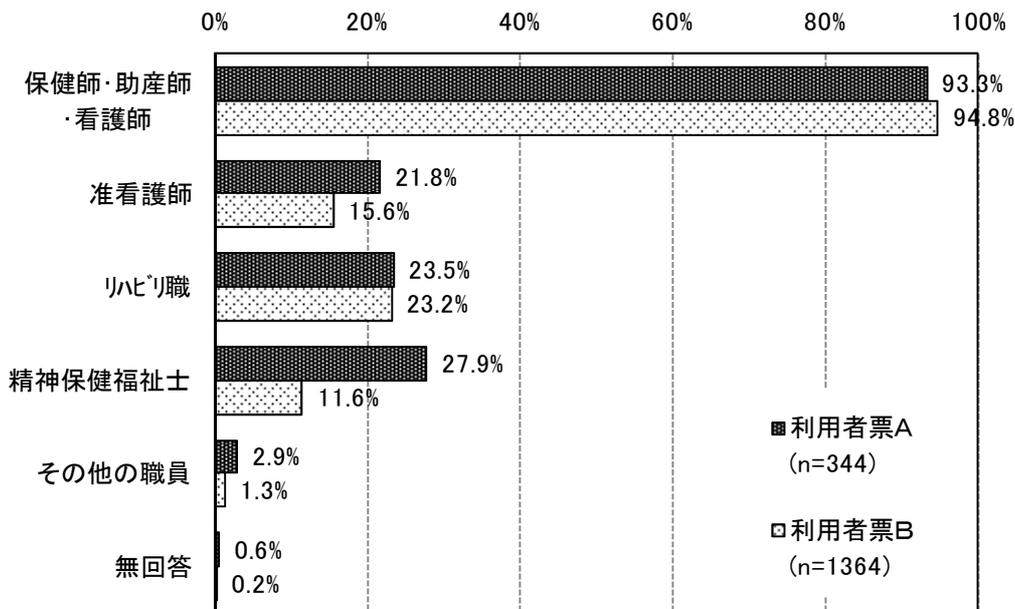
(注)・回答事業所・施設以外に当該利用者に訪問看護を提供している事業所数。

・利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者

利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

### 3) 訪問看護を提供している職員

図表 148 訪問看護を提供している職員（複数回答）

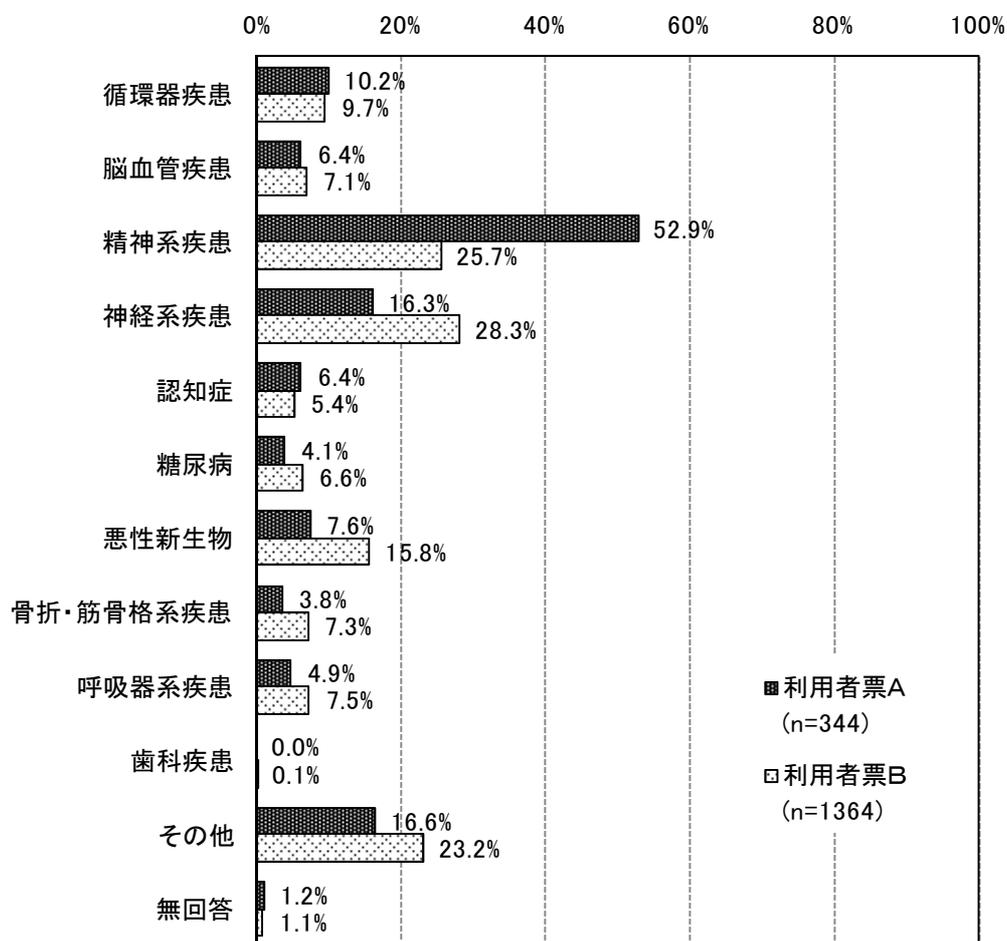


(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者

利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

4) 現在、在宅療養を続けている原因の病名

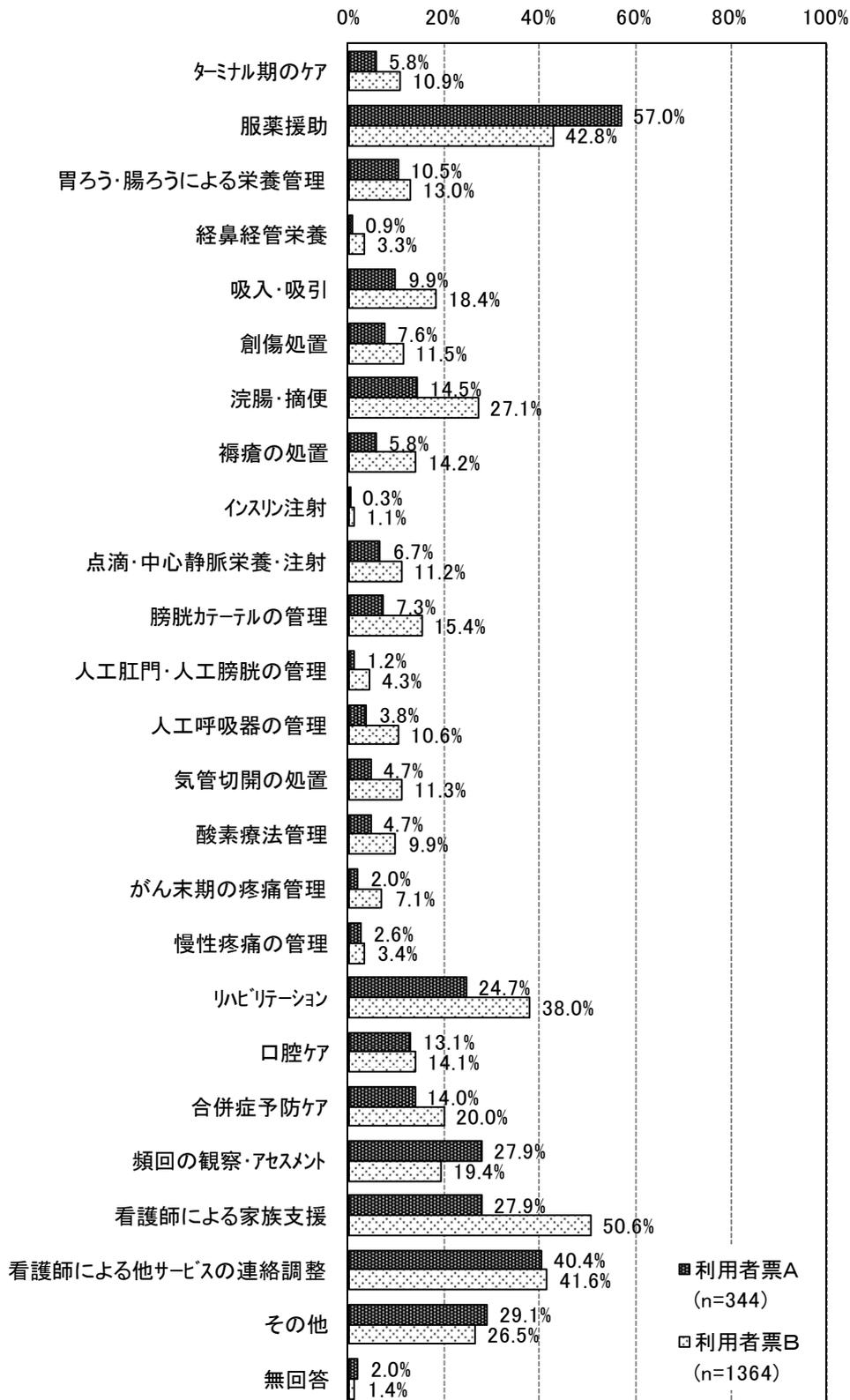
図表 149 現在、在宅療養を続けている原因の病名（複数回答）



(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
 利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者にはいない利用者

5) 訪問看護で提供したケア内容

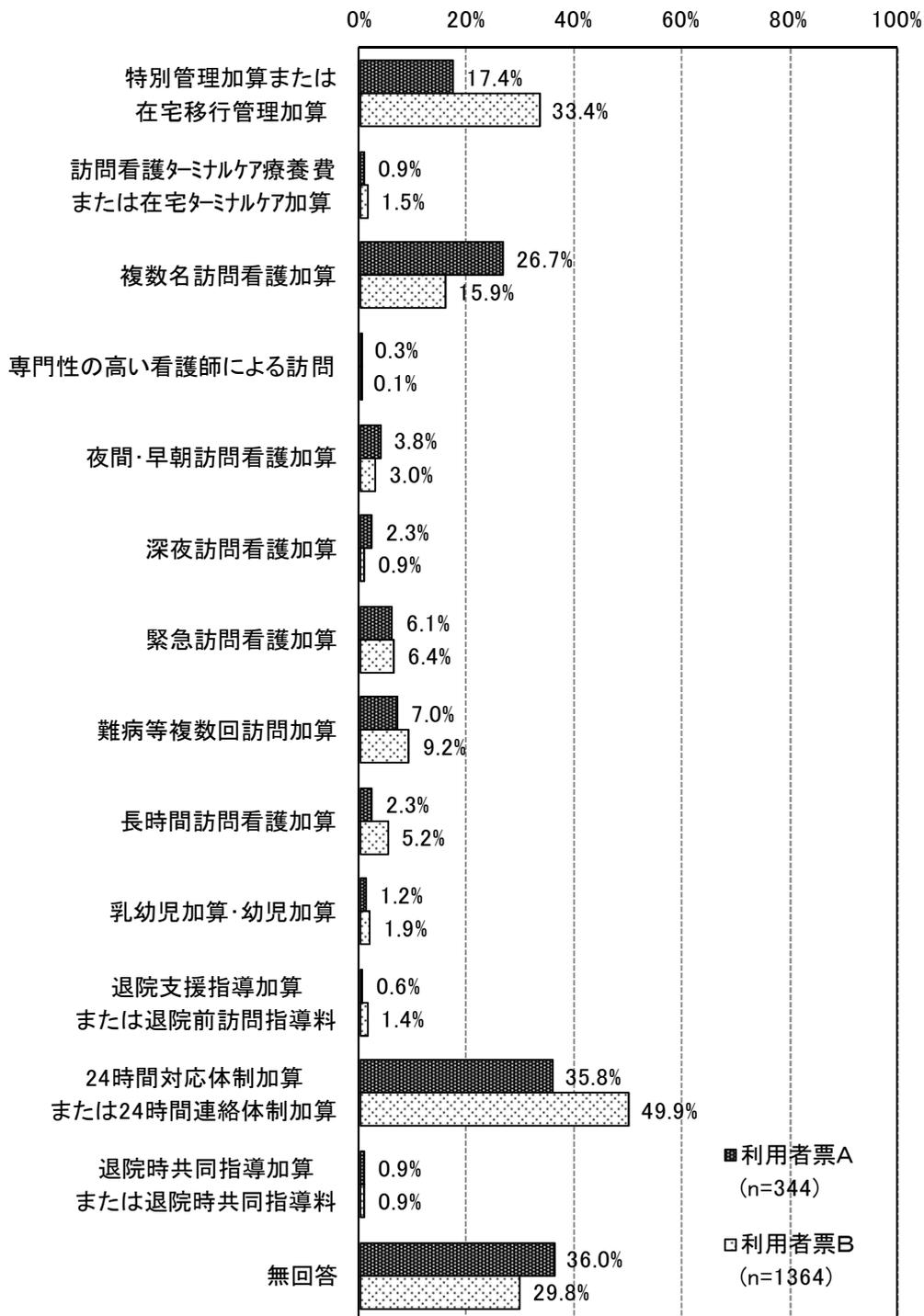
図表 150 訪問看護で提供したケア内容（複数回答）



(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
 利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

6) 平成 26 年 7 月に算定した加算の種類（医療保険）

図表 151 平成 26 年 7 月に算定した加算の種類（医療保険、複数回答）



(注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
 利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者にはいない利用者

7) 当該事業所・施設からの訪問日数

図表 152 当該事業所・施設からの訪問日数

(単位：日)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
利用者票A	333	8.5	8.8	5.0
利用者票B	1,334	8.8	7.1	7.0

- (注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

図表 153 当該事業所・施設からの同一建物の訪問を行った日数

(単位：日)

	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
利用者票A	313	6.2	8.1	4.0
利用者票B	1,213	1.0	3.6	0.0

- (注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

図表 154 当該事業所・施設からの緊急訪問を行った日数

(単位：日)

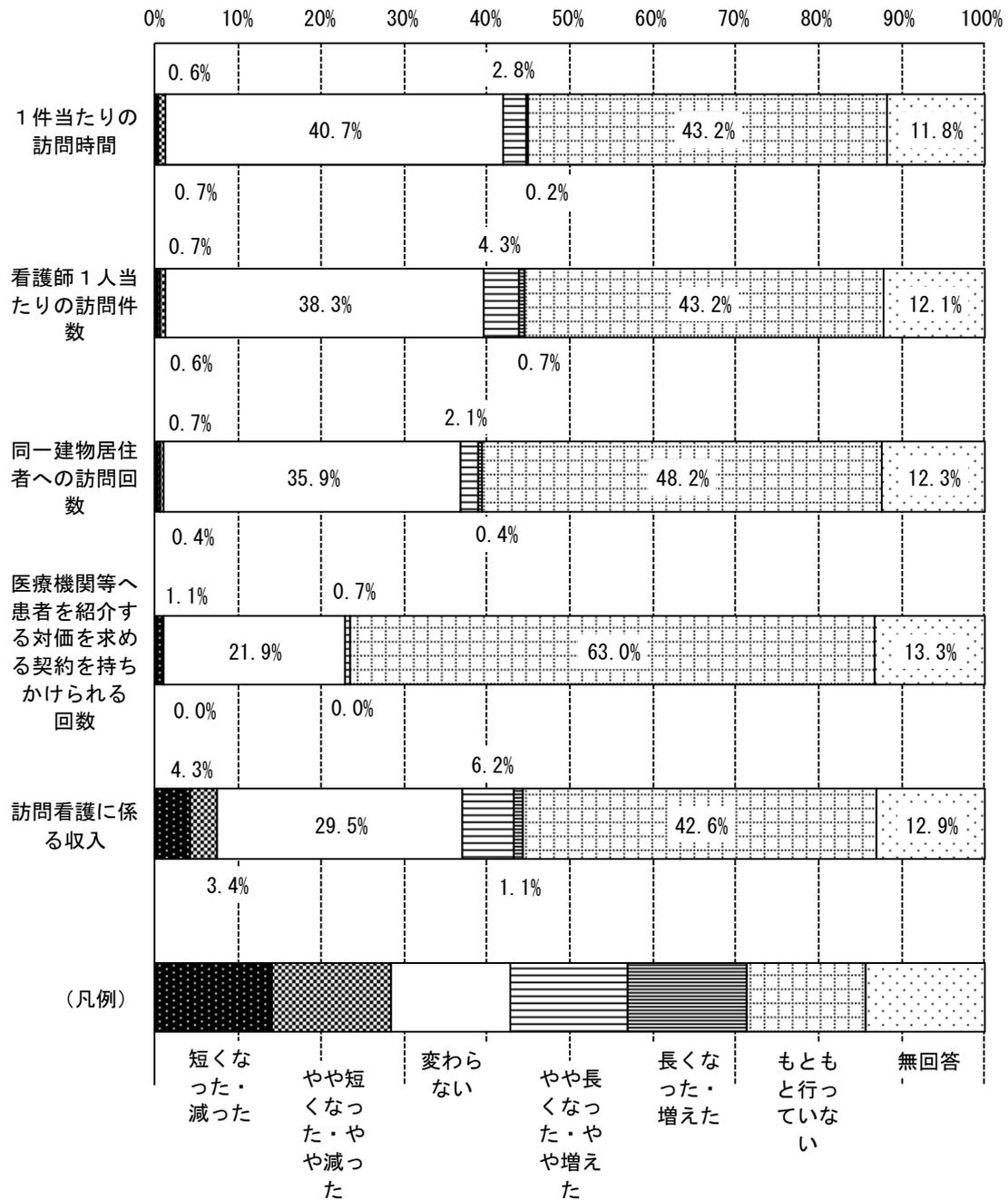
	人数(人)	平均値	標準偏差	中央値
利用者票A	275	0.1	0.4	0.0
利用者票B	1,216	0.2	0.9	0.0

- (注) 利用者票A：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にもいる利用者  
利用者票B：同一建物内に当該事業所・施設の訪問看護を利用している利用者が他にはいない利用者

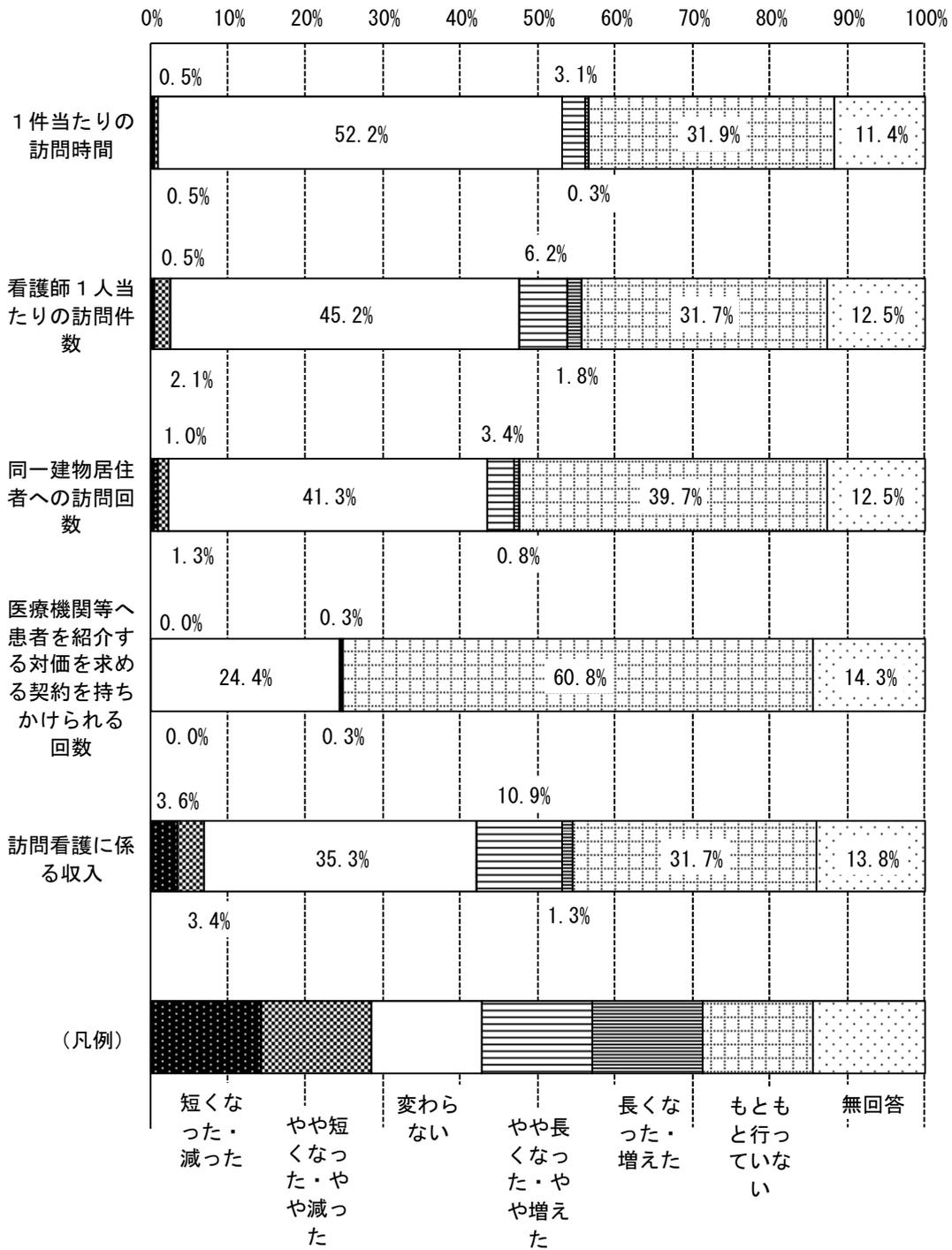
(5) 平成26年度診療報酬改定による影響等

①平成26年度診療報酬改定前後での変化等

図表 155 平成26年度診療報酬改定前後での変化等（訪問看護ステーション n=535）



図表 156 平成 26 年度診療報酬改定前後での変化等（保険医療機関 n=385）



#### 4. 歯科医療機関調査

##### 【調査対象等】

調査対象：全国の歯科保険医療機関のうち無作為抽出した、在宅療養支援歯科診療所の届出を行っている歯科診療所 2,000 施設

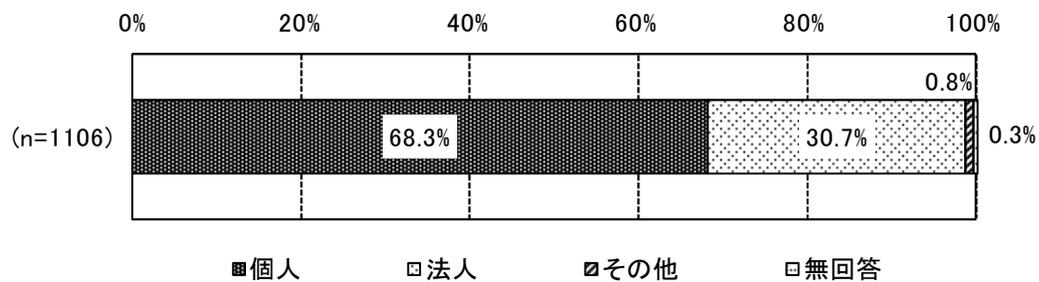
回答数：1,106 施設

回答者：管理者

##### (1) 施設の概要

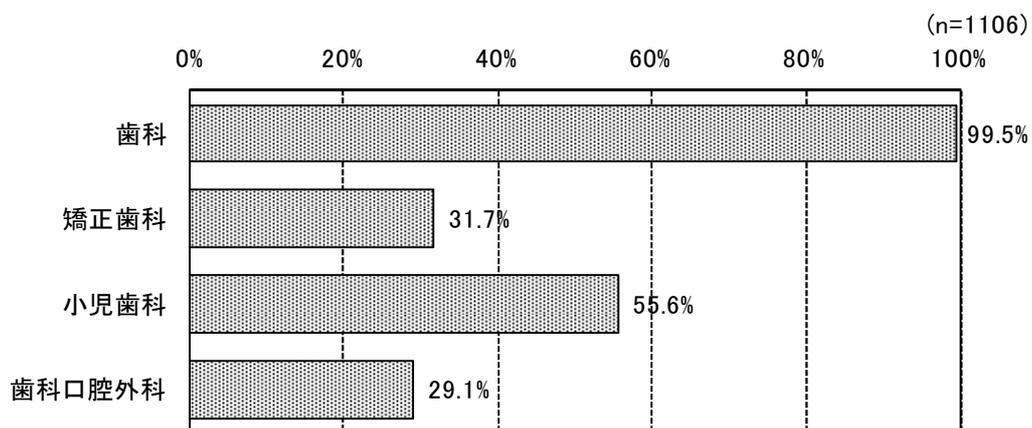
###### ①開設主体

図表 157 開設主体



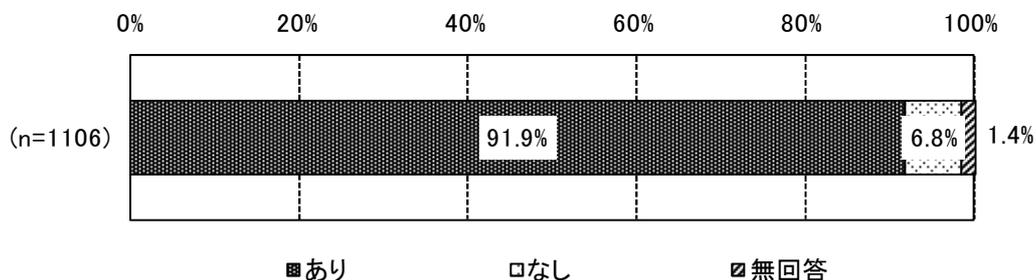
###### ②標榜診療科

図表 158 標榜診療科



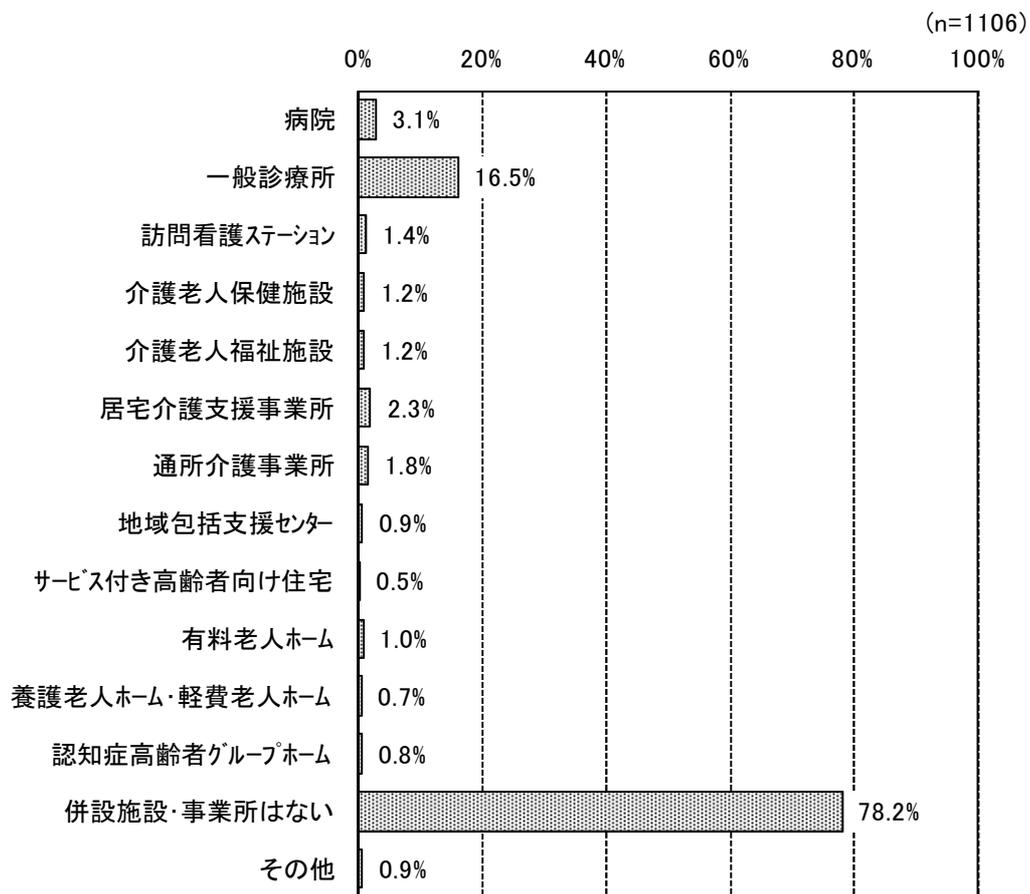
③ 歯科医師会への入会の有無

図表 159 歯科医師会への入会の有無



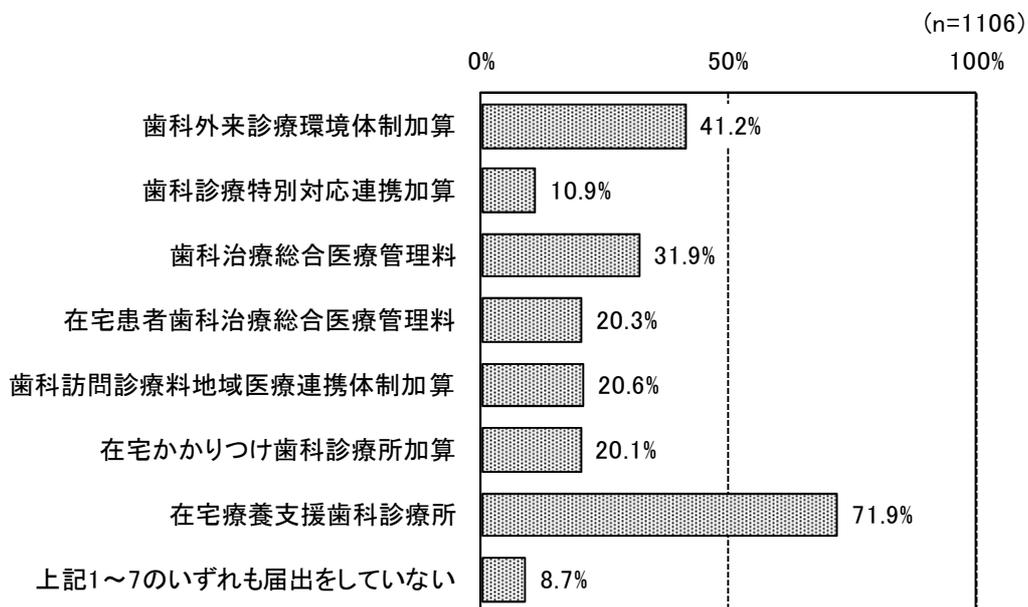
④ 同一敷地内または隣接している施設・事業所等

図表 160 同一敷地内または隣接している施設・事業所等（複数回答）



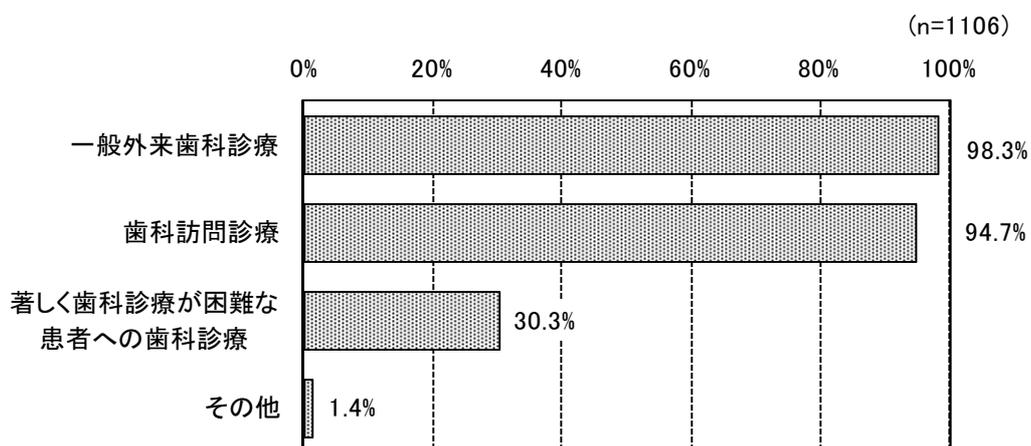
⑤施設基準の届出の状況

図表 161 施設基準の届出の状況（複数回答）



⑥行っている診療内容

図表 162 行っている診療内容（複数回答）



⑦職員数

図表 163 職員数 (n=1,077)

(単位：人)

		平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
常勤	歯科医師	1.54	1.32	1.00	1.57	1.50	1.00
	歯科衛生士	2.08	2.35	2.00	2.14	2.49	2.00
	歯科技工士	0.32	0.70	0.00	0.32	0.71	0.00
	その他	1.60	2.10	1.00	1.61	2.10	1.00
	常勤合計	5.54	5.12	4.00	5.64	5.39	4.00
非常勤	歯科医師	0.56	1.16	0.00	0.60	1.23	0.00
	歯科衛生士	1.17	1.62	1.00	1.20	1.68	1.00
	歯科技工士	0.02	0.16	0.00	0.02	0.16	0.00
	その他	0.75	1.80	0.00	0.76	1.91	0.00
	非常勤合計	2.51	3.37	1.50	2.58	3.58	1.60

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の職員数について記載のあった 1,077 施設を集計対象とした。

(2) 歯科訪問診療の実施体制等

①歯科訪問診療に携わる職員数

図表 164 歯科訪問診療に携わる職員数 (n=1,071)

(単位：人)

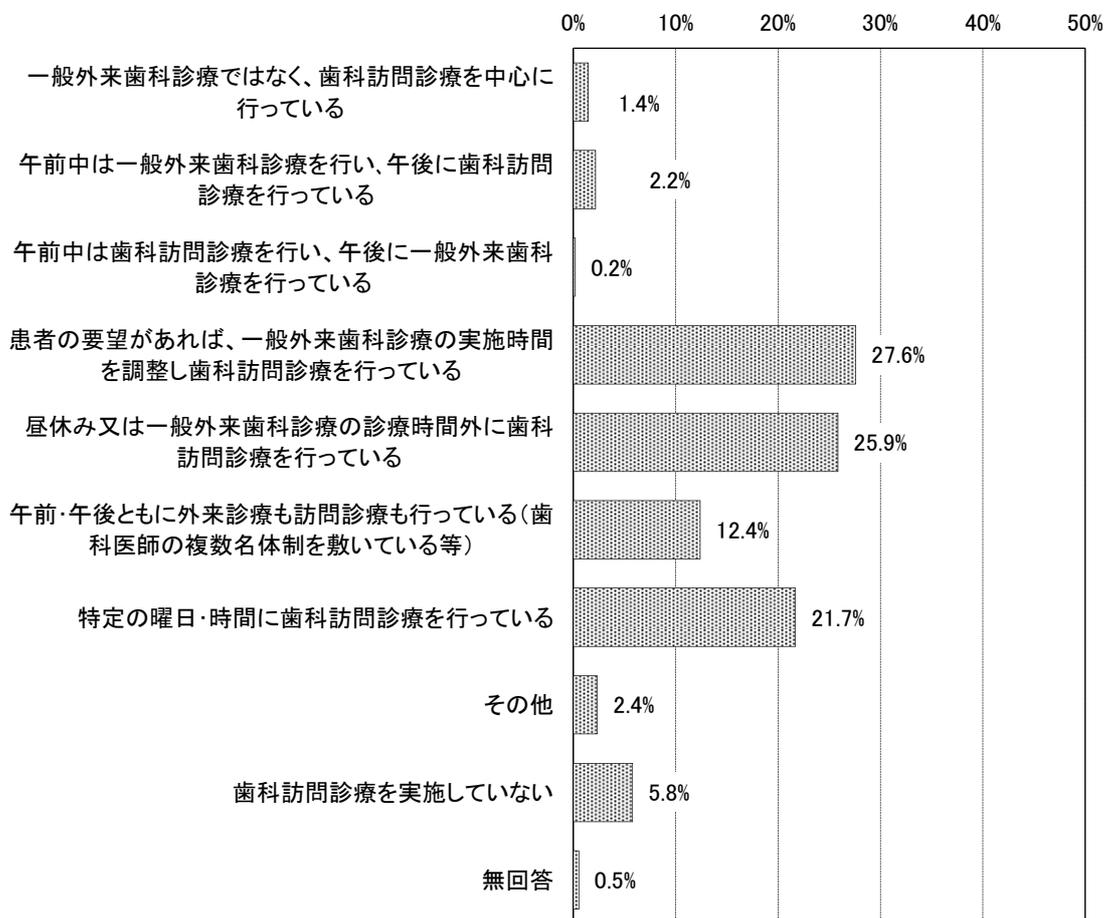
		平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
常勤	歯科医師	1.14	0.73	1.00	1.12	0.79	1.00
	歯科衛生士	1.29	1.36	1.00	1.30	1.41	1.00
	歯科技工士	0.07	0.30	0.00	0.08	0.30	0.00
	その他	0.45	1.01	0.00	0.46	1.03	0.00
	常勤合計	2.95	2.35	2.00	2.96	2.47	2.00
非常勤	歯科医師	0.22	0.71	0.00	0.24	0.78	0.00
	歯科衛生士	0.63	1.29	0.00	0.63	1.36	0.00
	歯科技工士	0.01	0.08	0.00	0.01	0.07	0.00
	その他	0.13	0.56	0.00	0.13	0.56	0.00
	非常勤合計	0.98	2.02	0.00	1.01	2.15	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の歯科訪問診療に携わる職員数について記載のあった 1,071 施設を集計対象とした。

② 歯科訪問診療の実施時間帯

図表 165 歯科訪問診療の時間帯（単数回答）

(n=1106)



③ 歯科訪問診療を開始した時期

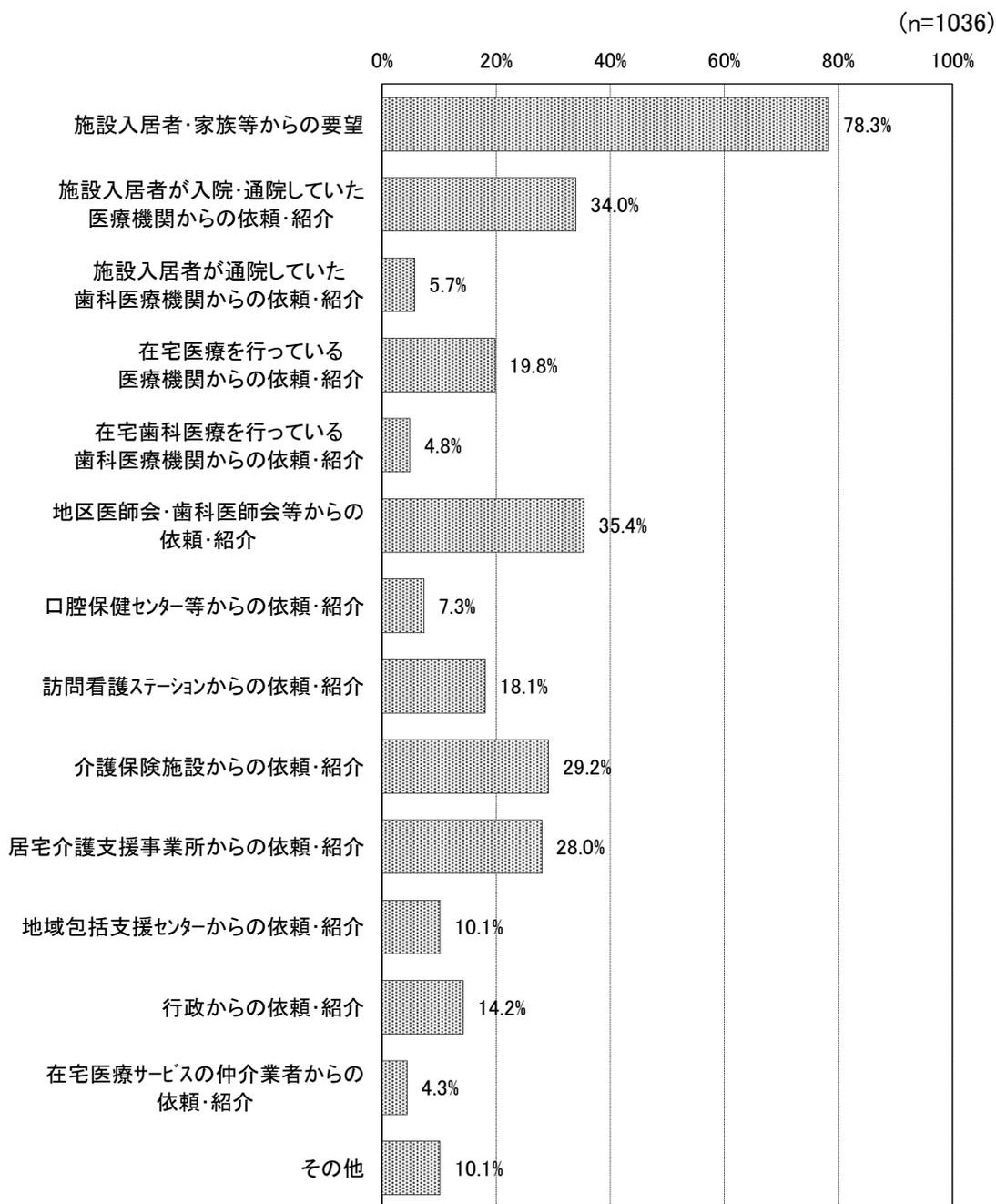
図表 166 歯科訪問診療を開始した時期

（歯科訪問診療を実施している施設、n=1,036）

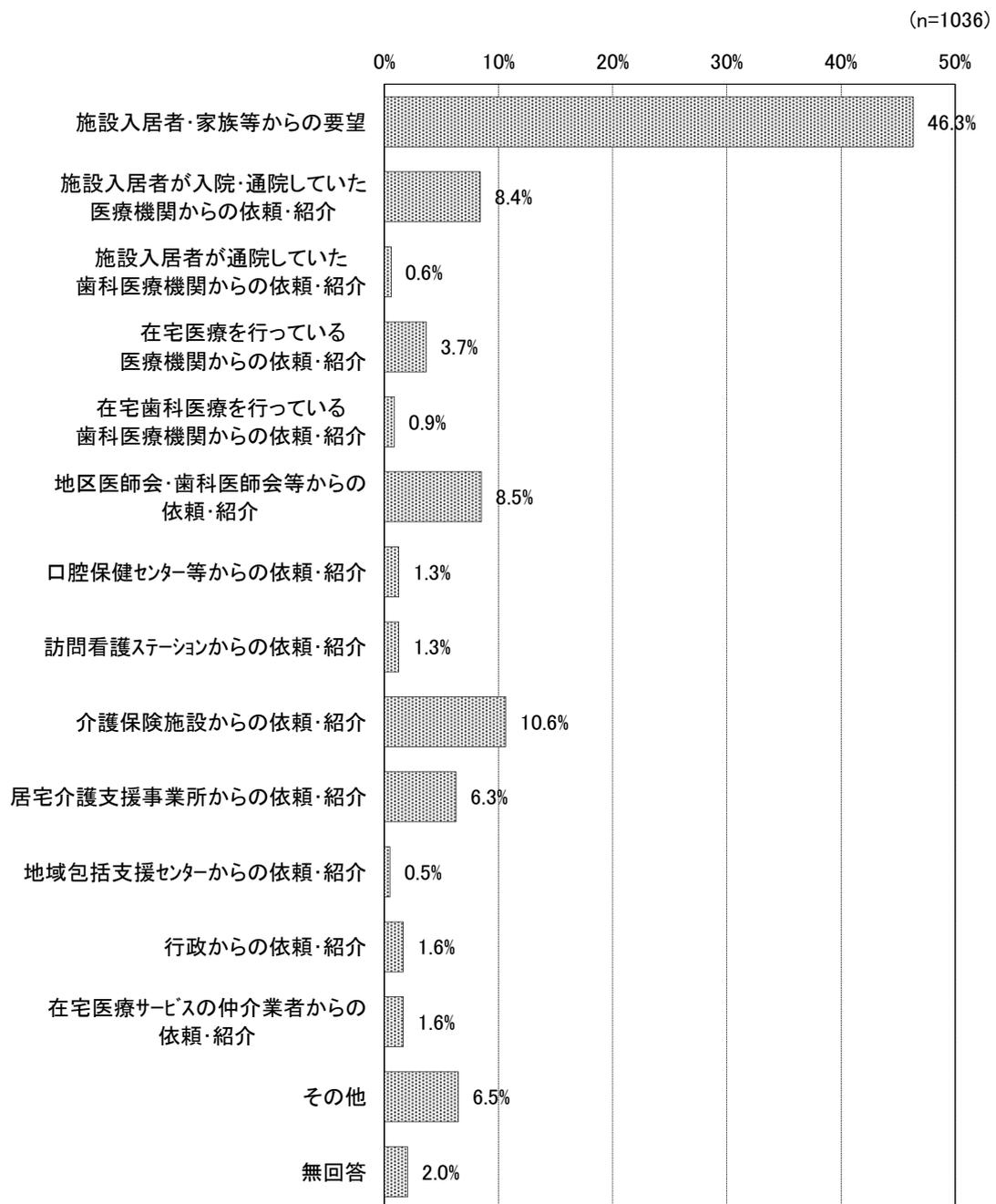
開始時期	施設数	構成割合
2010年3月以前	798	77.0%
2010年4月～2011年3月	45	4.3%
2011年4月～2012年3月	36	3.5%
2012年4月～2013年3月	32	3.1%
2013年4月～2014年3月	21	2.0%
2014年4月以降	3	0.3%
無回答	101	9.7%

④ 歯科訪問診療を実施するようになったきっかけ

図表 167 歯科訪問診療を実施するようになったきっかけ  
(歯科訪問診療を実施している施設、複数回答)



図表 168 歯科訪問診療を実施するようになった最大のきっかけ  
 (歯科訪問診療を実施している施設、単数回答)



(3) 歯科訪問診療の実施状況等

①患者数

1) 歯科外来患者総数

図表 169 歯科外来患者総数 (n=1,004)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
平成 26 年 3 月	541.6	635.5	403.0
平成 26 年 7 月	545.1	653.0	401.5

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の歯科外来患者総数について記載のあった 1,004 施設を集計対象とした。

2) 歯科訪問診療患者総数

図表 170 歯科訪問診療患者総数 (n=1,010)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
歯科訪問診療患者総数	43.5	122.5	6.0	47.6	136.0	6.0
(うち)同一建物で1人の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	10.8	32.5	2.0	12.5	37.5	2.0
(うち)同一建物で複数の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	32.7	104.3	0.0	35.1	115.9	0.0

(注) ・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の各患者総数について記載のあった 1,010 施設を集計対象とした。  
 ・「歯科訪問診療患者総数」には歯科訪問診療料を算定できない場合も含まれる。

図表 171 歯科訪問診療患者総数 (歯科訪問診療の施設類型別)

【訪問件数が少ない歯科医療機関】 (n=471)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
歯科訪問診療患者総数	0.9	1.3	0.0	1.6	3.7	0.0
(うち)同一建物で1人の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	0.7	1.1	0.0	1.1	1.9	0.0
(うち)同一建物で複数の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	0.1	0.6	0.0	0.5	3.0	0.0

(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

図表 172 歯科訪問診療患者総数（歯科訪問診療の施設類型別）

【同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関】(n=438)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
歯科訪問診療患者総数	94.6	172.6	40.0	102.7	192.5	41.0
(うち)同一建物で1人の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	19.6	46.1	6.0	22.9	53.3	6.5
(うち)同一建物で複数の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	75.0	148.1	28.0	79.8	165.7	26.0

(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

図表 173 歯科訪問診療患者総数（歯科訪問診療の施設類型別）

【同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関】(n=101)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
歯科訪問診療患者総数	20.3	22.8	10.0	23.1	29.5	13.0
(うち)同一建物で1人の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	19.1	21.4	10.0	20.6	24.9	13.0
(うち)同一建物で複数の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	1.1	2.1	0.0	2.5	6.5	0.0

(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

②歯科訪問診療を行った日数

図表 174 歯科訪問診療を行った日数 (n=1,031)

(単位：日)

	平均値	標準偏差	中央値
平成 26 年 3 月	8.7	17.3	4.0
平成 26 年 7 月	9.3	17.6	5.0

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月の歯科訪問診療を行った日数について記載のあった 1,031 施設を集計対象とした。

図表 175 歯科訪問診療を行った日数 (歯科訪問診療の施設類型別)

(単位：日)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
訪問件数が少ない医療機関	1.4	2.6	0.0	1.8	3.3	0.0
同一建物の訪問件数が多い医療機関	15.4	24.0	12.0	16.2	24.2	13.0
同一建物以外の訪問件数が多い医療機関	12.1	7.1	10.0	12.6	7.6	11.0

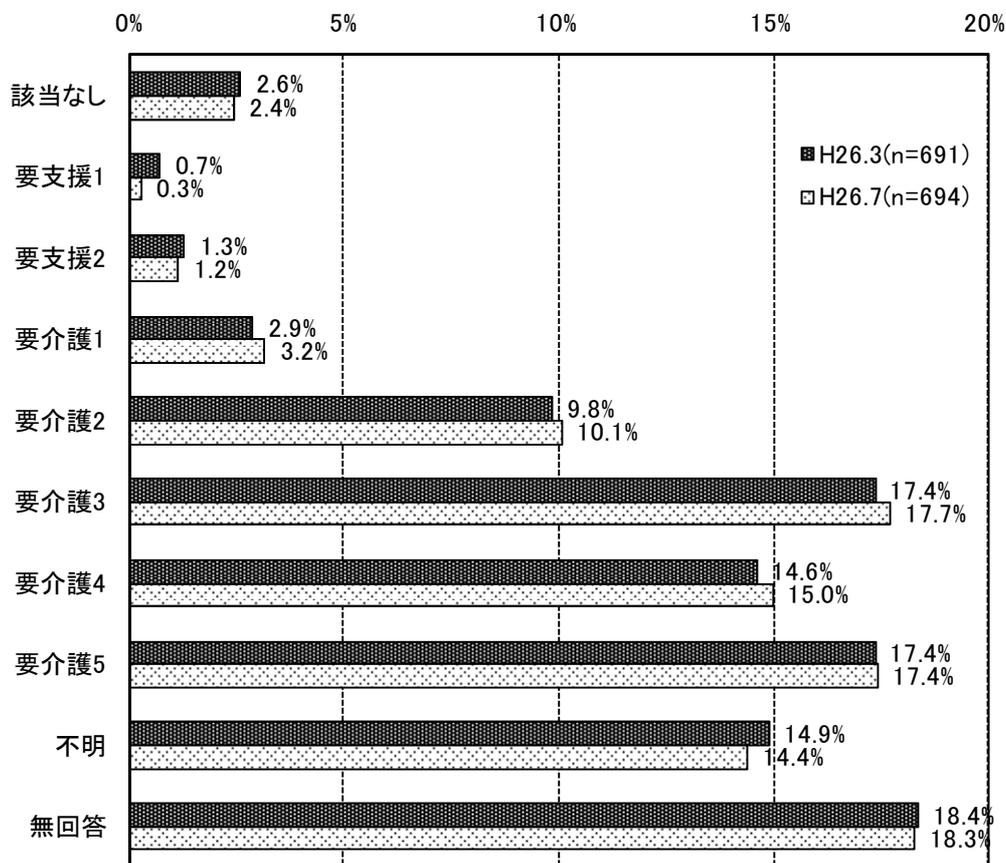
(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

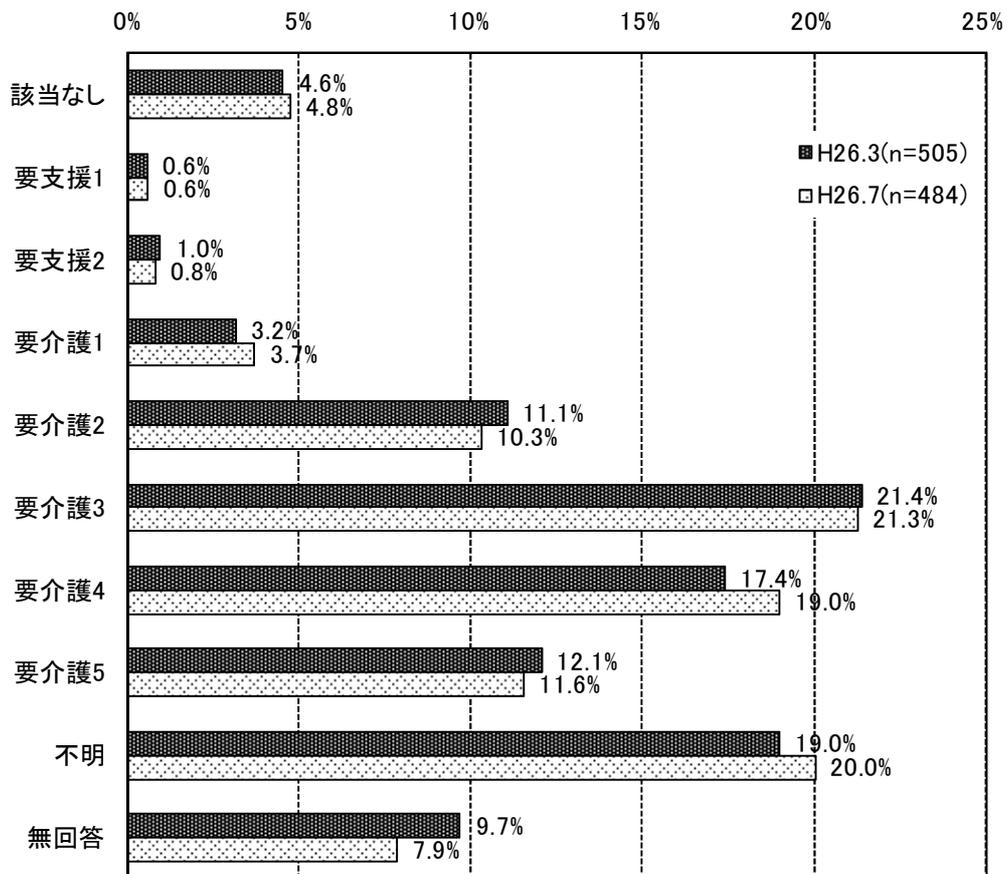
③歯科訪問診療の患者の状態等

1) 要介護度

図表 176 要介護度～同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した場合～

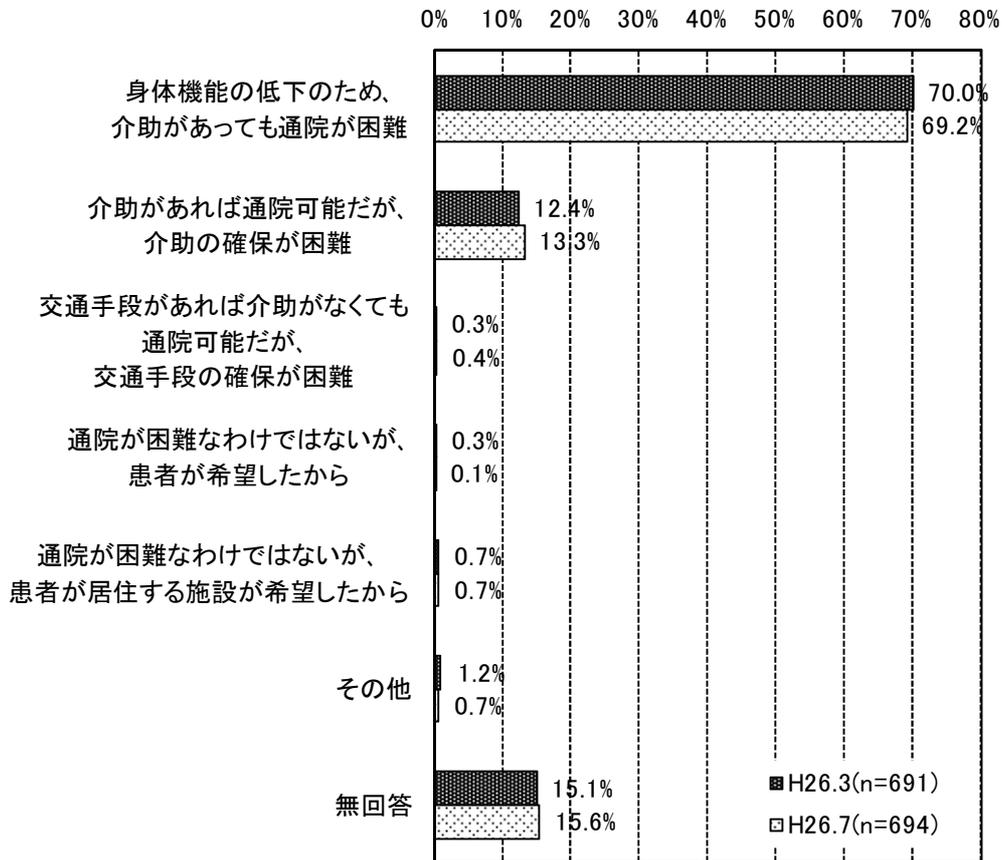


図表 177 要介護度～同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した場合～

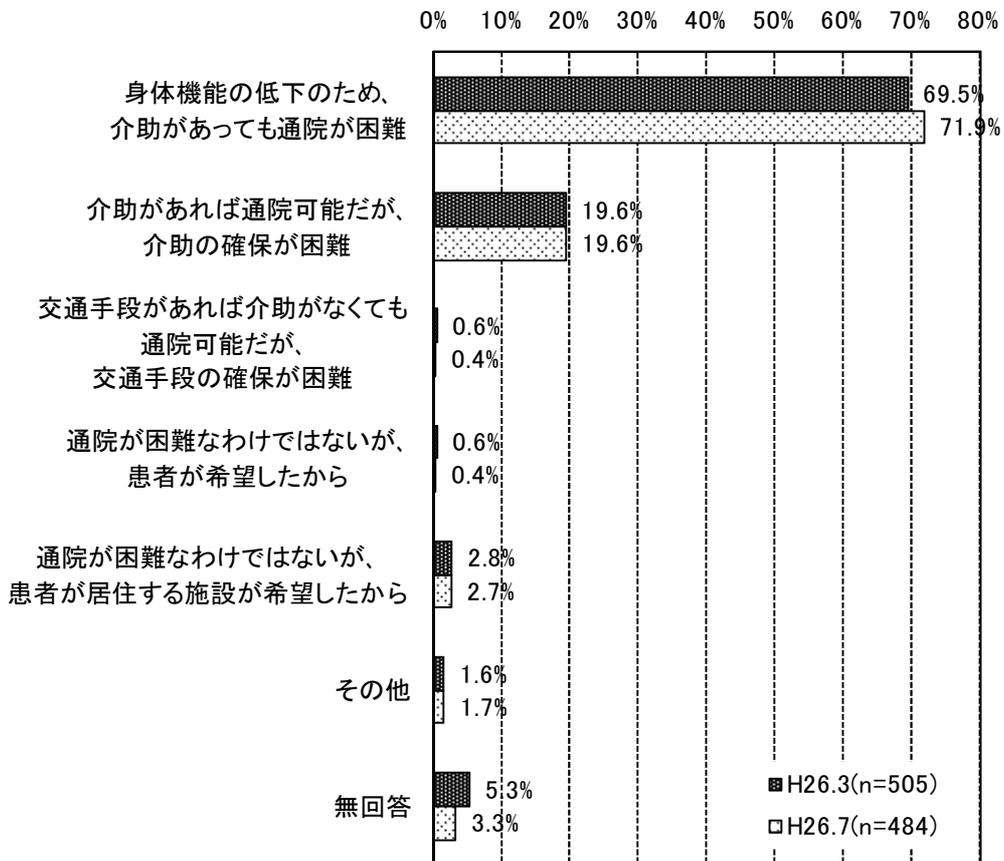


2) 歯科訪問診療を行っている理由

図表 178 歯科訪問診療を行っている理由  
 ～同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した場合～



図表 179 歯科訪問診療を行っている理由  
 ～同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した場合～



④同一建物で同一日に複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した居宅・施設数

図表 180 同一建物で同一日に複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した居宅・施設数  
(n=756)

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	0.59	4.30	0.00	0.60	4.50	0.00
マンション・アパート・団地等	0.18	2.16	0.00	0.19	2.22	0.00
サービス付き高齢者向け住宅	0.12	0.72	0.00	0.13	0.77	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	0.78	3.14	0.00	0.80	3.46	0.00
介護保険施設	0.53	1.48	0.00	0.51	1.39	0.00
歯科標榜なし病院	0.29	0.94	0.00	0.26	0.80	0.00
その他	0.06	0.50	0.00	0.06	0.47	0.00

(注)・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月について記載のあった 756 施設を集計対象とした。

・同一建物であっても同一日に複数患者に対して歯科訪問診療を実施していない場合は含まれない。

⑤診療報酬算定回数

1) 診療報酬算定回数

図表 181 診療報酬算定回数 (n=736)

(単位：回)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
歯科訪問診療料 1	12.3	55.9	1.0	14.1	61.9	1.0
歯科訪問診療料 2	33.9	119.0	0.0	20.7	62.5	0.0
歯科訪問診療料 3				23.7	131.4	0.0
初診料・再診料(20分未満の歯科訪問診療)	10.6	72.4	0.0			

(注)・自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。

・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月について記載のあった 736 施設を集計対象とした。

2) 歯科訪問診療料1を算定した患者の居住場所

図表 182 歯科訪問診療料1を算定した患者の居住場所（歯科訪問診療を実施した場所）

（単位：か所）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	734	0.23	1.03	0.00	665	0.30	1.44	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	814	0.81	2.20	0.00	745	0.98	2.65	0.00
介護保険施設	833	0.65	1.41	0.00	781	0.76	1.55	0.00
歯科標榜なし病院	792	0.45	1.23	0.00	730	0.53	1.37	0.00
その他	732	0.53	4.38	0.00	664	0.67	5.50	0.00

（注）自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。

3) 歯科訪問診療料2を算定した患者の内訳

図表 183 歯科訪問診療料2を算定した患者のうち、  
同一建物で10人以上の患者の診療を行った回数別分布

	施設数	構成割合
0回	802	72.5%
1～2回	22	2.0%
3～4回	24	2.2%
5～20回	20	1.8%
21～100回	18	1.6%
101回以上	16	1.4%
無回答	204	18.4%
全体	1,106	100.0%

（注）自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。

図表 184 歯科訪問診療料2を算定した患者のうち、  
同一建物で10人以上の患者の診療を行った回数（n=902）

（単位：回）

平均値	標準偏差	中央値
7.1	54.0	0.0

（注）・自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。  
・平成26年3月1か月分

図表 185 歯科訪問診療料2を算定した患者のうち、同一建物で10人以上の患者の診療を行った回数（「0」を除く集計、n=100）

(単位：回)

平均値	標準偏差	中央値
64.0	151.3	6.0

(注) 自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。

4) 歯科訪問診療料3を算定した患者の内訳

図表 186 歯科訪問診療料3を算定した患者の内訳 (n=829)

(単位：回)

	平均値	標準偏差	中央値
1) 20分未満の歯科訪問診療を行った回数	14.3	98.2	0.0
2) 同一建物で10人以上の患者の歯科訪問診療を行った回数	12.7	104.9	0.0
3) 20分未満かつ同一建物で10人以上の歯科訪問診療を行った回数	9.6	87.8	0.0

(注) ・自宅「戸建て、マンション、アパート等」に対する歯科訪問診療を除く。

・平成26年7月1か月分

⑥1日の歯科訪問診療の状況

1) 1日の訪問施設数

図表 187 1日の訪問施設数

(単位：施設)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	584	0.27	1.13	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	695	0.86	1.81	0.00
介護保険施設	761	0.81	1.41	0.00
歯科標榜なし病院	649	0.46	0.86	0.00
その他	543	0.13	0.62	0.00

図表 188 1日の訪問施設数 (n=527)

(単位：施設)

	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	0.17	1.03	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	0.57	1.52	0.00
介護保険施設	0.47	1.19	0.00
歯科標榜なし病院	0.26	0.71	0.00

(注) 施設種別で「その他」を除くすべての項目について記載のあった施設を集計対象とした。

2) 1日の歯科訪問診療患者総数

図表 189 1日の歯科訪問診療患者総数

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	581	1.24	6.97	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	679	4.66	16.74	0.00
介護保険施設	742	6.60	34.70	0.00
歯科標榜なし病院	639	2.36	9.29	0.00
その他	543	1.03	8.61	0.00

図表 190 1日の歯科訪問診療患者総数 (n=527)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	0.72	4.47	0.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	3.41	16.44	0.00
介護保険施設	3.03	10.77	0.00
歯科標榜なし病院	1.36	5.97	0.00

(注) 施設種別で「その他」を除くすべての項目について記載のあった施設を集計対象とした。

3) 1日の歯科訪問診療時の1施設内の患者数

図表 191 1日の歯科訪問診療時の1施設内の患者数

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	74	3.68	3.80	2.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	221	4.92	6.42	3.00
介護保険施設	282	6.03	9.84	3.00
歯科標榜なし病院	171	5.25	13.69	2.00
その他	38	6.79	10.57	2.00

(注) 同じ施設類型の中で複数の施設を訪問している場合は、最も患者数が多かった施設における当該日の患者数を記載していただいた。

#### 4) 歯科訪問診療体制

図表 192 歯科訪問診療体制

(単位：人)

	施設数(件)	歯科医師	歯科衛生士	看護師	その他
サービス付き高齢者向け住宅	82	1.09	1.18	0.01	0.34
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	277	1.15	1.18	0.01	0.30
介護保険施設	352	1.17	1.25	0.02	0.36
歯科標榜なし病院	194	1.12	1.24	0.02	0.40
その他	42	1.31	1.29	0.02	0.21

#### 5) 患者1人あたりの平均診療時間

図表 193 患者1人あたりの平均診療時間

(単位：分)

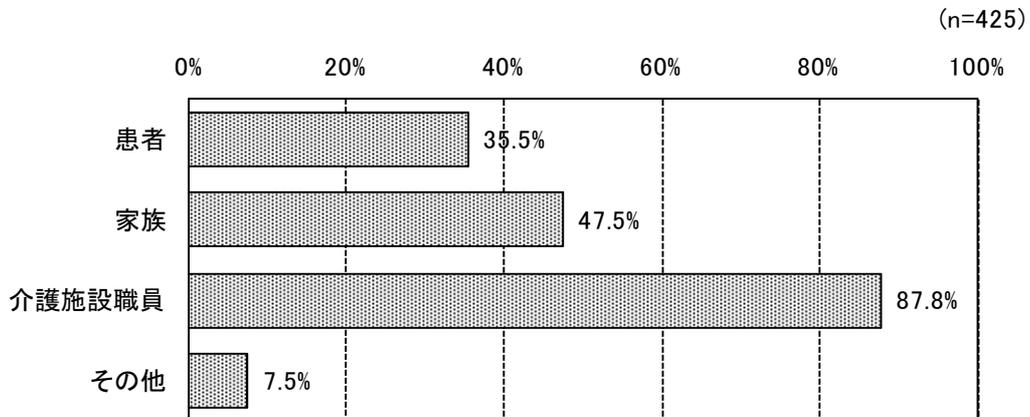
	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	82	27.74	15.03	25.00
有料老人ホーム、グループホーム系の居宅系高齢者施設	282	26.28	10.15	24.00
介護保険施設	351	26.29	10.80	25.00
歯科標榜なし病院	192	28.20	12.65	25.00
その他	42	26.57	10.07	22.50

(注) 歯科訪問診療の診療時間には、診療前の準備、診療後の片付けや患者の移動に要した時間、訪問歯科衛生指導に係る時間は含まれない。

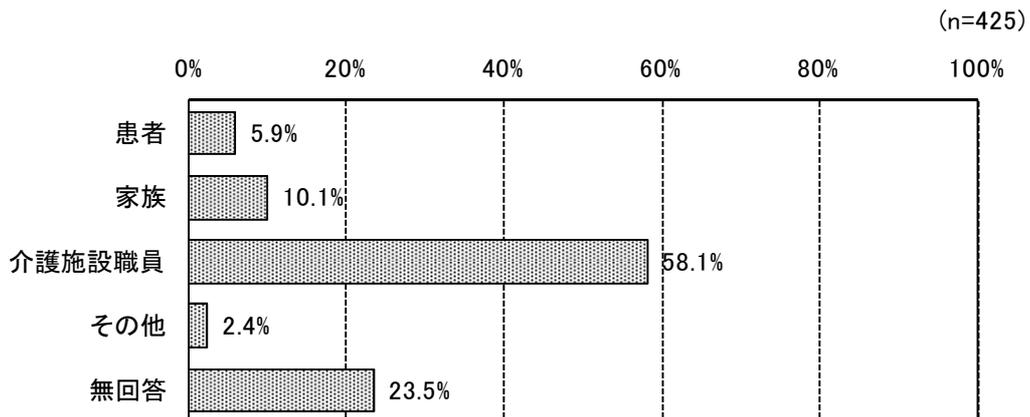
⑦ 歯科訪問診療料 2 または 歯科訪問診療料 3 を算定した場合の文書提供

1) 文書提供先

図表 194 文書提供先

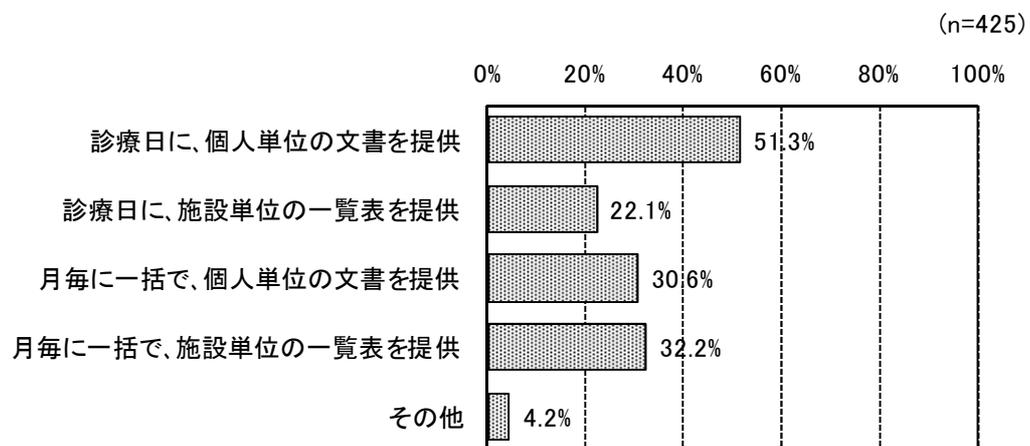


図表 195 文書提供先 (最も多いもの)

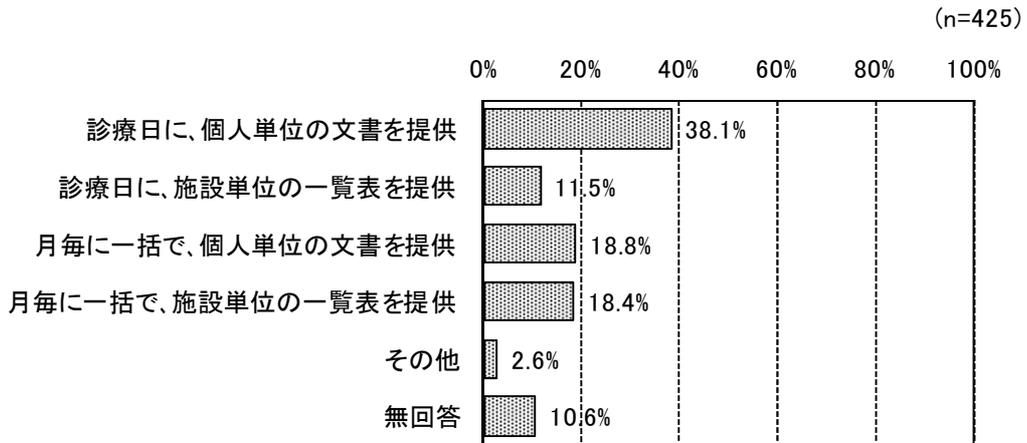


2) 文書提供方法

図表 196 文書提供方法

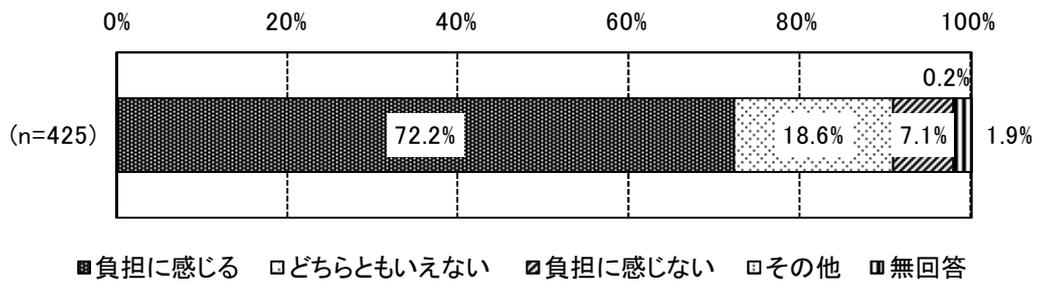


図表 197 文書提供方法（最も多いもの）



3) 文書提供の負担感

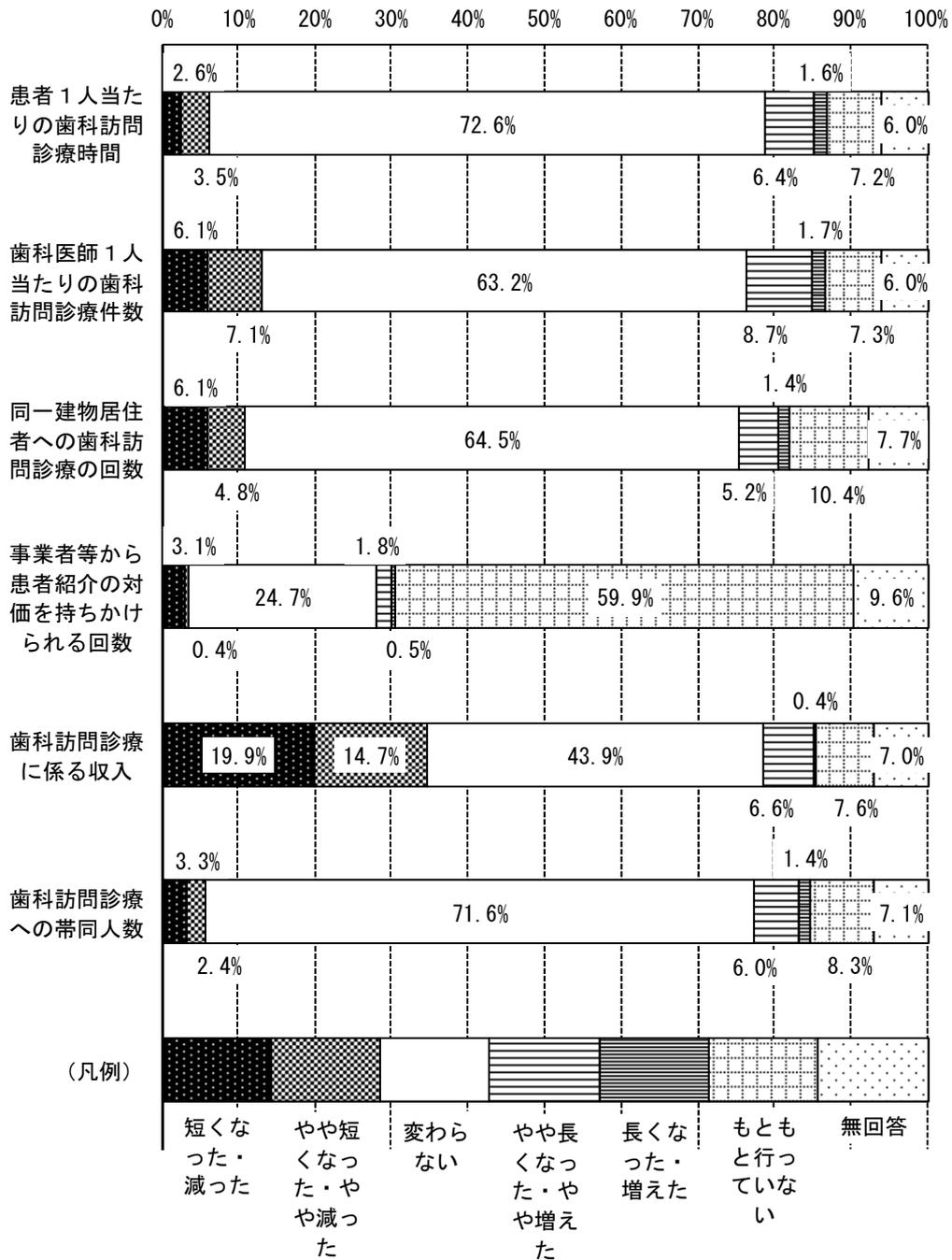
図表 198 文書提供の負担感



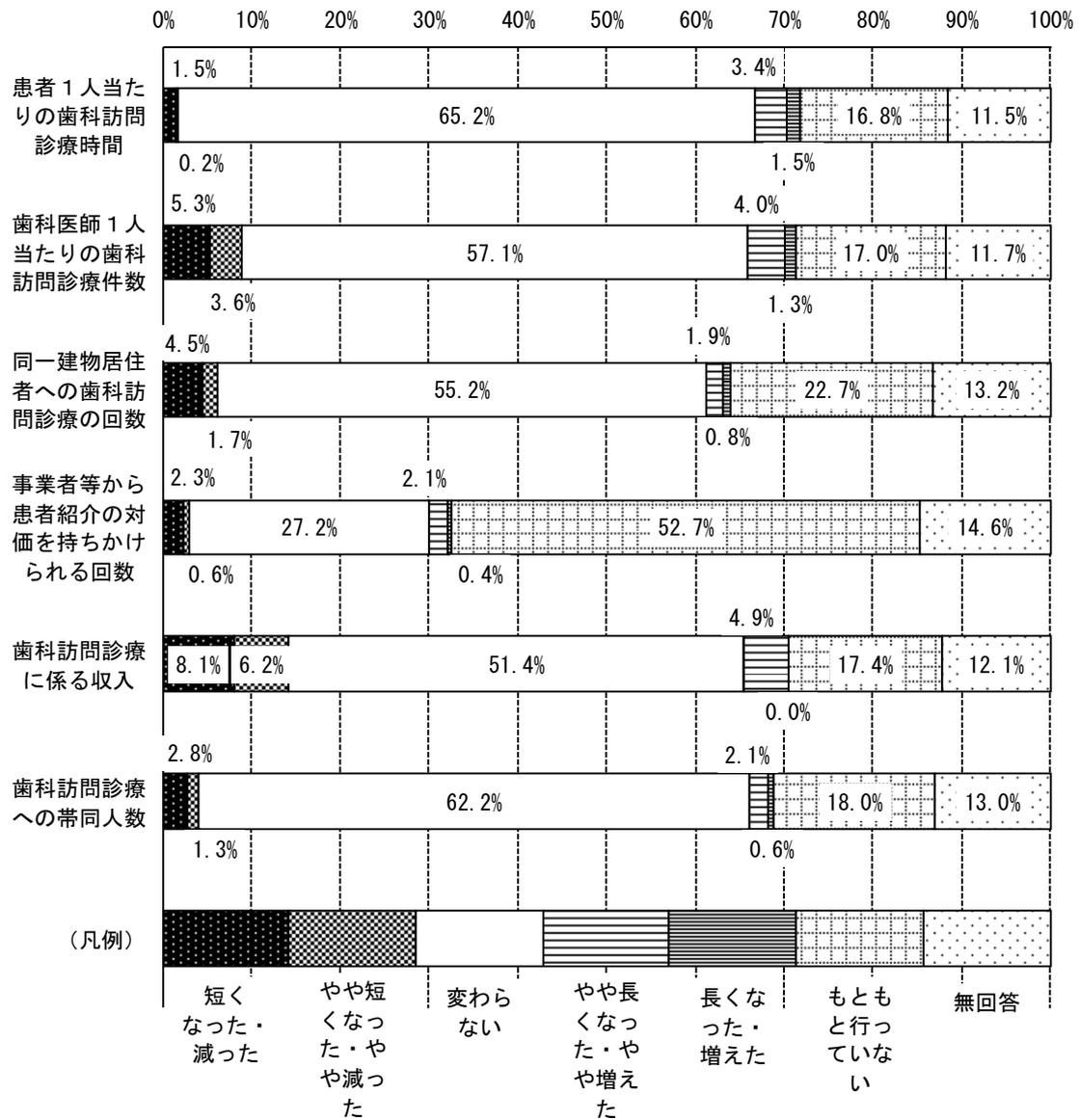
(4) 平成 26 年度診療報酬改定による影響等

①平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等

図表 199 平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等



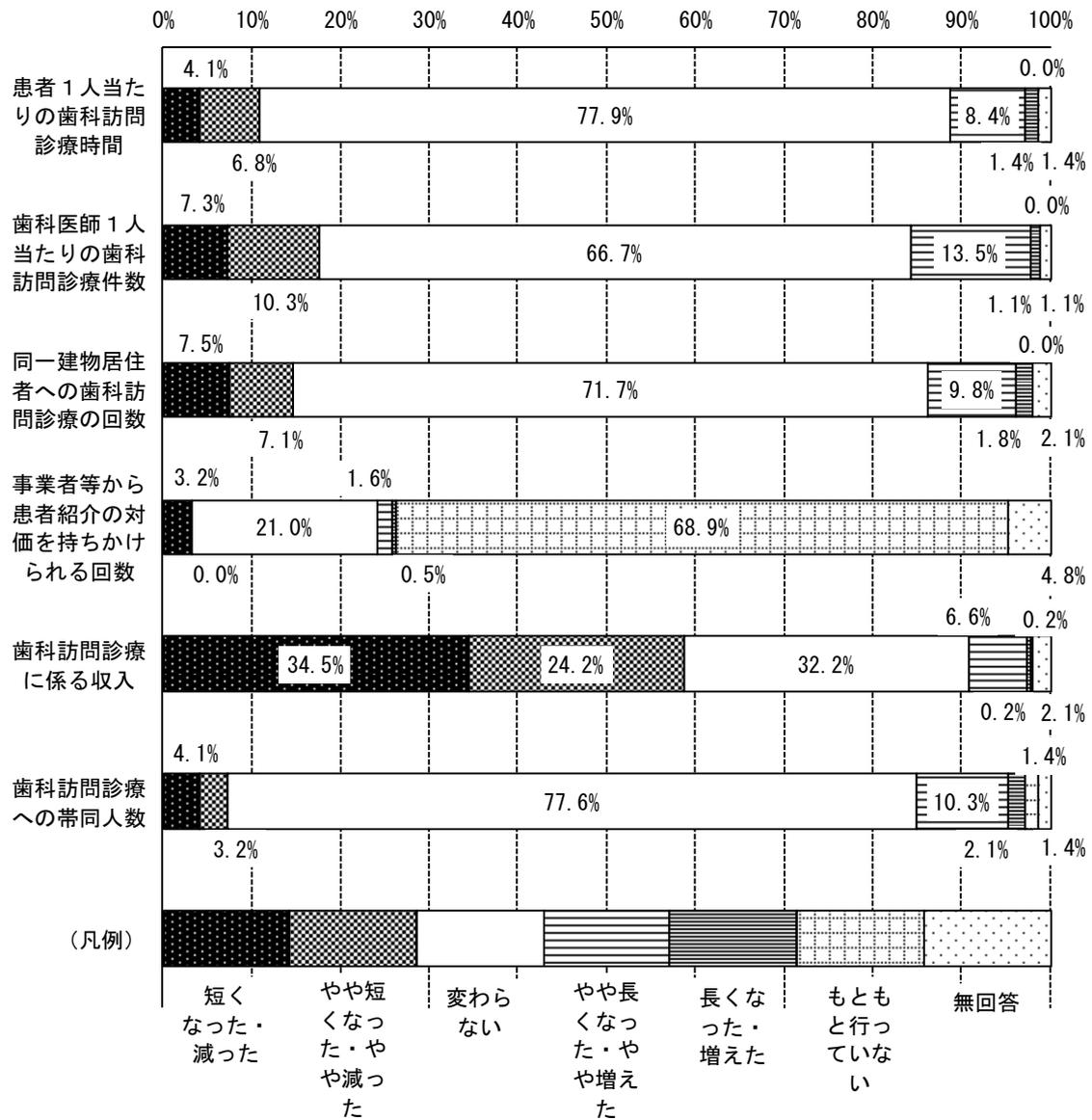
図表 200 平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等  
【訪問件数が少ない歯科医療機関】(n=471)



(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

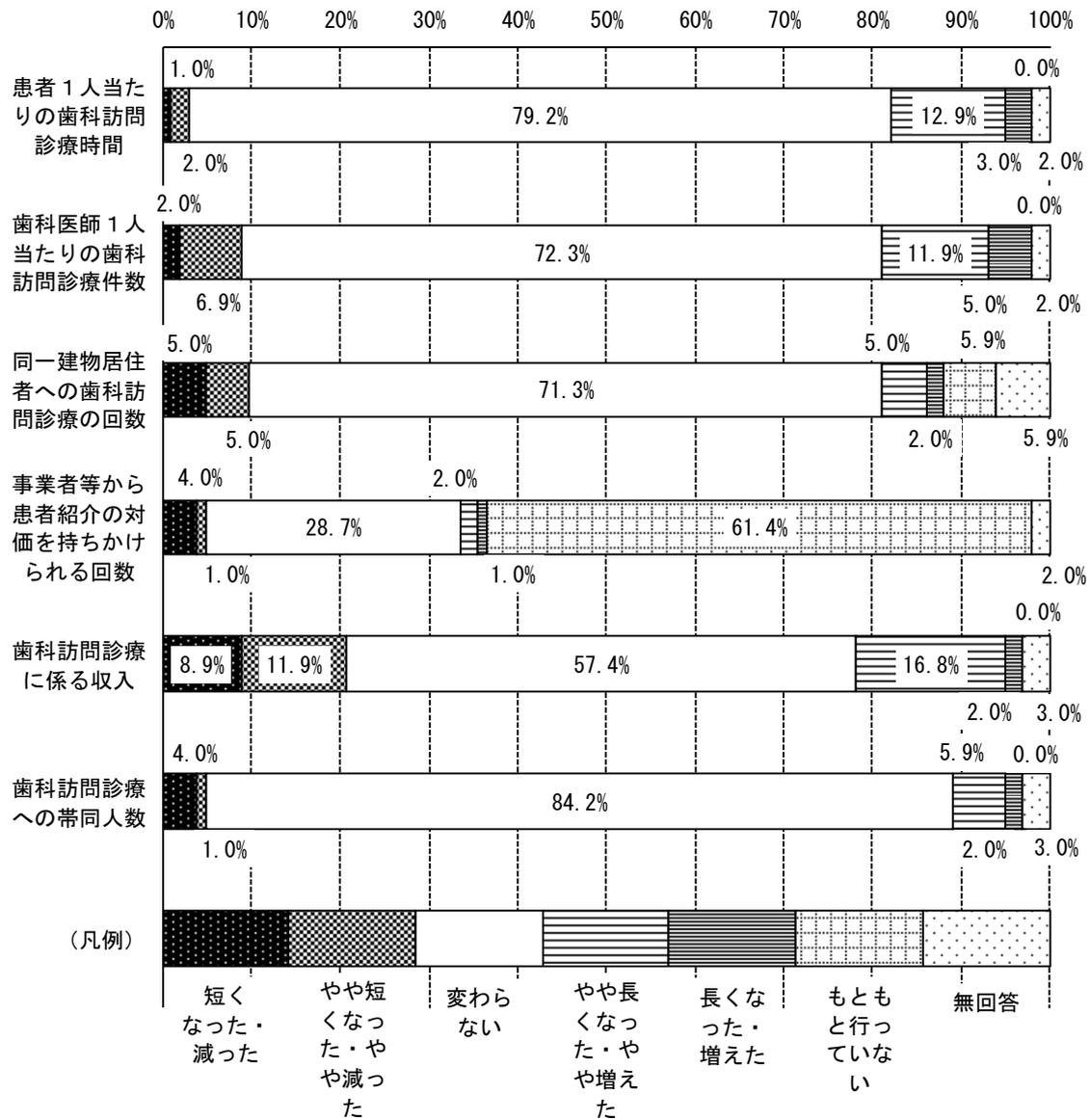
図表 201 平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等  
【同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関】(n=438)



(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

図表 202 平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等  
【同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関】(n=101)

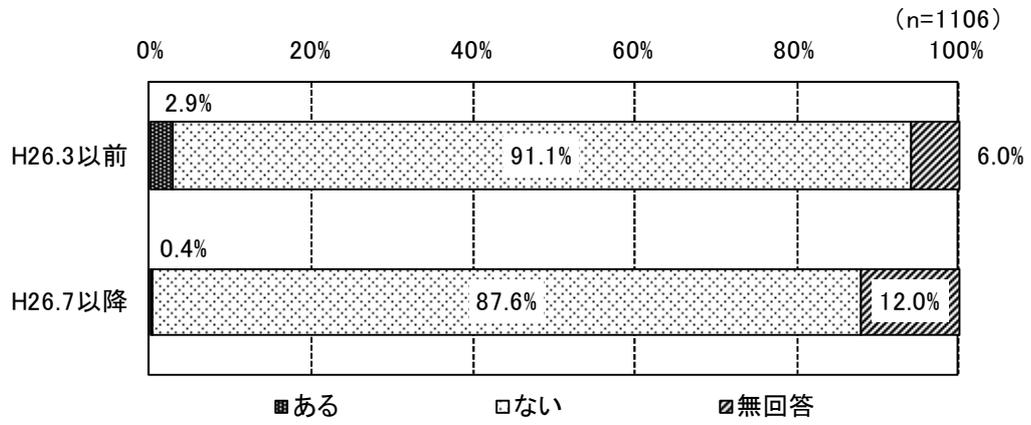


(注) 歯科訪問診療の施設類型の定義は以下の通りである。

- ・「訪問件数が少ない歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人未満の歯科医療機関
- ・「同一建物の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%未満の歯科医療機関
- ・「同一建物以外の訪問件数が多い歯科医療機関」：平成 26 年 3 月 1 か月間の歯科訪問診療患者総数が 5 人以上で、歯科訪問診療患者総数に占める同一建物で 1 人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者数の割合が 80%以上の歯科医療機関

②患者紹介の契約の有無

図表 203 患者紹介の契約の有無



## 5. 保険薬局調査

### 【調査対象等】

調査対象：全国の保険薬局のうち無作為抽出した、在宅患者調剤加算の届出を行っている保険薬局 1,000 施設

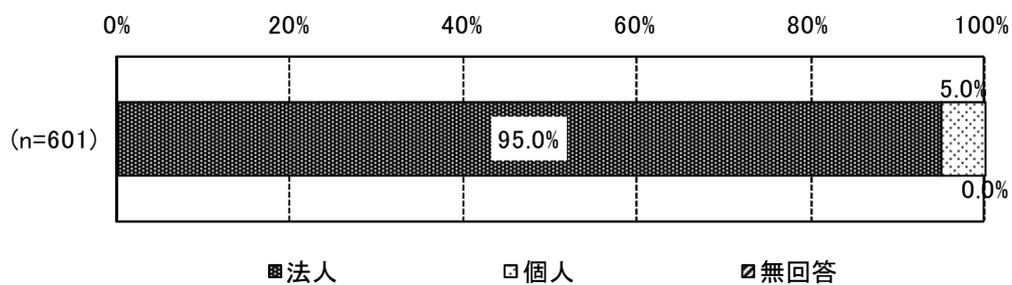
回答数：601 施設

回答者：管理者

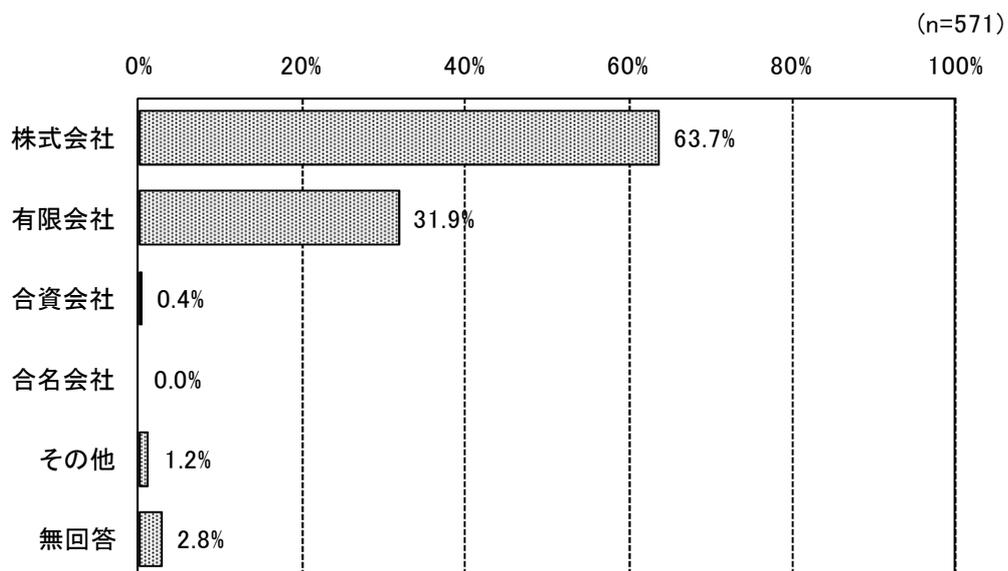
### (1) 薬局の概要

#### ①組織形態

図表 204 組織形態



図表 205 法人の内訳



②同一法人等による薬局店舗数

図表 206 同一法人等による薬局店舗数 (n=584)

(単位：店舗)

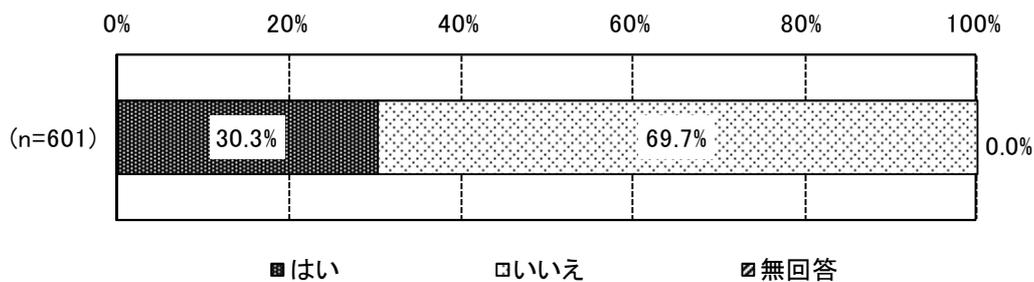
平均値	標準偏差	中央値
73.4	163.1	6.0

図表 207 同一法人等による薬局店舗数別 薬局数

	施設数	構成割合
1 店舗	124	20.6%
2~4 店舗	134	22.3%
5~9 店舗	92	15.3%
10~19 店舗	56	9.3%
20~49 店舗	57	9.5%
50~99 店舗	26	4.3%
100 店舗以上	95	15.8%
無回答	17	2.8%
全体	601	100.0%

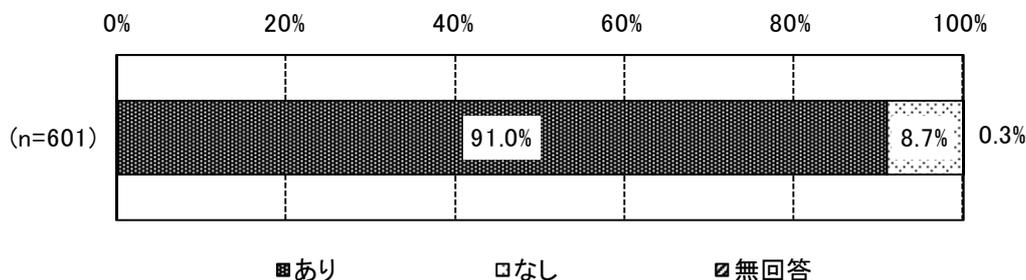
③チェーン薬局

図表 208 チェーン薬局



④薬剤師会への入会の有無

図表 209 薬剤師会への入会の有無



⑤売上高に占める保険調剤売上の割合

図表 210 売上高に占める保険調剤売上の割合 (n=558)

(単位：%)

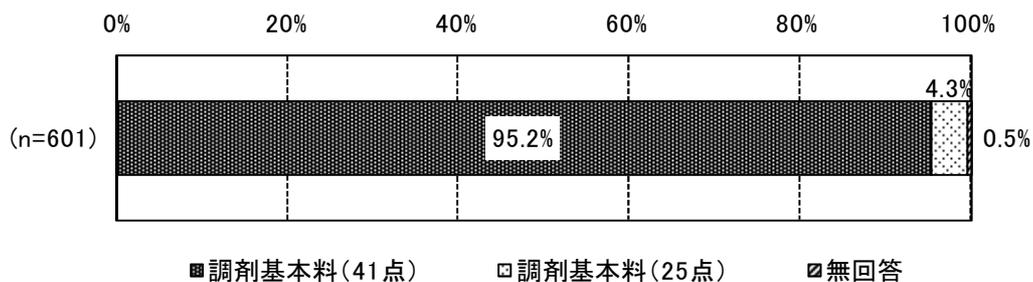
平均値	標準偏差	中央値
93.6	12.9	98.0

図表 211 売上高に占める保険調剤売上の割合別 薬局数

割合	施設数	構成割合
30%未満	9	1.5%
30～50%未満	4	0.7%
50～70%未満	7	1.2%
70～80%未満	9	1.5%
80～90%未満	28	4.7%
90%以上	501	83.4%
無回答	43	7.2%
全体	601	100.0%

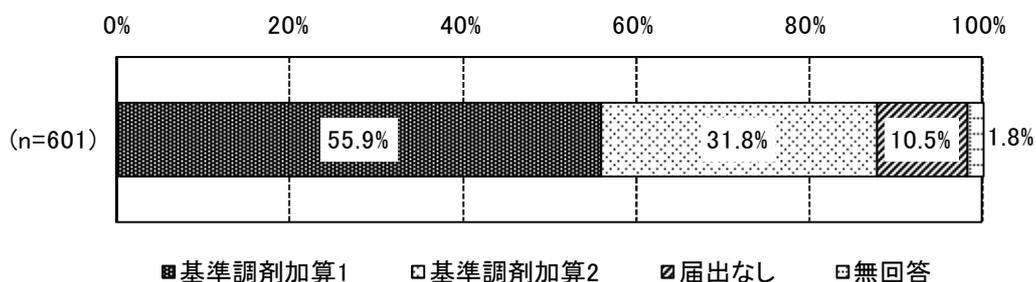
⑥調剤基本料

図表 212 調剤基本料



⑦ 基準調剤加算

図表 213 基準調剤加算



⑧ 1 か月間の取り扱い処方せん枚数

図表 214 1 か月間の取り扱い処方せん枚数 (n=576)

(単位：枚)

平均値	標準偏差	中央値
1,639.3	1,239.0	1,291.0

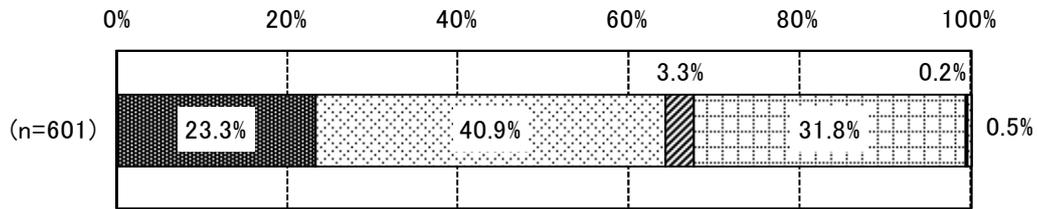
(注) 平成 26 年 7 月 1 か月分

図表 215 1 か月間の取り扱い処方せん枚数別 薬局数

	施設数	構成割合
499 枚以下	38	6.3%
500～999 枚	155	25.8%
1000～1499 枚	146	24.3%
1500～1999 枚	83	13.8%
2000～2499 枚	53	8.8%
2500～2999 枚	31	5.2%
3000 枚以上	70	11.6%
無回答	25	4.2%
全体	601	100.0%

⑨処方せんの応需状況

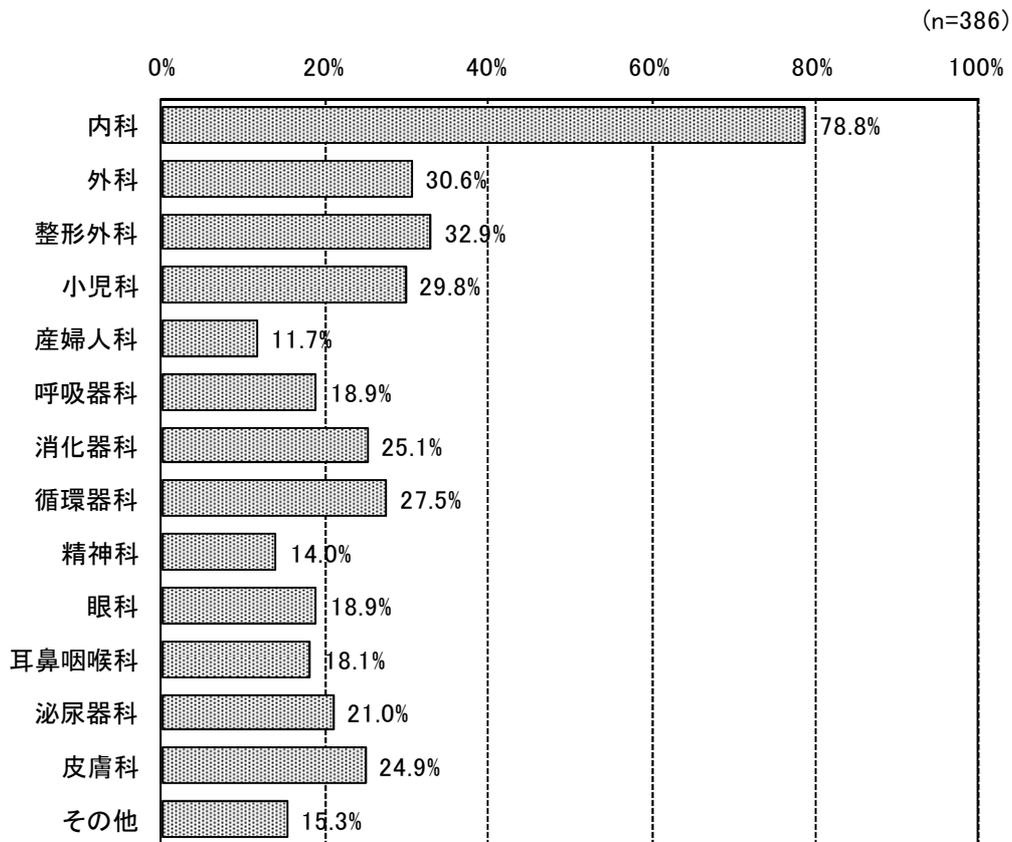
図表 216 処方せんの応需状況



- 主に近隣にある特定の病院の処方せんに応需している薬局
- 主に近隣にある特定の診療所の処方せんに応需している薬局
- ▨ 主に同じ医療モール内の保険医療機関の処方せんに応需している薬局
- ▤ 様々な保険医療機関からの処方せんに応需している薬局
- その他
- 無回答

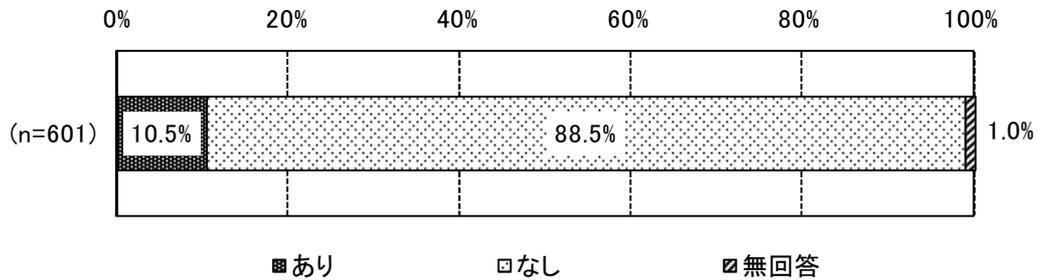
図表 217 処方せん発行医療機関の診療科

(特定の病院・診療所の処方せんを受けている保険薬局、複数回答)



⑩無菌調剤を実施できる体制の有無

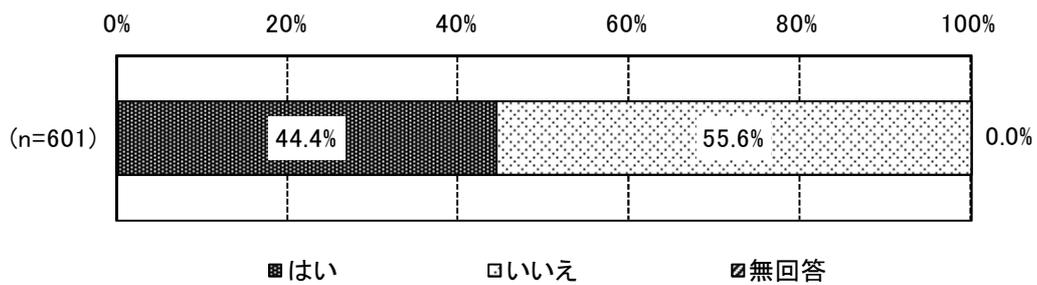
図表 218 無菌調剤を実施できる体制の有無



(2) 在宅患者訪問薬剤管理指導業務の体制等

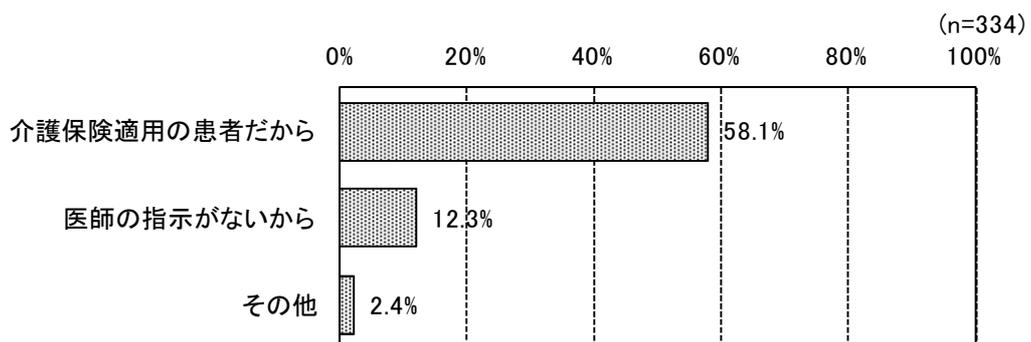
①平成 26 年 3 月及び 7 月における在宅患者訪問薬剤管理指導料算定の有無

図表 219 在宅患者訪問薬剤管理指導料算定の有無



②在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定していない理由

図表 220 在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定していない理由（算定していない薬局）



③訪問薬剤管理指導を開始した時期

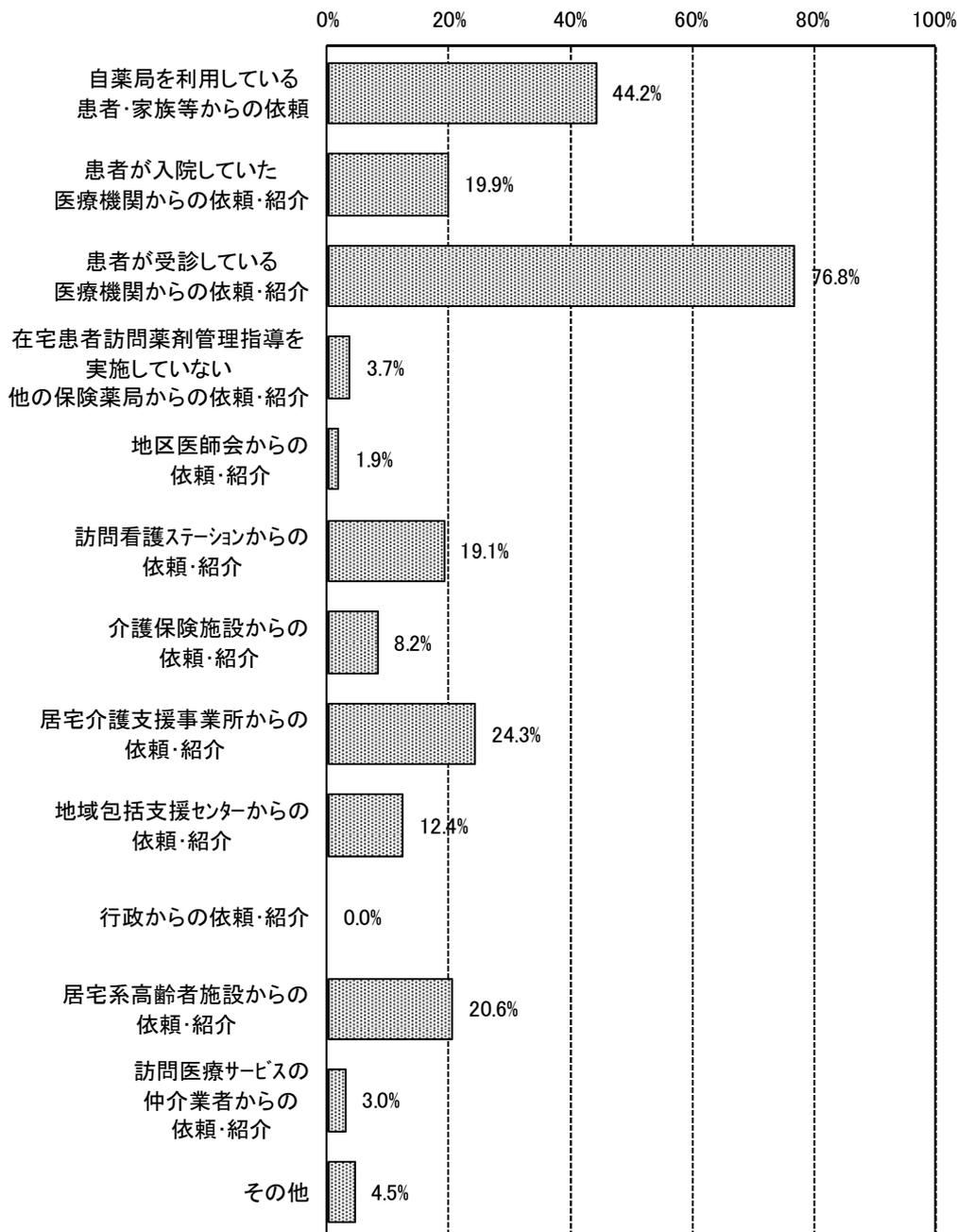
図表 221 訪問薬剤管理指導を開始した時期（訪問薬剤管理指導を実施している保険薬局）

	施設数	構成割合
2008年3月以前	78	29.2%
2008年4月～2010年3月	32	12.0%
2010年4月～2012年3月	48	18.0%
2012年4月～2013年3月	32	12.0%
2013年4月～2014年3月	34	12.7%
2014年4月以降	11	4.1%
無回答	32	12.0%
全体	267	100.0%

④訪問薬剤管理指導を実施するきっかけ

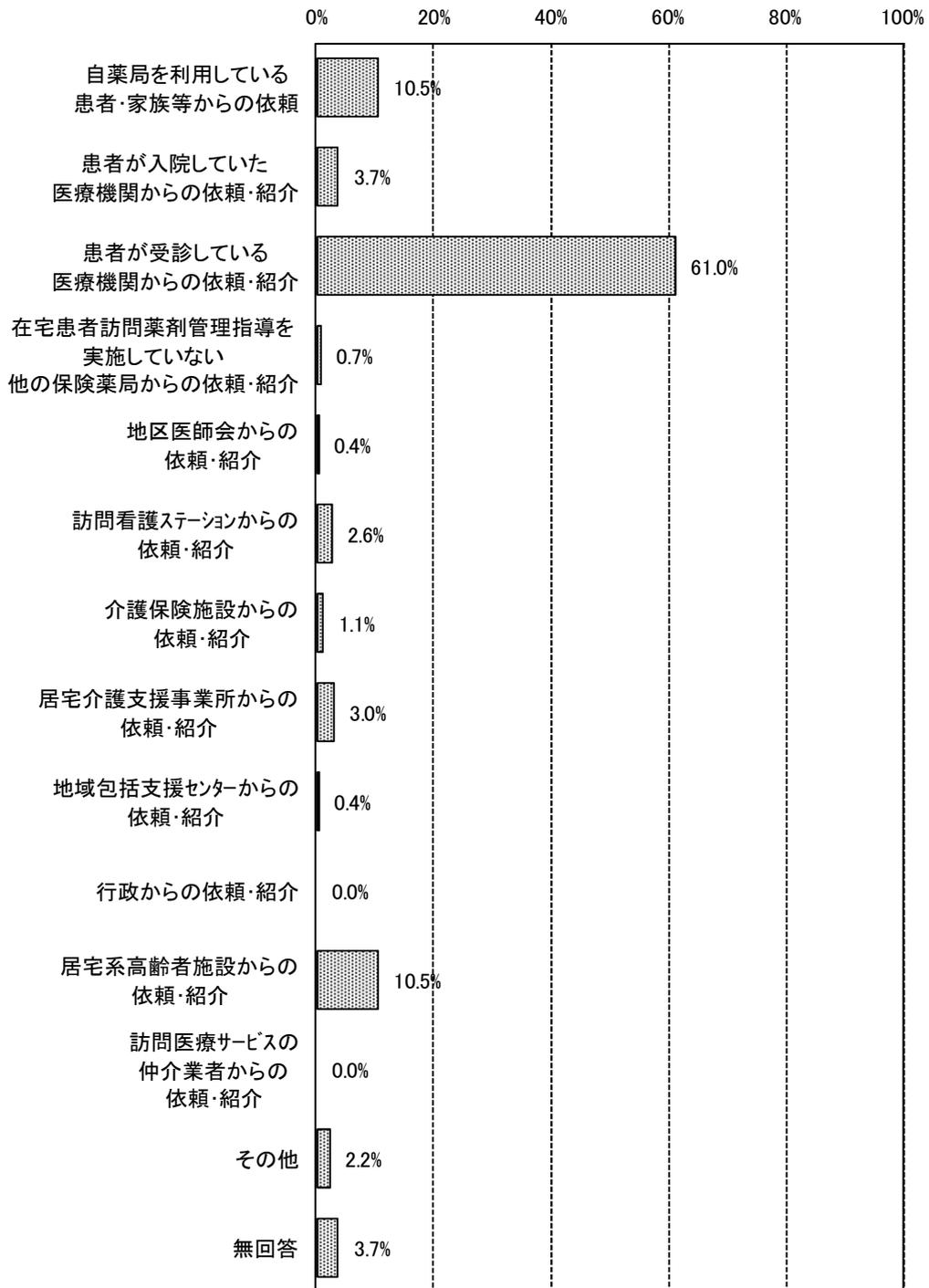
図表 222 訪問薬剤管理指導を実施するきっかけ（複数回答）

(n=267)



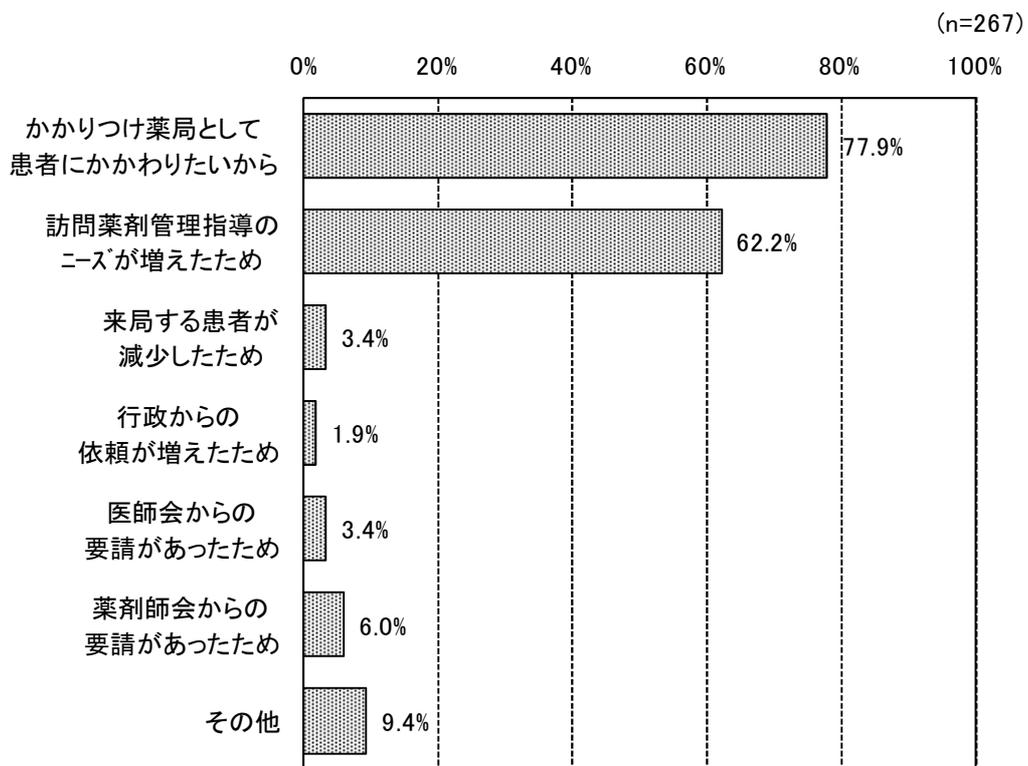
図表 223 訪問薬剤管理指導を実施するきっかけ（最も多いもの、単数回答）

(n=267)



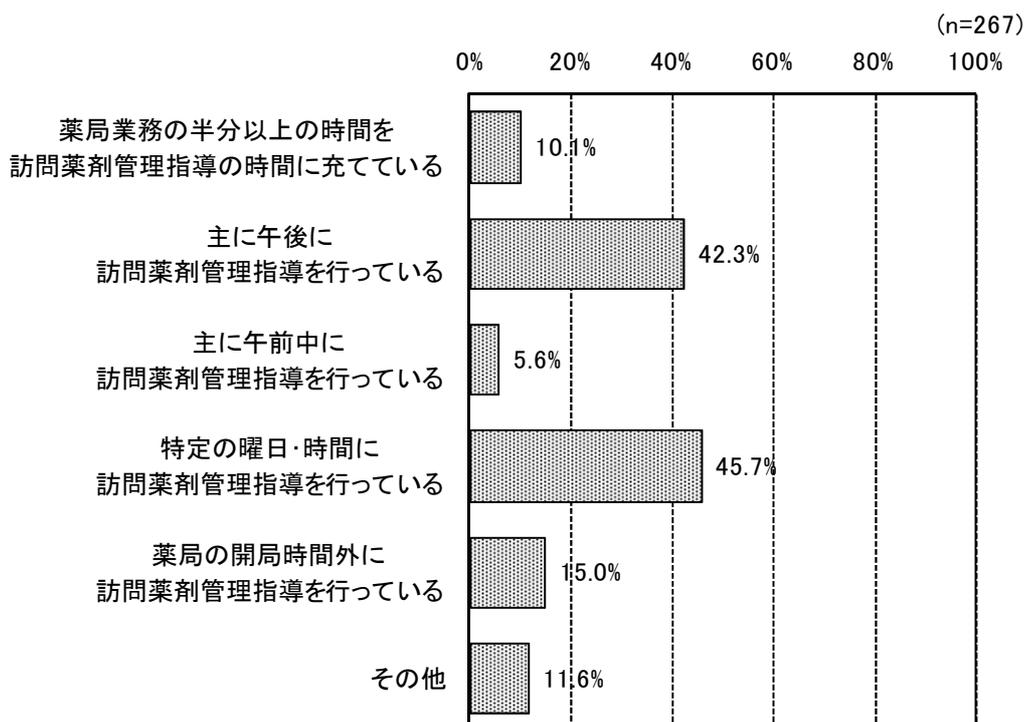
⑤訪問薬剤管理指導を実施している理由

図表 224 訪問薬剤管理指導を実施している理由（複数回答）

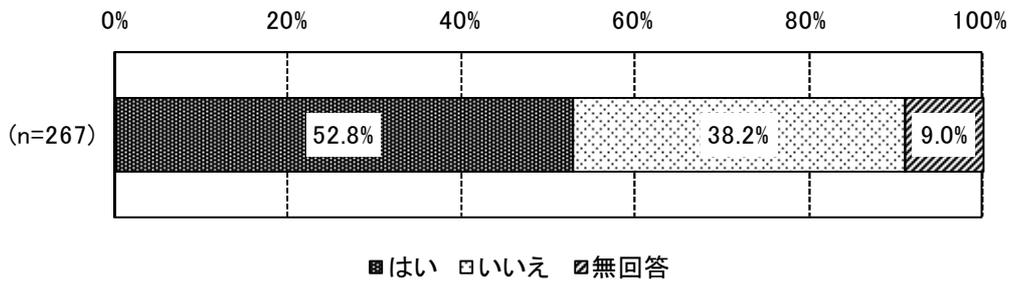


⑥訪問薬剤管理指導の実施時間帯等

図表 225 訪問薬剤管理指導の実施時間帯等（複数回答）

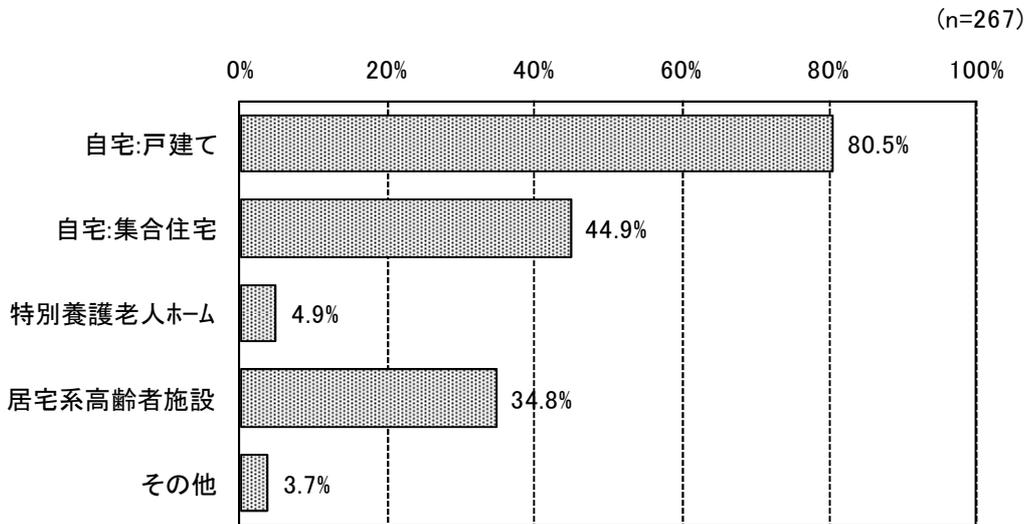


図表 226 訪問薬剤管理指導の実施時間帯は患者からの要望によって調整したもののか

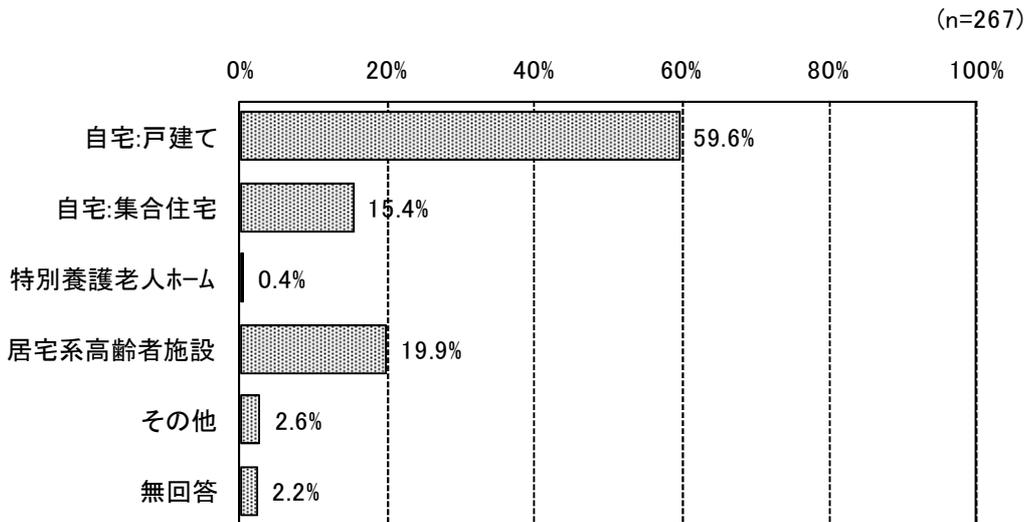


⑦訪問薬剤管理指導で訪問する場所

図表 227 訪問薬剤管理指導で訪問する場所（複数回答）



図表 228 訪問薬剤管理指導で訪問する場所（最も多いもの、単数回答）



⑧職員数

図表 229 職員数（在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している薬局、n=260）

（単位：人）

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
薬剤師	3.79	2.61	3.00	3.92	2.67	3.02
その他(事務職員等)	2.59	2.08	2.00	2.63	2.21	2.00
合計	6.37	4.18	5.25	6.55	4.34	5.50

（注）在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している薬局のうち、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月についてすべて記載のあった 260 施設を集計対象とした。

図表 230 訪問薬剤管理指導のため、患家等に訪問をする職員数

（在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している薬局、n=260）

（単位：人）

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
薬剤師	1.79	1.15	1.50	1.89	1.24	1.90
その他(事務職員等)	0.16	0.53	0.00	0.18	0.54	0.00
合計	1.95	1.27	2.00	2.07	1.36	2.00

（注）在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している薬局のうち、平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月についてすべて記載のあった 260 施設を集計対象とした。

(3) 在宅患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況等

①すべての患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況等

1) 来局患者総数（処方せん患者）

図表 231 1 か月間の来局患者総数（処方せん患者）

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 26 年 3 月	544	1,574.5	1,256.8	1,243.0
平成 26 年 7 月	547	1,499.0	1,190.3	1,180.0

2) 在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数（医療保険＋介護保険）

図表 232 在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数 (n=564)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
総患者数	31.4	68.2	8.0	31.7	66.3	9.0
(うち)医療保険の患者数	2.4	7.7	0.0	2.3	7.2	0.0
(うち)介護保険の患者数	29.0	65.9	8.0	29.4	64.1	8.0

(注)・「総患者数」は算定の有無にかかわらず、在宅で薬学的管理及び指導を行ったすべての患者数である。  
 ・平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月についてすべて記載のあった 564 施設を集計対象とした。

3) 在宅で薬学的管理及び指導を行った延べ日数（医療保険＋介護保険）

図表 233 在宅で薬学的管理及び指導を行った延べ日数

(単位：日)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
延べ日数	23.3	62.2	7.0	24.1	61.1	8.0
(うち)医療保険の延べ日数	1.2	3.6	0.0	1.2	3.2	0.0
(うち)介護保険の延べ日数	22.0	61.3	6.0	22.9	60.1	7.0

(注)・「延べ日数」は算定の有無にかかわらず、在宅で薬学的管理及び指導を行った延べ日数である。  
 ・平成 26 年 3 月の回答施設は 458 施設、平成 26 年 7 月の回答施設は 455 施設であった。

4) 訪問時間（医療保険＋介護保険）

図表 234 患者 1 人あたり平均往復移動時間（医療保険＋介護保険）

（単位：分）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	357	27.2	19.5	25.0	364	27.7	21.1	25.0
同一建物	287	29.2	20.6	30.0	289	29.6	20.1	30.0

図表 235 患者 1 人あたり平均ベッドサイド業務の時間（医療保険＋介護保険）

（単位：分）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	357	20.7	13.4	15.0	364	20.8	13.7	16.0
同一建物	287	16.7	20.4	10.0	289	17.2	24.3	10.0

②医療保険における薬学的管理及び指導の実施状況等

1) 在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療保険）を算定している保険薬局数

図表 236 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定状況（医療保険、平成 26 年 3 月）

	施設数	構成割合
①在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している保険薬局	205	34.1%
（うち）同一建物のみの保険薬局	28	4.7%
（うち）同一建物のみ以外の保険薬局	177	29.5%
②在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定していない保険薬局	359	59.7%
③無回答	37	6.2%
④全体	601	100.0%

(注) ・①+②+③=④

- ・「同一建物のみの保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 のみ算定実績があった保険薬局。
- ・「同一建物のみ以外の保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定実績があるが、上記以外（在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 と 2 の両方の算定実績がある、在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 のみ算定実績がある）の保険薬局。

2) 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定患者数（医療保険）

図表 237 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定患者数（医療保険、n=564）

（単位：人）

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 （同一建物以外）の算定患者数	1.31	4.71	0.00	1.31	4.59	0.00
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 （同一建物）の算定患者数	0.91	4.75	0.00	0.86	4.34	0.00

(注) 平成 26 年 3 月及び平成 26 年 7 月についてすべて記載のあった 564 施設を集計対象とした。

図表 238 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定患者数

（医療保険、「0」を除く）

（単位：人）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数	平均値	標準偏差	中央値	施設数	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 （同一建物以外）の算定患者数	177	4.2	7.7	2.0	187	4.0	7.3	2.0
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 （同一建物）の算定患者数	59	8.7	12.2	3.0	58	8.4	11.0	4.0

図表 239 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定患者数  
(医療保険、平成 26 年 3 月の在宅患者訪問薬剤管理指導の算定状況別)

(単位：人)

	平成 26 年 3 月			平成 26 年 7 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
同一建物のみの保険薬局 (n=28)						
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外)の算定患者数	0.0	—	0.0	0.4	1.7	0.0
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物)の算定患者数	9.7	14.3	3.0	8.4	12.2	3.0
同一建物のみ以外の保険薬局 (n=177)						
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外)の算定患者数	4.2	7.7	2.0	4.0	7.5	2.0
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物)の算定患者数	1.4	5.1	0.0	1.4	5.1	0.0

(注)・「同一建物のみの保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 のみ算定実績があった保険薬局。  
・「同一建物のみ以外の保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定実績があるが、上記以外（在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 と 2 の両方の算定実績がある、在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 のみ算定実績がある）の保険薬局。

3) 在宅患者訪問薬剤管理指導料算定患者に対する診療時間（医療保険）

図表 240 患者 1 人あたり平均往復移動時間（医療保険）

(単位：分)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	159	28.3	17.8	30.0	167	28.3	18.3	30.0
同一建物	54	31.7	21.2	30.0	54	29.3	20.2	27.5

図表 241 患者 1 人あたり平均ベッドサイド業務の時間（医療保険）

(単位：分)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	159	19.3	16.0	15.0	167	19.0	14.8	15.0
同一建物	54	14.1	8.7	12.5	54	13.1	8.1	10.0

4) 在宅患者訪問薬剤管理指導料算定患者における訪問場所別施設数と患者数（医療保険）

図表 242 訪問場所別施設数（医療保険、「0」を除く）

（単位：か所）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
【同一建物以外】								
自宅	171	3.5	6.1	2.0	182	3.4	5.7	1.0
特別養護老人ホーム	2	1.0	0.0	1.0	1	1.0	-	1.0
居宅系高齢者施設	11	1.2	0.4	1.0	11	1.1	0.3	1.0
その他	2	1.0	0.0	1.0	2	1.0	0.0	1.0
【同一建物】								
自宅	19	2.0	3.1	1.0	17	2.4	3.4	1.0
特別養護老人ホーム	2	1.0	0.0	1.0	2	1.0	0.0	1.0
居宅系高齢者施設	35	2.5	5.2	1.0	36	2.2	4.5	1.0
その他	5	1.0	0.0	1.0	5	1.0	0.0	1.0

(注)・「自宅」とは戸建て、マンション・アパート・団地等である。

・「居宅系高齢者施設」とはサービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等の居宅系高齢者施設。

図表 243 訪問場所別患者数（医療保険、「0」を除く）

（単位：人）

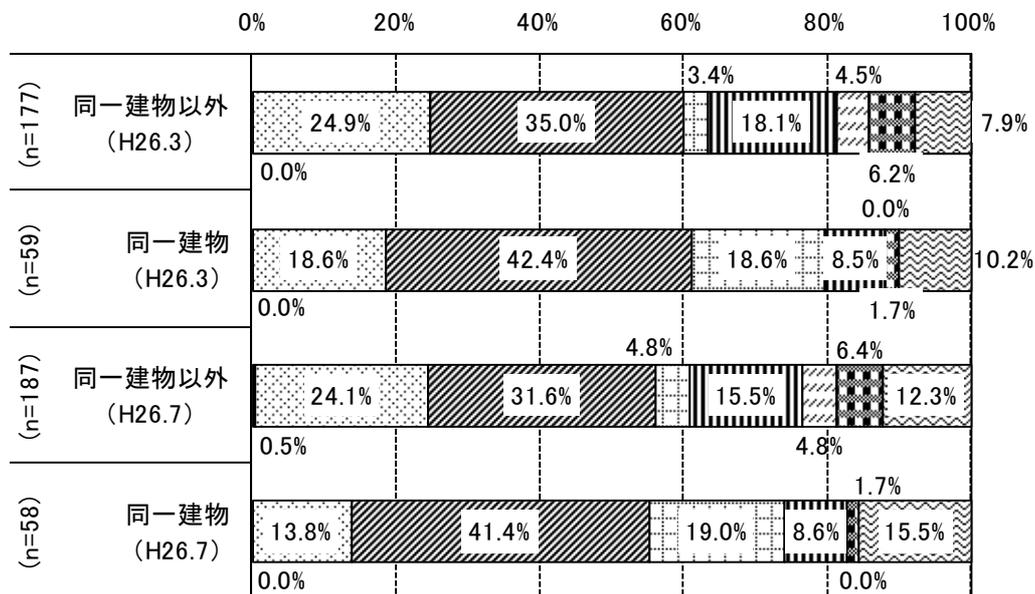
	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
【同一建物以外】								
自宅	171	4.1	7.6	2.0	182	3.9	7.2	2.0
特別養護老人ホーム	2	1.0	0.0	1.0	1	1.0	-	1.0
居宅系高齢者施設	11	2.8	2.8	2.0	11	2.5	2.9	1.0
その他	2	1.0	0.0	1.0	2	1.5	0.7	1.5
【同一建物】								
自宅	19	2.6	3.0	2.0	17	3.0	3.4	2.0
特別養護老人ホーム	2	6.0	4.2	6.0	2	6.5	3.5	6.5
居宅系高齢者施設	35	10.5	12.6	4.0	36	10.5	12.5	5.0
その他	5	17.0	20.1	7.0	5	8.8	8.3	7.0

(注)・「自宅」とは戸建て、マンション・アパート・団地等である。

・「居宅系高齢者施設」とはサービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等の居宅系高齢者施設。

5) 在宅患者訪問薬剤管理指導料算定患者における患者の状態（医療保険）

図表 244 患者の状態（医療保険）



- 骨折等で一時的に通院ができない状態
- 部分的に身体機能が低下した状態
- 全体的に身体機能が低下した状態
- 認知機能が低下し、通院できない状態
- 寝たきりの状態
- 末期がんの状態
- その他
- 無回答

③介護保険における薬学的管理及び指導の実施状況等

1) 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定患者数（介護保険）

図表 245 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定患者数（介護保険）

（単位：人）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	536	8.5	24.9	2.0	540	8.9	25.3	2.0
同一建物	536	19.9	59.8	0.0	542	19.9	57.3	0.5

2) 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費算定患者に対する診療時間（介護保険）

図表 246 患者 1 人あたり平均往復移動時間（介護保険）

（単位：分）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	343	26.8	19.0	20.0	361	27.6	20.8	25.0
同一建物	239	28.8	20.3	20.0	249	29.1	19.8	25.0

図表 247 患者 1 人あたり平均ベッドサイド業務の時間（介護保険）

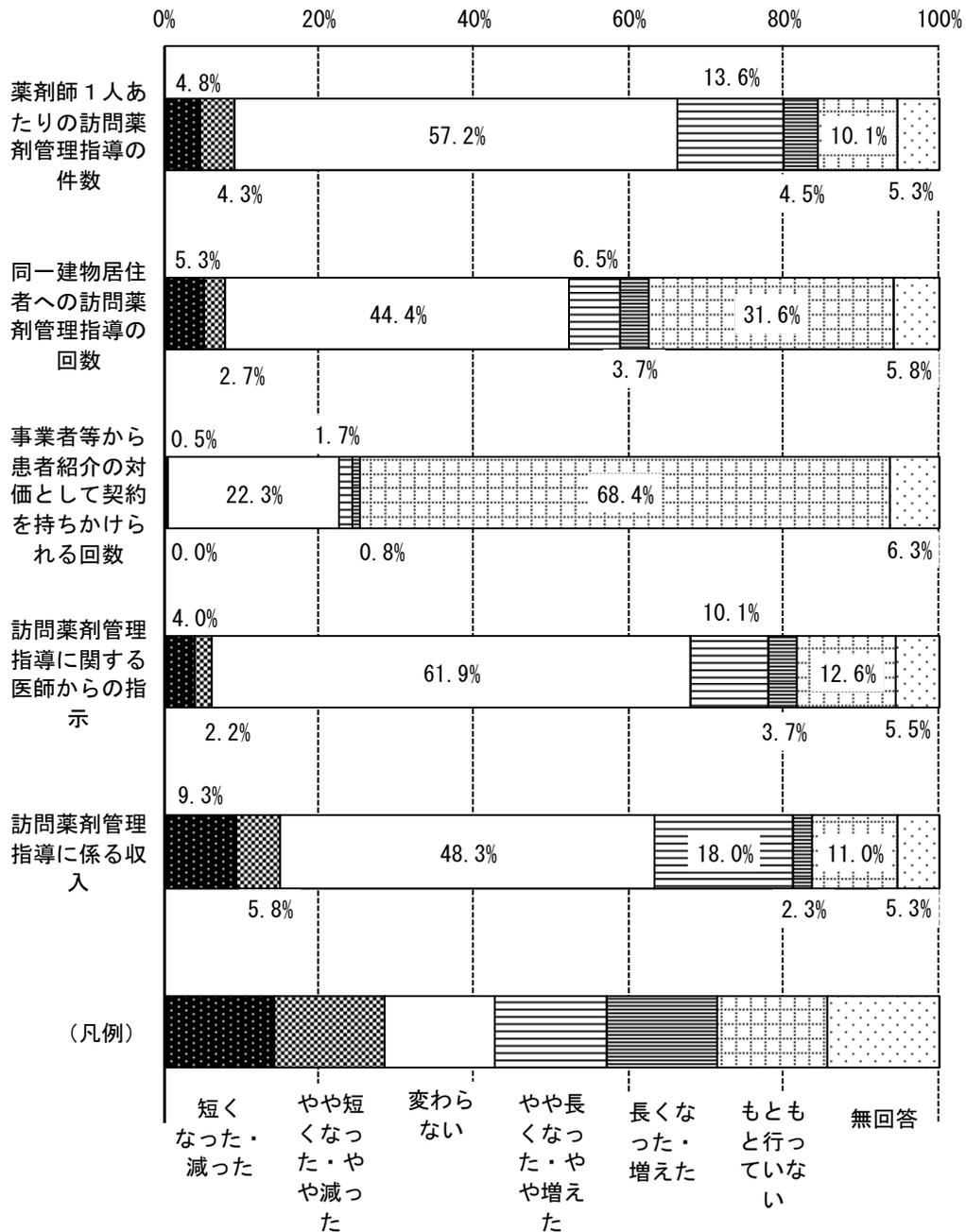
（単位：分）

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 7 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
同一建物以外	343	20.7	13.2	17.5	361	21.3	13.7	20.0
同一建物	239	14.2	11.1	10.0	249	14.6	13.2	10.0

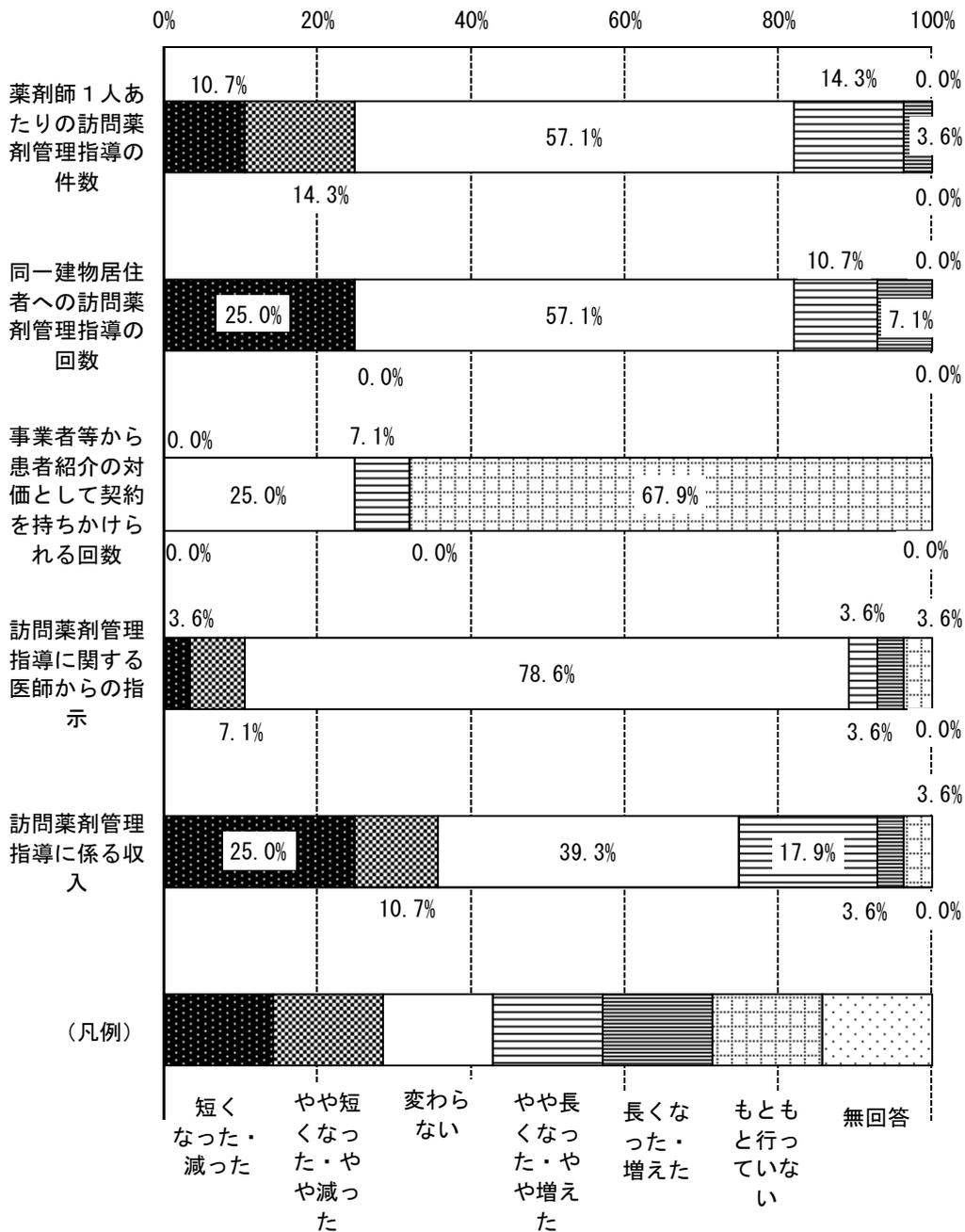
(4) 平成 26 年度診療報酬改定による影響等

①平成 26 年度診療報酬改定の影響等

図表 248 平成 26 年度診療報酬改定の影響等 (n=601)

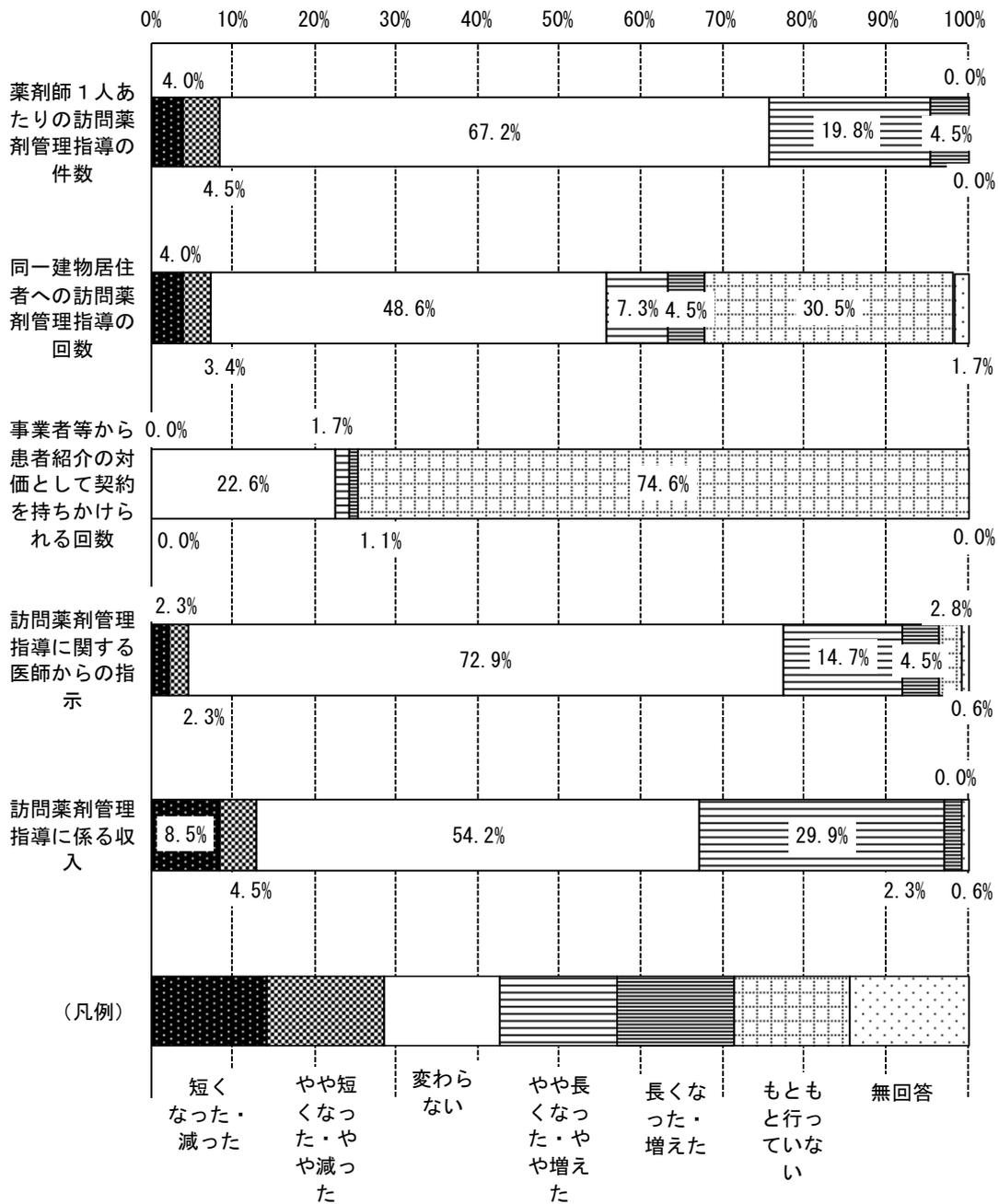


図表 249 平成 26 年度診療報酬改定の影響等  
【同一建物のみの保険薬局】(n=28)



(注) 「同一建物のみの保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 のみ算定実績があった保険薬局。

図表 250 平成 26 年度診療報酬改定の影響等  
【同一建物のみ以外の保険薬局】(n=177)



(注) 「同一建物のみ以外の保険薬局」とは、平成 26 年 3 月 1 か月間において在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定実績があるが、上記以外（在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 と 2 の両方の算定実績がある、在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 のみ算定実績がある）の保険薬局。

## 6. 集合住宅調査

### 【調査対象等】

調査対象：全国の施設等のうち無作為抽出した、①サービス付き高齢者向け住宅 500 施設、②有料老人ホーム 500 施設、③養護老人ホーム・軽費老人ホーム 500 施設、④認知症高齢者グループホーム 500 施設の計 2,000 施設

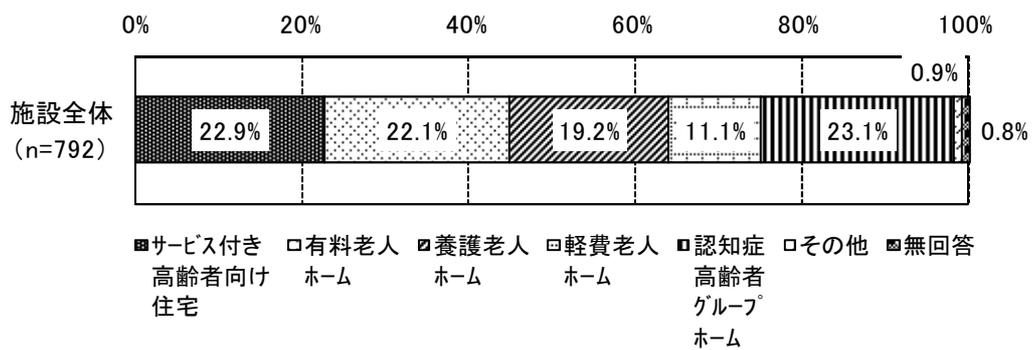
回答数：792 施設（サービス付き高齢者向け住宅：181 施設、有料老人ホーム：175 施設、養護老人ホーム：152 施設、軽費老人ホーム：88 施設、認知症高齢者グループホーム：183 施設、その他：7 施設）

回答者：管理者

### (1) 施設の概要

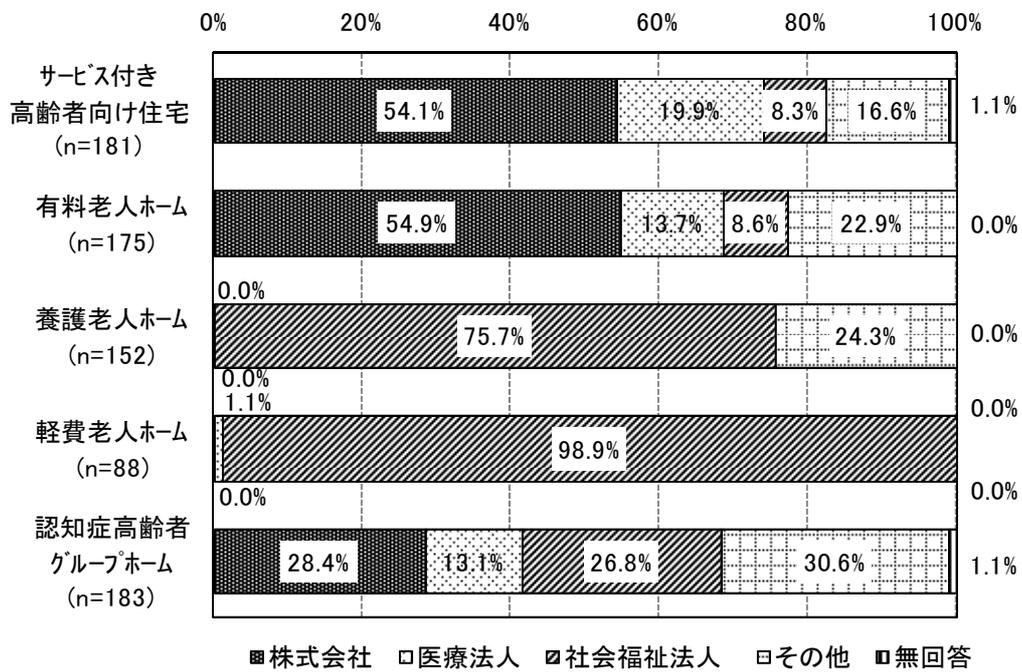
#### ①回答施設の種類

図表 251 回答施設の種類



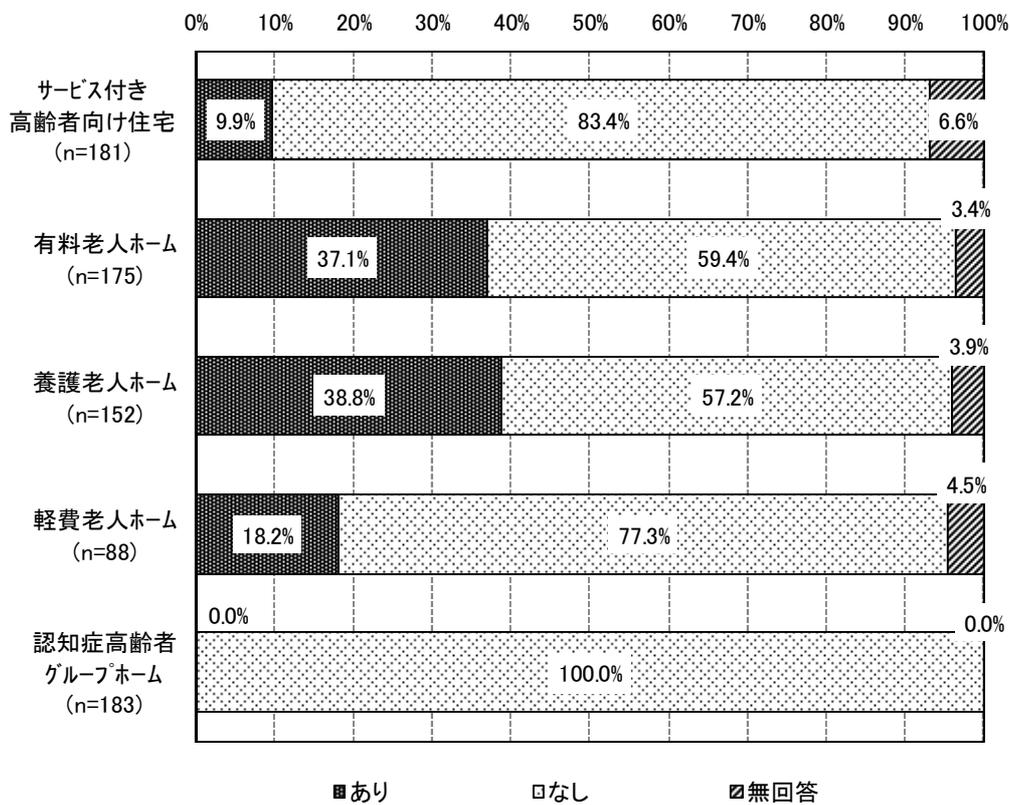
②開設主体

図表 252 開設主体



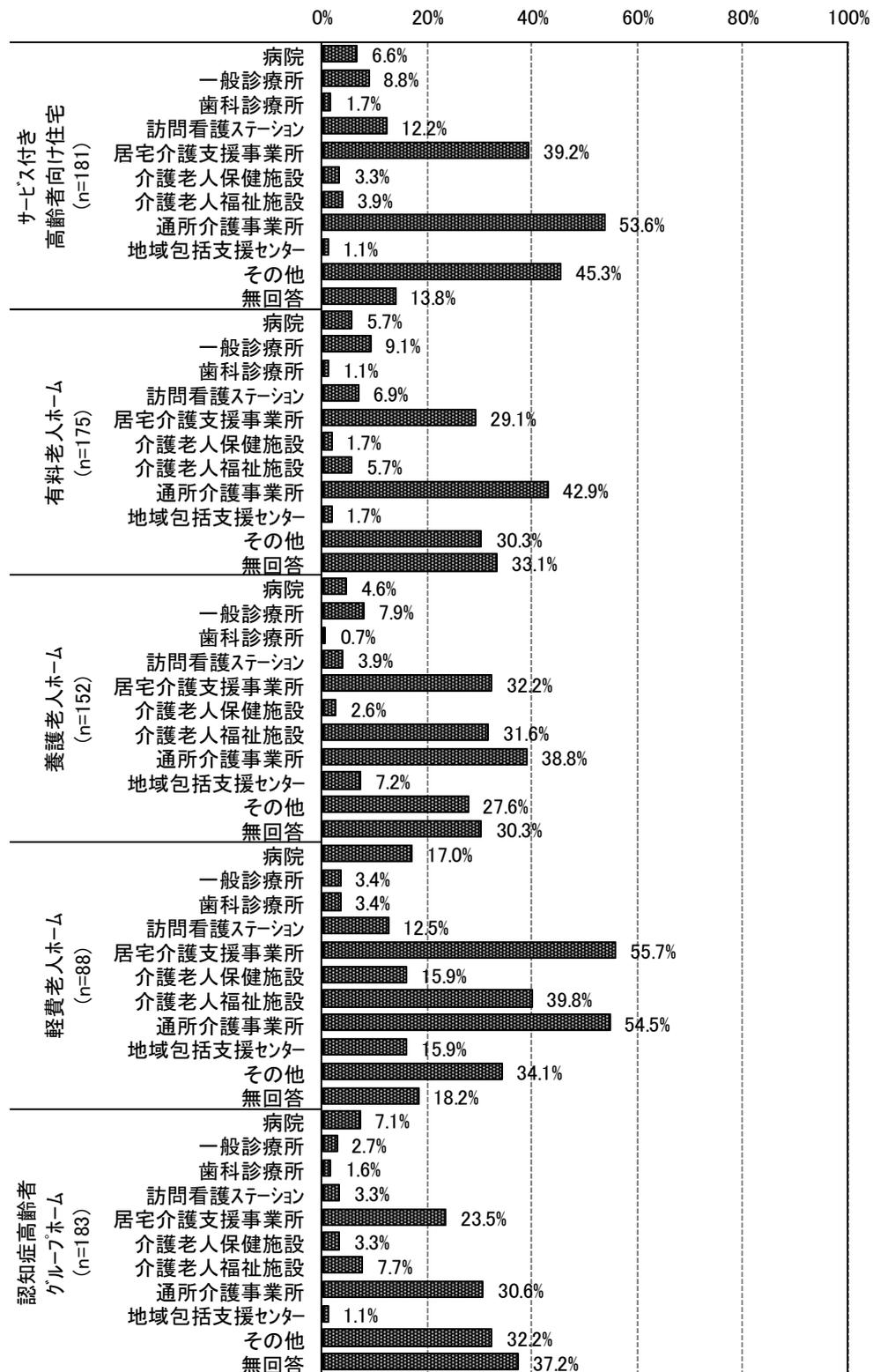
③特定施設の指定の状況

図表 253 特定施設の指定の状況



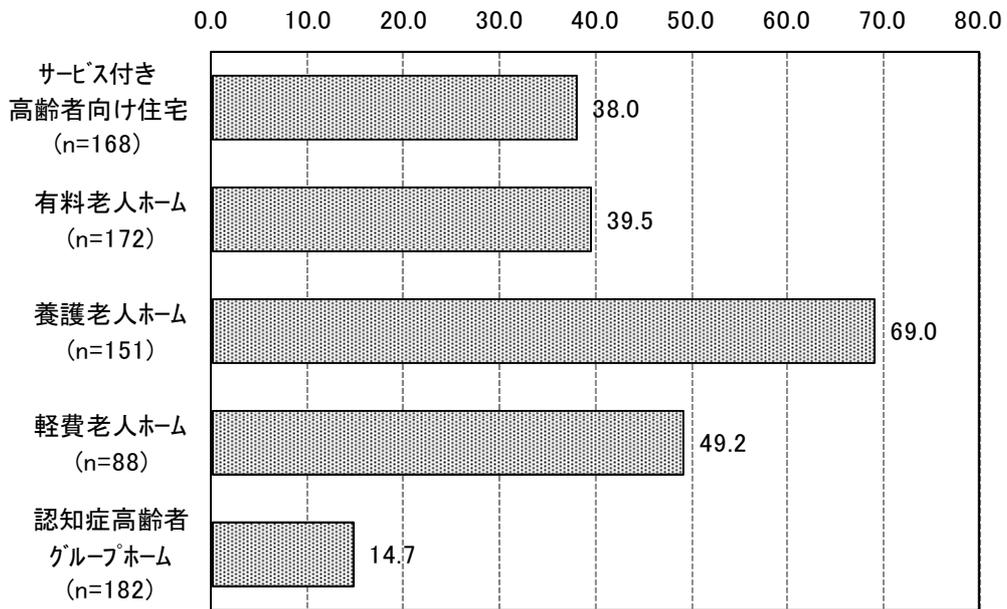
④同一敷地内または隣接している施設・事業所等

図表 254 同一敷地内または隣接している施設・事業所等



⑤定員数

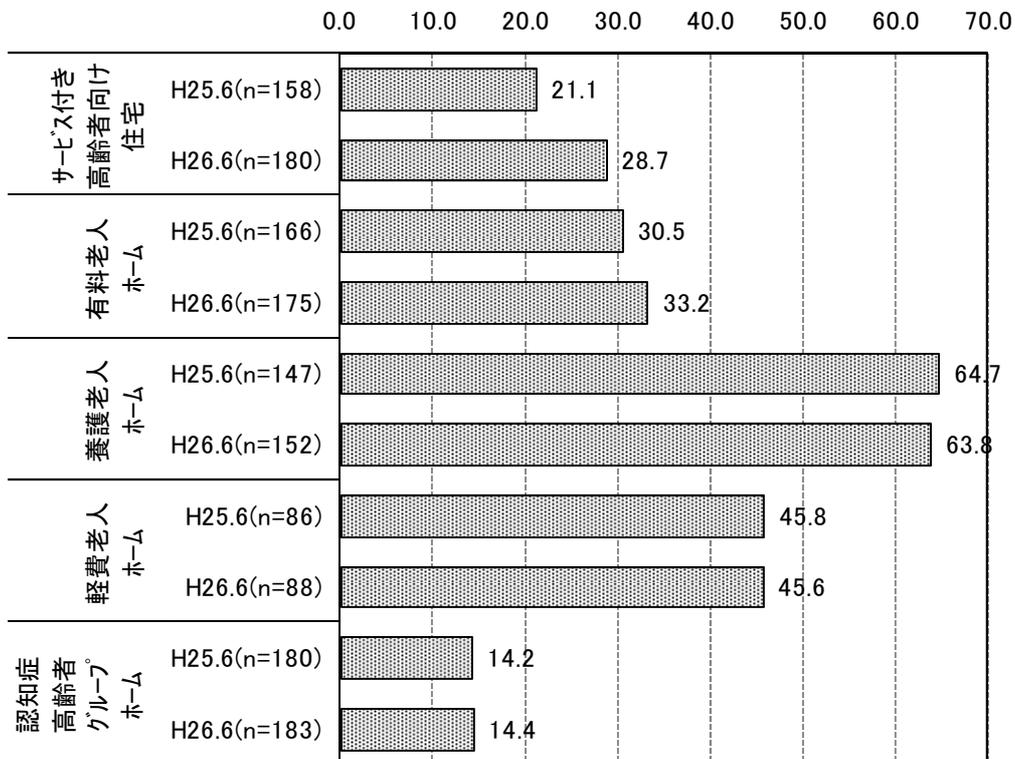
図表 255 定員数



(2) 入居者の状況等

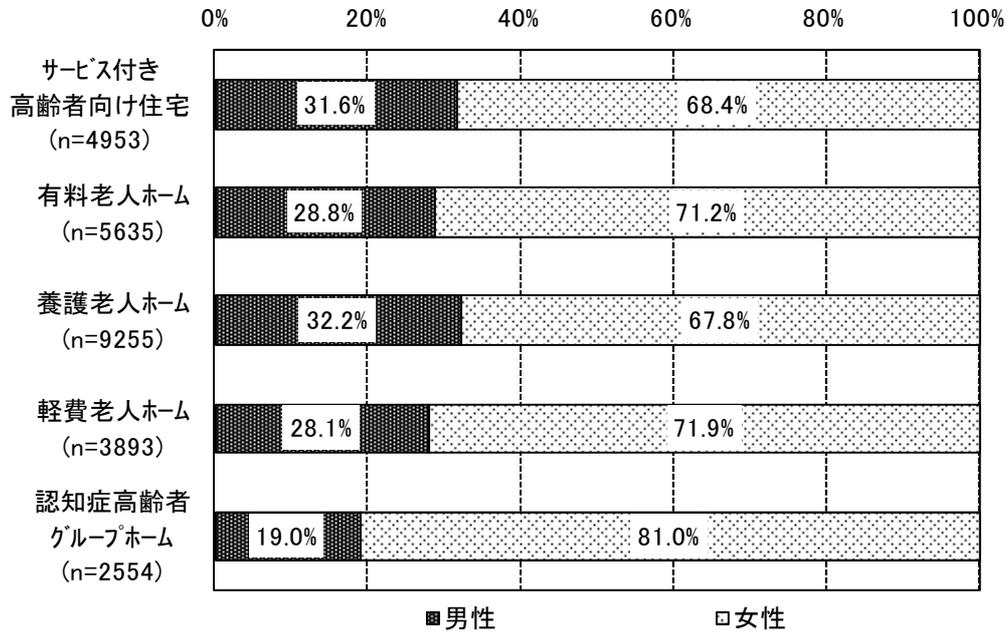
①入居者数

図表 256 入居者数



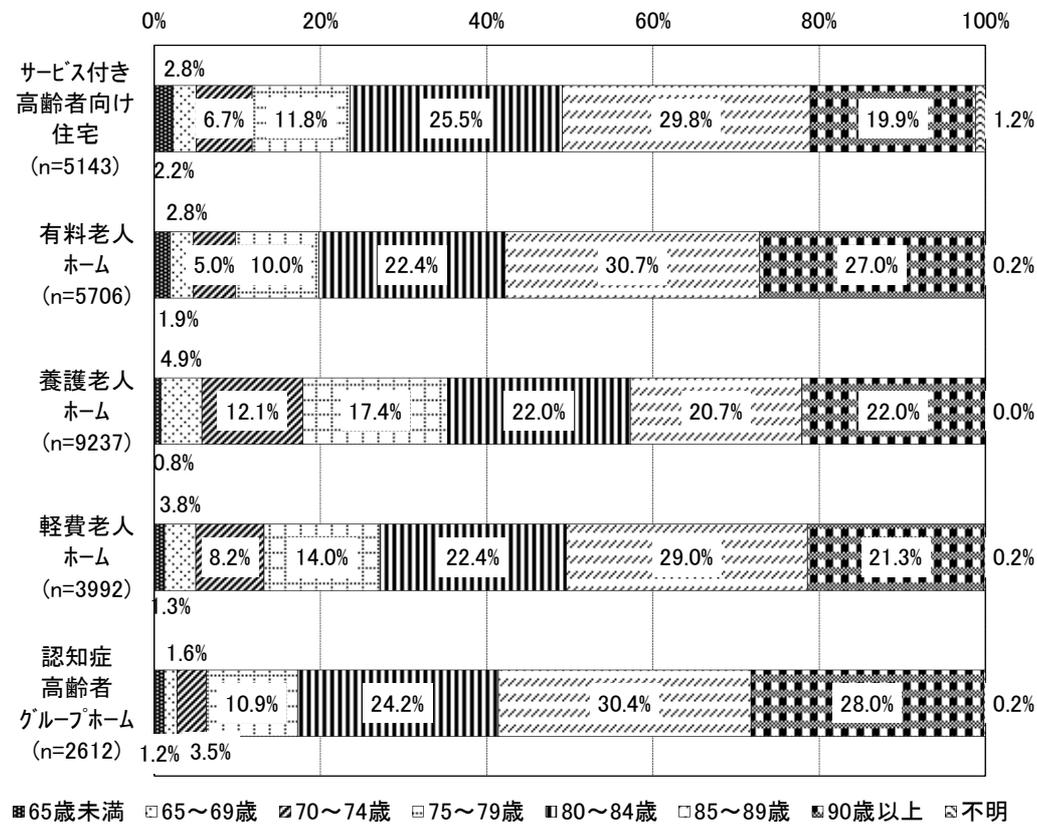
②性別

図表 257 性別



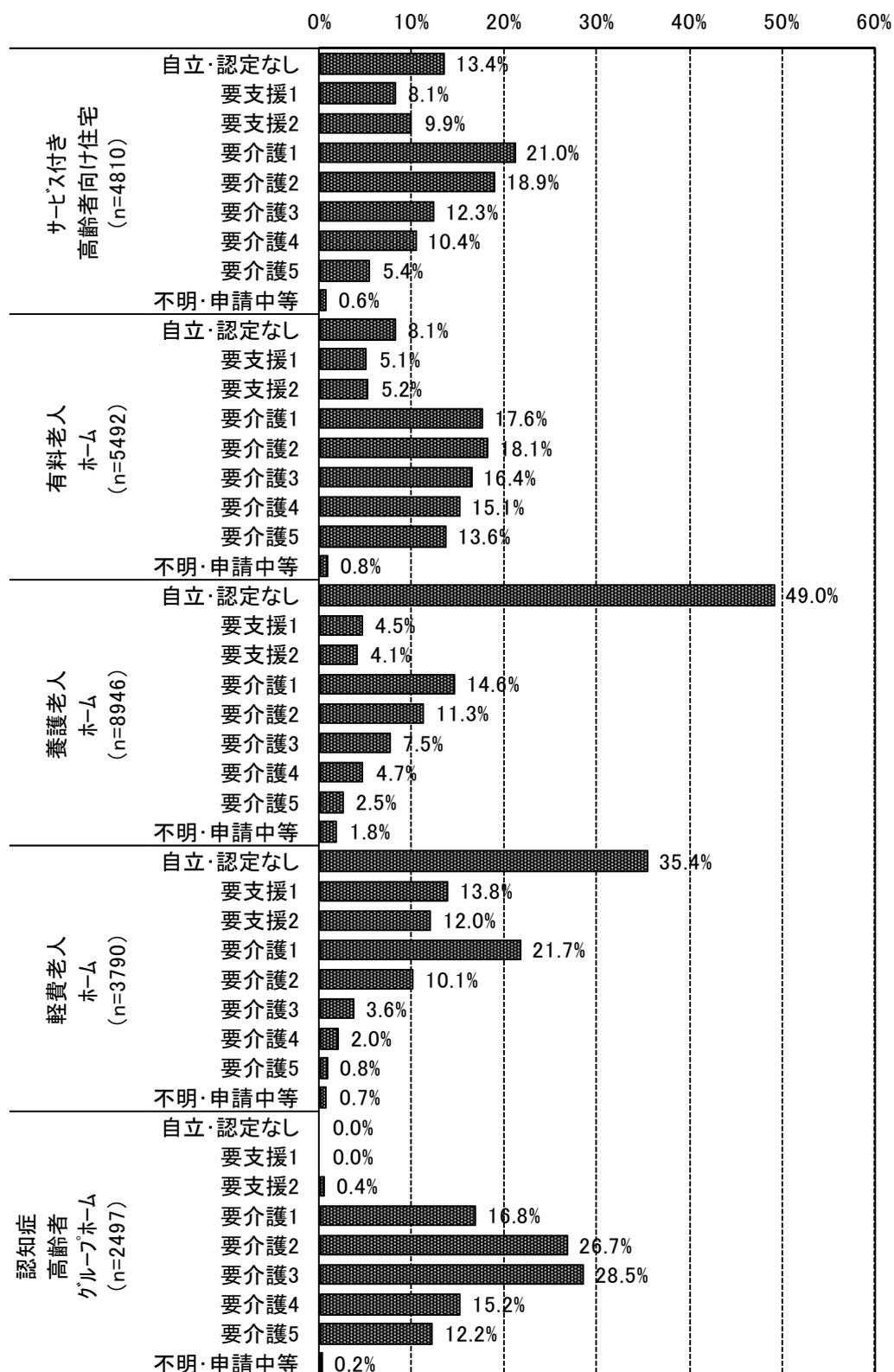
③年齢構成

図表 258 年齢構成



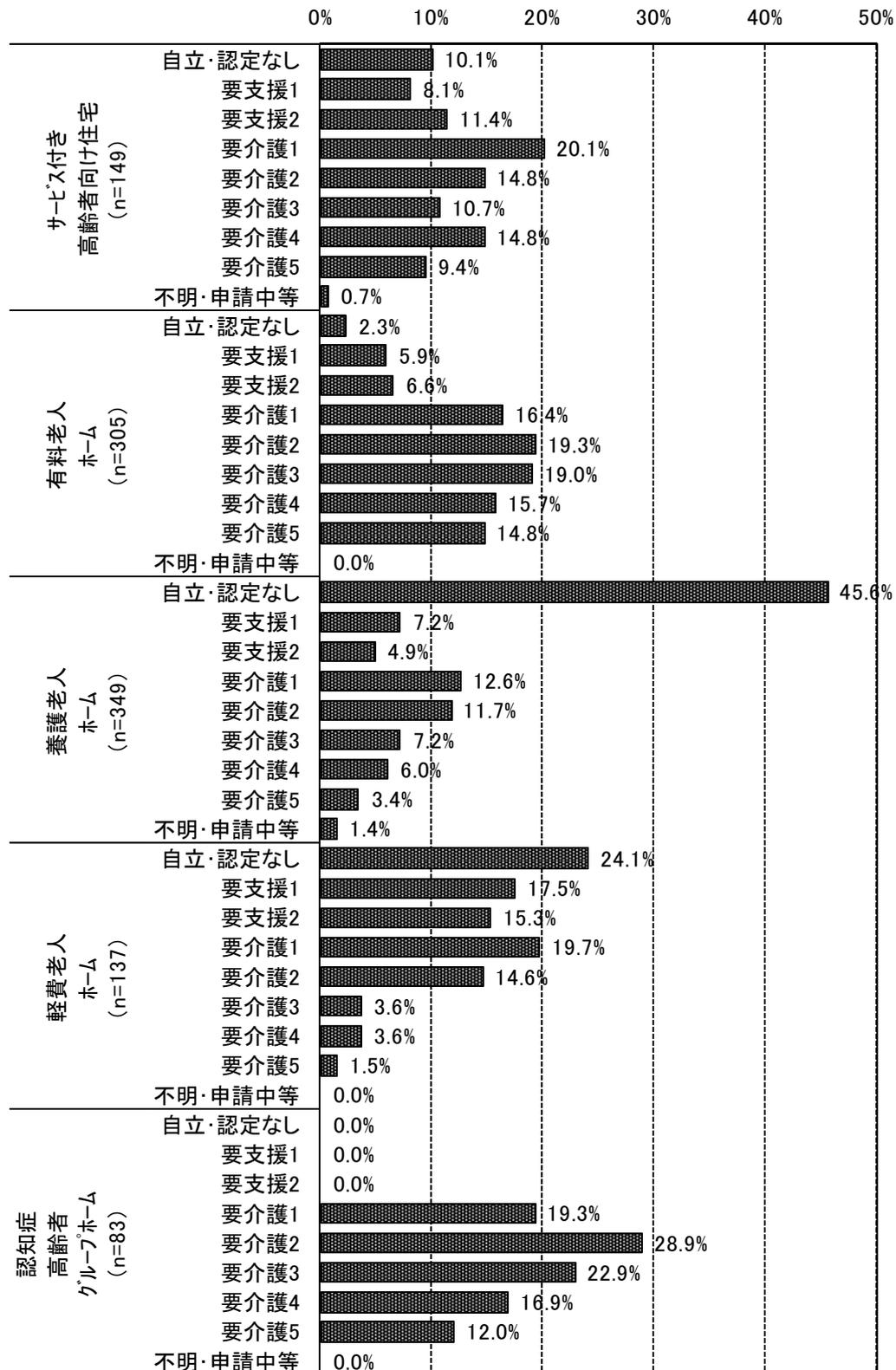
④要介護度

図表 259 要介護度



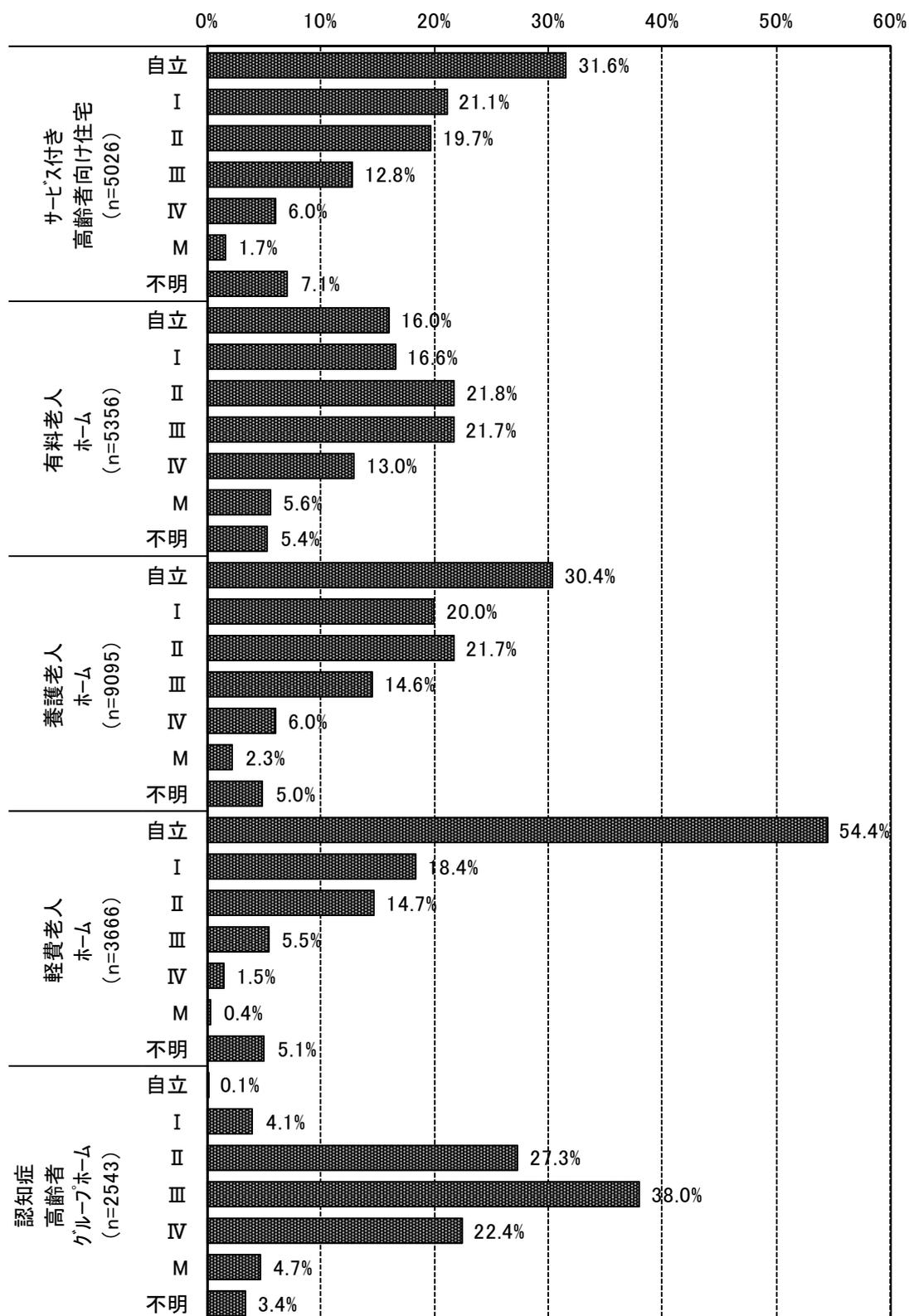
⑤がん患者数

図表 260 がん患者数



⑥認知症の程度

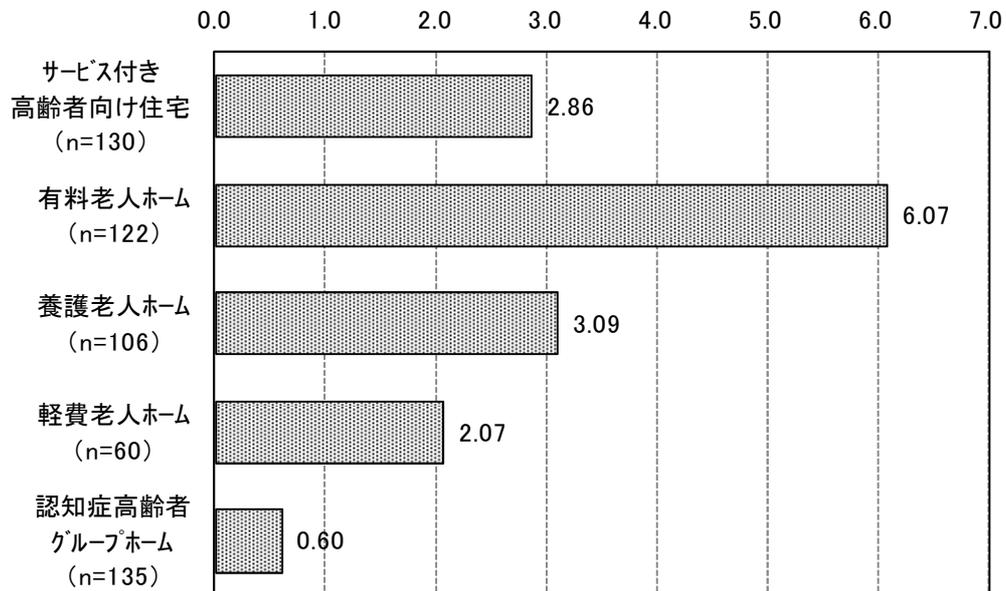
図表 261 認知症の程度



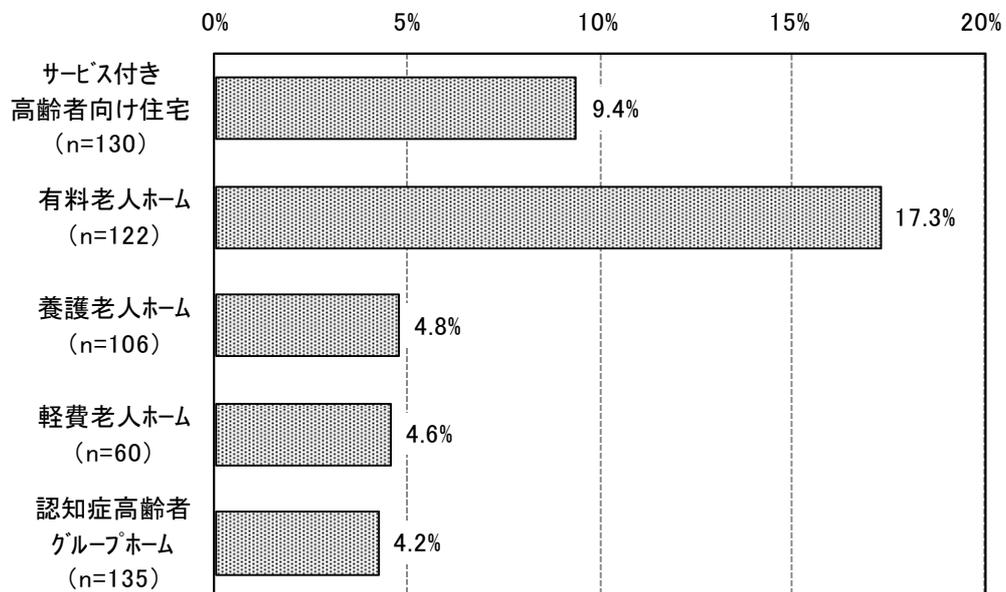
⑦医療処置を要する入居者数

図表 262 医療処置を要する入居者数

【1施設あたり人数（人）】



【入居者全体に占める割合】



(注) 本問の集計対象は以下の条件を満たす施設に限定している。

- ・平成26年6月時点の入居者数合計（問1-⑧）を回答している
- ・医療処置を要する入居者数（問1-⑬）が、内訳人数（問1-⑬-1）の合計を超えていない

⑧医療処置の内容別入居者

図表 263 医療処置の内容別入居者数

【1施設あたり人数（人）】

	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム
インスリンの注射	0.45	0.85	0.44	0.18	0.02
透析	0.40	0.48	0.30	0.78	0.00
中心静脈栄養	0.03	0.42	0.01	0.00	0.01
ストーマの管理	0.41	0.37	0.51	0.27	0.05
酸素療法	0.70	0.78	0.53	0.45	0.10
レスピレーター管理	0.01	0.00	0.00	0.03	0.00
気管切開のケア	0.01	0.06	0.00	0.03	0.00
疼痛の看護	0.13	0.17	0.14	0.05	0.03
カテーテル管理	0.56	1.49	0.66	0.18	0.08
胃ろう・腸ろう管理	0.33	1.77	0.14	0.00	0.05
経鼻経管栄養管理	0.09	0.31	0.18	0.00	0.01
たんの吸引	0.14	1.75	0.12	0.00	0.07
モニター測定	0.55	0.39	0.19	1.16	0.28
褥瘡の処置	0.33	1.21	0.61	0.05	0.25
創傷の処置	0.18	1.29	0.87	0.26	0.20
ネブライザー管理	0.07	0.26	0.07	0.06	0.07

【入居者全体に占める割合】

	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム
インスリンの注射	1.4%	2.2%	0.7%	0.4%	0.2%
透析	1.2%	1.3%	0.5%	1.6%	0.0%
中心静脈栄養	0.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.1%
ストーマの管理	1.2%	0.9%	0.8%	0.6%	0.3%
酸素療法	2.2%	2.0%	0.8%	1.0%	0.7%
レスピレーター管理	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
気管切開のケア	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
疼痛の看護	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%
カテーテル管理	1.7%	3.8%	1.0%	0.4%	0.5%
胃ろう・腸ろう管理	1.0%	4.7%	0.2%	0.0%	0.3%
経鼻経管栄養管理	0.3%	0.8%	0.3%	0.0%	0.1%
たんの吸引	0.4%	4.4%	0.2%	0.0%	0.5%
モニター測定	1.7%	1.0%	0.3%	2.5%	1.9%
褥瘡の処置	1.0%	3.2%	0.9%	0.1%	1.7%
創傷の処置	0.6%	3.3%	1.3%	0.5%	1.4%
ネブライザー管理	0.2%	0.6%	0.1%	0.1%	0.5%

## (集計対象施設数)

	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	認知症高齢者グループホーム
インスリンの注射	103	92	77	40	85
透析	106	91	77	40	85
中心静脈栄養	100	84	71	37	85
ストーマの管理	106	89	83	41	87
酸素療法	109	92	83	42	87
レスピレーターの管理	99	83	71	37	85
気管切開のケア	100	84	71	37	85
疼痛の看護	101	86	73	37	86
カテーテルの管理	109	93	82	39	89
胃ろう・腸ろうの管理	102	98	71	37	85
経鼻経管栄養の管理	98	85	71	37	85
たんの吸引	100	93	74	37	87
モニター測定	99	84	72	37	87
褥瘡の処置	105	90	80	38	92
創傷の処置	101	86	76	39	86
ネブライザーの管理	99	84	73	36	87

(注1) 本問の集計対象は以下の条件を満たす施設に限定している。

- ・平成26年6月時点の入居者数合計(問1-⑧)を回答している。
- ・医療処置を要する入居者数(問1-⑬)が、医療処置内容別人数(問1-⑬-1)の合計を超えていない。
- ・医療処置内容別人数(問1-⑬-1)が空欄ではない。

(注2) 入居者全体に占める割合については、施設種別・医療処置の内容別に、集計対象となる施設の平成26年6月の入居者合計を算出し、分母としている。

(3) 病院・診療所の訪問診療の利用状況等

①訪問診療・往診の利用状況

図表 264 訪問診療・往診の利用状況

		1施設あたり 利用者数(人)			入居者に占める 利用者の割合			集計対 象施設 数
		月0回 (利用し ていな い)	月1回	月2回以 上	月0回 (利用し ていな い)	月1回	月2回以 上	
サービス付 き高齢者 向け住宅	(1)自立	2.77	0.08	0.02	96.5%	2.8%	0.6%	110
	(2)要支援1・2	2.55	0.20	0.76	72.8%	5.6%	21.7%	92
	(3)要介護1	2.67	0.32	2.17	51.7%	6.2%	42.0%	84
	(4)要介護2	1.78	0.36	3.05	34.2%	7.0%	58.7%	85
	(5)要介護3	0.96	0.36	1.74	31.3%	11.7%	57.0%	98
	(6)要介護4～5	0.51	0.46	3.13	12.4%	11.2%	76.3%	100
有料老 人ホーム	(1)自立	0.67	0.00	0.14	82.8%	0.0%	17.2%	115
	(2)要支援1・2	0.76	0.16	1.47	32.0%	6.6%	61.4%	101
	(3)要介護1	0.87	0.54	3.62	17.3%	10.7%	72.0%	91
	(4)要介護2	0.94	0.56	4.30	16.2%	9.7%	74.1%	87
	(5)要介護3	0.48	0.47	4.55	8.7%	8.5%	82.8%	88
	(6)要介護4～5	0.86	0.65	9.52	7.8%	5.9%	86.3%	88
養護老 人ホーム	(1)自立	14.20	6.91	8.73	47.6%	23.2%	29.3%	56
	(2)要支援1・2	1.42	1.39	1.13	36.1%	35.4%	28.6%	71
	(3)要介護1	3.03	2.61	2.57	36.9%	31.8%	31.3%	70
	(4)要介護2	2.35	2.06	2.45	34.3%	30.0%	35.7%	65
	(5)要介護3	1.49	1.47	1.66	32.2%	31.9%	36.0%	74
	(6)要介護4～5	1.56	1.56	1.82	31.6%	31.6%	36.8%	78
軽費老 人ホーム	(1)自立	10.48	0.42	0.39	92.8%	3.8%	3.5%	33
	(2)要支援1・2	9.12	0.42	0.85	87.8%	4.1%	8.2%	33
	(3)要介護1	6.31	0.55	1.14	78.9%	6.9%	14.2%	29
	(4)要介護2	2.53	0.31	0.75	70.5%	8.5%	20.9%	36
	(5)要介護3	1.05	0.27	0.24	67.2%	17.2%	15.6%	41
	(6)要介護4～5	0.59	0.11	0.43	52.0%	10.0%	38.0%	44
認知症 高齢者グ ループホ ーム	(1)自立	0.00	0.00	0.00	-	-	-	126
	(2)要支援1・2	0.00	0.00	0.06	0.0%	0.0%	100.0%	124
	(3)要介護1	0.41	0.29	1.80	16.6%	11.5%	71.9%	94
	(4)要介護2	0.51	0.78	2.74	12.7%	19.4%	67.9%	88
	(5)要介護3	0.47	0.56	2.68	12.7%	15.2%	72.2%	85
	(6)要介護4～5	0.30	0.69	2.51	8.5%	19.8%	71.7%	98

(注1) 本問の集計対象は以下の条件を満たす施設に限定している。

- ・頻度別利用者数の合計が、問1-⑩「要介護度別人数」に一致している
- ・問1-⑩「要介護度別人数」が空欄ではない

(注2) 入居者に占める利用者の割合については、集計対象施設における当該要介護度入居者数を分母としている。

②通院介助の利用状況

図表 265 通院介助の利用状況

		1施設あたり利用者数(人)			入居者に占める利用者の割合			集計対象施設数		
		介護保険サービスとして介助	施設の基本サービスとして介助	別途の実費負担による介助	介護保険サービスとして介助	施設の基本サービスとして介助	別途の実費負担による介助	介護保険サービスとして介助	施設の基本サービスとして介助	別途の実費負担による介助
サービス付き高齢者向け住宅	(1)自立	-	0.27	0.08	-	5.7%	1.6%	0	90	93
	(2)要支援1・2	0.04	0.50	0.38	0.8%	9.6%	7.0%	95	98	99
	(3)要介護1	0.28	0.80	0.73	4.4%	13.1%	12.3%	97	99	104
	(4)要介護2	0.26	0.75	0.60	4.9%	13.6%	11.0%	100	99	104
	(5)要介護3	0.14	0.50	0.43	3.9%	13.4%	11.6%	99	100	102
	(6)要介護4～5	0.16	0.79	0.67	3.4%	16.8%	13.7%	97	96	104
有料老人ホーム	(1)自立	-	1.04	0.24	-	28.2%	5.9%	0	90	96
	(2)要支援1・2	0.53	0.62	0.84	12.2%	14.6%	18.9%	94	97	98
	(3)要介護1	0.67	0.83	1.28	9.7%	12.7%	18.3%	95	101	103
	(4)要介護2	0.66	1.03	1.30	9.8%	14.8%	19.0%	96	104	105
	(5)要介護3	0.40	1.11	1.06	6.7%	18.3%	17.6%	97	105	104
	(6)要介護4～5	0.76	1.66	1.47	6.8%	14.8%	12.9%	97	105	104
養護老人ホーム	(1)自立	-	11.30	2.28	-	36.2%	7.2%	0	91	79
	(2)要支援1・2	0.04	2.31	0.53	0.7%	36.4%	8.7%	71	88	77
	(3)要介護1	0.55	3.98	1.03	5.6%	41.0%	10.2%	75	94	77
	(4)要介護2	0.37	3.08	0.46	4.8%	41.9%	6.0%	76	99	78
	(5)要介護3	0.40	1.98	0.26	7.8%	38.2%	5.2%	75	92	77
	(6)要介護4～5	0.16	2.11	0.19	3.1%	42.2%	3.9%	76	92	78
軽費老人ホーム	(1)自立	-	1.53	0.21	-	9.0%	1.2%	0	51	47
	(2)要支援1・2	0.67	1.58	0.45	5.6%	14.2%	3.9%	46	53	51
	(3)要介護1	1.09	1.62	0.64	10.0%	15.6%	6.1%	47	53	53
	(4)要介護2	0.69	0.87	0.39	14.7%	18.4%	8.3%	48	53	49
	(5)要介護3	0.36	0.32	0.23	20.0%	17.6%	12.1%	47	50	48
	(6)要介護4～5	0.28	0.25	0.23	20.3%	18.2%	18.0%	43	48	48
認知症高齢者グループホーム	(1)自立	-	0.00	0.00	-	-	-	0	58	56
	(2)要支援1・2	0.00	0.02	0.02	0.0%	50.0%	25.0%	56	57	55
	(3)要介護1	0.07	1.19	0.42	2.8%	43.9%	16.9%	58	90	64
	(4)要介護2	0.17	1.66	0.38	4.1%	37.4%	9.3%	58	92	65
	(5)要介護3	0.17	1.72	0.48	4.3%	40.4%	12.0%	59	100	66
	(6)要介護4～5	0.28	1.68	0.30	6.8%	40.0%	7.5%	58	94	63

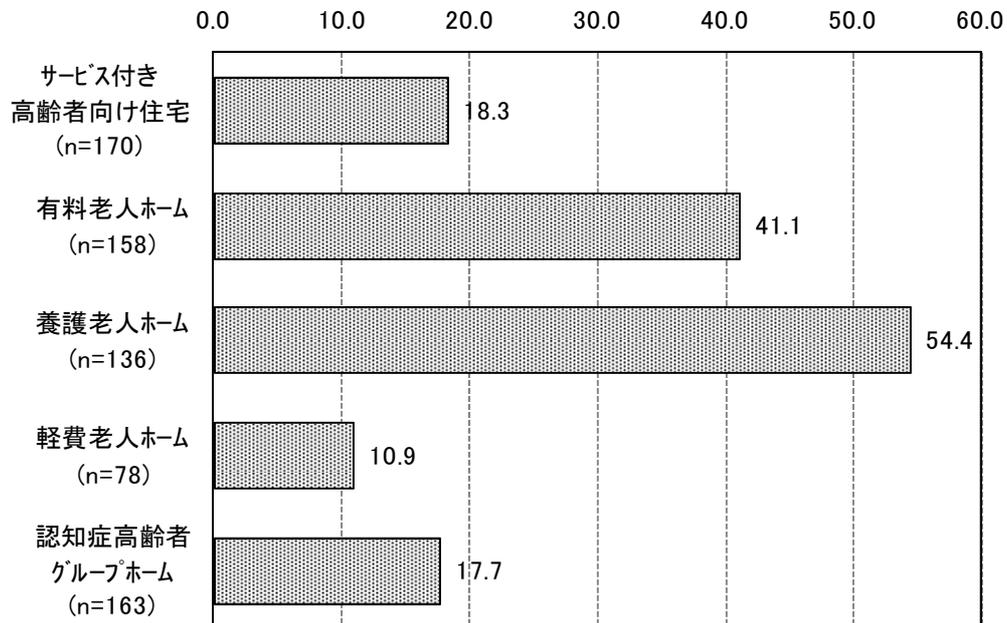
(注1) 本問の集計対象は以下の条件を満たす施設に限定している。

- ・サービス種別利用者数の合計が空欄ではない
- ・問1-⑩「要介護度別人数」が空欄ではない

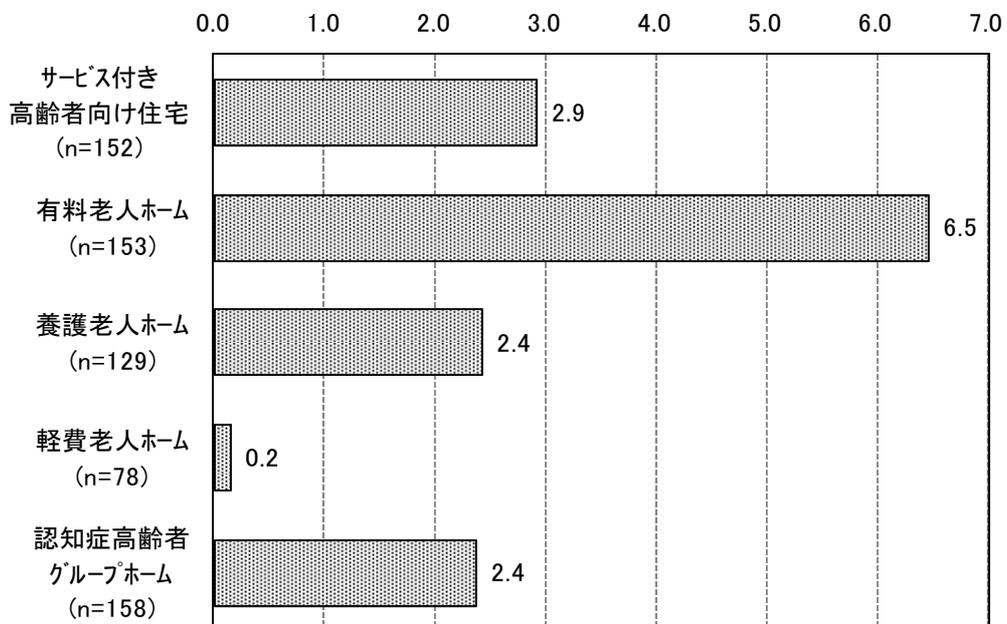
(注2) 入居者に占める利用者の割合については、集計対象施設における当該要介護度入居者数を分母としている。

③訪問診療・往診を利用した延べ利用者数

図表 266 訪問診療・往診を利用した延べ利用者数



図表 267 (うち) 往診を利用した延べ利用者数



④医療機関による1回の訪問時の提供状況

図表 268 医療機関による1回の訪問時に複数人に対して訪問診療・往診が行われた回数  
(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	162	2.5	5.5	1.0
有料老人ホーム	153	3.9	7.7	2.0
養護老人ホーム	136	3.9	5.9	3.0
軽費老人ホーム	75	1.3	3.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	164	2.5	4.6	1.0

図表 269 医療機関による1回の訪問時に1人に対して訪問診療・往診が行われた回数  
(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	161	4.9	8.2	1.0
有料老人ホーム	151	5.6	11.2	1.0
養護老人ホーム	132	2.7	14.0	0.0
軽費老人ホーム	74	0.5	1.6	0.0
認知症高齢者グループホーム	155	3.3	6.1	1.0

図表 270 医療機関による1回の訪問時に複数人に対して訪問診療・往診が行われた場合の  
1回の訪問あたりの診療・往診人数

(単位：人)

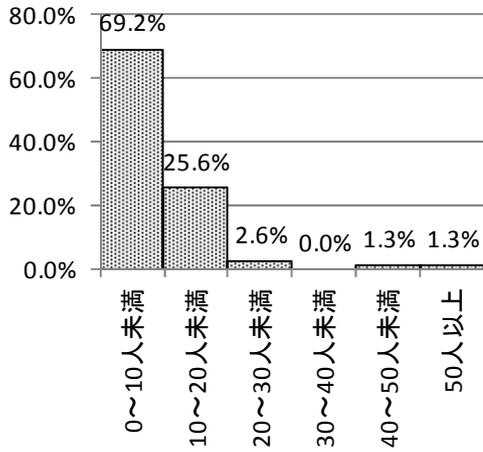
	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	78	9.2	12.7	7.4
有料老人ホーム	90	13.7	12.6	9.7
養護老人ホーム	86	16.4	15.7	10.9
軽費老人ホーム	24	11.1	8.1	8.0
認知症高齢者グループホーム	77	9.9	9.4	7.5

(注) 1回の訪問時に複数人に対して訪問診療・往診が行われた場合の1回の訪問あたり診療・往診人数  

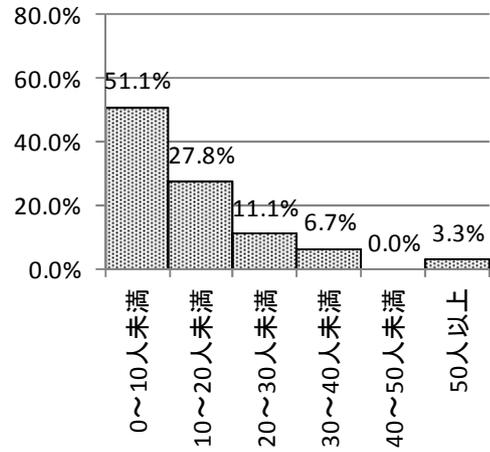
$$= \{ (\text{訪問診療・往診が提供された延べ利用者数}) - (1人に対して訪問診療・往診が行われた回数) \} \div (\text{複数人に対して訪問診療・往診が行われた回数})$$

図表 271 1回の訪問あたりの診療・往診人数分布

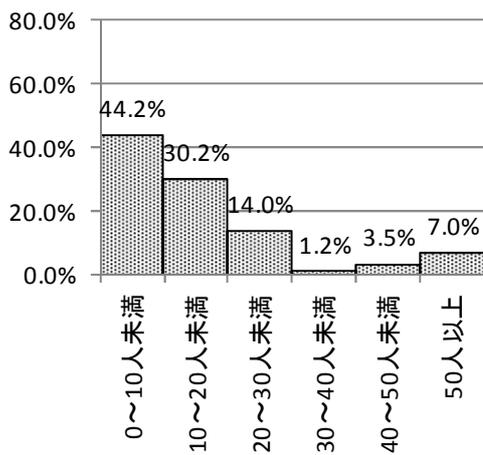
サービス付き高齢者向け住宅(n=78)



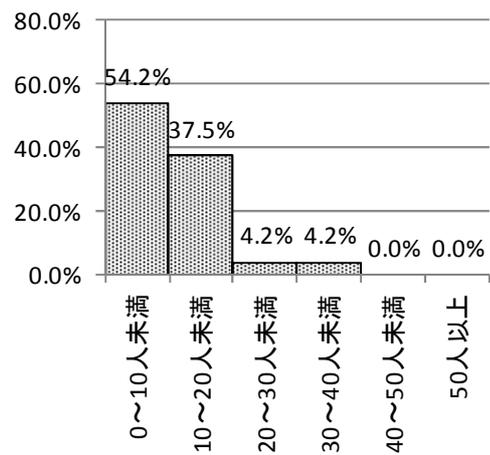
有料老人ホーム(n=90)



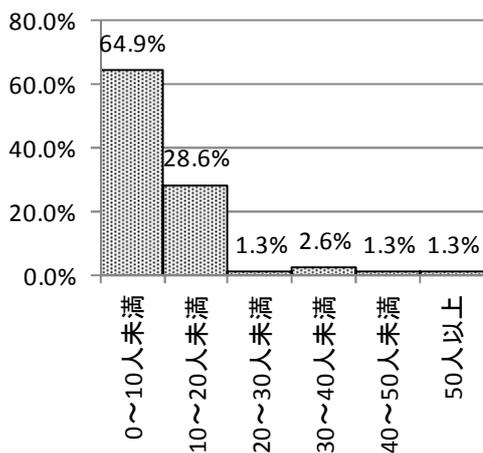
養護老人ホーム(n=86)



軽費老人ホーム(n=24)



認知症高齢者グループホーム(n=77)



⑤訪問診療・往診を行っている病院・診療所

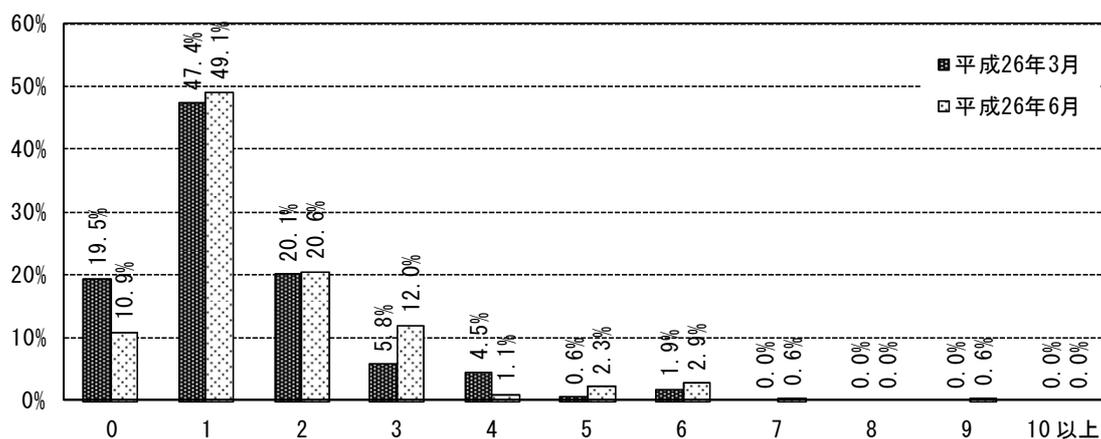
図表 272 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	154	1.4	1.2	1.0	175	1.7	1.4	1.0
有料老人ホーム	150	1.6	1.2	1.0	168	1.8	1.3	1.5
養護老人ホーム	118	1.3	1.0	1.0	139	1.5	1.1	1.0
軽費老人ホーム	68	0.8	1.0	1.0	78	0.8	1.0	1.0
認知症高齢者グループホーム	146	1.2	1.1	1.0	167	1.3	1.0	1.0

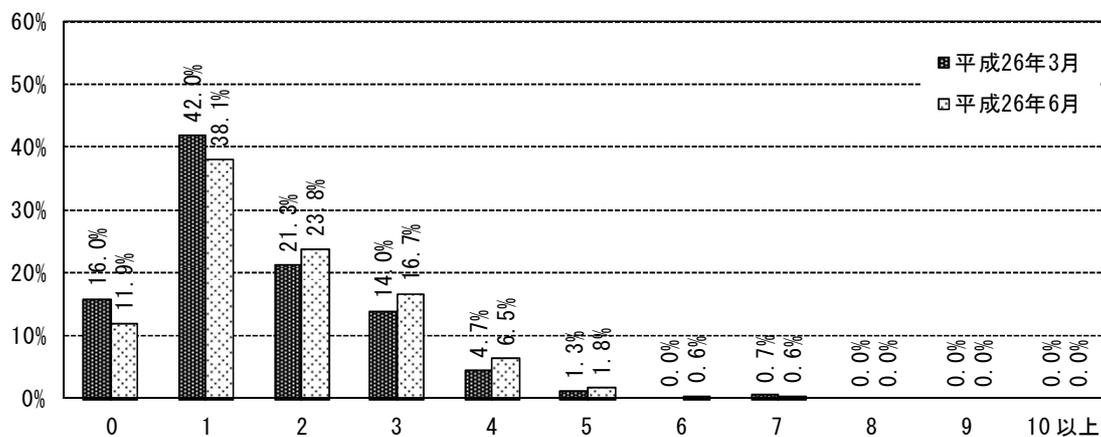
図表 273 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数別

サービス付き高齢者住宅の分布

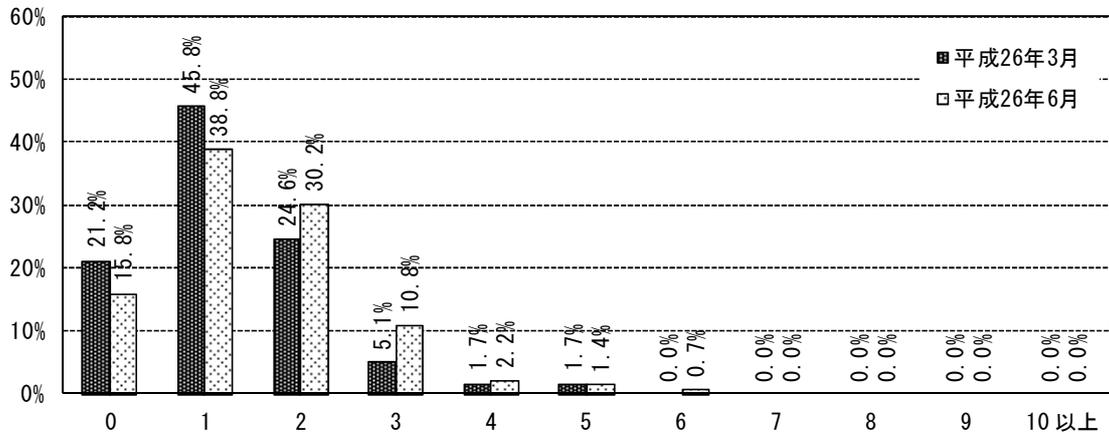


図表 274 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数別

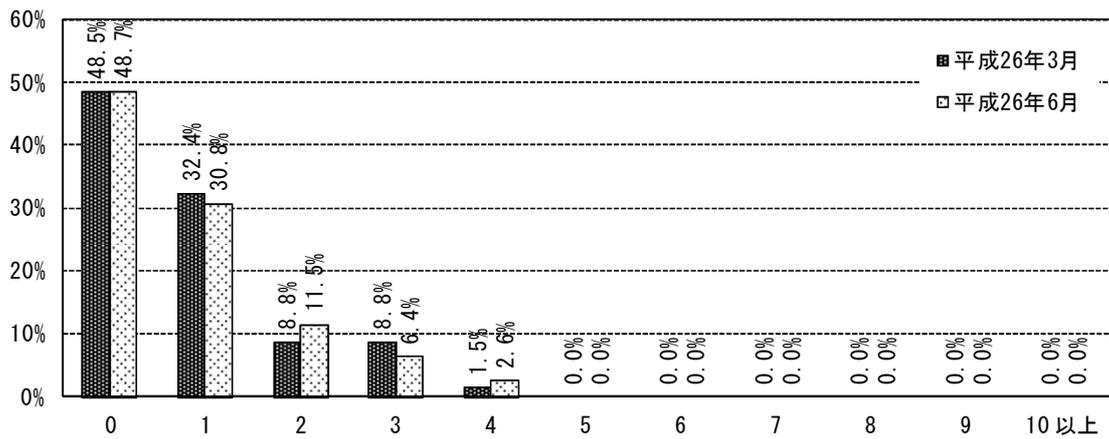
有料老人ホームの分布



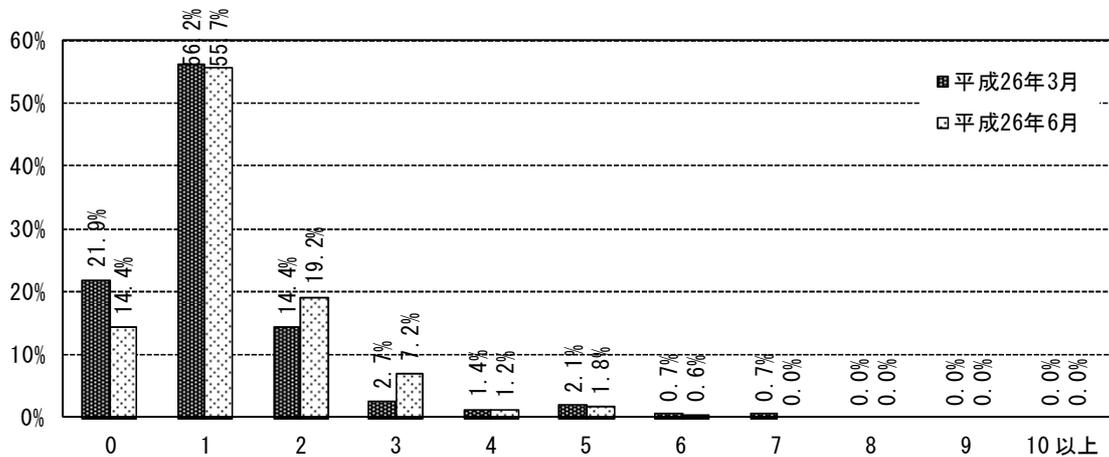
図表 275 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数別  
養護老人ホームの分布



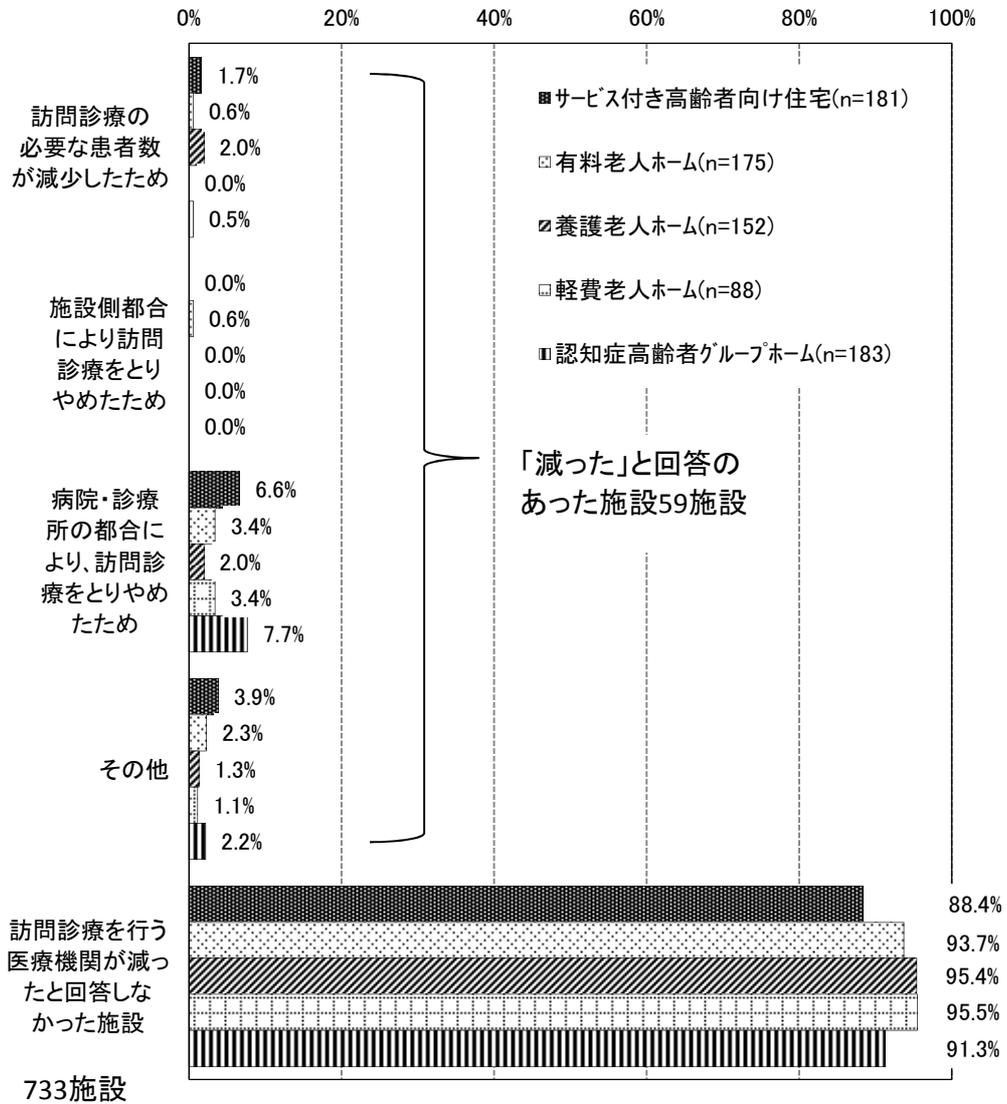
図表 276 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数別  
軽費老人ホームの分布



図表 277 訪問診療・往診を行っている病院・診療所数別  
認知症高齢者グループホームの分布



図表 278 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が減った理由  
(複数回答、n=792)



図表 279 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が減った後、現在の状況  
 (「病院・診療所の都合により訪問診療をとりやめた」と回答した施設、複数回答)

(単位：施設)

	他の訪問医療機関が継続的に診療を行っている	外来へ通院することで継続的な診療を行っている	訪問診療を実施する病院を探しており、一定程度の目処は立っている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談することを考えている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談したが目処が立っていない	その他	無回答
全体 (n=38)	14	25	3	1	1	2	2
サービス付き高齢者向け住宅 (n=12)	6	7	3	1	0	0	1
有料老人ホーム (n=6)	1	2	0	0	1	2	0
養護老人ホーム (n=3)	1	3	0	0	0	0	0
軽費老人ホーム (n=3)	1	3	0	0	0	0	0
認知症高齢者グループホーム (n=14)	5	10	0	0	0	0	1

図表 280 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が減った後、現在の状況  
 (最もあてはまるもの、「病院・診療所の都合により訪問診療をとりやめた」と回答した施設、単数回答)

(単位：施設)

	他の訪問医療機関が継続的に診療を行っている	外来へ通院することで継続的な診療を行っている	訪問診療を実施する病院を探しており、一定程度の目処は立っている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談することを考えている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談したが目処が立っていない	その他	無回答
全体 (n=38)	9	20	0	0	1	2	6
サービス付き高齢者向け住宅 (n=12)	4	5	0	0	0	0	3
有料老人ホーム (n=6)	1	2	0	0	1	2	0
養護老人ホーム (n=3)	0	3	0	0	0	0	0
軽費老人ホーム (n=3)	1	2	0	0	0	0	0
認知症高齢者グループホーム (n=14)	3	8	0	0	0	0	3

図表 281 訪問診療・往診を行っている病院・診療所の延べ訪問回数

(単位：回)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	(n)	平均値	標準偏差	中央値	(n)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	134	8.6	16.2	3.0	143	10.4	15.8	4.0
有料老人ホーム	137	13.8	31.5	4.0	137	16.4	32.6	4.0
養護老人ホーム	125	4.6	5.9	4.0	128	4.6	6.0	4.0
軽費老人ホーム	69	1.9	3.3	1.0	74	1.7	3.3	0.0
認知症高齢者グループホーム	149	5.5	10.4	2.0	151	6.6	11.0	2.0

図表 282 訪問診療・往診を利用した入居者数

(単位：人)

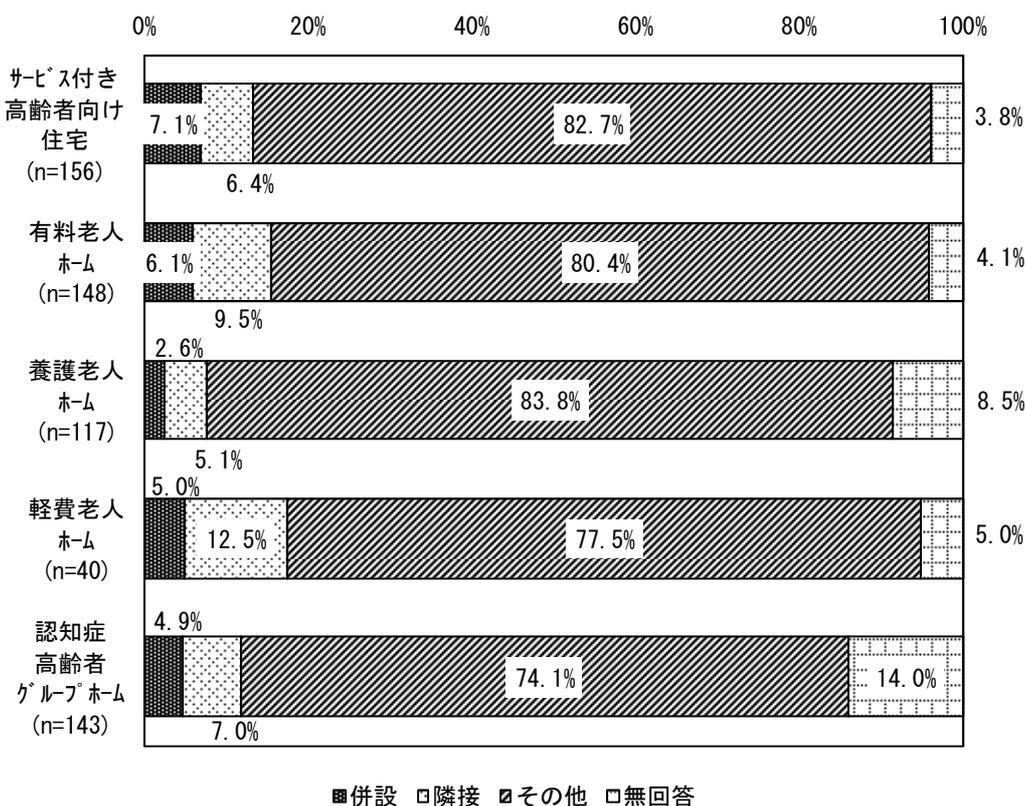
	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	(n)	平均値	標準偏差	中央値	(n)	平均値	標準偏差	中央値
全体	628	19.3	29.2	9.0	648	19.5	30.6	9.0
サービス付き高齢者向け住宅	142	11.2	14.3	8.0	150	12.2	14.6	9.0
有料老人ホーム	139	28.1	37.6	18.0	138	28.7	41.0	17.5
養護老人ホーム	117	35.3	38.6	29.0	125	35.3	39.8	31.0
軽費老人ホーム	68	10.0	18.4	1.0	73	8.3	17.0	0.0
認知症高齢者グループホーム	151	11.8	18.1	9.0	152	11.7	19.4	9.0

⑥利用者数が最も多い訪問診療・往診を行っている病院・診療所

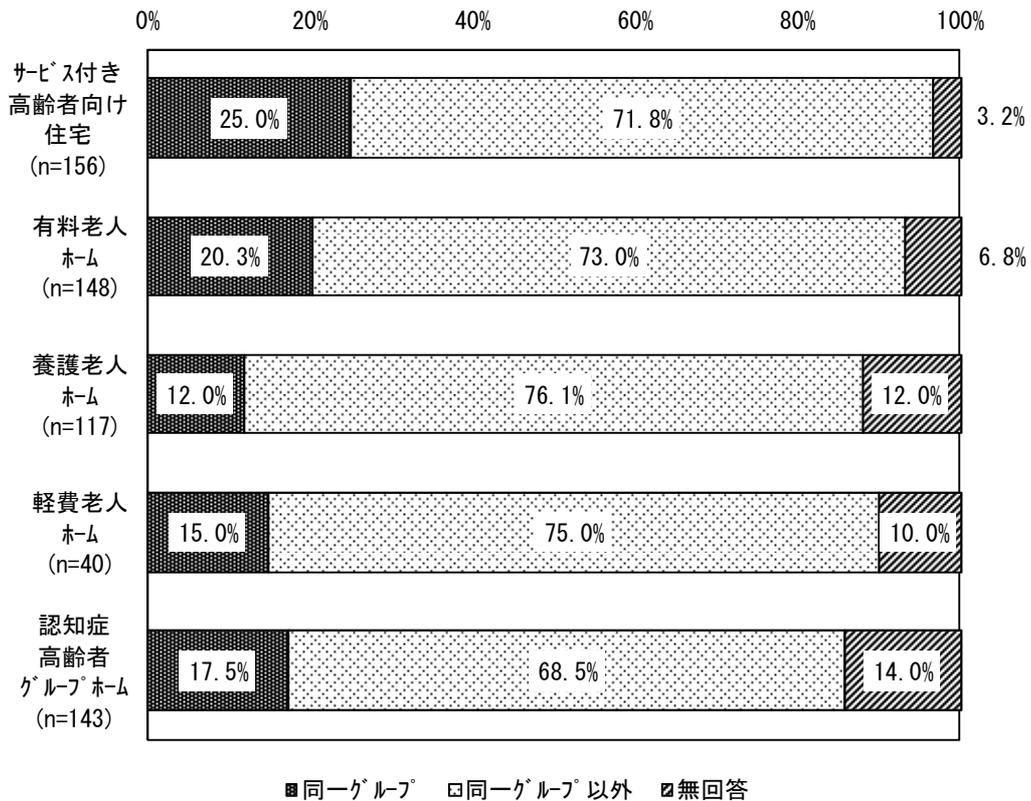
図表 283 利用者数が最も多い病院・診療所の利用者数

	施設数(n)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	147	12.4	12.3	9.0
有料老人ホーム	144	22.8	20.2	18.0
養護老人ホーム	104	45.0	56.5	40.0
軽費老人ホーム	39	12.9	15.7	8.0
認知症高齢者グループホーム	132	10.9	6.4	9.0

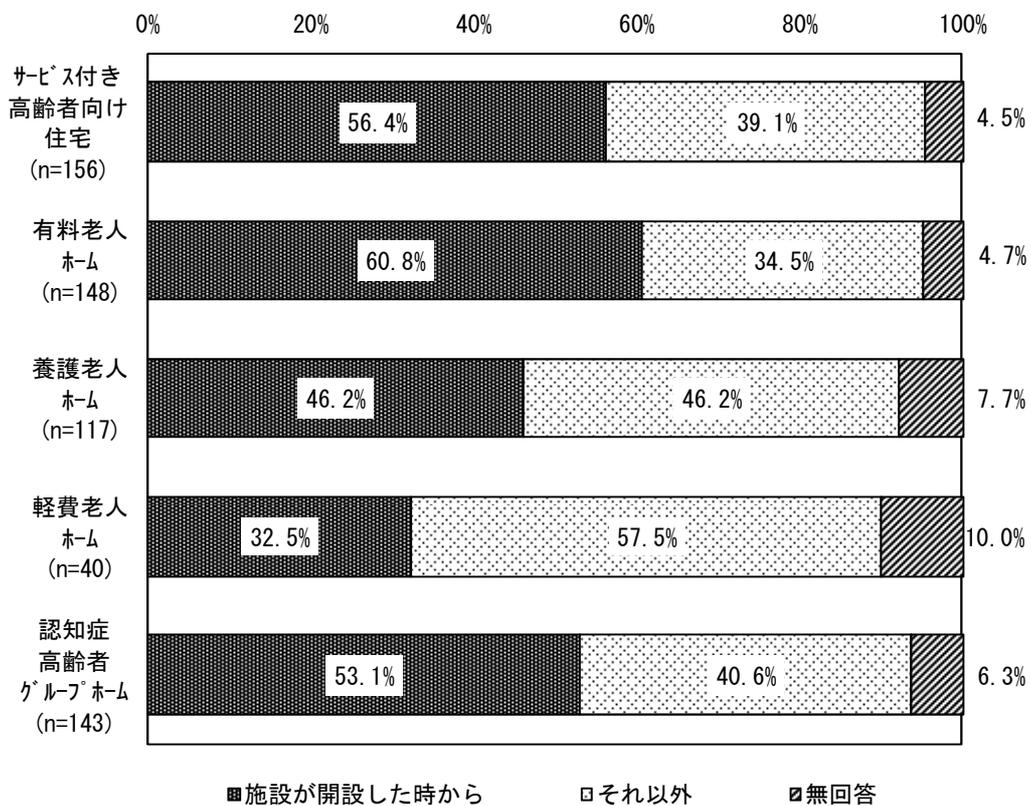
図表 284 利用者数が最も多い病院・診療所の併設・隣接状況



図表 285 利用者数が最も多い病院・診療所と施設との関係



図表 286 利用者数が最も多い病院・診療所の訪問診療を開始した時期



(4) 歯科医療機関の歯科訪問診療の利用状況等

① 歯科訪問診療の利用状況

図表 287 歯科訪問診療の利用状況

		1施設あたり利用者数					入居者に占める利用者の割合					集計対象施設数
		月0回 (利用 してい ない)	月1回	月2回	月3回	月4回 以上	月0回 (利用 してい ない)	月1回	月2回	月3回	月4回 以上	
サービス付き高齢者向け住宅	(1)自立	0.95	0.01	0.00	0.00	0.00	99.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	104
	(2)要支援1・2	2.38	0.04	0.10	0.01	0.01	93.4%	1.6%	3.8%	0.5%	0.5%	72
	(3)要介護1	3.47	0.12	0.25	0.00	0.25	85.0%	3.0%	6.0%	0.0%	6.0%	57
	(4)要介護2	3.60	0.18	0.35	0.04	0.18	83.0%	4.0%	8.1%	0.8%	4.0%	57
	(5)要介護3	1.96	0.04	0.24	0.00	0.07	84.8%	1.8%	10.4%	0.0%	3.0%	71
	(6)要介護4～5	1.99	0.24	0.35	0.01	0.28	69.2%	8.2%	12.3%	0.5%	9.7%	68
有料老人ホーム	(1)自立	0.59	0.01	0.02	0.00	0.01	95.1%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	133
	(2)要支援1・2	1.08	0.07	0.03	0.02	0.11	81.9%	5.2%	2.6%	1.7%	8.6%	88
	(3)要介護1	3.28	0.26	0.12	0.10	0.45	77.9%	6.1%	2.9%	2.5%	10.7%	58
	(4)要介護2	3.48	0.48	0.20	0.11	0.96	66.7%	9.2%	3.8%	2.1%	18.3%	46
	(5)要介護3	3.29	0.56	0.23	0.10	0.65	68.1%	11.6%	4.8%	2.0%	13.5%	52
	(6)要介護4～5	5.80	0.91	0.41	0.23	1.39	66.3%	10.4%	4.7%	2.7%	15.9%	56
養護老人ホーム	(1)自立	31.85	1.10	0.56	0.24	0.29	93.6%	3.2%	1.6%	0.7%	0.9%	41
	(2)要支援1・2	4.17	0.13	0.02	0.00	0.02	96.1%	3.0%	0.4%	0.0%	0.4%	53
	(3)要介護1	7.96	0.26	0.15	0.04	0.09	93.7%	3.0%	1.8%	0.5%	1.0%	47
	(4)要介護2	5.98	0.26	0.13	0.04	0.07	92.3%	4.0%	2.0%	0.7%	1.0%	46
	(5)要介護3	3.63	0.15	0.06	0.06	0.06	91.7%	3.9%	1.5%	1.5%	1.5%	52
	(6)要介護4～5	2.68	0.14	0.05	0.02	0.03	91.8%	4.9%	1.6%	0.5%	1.1%	63
軽費老人ホーム	(1)自立	13.72	0.00	0.03	0.00	0.00	99.8%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	32
	(2)要支援1・2	11.52	0.03	0.07	0.03	0.14	97.7%	0.3%	0.6%	0.3%	1.2%	29
	(3)要介護1	9.81	0.07	0.00	0.00	0.22	97.1%	0.7%	0.0%	0.0%	2.2%	27
	(4)要介護2	3.15	0.15	0.03	0.03	0.06	92.0%	4.4%	0.9%	0.9%	1.8%	33
	(5)要介護3	0.59	0.02	0.02	0.00	0.02	90.0%	3.3%	3.3%	0.0%	3.3%	46
	(6)要介護4～5	0.57	0.11	0.02	0.02	0.06	73.5%	14.3%	2.0%	2.0%	8.2%	63
認知症高齢者グループホーム	(1)自立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-	-	-	171
	(2)要支援1・2	0.02	0.01	0.00	0.00	0.01	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	166
	(3)要介護1	1.19	0.04	0.23	0.02	0.24	69.4%	2.1%	13.2%	1.4%	13.9%	84
	(4)要介護2	2.54	0.12	0.64	0.03	0.21	71.7%	3.4%	18.1%	0.8%	5.9%	67
	(5)要介護3	2.73	0.19	0.50	0.03	0.31	72.5%	5.2%	13.3%	0.9%	8.2%	62
	(6)要介護4～5	2.27	0.24	0.57	0.01	0.25	67.9%	7.1%	17.0%	0.4%	7.6%	67

(注1) 本問の集計対象は以下の条件を満たす施設に限定している。

- ・ 頻度別利用者数の合計が、問1-⑩「要介護度別人数」に一致している
- ・ 問1-⑩「要介護度別人数」が空欄ではない

(注2) 入居者に占める利用者の割合については、集計対象施設における当該要介護度入居者数を分母としている。

② 歯科訪問診療を利用した延べ利用者数

図表 288 歯科訪問診療を利用した延べ利用者数

(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	145	5.8	9.7	1.0
有料老人ホーム	149	18.2	41.3	3.0
養護老人ホーム	126	6.2	13.1	0.0
軽費老人ホーム	67	2.6	6.4	0.0
認知症高齢者グループホーム	157	7.8	16.1	1.0

③ 歯科医療機関による 1 回の訪問時の提供状況

図表 289 医療機関による 1 回の訪問時に複数人に対して訪問診療・往診が行われた回数

(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	135	1.2	1.8	0.0
有料老人ホーム	144	2.4	4.1	1.0
養護老人ホーム	125	1.4	3.4	0.0
軽費老人ホーム	65	0.7	1.5	0.0
認知症高齢者グループホーム	152	1.8	6.7	0.0

図表 290 医療機関による 1 回の訪問時に 1 人に対して訪問診療・往診が行われた回数

(単位：回)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	137	1.2	3.5	0.0
有料老人ホーム	143	0.7	1.5	0.0
養護老人ホーム	122	0.6	1.7	0.0
軽費老人ホーム	66	0.5	1.3	0.0
認知症高齢者グループホーム	152	0.8	1.8	0.0

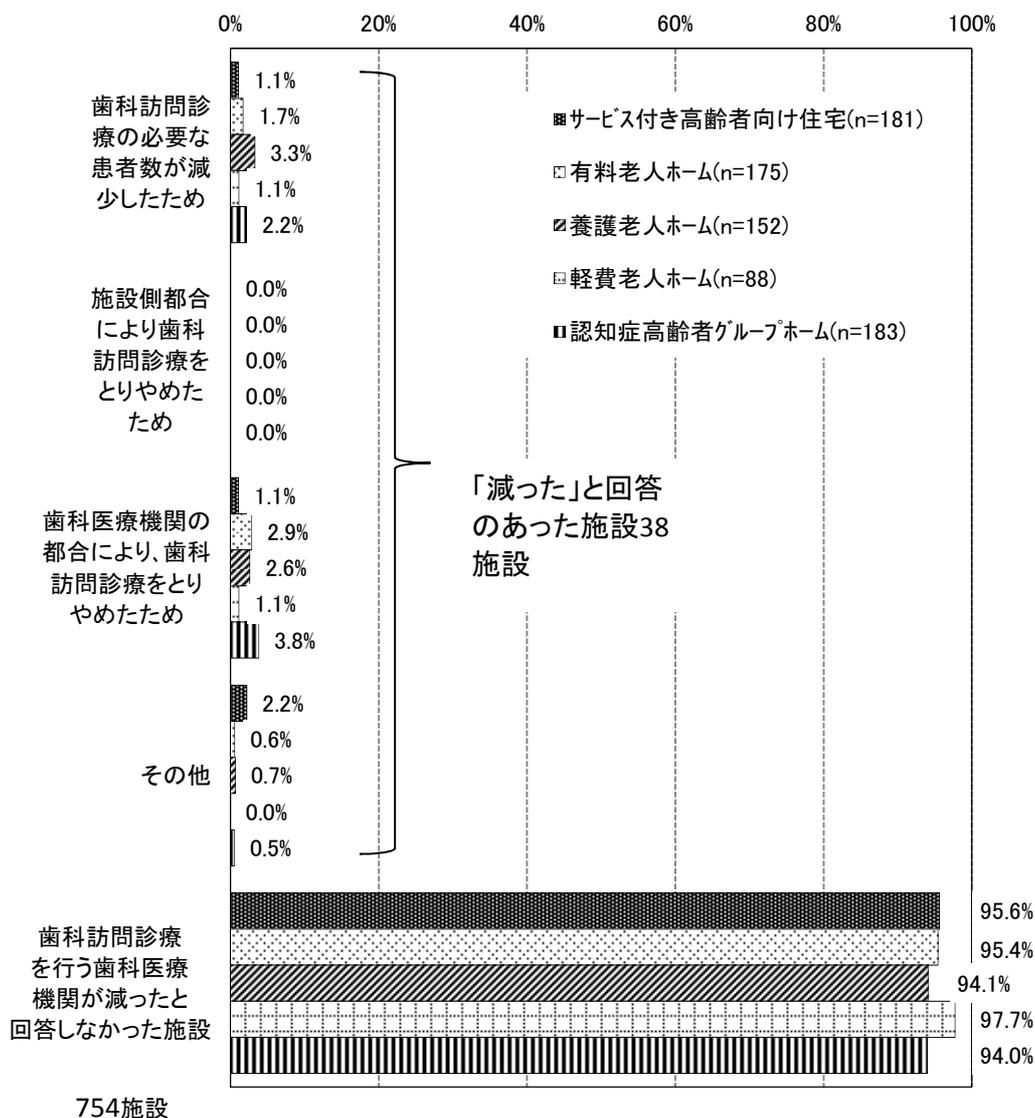
④ 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関

図表 291 訪問診療を行っている歯科医療機関数

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	135	0.7	0.9	1.0	154	0.9	1.0	1.0
有料老人ホーム	143	0.8	0.7	1.0	155	0.9	0.7	1.0
養護老人ホーム	114	0.5	0.6	0.0	128	0.5	0.6	0.0
軽費老人ホーム	61	0.3	0.5	0.0	67	0.4	0.5	0.0
認知症高齢者グループホーム	133	0.6	0.6	1.0	156	0.7	0.6	1.0

図表 292 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関が減った理由 (複数回答、n=792)



図表 293 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関が減った後、現在の状況  
 (「歯科医療機関の都合により歯科訪問診療をとりやめた」と回答した施設、複数回答)

(単位：施設)

	総数	他の訪問歯科医療機関が継続的に診療を行っている	外来へ通院することで継続的な診療を行っている	歯科訪問診療を実施する歯科医療機関を探しており、一定程度の目処は立っている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談することを考えている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談したが目処が立っていない	その他	無回答
全体	19	10	8	1	0	0	1	0
サービス付き高齢者向け住宅	2	2	0	0	0	0	0	0
有料老人ホーム	5	3	2	0	0	0	0	0
養護老人ホーム	4	2	3	0	0	0	0	0
軽費老人ホーム	1	0	1	0	0	0	0	0
認知症高齢者グループホーム	7	3	2	1	0	0	1	0

図表 294 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関が減った後、現在の状況  
 (最もあてはまるもの、「歯科医療機関の都合により歯科訪問診療をとりやめた」と回答した施設、単数回答)

(単位：施設)

	総数	他の訪問歯科医療機関が継続的に診療を行っている	外来へ通院することで継続的な診療を行っている	歯科訪問診療を実施する歯科医療機関を探しており、一定程度の目処は立っている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談することを考えている	引受先が見つからないため、都道府県等に相談したが目処が立っていない	その他	無回答
全体	19	9	8	1	0	0	1	0
サービス付き高齢者向け住宅	2	2	0	0	0	0	0	0
有料老人ホーム	5	3	2	0	0	0	0	0
養護老人ホーム	4	1	3	0	0	0	0	0
軽費老人ホーム	1	0	1	0	0	0	0	0
認知症高齢者グループホーム	7	3	2	1	0	0	1	0

図表 295 歯科医療機関の延べ訪問回数

(単位：回)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	121	2.7	5.3	0.0	121	3.4	5.5	2.0
有料老人ホーム	134	6.3	18.1	2.0	125	6.0	17.2	2.0
養護老人ホーム	112	1.8	2.9	0.0	99	2.0	2.5	1.0
軽費老人ホーム	60	1.0	2.1	0.0	54	1.4	2.4	0.0
認知症高齢者グループホーム	133	3.1	7.6	2.0	122	2.9	4.9	2.0

図表 296 歯科訪問診療を利用した入居者数

(単位：人)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏 差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	124	3.3	6.3	0.0	123	4.1	6.9	1.0
有料老人ホーム	128	9.7	25.2	2.0	122	11.2	25.6	3.0
養護老人ホーム	110	5.1	10.9	0.0	98	5.7	11.8	2.0
軽費老人ホーム	59	1.6	3.7	0.0	53	1.8	3.4	0.0
認知症高齢者グループホーム	131	4.1	6.5	1.0	122	4.4	6.9	2.0

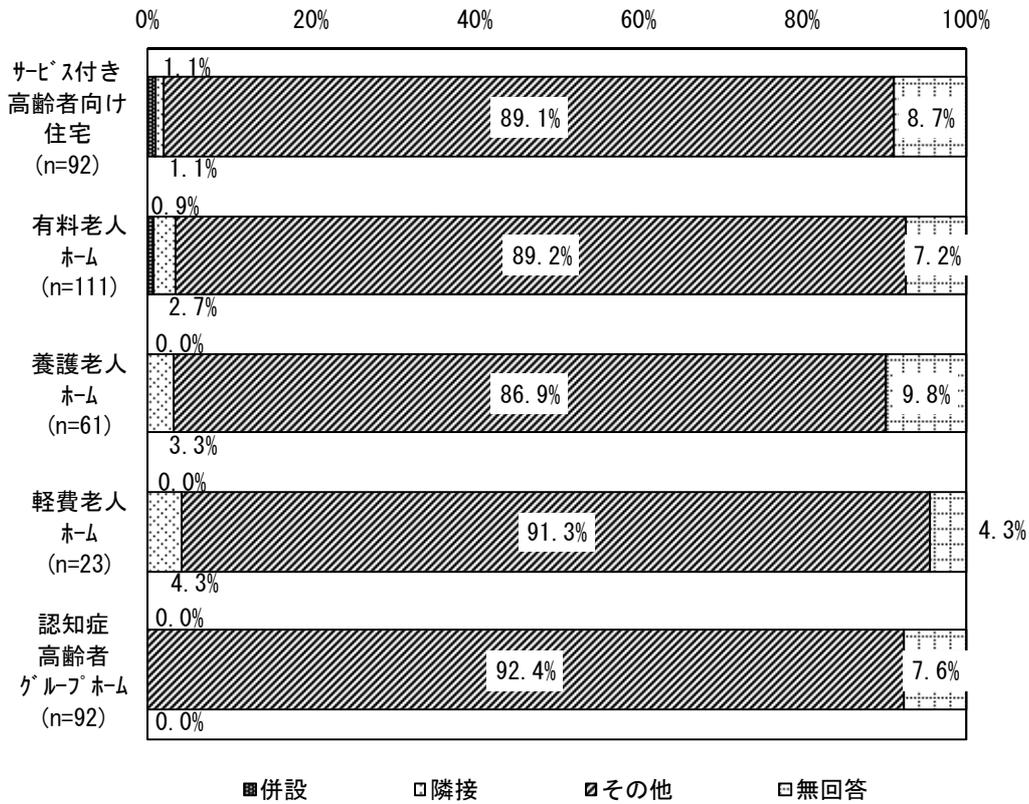
⑤利用者数が最も多い歯科訪問診療を行っている歯科医療機関

図表 297 利用者数が最も多い歯科医療機関の利用者数

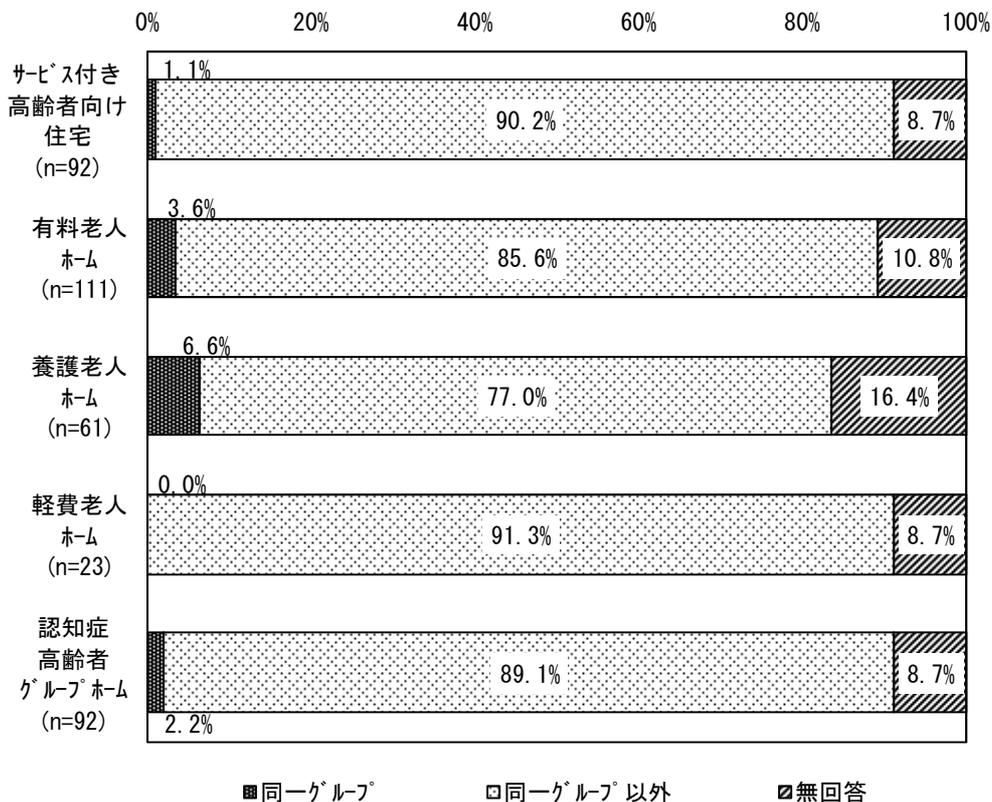
(単位：人)

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	83	6.5	7.8	4.0
有料老人ホーム	101	12.7	15.2	5.0
養護老人ホーム	46	10.0	10.8	6.0
軽費老人ホーム	22	4.4	2.5	4.0
認知症高齢者グループホーム	83	6.0	4.9	4.0

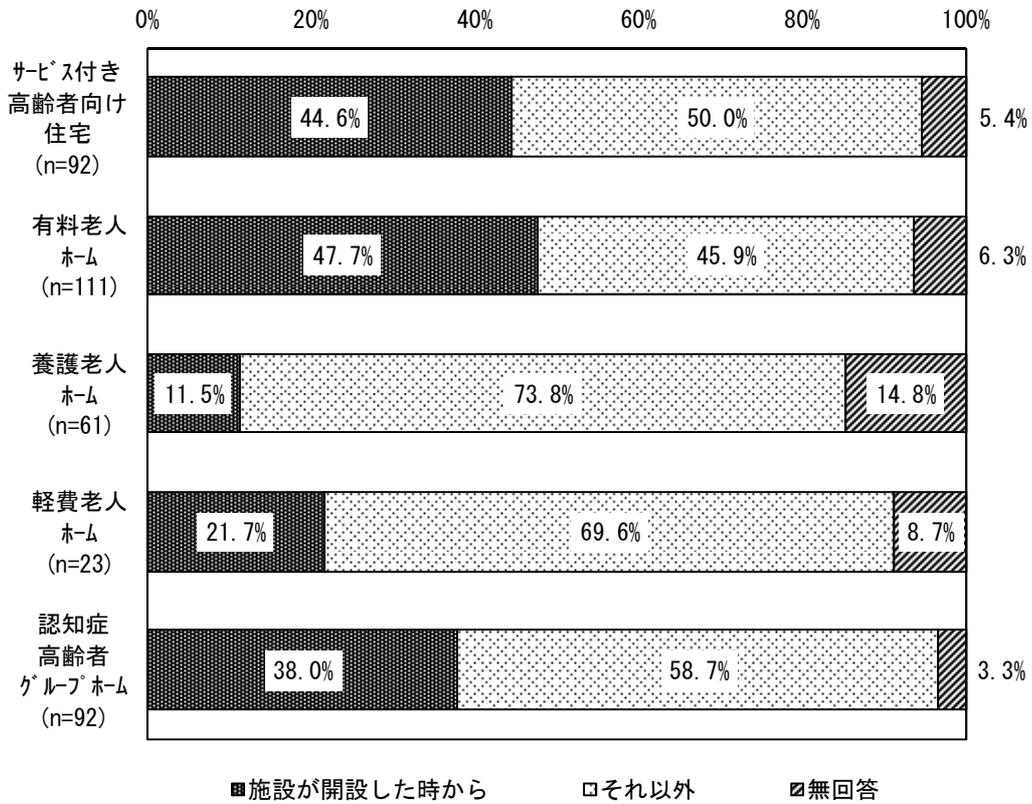
図表 298 利用者数が最も多い歯科医療機関の併設・隣接状況



図表 299 利用者数が最も多い歯科医療機関と施設との関係



図表 300 利用者数が最も多い歯科医療機関が歯科訪問診療を開始した時期



(5) 訪問看護ステーション・保険薬局の訪問の利用状況等

①訪問看護ステーションの利用状況

図表 301 訪問看護を行っている事業所数

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	136	0.6	1.0	0.0	130	0.7	1.1	0.0
有料老人ホーム	123	0.5	0.7	0.0	122	0.5	0.8	0.0
養護老人ホーム	92	0.2	0.6	0.0	88	0.2	0.6	0.0
軽費老人ホーム	57	0.4	0.7	0.0	56	0.3	0.6	0.0
認知症高齢者グループホーム	114	0.3	0.5	0.0	110	0.3	0.5	0.0

図表 302 訪問看護の延べ訪問回数

(単位：回)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	121	11.9	41.8	0.0	117	14.3	46.4	0.0
有料老人ホーム	117	34.2	168.3	0.0	114	34.1	161.9	0.0
養護老人ホーム	92	0.9	4.0	0.0	88	1.0	3.8	0.0
軽費老人ホーム	55	1.6	3.4	0.0	56	1.8	3.8	0.0
認知症高齢者グループホーム	114	1.7	5.9	0.0	110	2.0	6.2	0.0

図表 303 訪問看護を利用した入居者数

(単位：人)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅	132	2.0	4.6	0.0	129	2.7	5.3	0.0
有料老人ホーム	118	3.9	11.7	0.0	119	4.1	11.7	0.0
養護老人ホーム	92	0.2	0.7	0.0	88	0.2	0.7	0.0
軽費老人ホーム	56	0.4	0.9	0.0	57	0.4	0.8	0.0
認知症高齢者グループホーム	114	7.7	20.9	0.0	110	6.4	17.8	0.0

②保険薬局の利用状況

図表 304 訪問を行っている薬局数

(単位：か所)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
全体	557	0.6	0.7	0.0	542	0.6	0.8	0.0
サービス付き高齢者向け住宅	134	0.8	0.8	1.0	130	0.8	0.9	1.0
有料老人ホーム	131	0.6	0.6	1.0	129	0.7	0.7	1.0
養護老人ホーム	100	0.4	0.8	0.0	95	0.4	0.8	0.0
軽費老人ホーム	56	0.4	0.6	0.0	56	0.4	0.6	0.0
認知症高齢者グループホーム	124	0.5	0.7	0.0	121	0.6	0.8	0.0

図表 305 薬局の延べ訪問回数

(単位：回)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
全体	506	4.2	12.9	0.0	497	4.6	13.2	0.0
サービス付き高齢者向け住宅	112	4.2	12.5	0.0	112	5.5	13.7	1.0
有料老人ホーム	114	8.1	21.1	0.0	114	8.1	20.6	0.5
養護老人ホーム	97	3.4	9.3	0.0	93	3.5	9.4	0.0
軽費老人ホーム	53	1.7	3.9	0.0	52	1.8	4.3	0.0
認知症高齢者グループホーム	118	2.3	6.2	0.0	115	2.8	7.2	0.0

図表 306 薬局を利用した入居者数

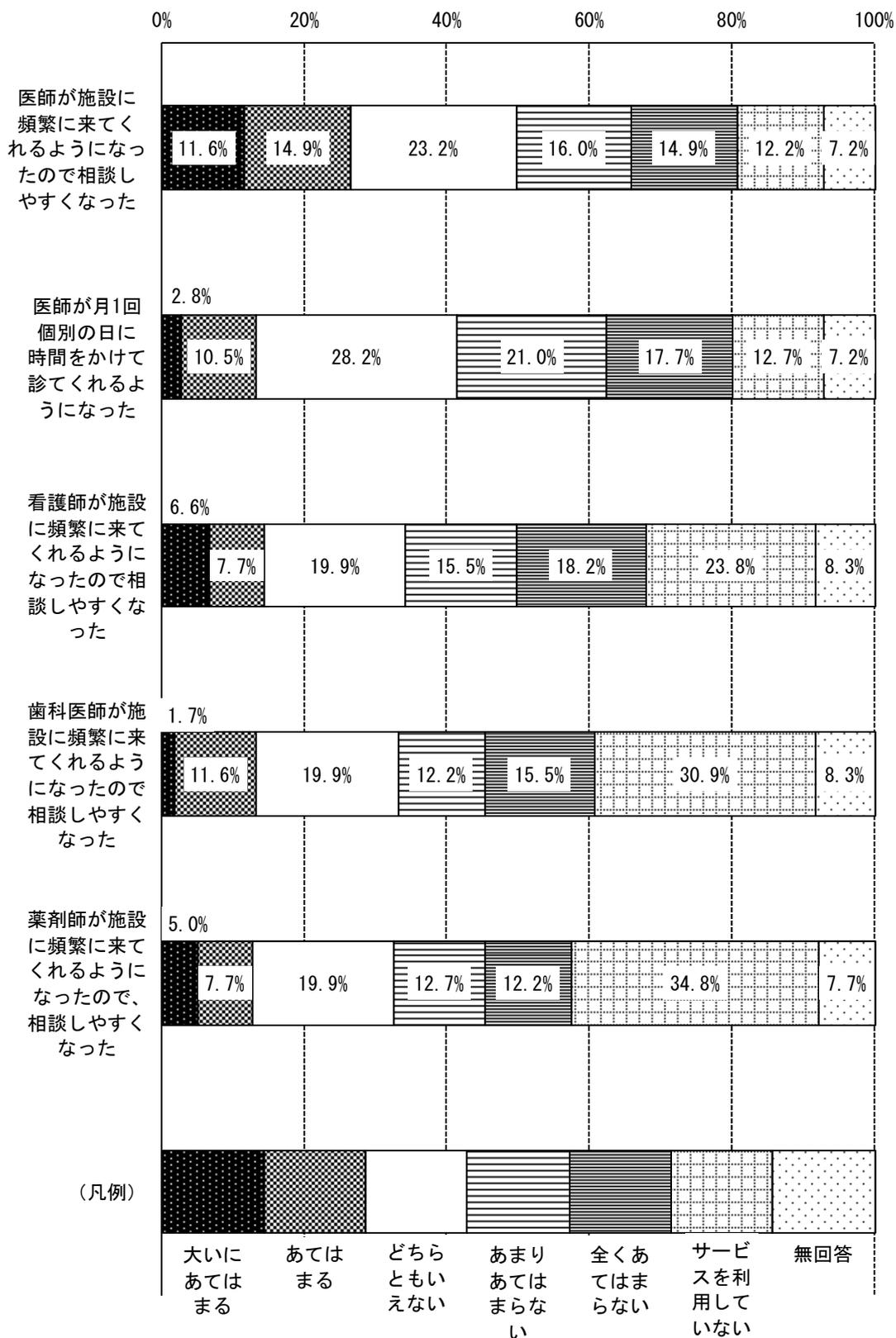
(単位：人)

	平成 26 年 3 月				平成 26 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
全体	526	11.0	24.8	0.0	520	12.0	26.2	0.0
サービス付き高齢者向け住宅	121	8.2	14.8	1.0	121	9.8	15.3	2.0
有料老人ホーム	119	17.3	24.5	0.0	121	17.7	24.0	5.0
養護老人ホーム	96	16.3	44.9	0.0	92	17.7	48.8	0.0
軽費老人ホーム	55	6.1	12.2	0.0	55	6.1	12.2	0.0
認知症高齢者グループホーム	123	6.4	10.3	0.0	120	7.5	13.0	0.0

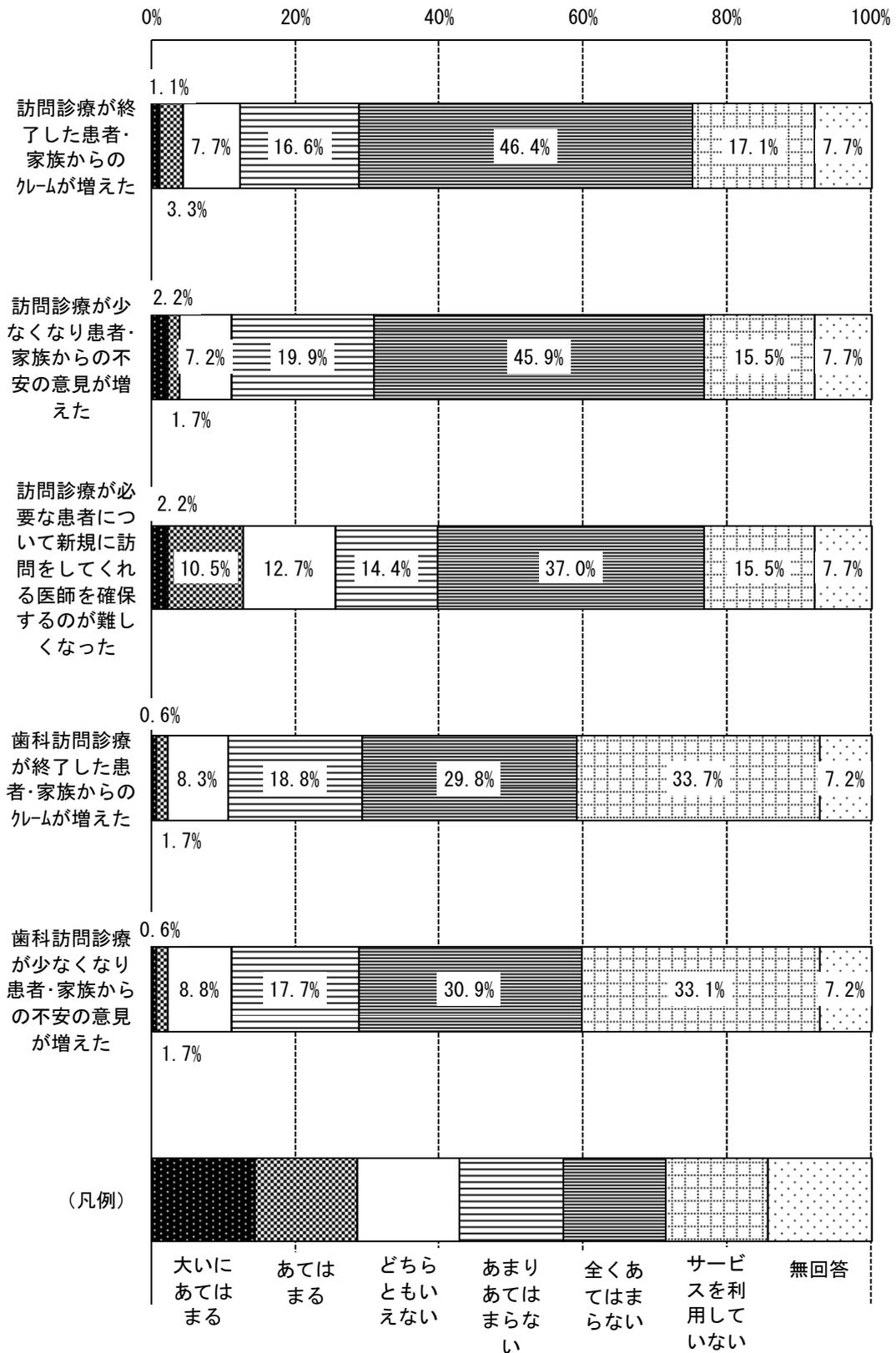
(6) 平成 26 年度診療報酬改定による影響等

①平成 26 年度診療報酬改定の影響等

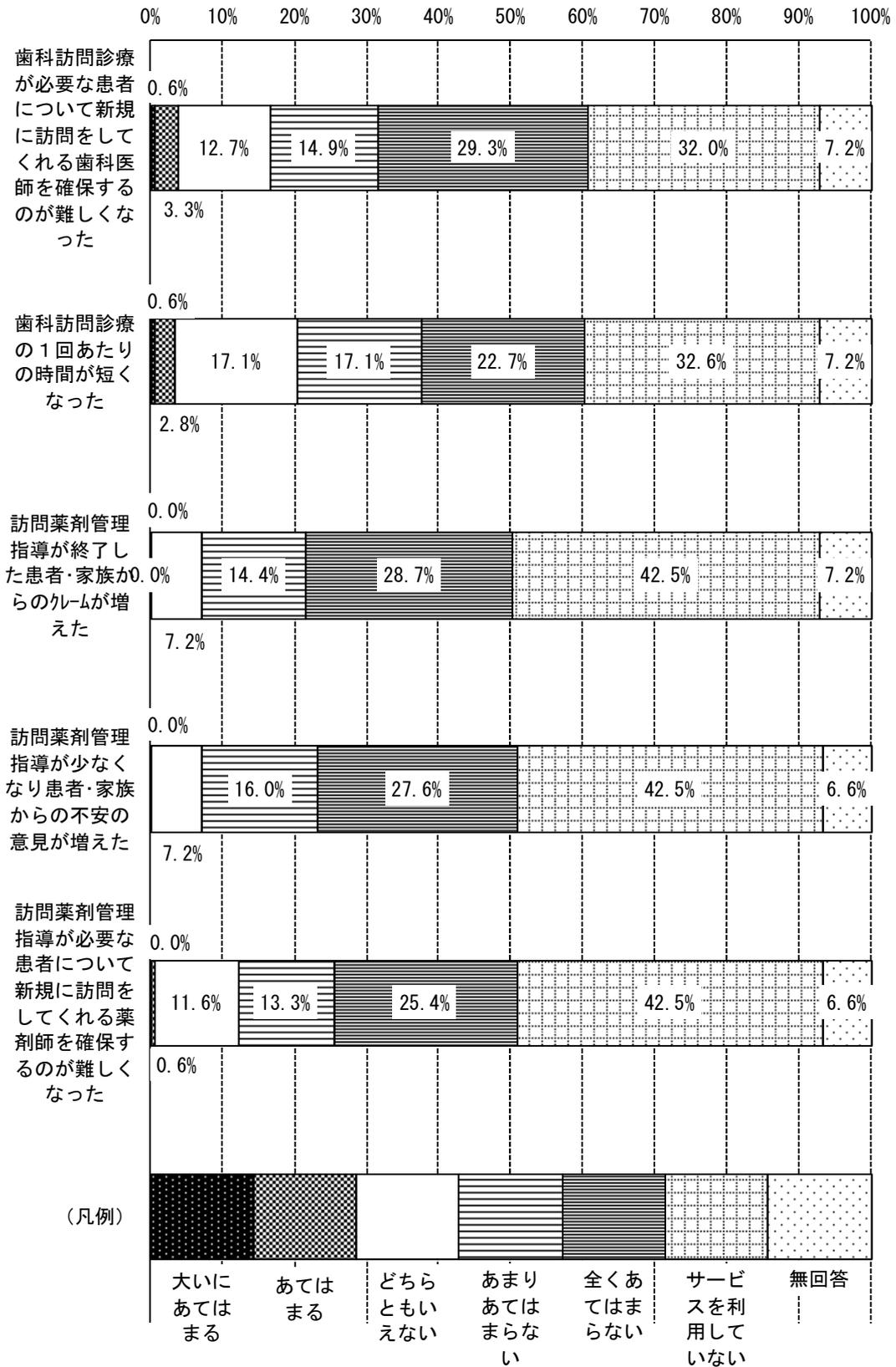
図表 307 平成 26 年度診療報酬改定の影響等①【サービス付き高齢者向け住宅】(n=181)



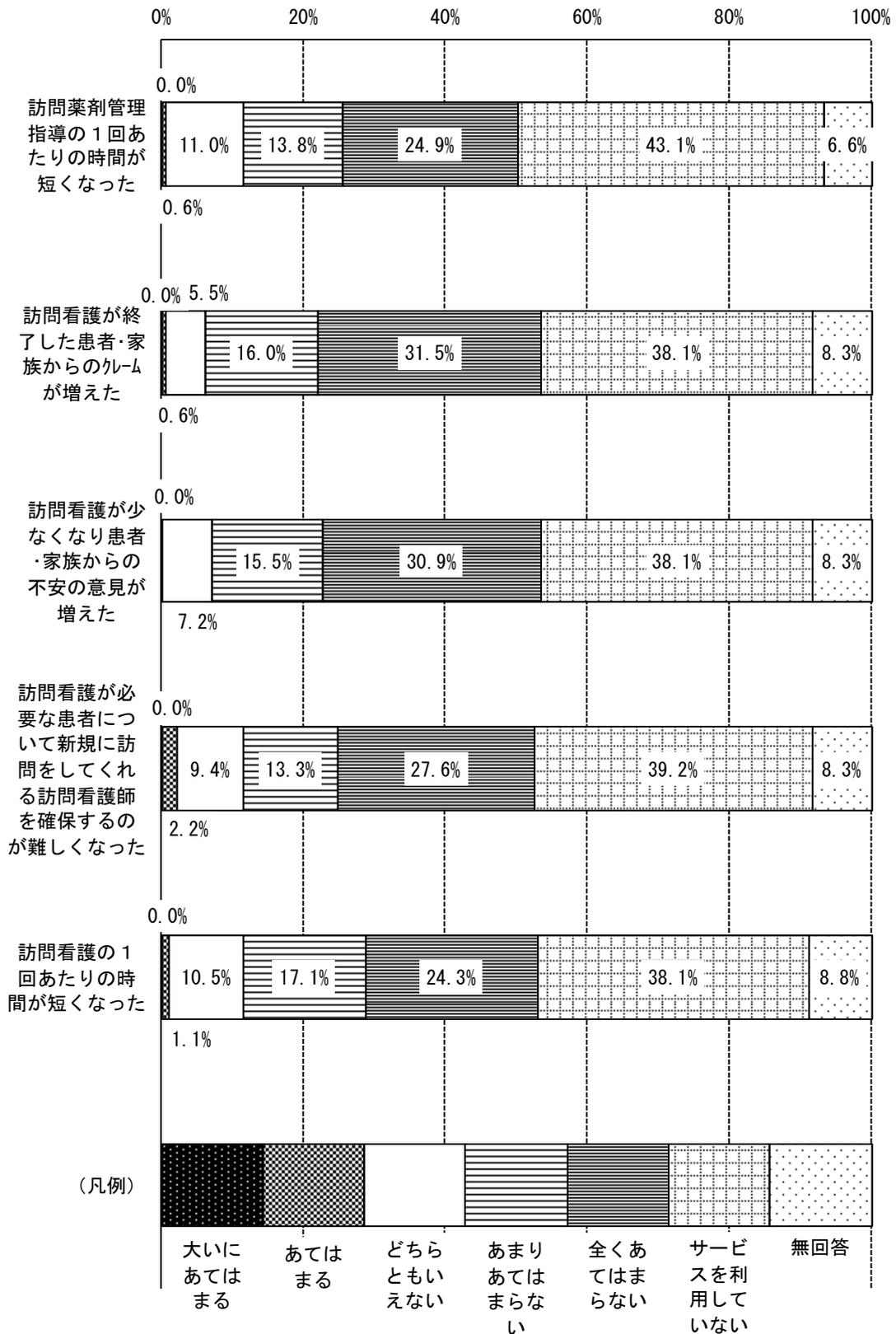
図表 308 平成 26 年度診療報酬改定の影響等②【サービス付き高齢者向け住宅】(n=181)



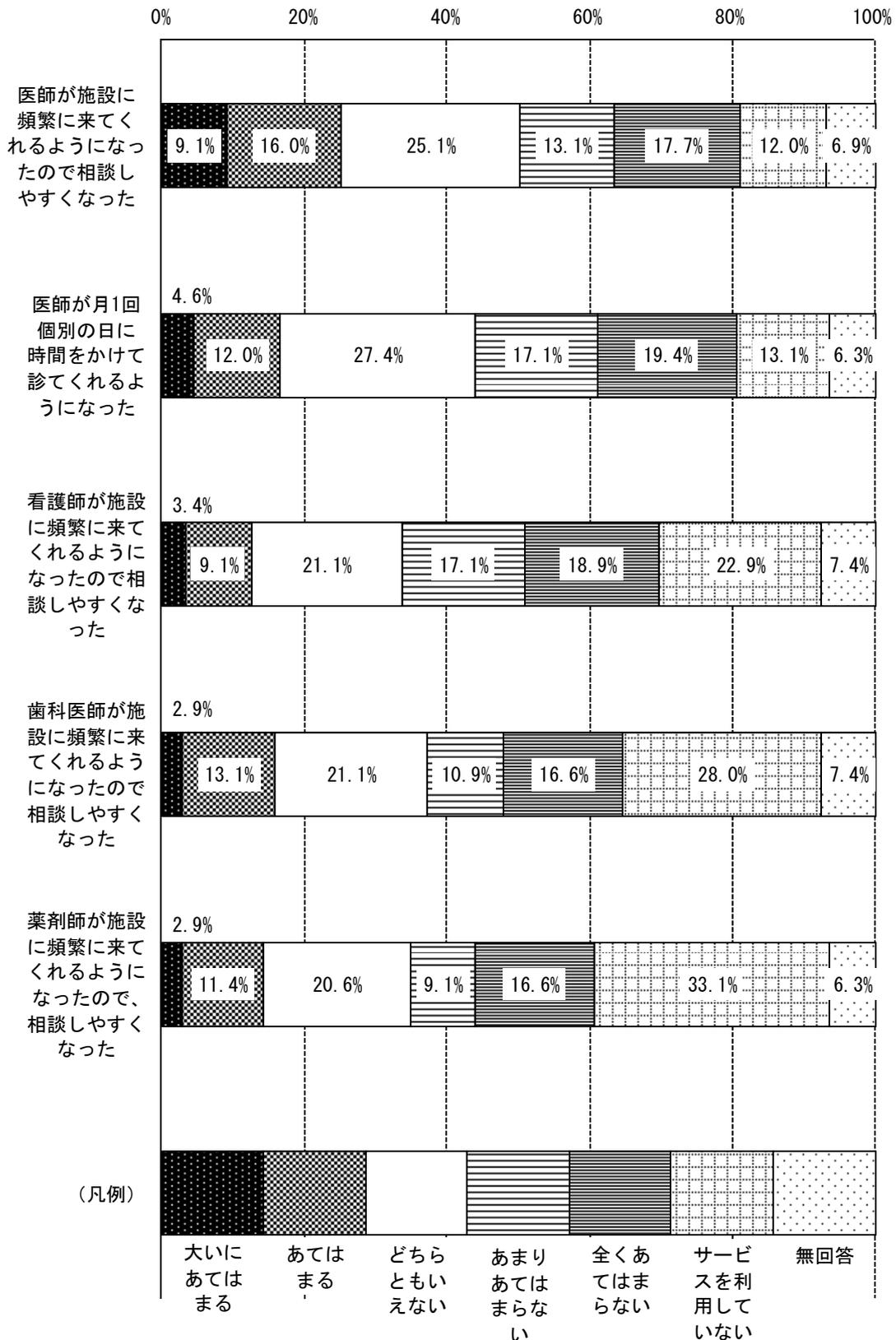
図表 309 平成 26 年度診療報酬改定の影響等③【サービス付き高齢者向け住宅】(n=181)



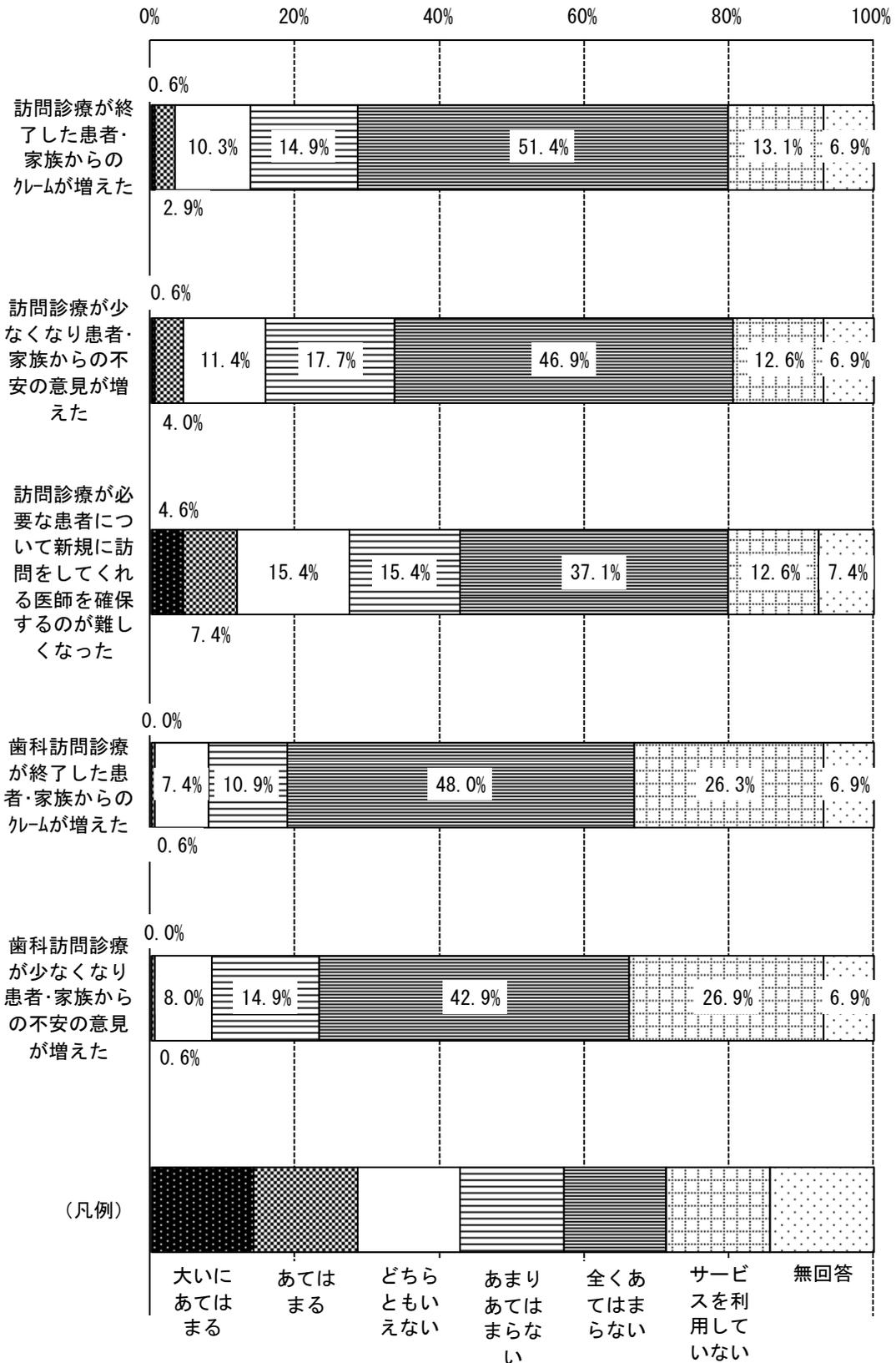
図表 310 平成 26 年度診療報酬改定の影響等④【サービス付き高齢者向け住宅】(n=181)



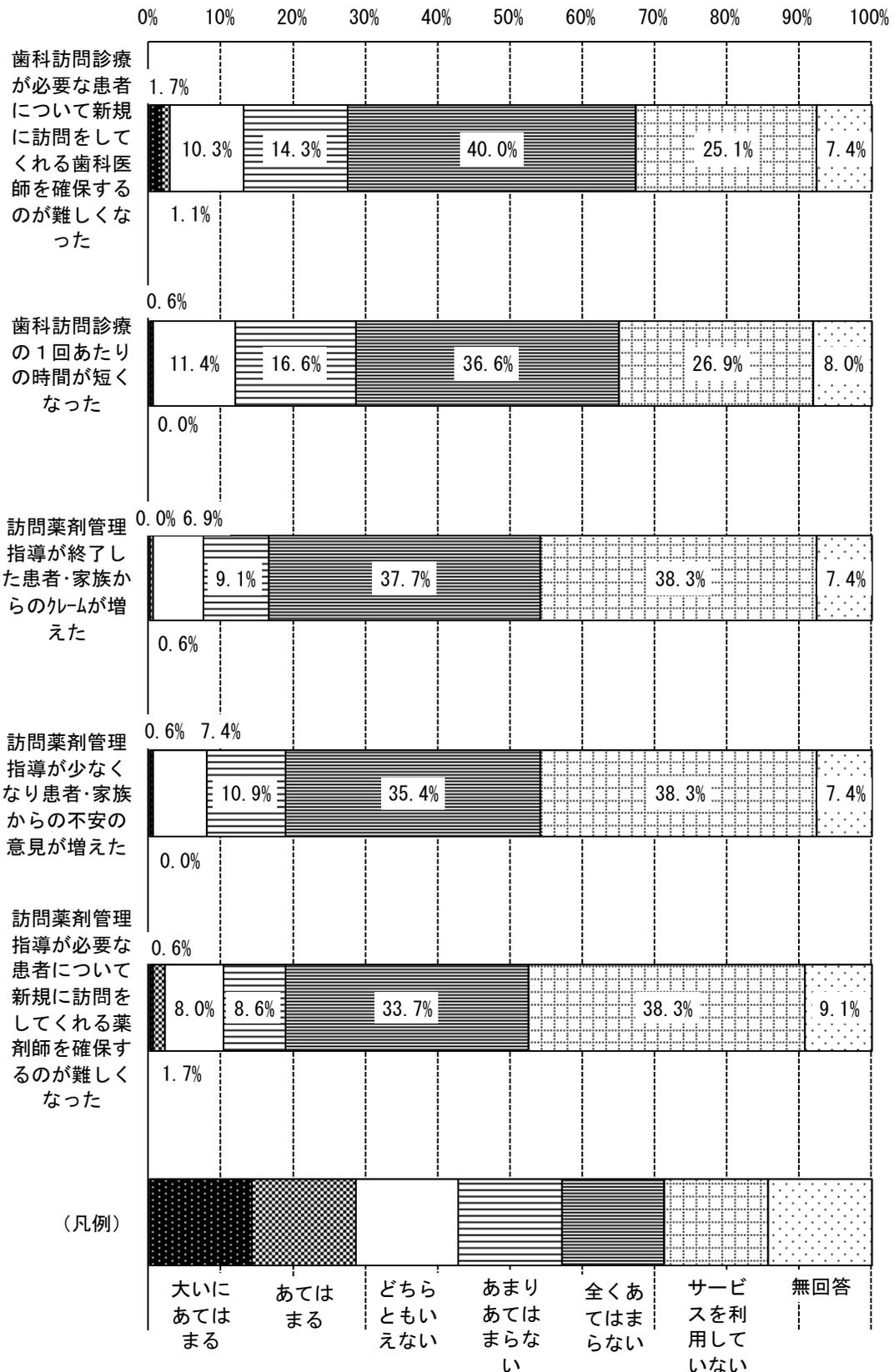
図表 311 平成 26 年度診療報酬改定の影響等①【有料老人ホーム】(n=175)



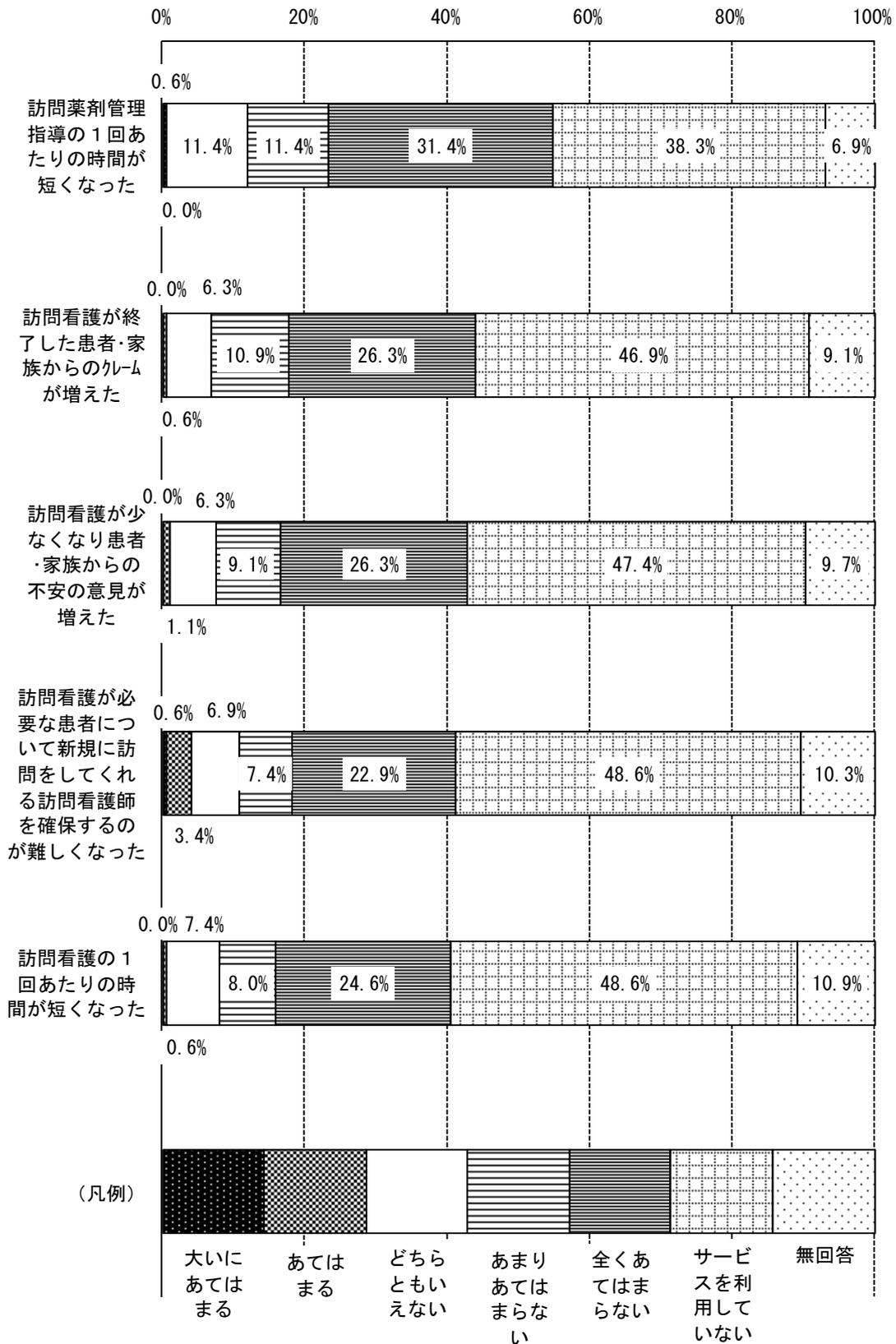
図表 312 平成 26 年度診療報酬改定の影響等②【有料老人ホーム】(n=175)



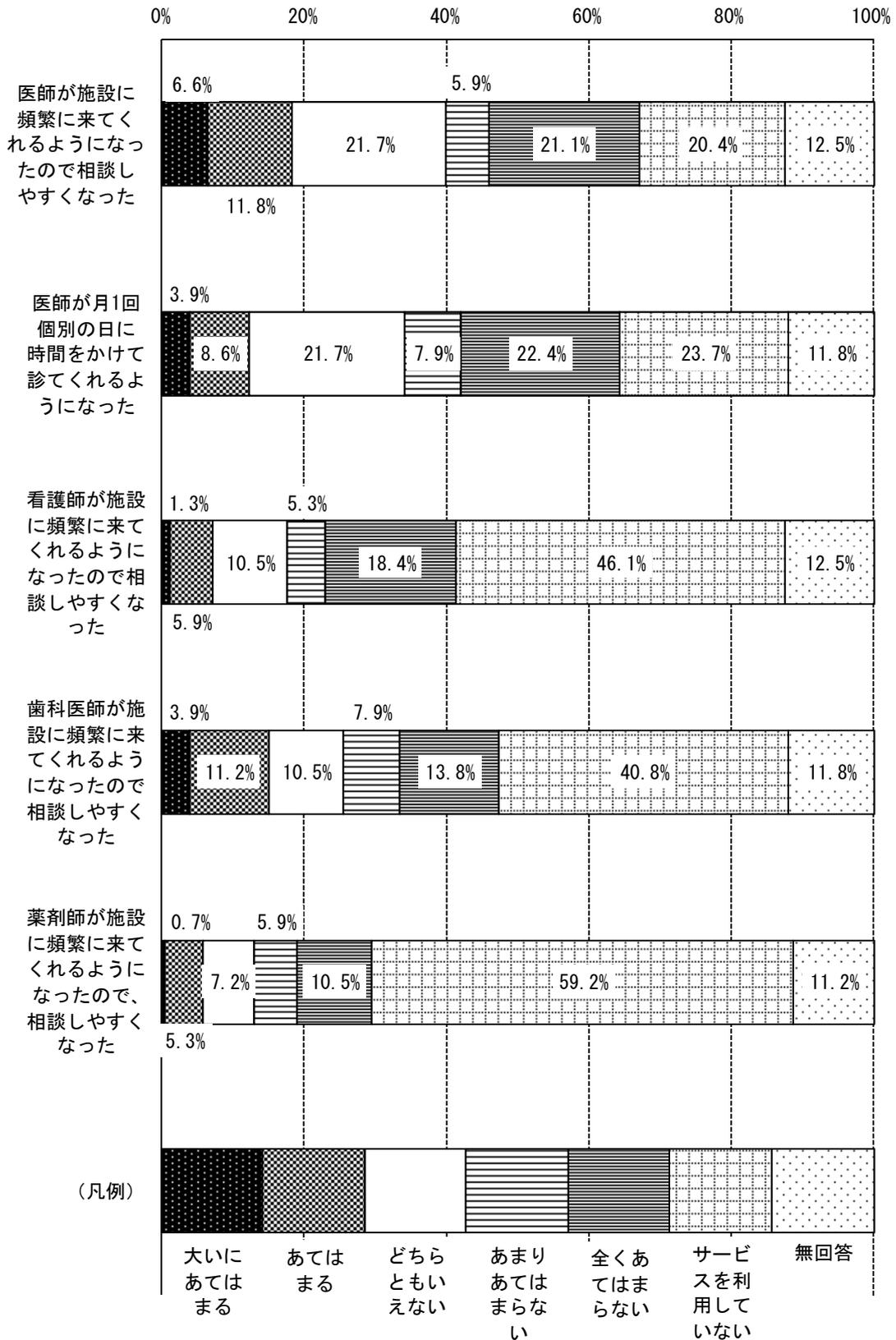
図表 313 平成 26 年度診療報酬改定の影響等③【有料老人ホーム】(n=175)



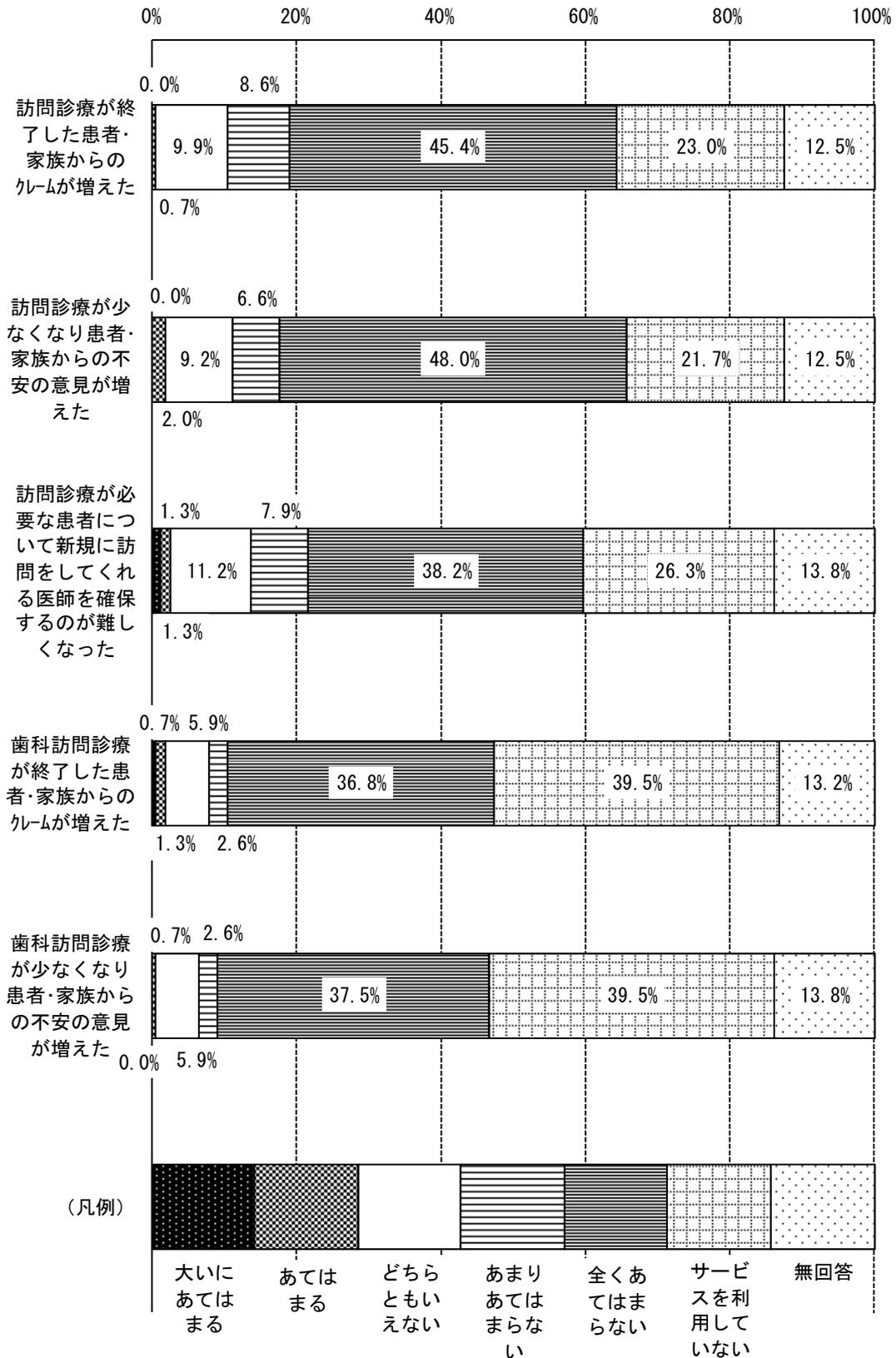
図表 314 平成 26 年度診療報酬改定の影響等④【有料老人ホーム】(n=175)



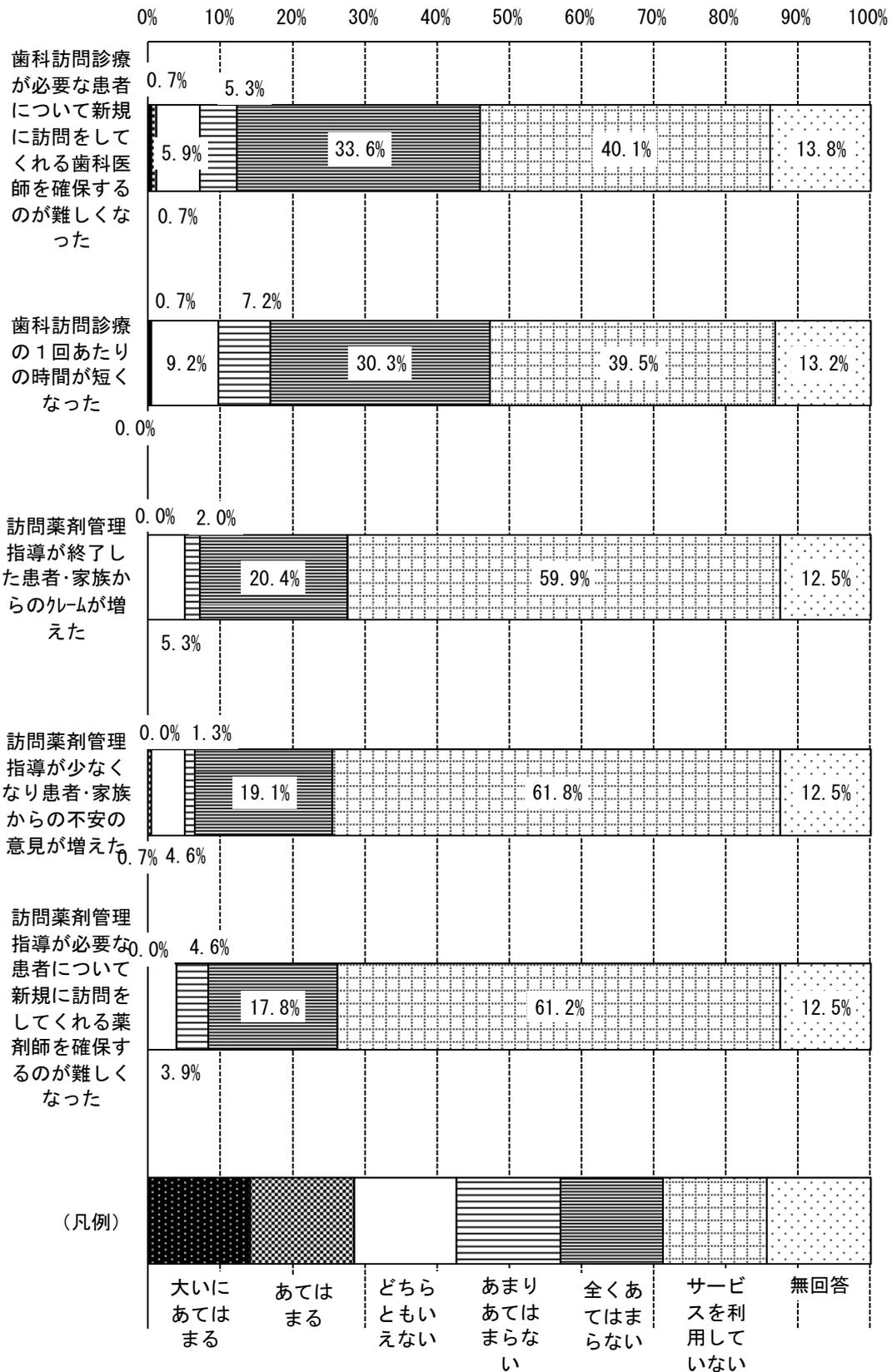
図表 315 平成 26 年度診療報酬改定の影響等①【養護老人ホーム】(n=152)



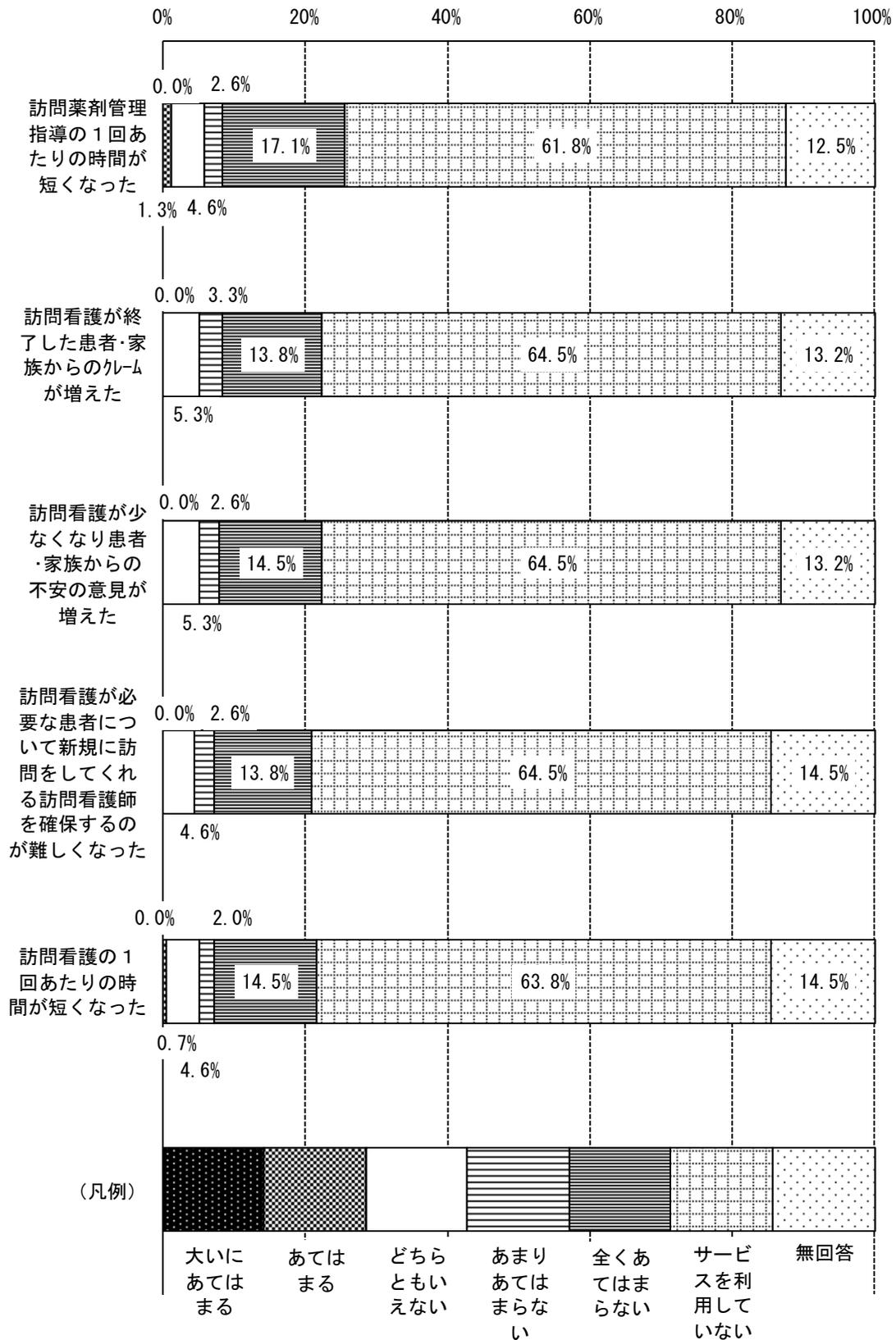
図表 316 平成 26 年度診療報酬改定の影響等②【養護老人ホーム】(n=152)



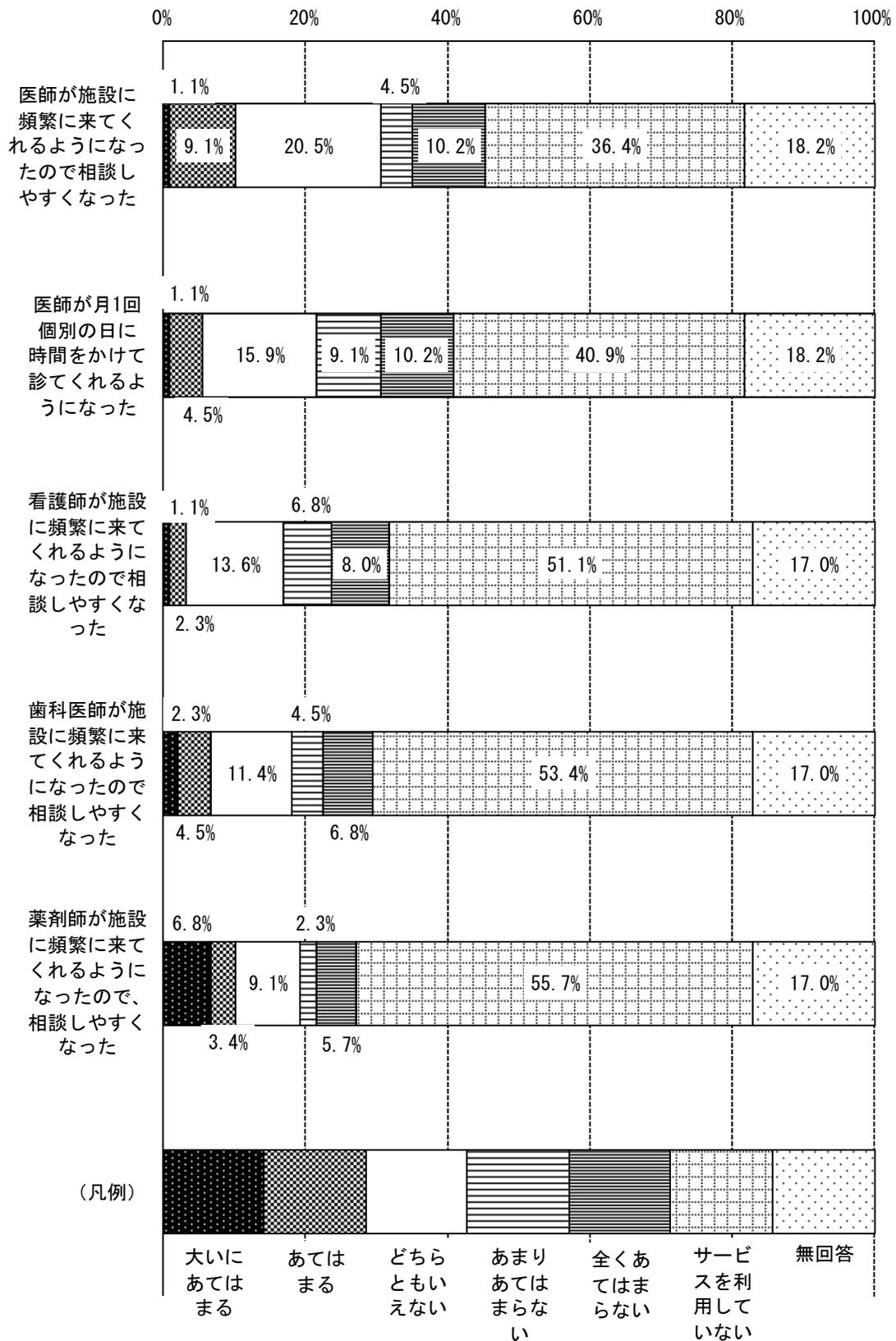
図表 317 平成 26 年度診療報酬改定の影響等③【養護老人ホーム】(n=152)



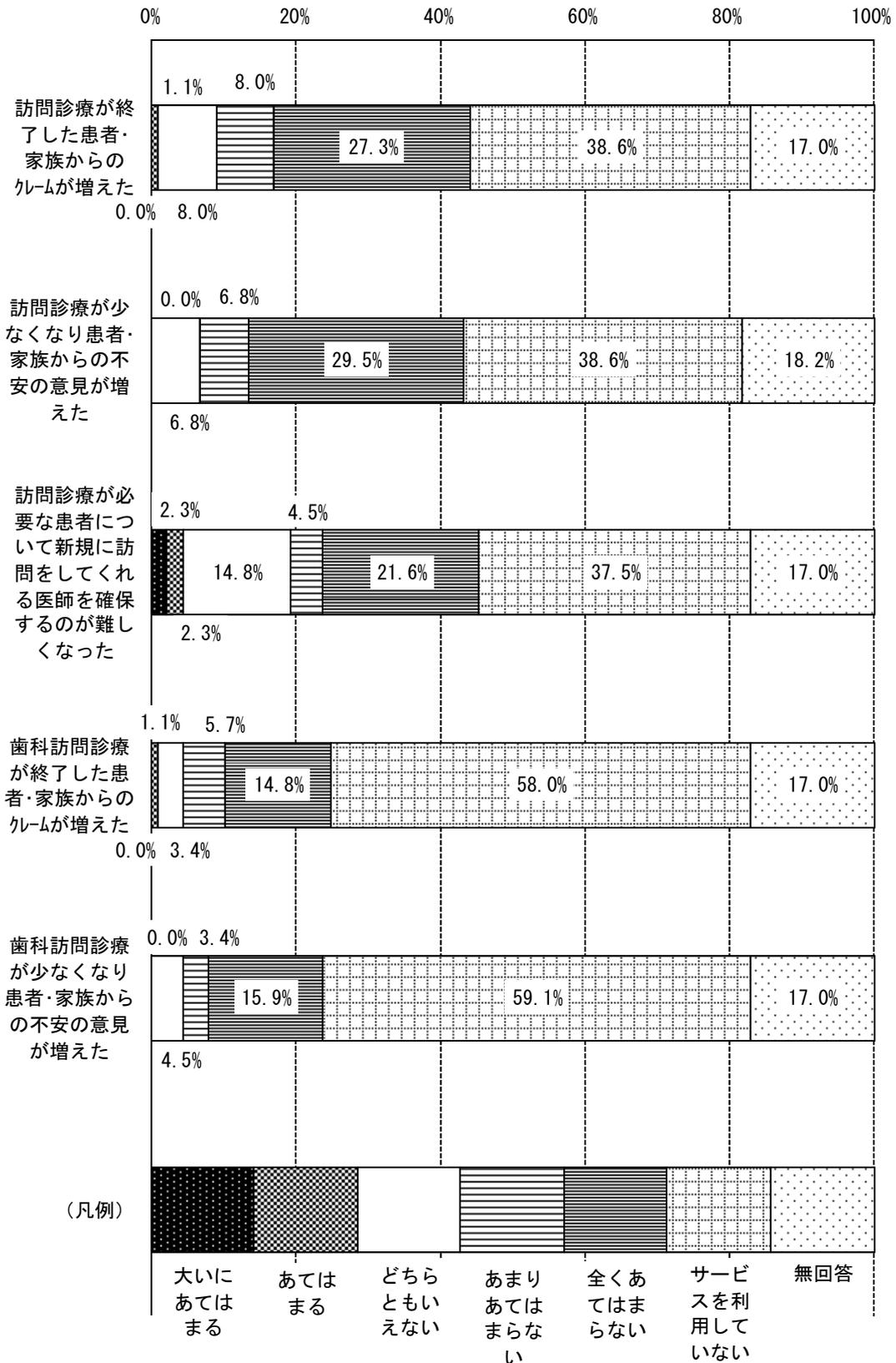
図表 318 平成 26 年度診療報酬改定の影響等④【養護老人ホーム】(n=152)



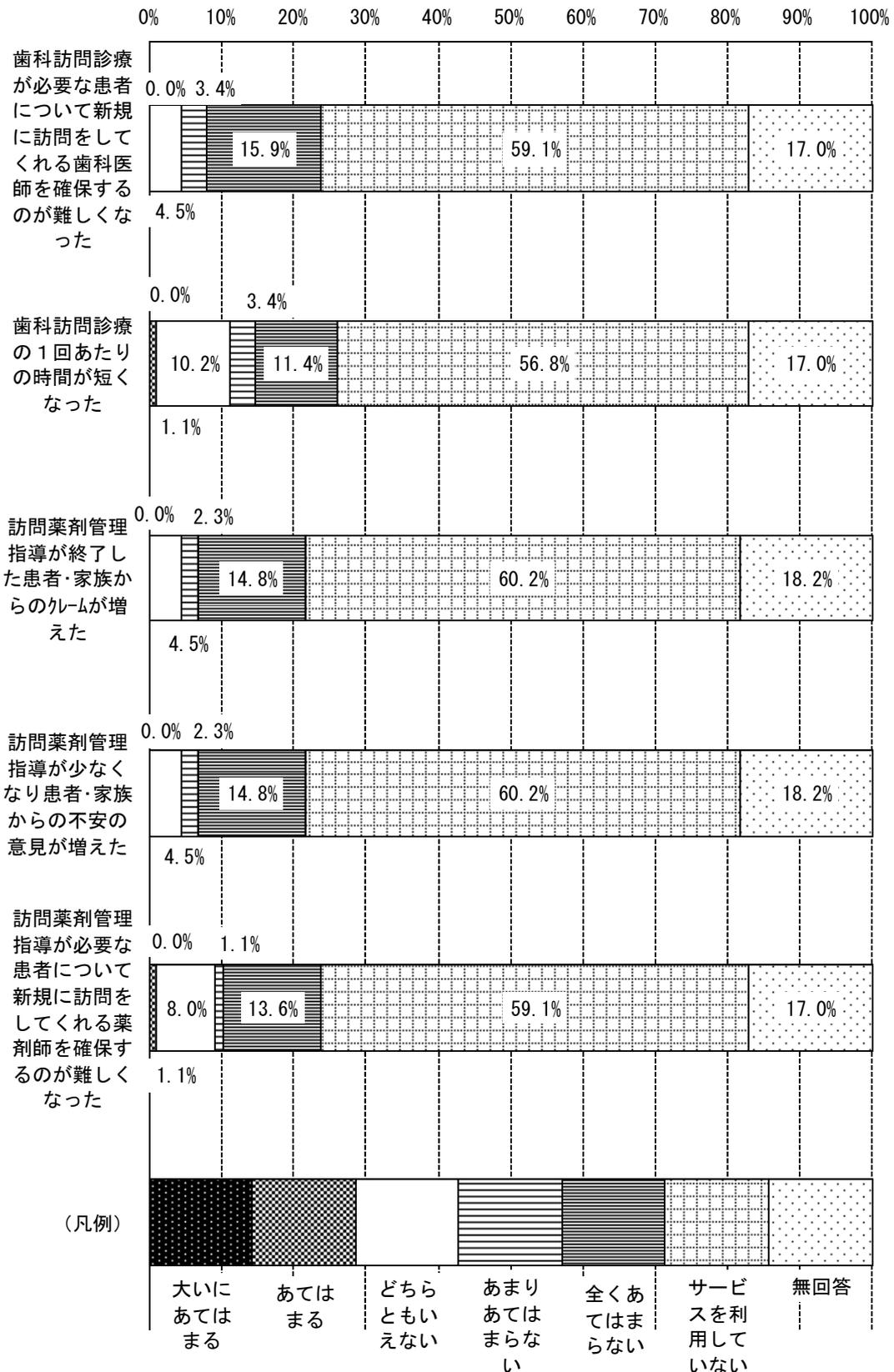
図表 319 平成 26 年度診療報酬改定の影響等①【軽費老人ホーム】(n=88)



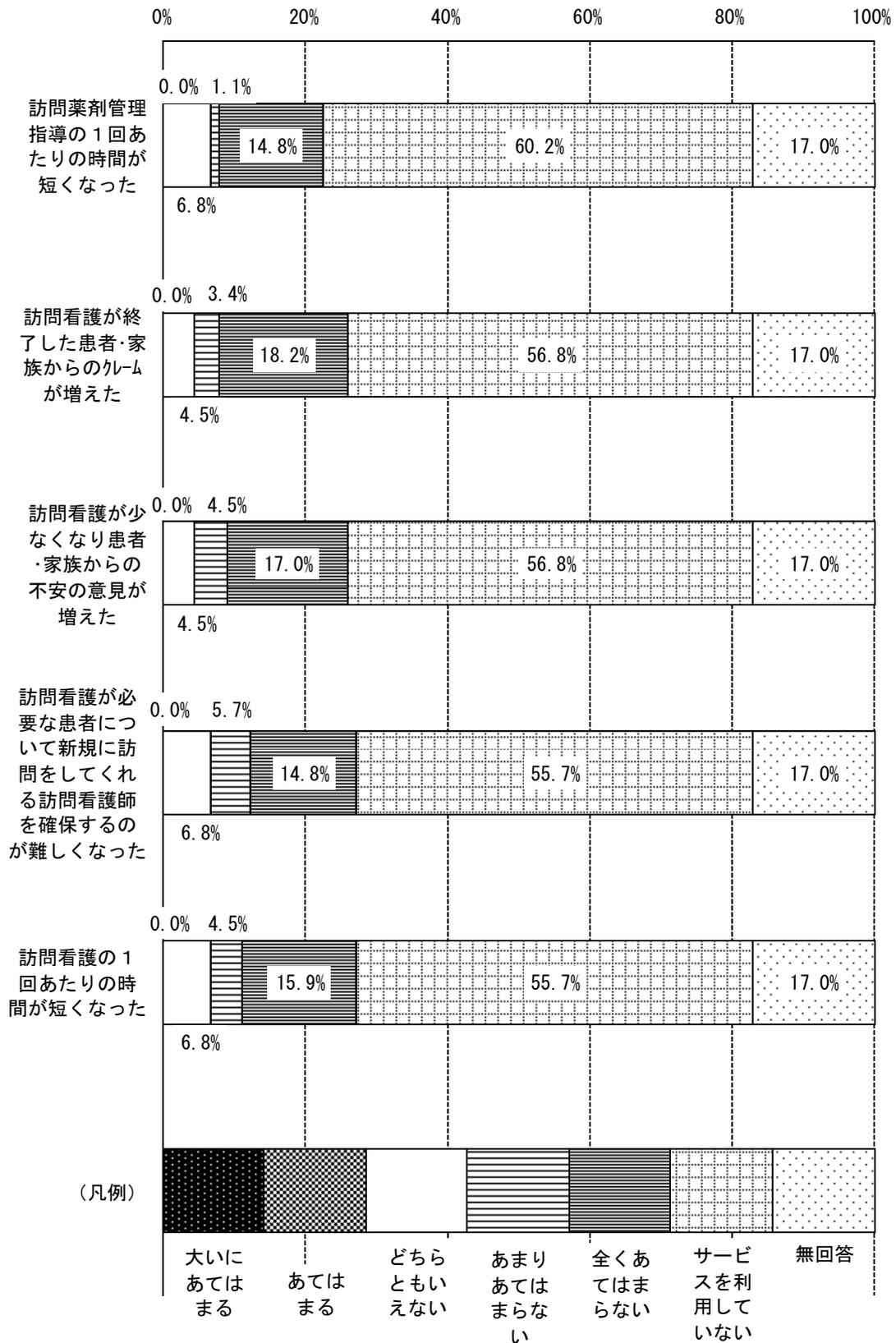
図表 320 平成 26 年度診療報酬改定の影響等②【軽費老人ホーム】 (n=88)



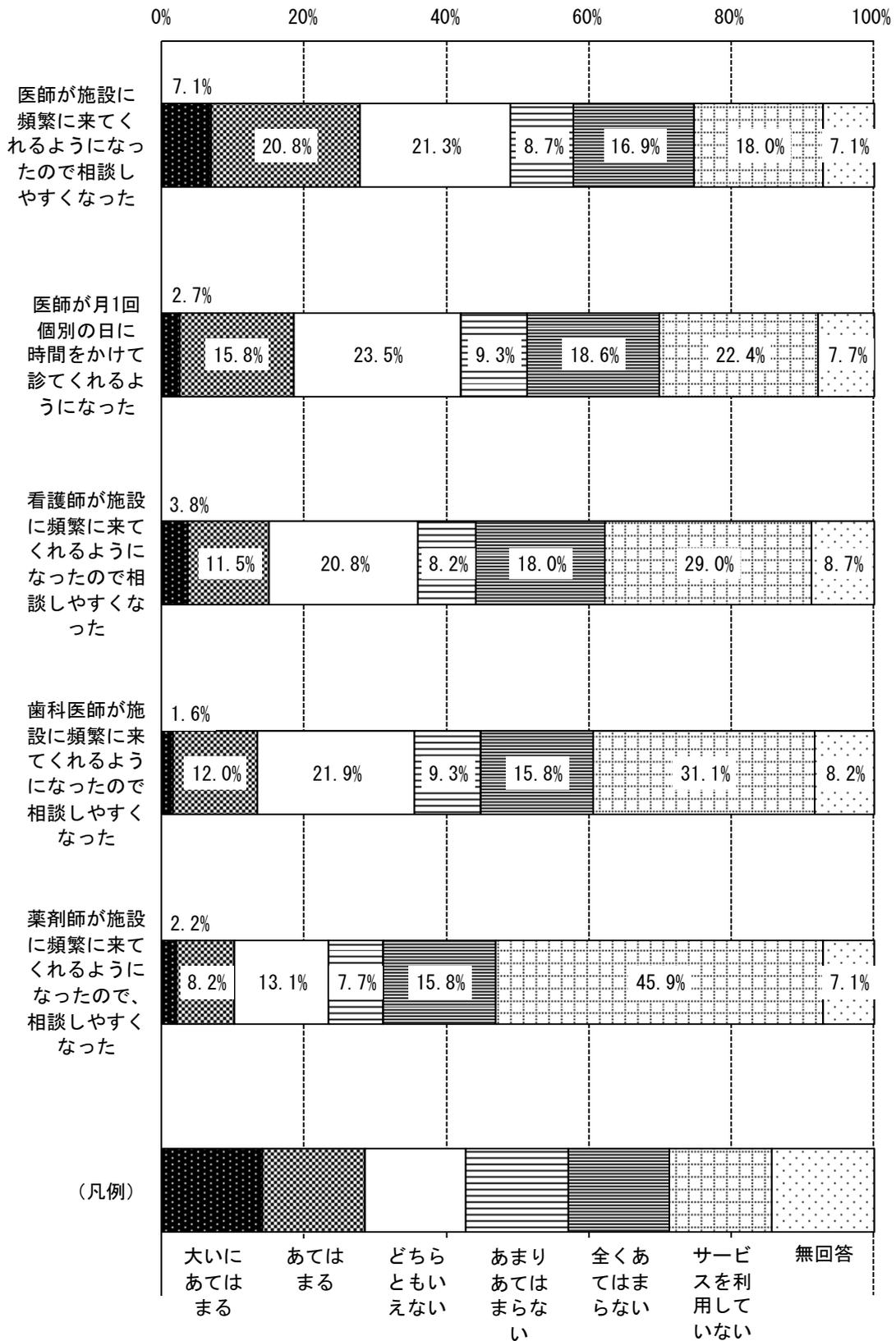
図表 321 平成 26 年度診療報酬改定の影響等③【軽費老人ホーム】 (n=88)



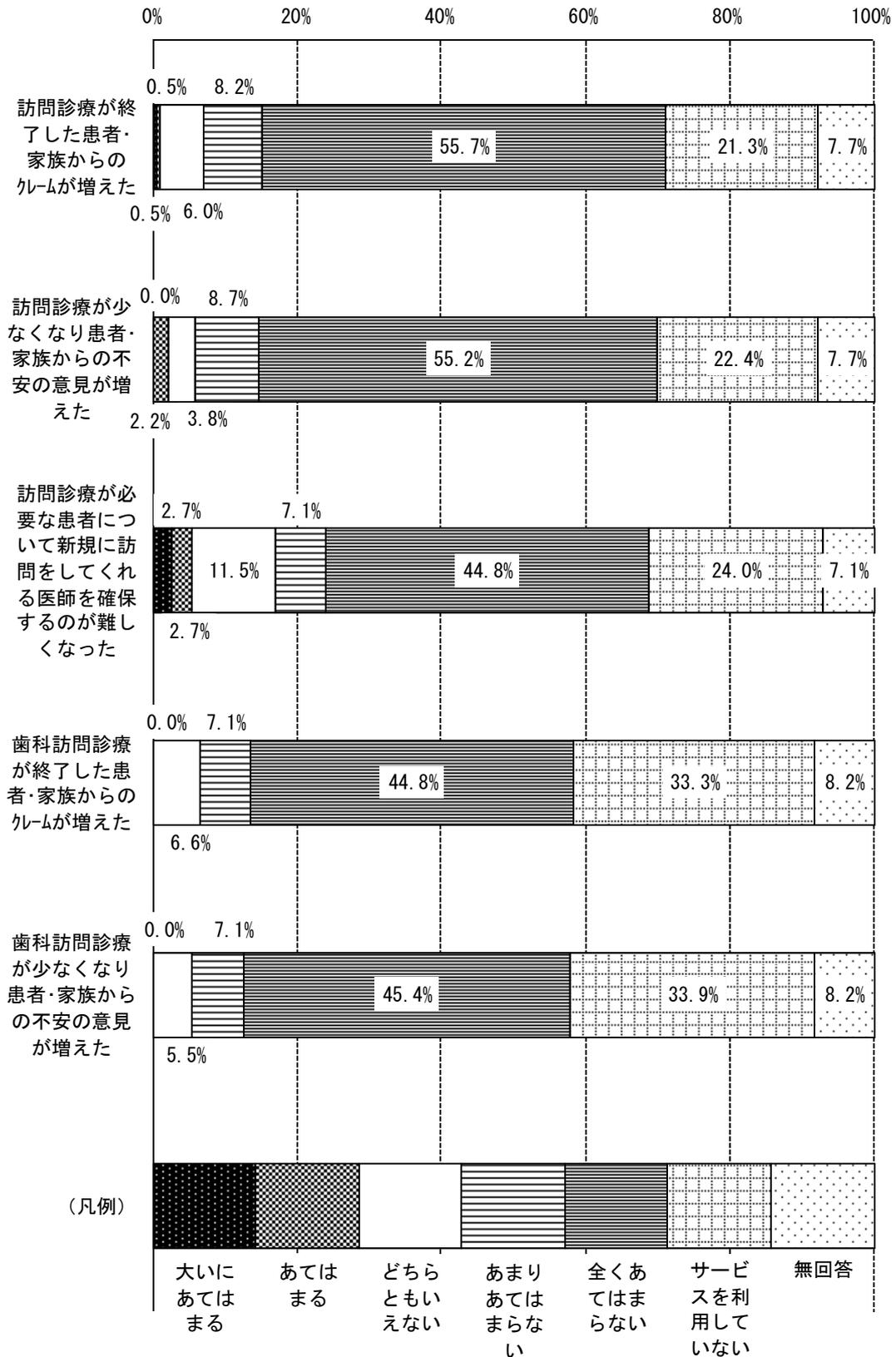
図表 322 平成 26 年度診療報酬改定の影響等④【軽費老人ホーム】 (n=88)



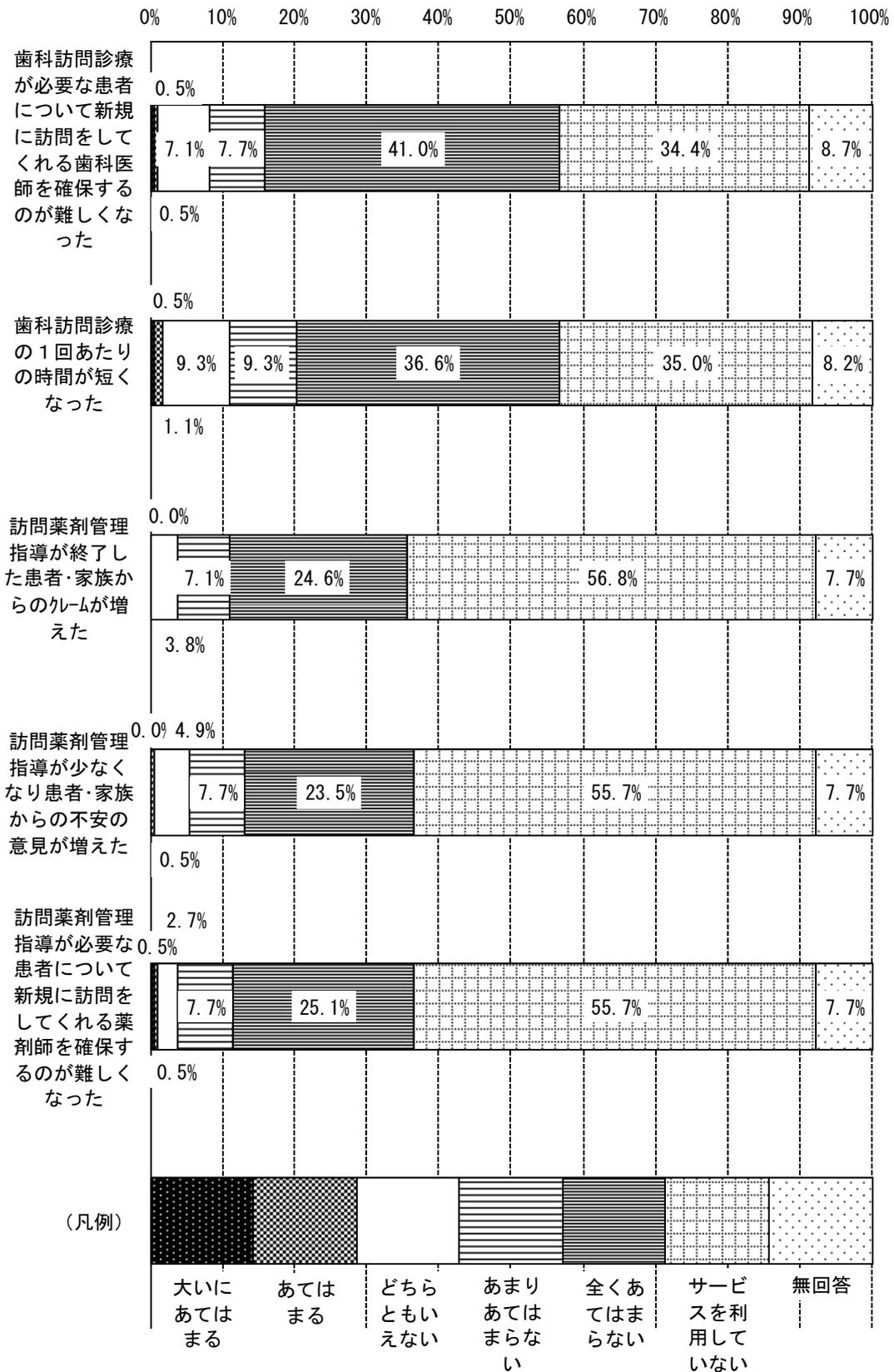
図表 323 平成 26 年度診療報酬改定の影響等①【認知症高齢者グループホーム】(n=183)



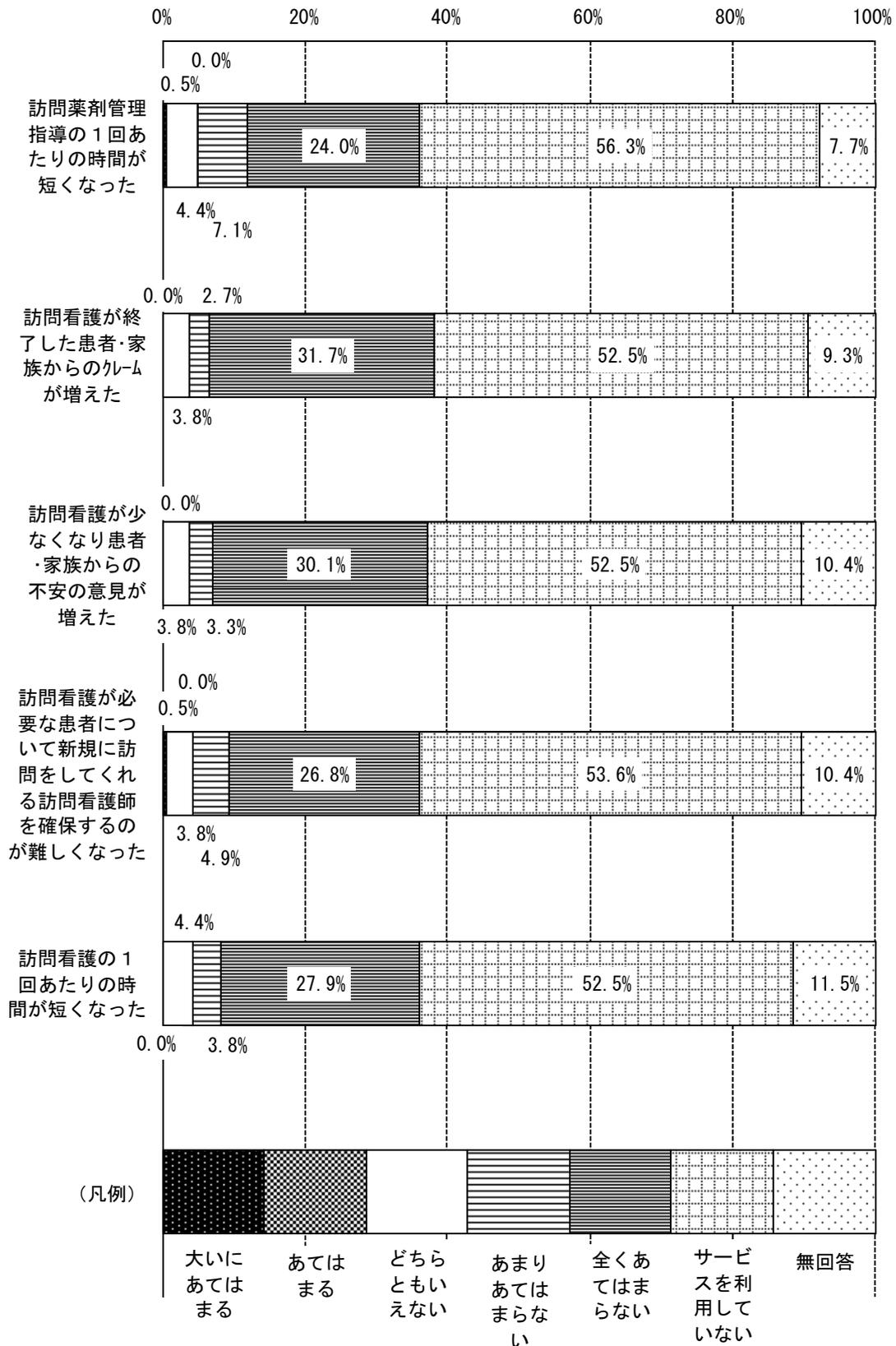
図表 324 平成 26 年度診療報酬改定の影響等②【認知症高齢者グループホーム】(n=183)



図表 325 平成 26 年度診療報酬改定の影響等③【認知症高齢者グループホーム】(n=183)

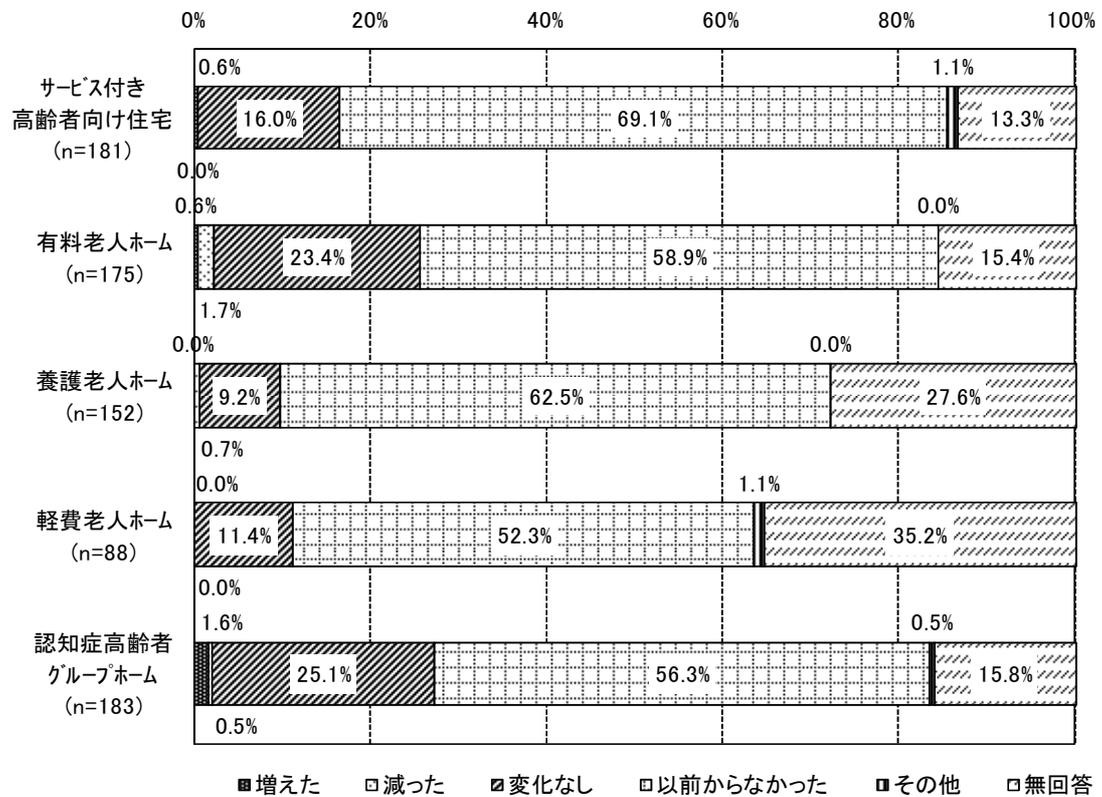


図表 326 平成 26 年度診療報酬改定の影響等④【認知症高齢者グループホーム】(n=183)



②患者紹介の契約の有無

図表 327 患者紹介の契約の有無





2. 貴施設の診療体制についてお伺いします。

①貴施設における平成25年と平成26年の5月～7月各月の延べ外来患者数（初診＋再診の延べ患者数）  
※訪問診療の患者数は含めないでください。

平成25年			平成26年		
5月	6月	7月	5月	6月	7月
( )人	( )人	( )人	( )人	( )人	( )人

②平成26年7月1か月間において、貴施設の各職員が訪問診療に従事した合計時間（訪問診療のために行う記録や管理的業務を含みます）をお答えください。  
※看護職員については、医師とともに訪問診療に従事した時間を記入し、訪問看護に従事した時間は含めないでください。  
※小数点以下第1位まで

	常勤	非常勤
1) 医師	( . ) 時間	( . ) 時間
2) 看護職員	( . ) 時間	( . ) 時間
3) その他	( . ) 時間	( . ) 時間
4) 全職員	( . ) 時間	( . ) 時間

③貴施設において訪問診療を担当する医師の実人数

		平成26年3月	平成26年7月
③貴施設において訪問診療を担当する医師の実人数	常勤	( )人	( )人
	非常勤	( )人	( )人

3. 貴施設の訪問診療の取組状況等についてお伺いします。

①貴施設が訪問診療を開始した時期

西暦 ( ) 年 ( ) 月頃

②貴施設は以下のうち、どれにあてはまりますか。※○は1つだけ

- 在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院ではない
- 機能を強化した在宅療養支援診療所・病院（単独型）
- 機能を強化した在宅療養支援診療所・病院（連携型）
- 上記以外の在宅療養支援診療所・病院

③貴施設では、訪問診療を行う時間をどのように定めていますか。※最も近いものに○は1つだけ

- 訪問診療を中心に行っている
- 午前中は外来診療のみを行い、午後に訪問診療を行っている
- 午前中に訪問診療を行い、午後は外来診療のみを行っている
- 患者の要望があれば、随時、外来診療の実施時間を調整し訪問診療を行っている
- 昼休みまたは外来の前後で訪問診療を行っている
- 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている（医師の複数名体制を敷いている、訪問診療専門部署がある等）
- 特定の曜日に訪問診療を行っている
- その他（具体的に )



⑦貴施設で、平成26年3月と平成26年7月の各1か月間に訪問診療を行った患者について、訪問先の分類ごとに、該当する**居宅・居住施設の数と訪問回数**（居宅・施設への訪問回数を記入してください。例えば、1施設で複数の患者を一度に診察した場合、1回と数えてください）、**患者数、在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料を算定した患者数、延べ患者数**（1人の患者に対して1か月に2回訪問診療を行った場合は2人・回と数えてください）をご記入ください。

	平成26年3月				
	居宅・施設数 (か所)	居宅・施設への 訪問回数 (回)	患者数 (人)	在総管・特 医総管を算 定した患者 数(人)	延べ患者 数(人・回)
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設					
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム					
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設					
4) 合計				☆	

	平成26年7月				
	居宅・施設数 (か所)	居宅・施設への 訪問回数 (回)	患者数 (人)	在総管・特 医総管を算 定した患者 数(人)	延べ患者 数(人・回)
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設					
2) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えている特定施設又は特別養護老人ホーム					
3) 2人以上訪問診療の対象患者を抱えているその他の居住施設					
4) 合計					

⑧貴施設が平成26年3月1か月間に訪問診療を実施した患者（上記⑦の☆欄の患者）について、以下の各項目に該当する人数をご記入ください。 ※該当患者がいない場合は「0」とご記入ください。

1) 平成26年3月に在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料を算定していたが、現在は当該管理料を算定していない患者数	( )人
2) 上記1)のうち居住系施設に入居している患者数	( )人
3) 上記2)のうち、月1回訪問診療を実施している患者数	( )人
4) 上記2)のうち、訪問診療を行う他の医療機関に診療を引き継いだ患者数	( )人
5) 上記2)のうち、長期入院となり在宅管理から離脱した患者数	( )人
6) 上記2)のうち、医療機関（自院・他院）の外来へ移行した患者数	( )人
7) 上記2)のうち、死亡、転居により訪問診療を終了した患者数	( )人
8) 上記2)のうち、その他の形で訪問診療を終了した患者数	( )人

4. 貴施設の医師1人が調査日に訪問診療を実施した患者全員について、訪問した順番に、以下の内容についてご記入ください。

<調査日の選び方>

- 平成26年8月18日(月)～8月31日(日)の2週間のうち、訪問診療を実施した患者数が最も多かった1日を調査日としてください。なお、8月31日を待たずに、訪問診療の予定患者数が最も多い日を調査日としていただいても結構です。

<対象>

- 訪問診療を行っている医師が2名以上の場合、1日の訪問診療患者数が最も多い医師1人について、調査日における当該医師の訪問診療実績をご記入ください。
- 調査日に当該医師が訪問診療を実施した患者全員が対象です。

※詳細は調査要綱をご覧ください。

\*印は「調査要綱」記載のコード表からあてはまる番号を選びご記入ください。

★訪問順	患者記号(名字の 一文字目)	①出発地			② 前の場所(左記 ①)からの移動に 要した時間(分)	③ 要介護度 *	④ 活自立度 *	⑤ 認知症の日常生 活自立度 *	⑥ 訪問診療を行っ ている理由 *	⑦ 滞在時間(分)	⑧次の移動先 * 貴医療機関から の看護師の同行	⑧次の移動先			⑨ 次の場所への移 動に要した時間 (分) ※左記⑧が3の 場合のみ記入
		前の患者(同一建 物)	前の患者(異なる 建物)	医療機関等								次の患者(同一建 物)	次の患者(異なる 建物)	医療機関等	
例1	あ	1	2	③	15	5	3	2	20	1	①	2	3		
例2	や	①	2	3	1	2	6	3	30	1	1	2	③	15	
1		1	2	3							1	2	3		
2		1	2	3							1	2	3		
3		1	2	3							1	2	3		
4		1	2	3							1	2	3		
5		1	2	3							1	2	3		
6		1	2	3							1	2	3		
7		1	2	3							1	2	3		
8		1	2	3							1	2	3		
9		1	2	3							1	2	3		
10		1	2	3							1	2	3		
11		1	2	3							1	2	3		
12		1	2	3							1	2	3		
13		1	2	3							1	2	3		
14		1	2	3							1	2	3		
15		1	2	3							1	2	3		
16		1	2	3							1	2	3		
17		1	2	3							1	2	3		
18		1	2	3							1	2	3		
19		1	2	3							1	2	3		
20		1	2	3							1	2	3		

★訪問順	患者記号(名字の 一文字目)	①出発地			② 前の場所(左記 ①からの移動に 要した時間(分)	③ 要介護度 *	④ 認知症の日常生 活自立度 *	⑤ 訪問診療を行っ ている理由 *	⑥ 滞在時間(分)	⑦ * 貴医療機関から の看護師の同行	⑧次の移動先			⑨ 次の場所への移 動に要した時間 (分) ※左記⑧が3の 場合のみ記入
		前の患者(同一建 物)	前の患者(異なる 建物)	医療機関等							次の患者(同一建 物)	次の患者(異なる 建物)	医療機関等	
21		1	2	3							1	2	3	
22		1	2	3							1	2	3	
23		1	2	3							1	2	3	
24		1	2	3							1	2	3	
25		1	2	3							1	2	3	
26		1	2	3							1	2	3	
27		1	2	3							1	2	3	
28		1	2	3							1	2	3	
29		1	2	3							1	2	3	
30		1	2	3							1	2	3	
31		1	2	3							1	2	3	
32		1	2	3							1	2	3	
33		1	2	3							1	2	3	
34		1	2	3							1	2	3	
35		1	2	3							1	2	3	
36		1	2	3							1	2	3	
37		1	2	3							1	2	3	
38		1	2	3							1	2	3	
39		1	2	3							1	2	3	
40		1	2	3							1	2	3	
41		1	2	3							1	2	3	
42		1	2	3							1	2	3	
43		1	2	3							1	2	3	
44		1	2	3							1	2	3	
45		1	2	3							1	2	3	
46		1	2	3							1	2	3	
47		1	2	3							1	2	3	
48		1	2	3							1	2	3	
49		1	2	3							1	2	3	
50		1	2	3							1	2	3	

⑩上記の患者について、上記滞在時間以外に、カルテの記録や処方せんの発行、介護職員との事前の打合せ(情報共有の時間)などを実施した時間をご記入ください。ない場合は「0」とご記入ください。

約( )分

5. 平成 26 年度診療報酬改定による影響等についてお伺いします。

①平成 26 年度診療報酬改定の前後での変化等についてお伺いします。						
※「大いにあてはまる」を「5」、「全くあてはまらない」を「1」として 5 段階で評価し、あてはまる番号にそれぞれ 1 つだけ○をつけてください。	大いにあてはまる	あてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	もともと存在しない
1) 患者 1 人あたりの訪問診療の平均診療時間（移動時間や院内でのカルテ記載等を除く）が長くなった	5	4	3	2	1	—
2) 医師の訪問診療に係る総移動時間が増えた	5	4	3	2	1	—
3) 医師 1 人あたりの訪問診療の件数が減った	5	4	3	2	1	—
4) 同一建物居住者への訪問診療の平均回数が減った	5	4	3	2	1	0
5) 居住系施設 1 施設あたりの訪問回数（頻度）が増えた	5	4	3	2	1	0
6) 訪問診療を行っている居住系施設が減った	5	4	3	2	1	0
7) 移動時間の増加などにより、訪問診療に係る医師の労働時間が長くなった	5	4	3	2	1	—
8) 訪問診療が必要な患者の新規受入が難しくなった	5	4	3	2	1	—
9) 医師が忙しくなり、訪問診療の質が低下した	5	4	3	2	1	—
10) 事業者等から、医療機関へ患者を紹介する対価として経済上の利益の提供を求める契約の申し出が減った ※実際の契約締結の有無に関係なく	5	4	3	2	1	0
11) 訪問診療に係る収入が減った	5	4	3	2	1	—



## 6. 患者調査

訪問診療を実施した患者4名について、**患者票A**（2名分）、**患者票B**（2名分）にそれぞれご回答をお願いいたします。

非常に重要な調査ですので、引き続き、ご協力をお願いいたします。

### <対象患者>

- **患者票A**は、一つの居住施設（同一建物）内に貴施設の訪問診療を利用している患者が**他に**いる患者が対象です（※調査日とは別の日に同一建物内の別の患者に訪問診療を実施している場合も該当します）
- **患者票B**は、一つの居住施設（同一建物）内に貴施設の訪問診療を利用している患者が**他に**いない患者が対象です（調査日に限らず、同一建物内には貴施設の訪問診療を利用している患者がいない）。

### <対象患者の選び方>

- 本調査票の5～6ページでご回答いただいた患者（「調査日の訪問診療実施患者」）の中から、**患者票A**に該当する患者2名、**患者票B**に該当する患者2名を、それぞれ以下の方法により選定してください。
- 該当する患者が3名以上いる場合は、患者名字の五十音順（あいうえお）順の早い方から順に2名をお選びください。
- 該当する患者が2名に満たない場合は、翌日以降も調査日とし、訪問診療を実施した早い順に2名になるまで調査日を延長して実施してください（最長：8月31日まで）。8月31日を経過しても該当患者がいない場合は、該当の患者票の「患者記号」欄に「なし」と明記してください。
- なお、例えば、貴施設が、同一建物内に複数の訪問診療対象患者がいるケースを取り扱っていないなど、8月31日を経過せずとも、あらかじめ該当患者がいないとおわかりになっている場合については、該当の患者票の「患者記号」欄に「なし」と記入していただいて結構です（例のケースでは、患者票Aの「患者記号」欄に「なし」となります）。

### <患者票の記入方法>

- 患者票「患者記号」欄には、例えば、対象患者のお名前が「あおやまさん」であれば「あ」、「いけださん」であれば「い」とご記入ください。
- 患者票右上の「訪問順」欄には、本調査票の5～6ページの表の一番左の列「★訪問順」に記載の番号を記入してください。調査日に該当患者がいなかったために、翌日以降、訪問診療を実施した患者の中から対象患者をお選びになった場合は「ー」をご記入ください。
- 詳細は別添の「調査要綱」をご覧ください。

患者さんの名字の頭の文字(例:あおやまさんの場合「あ」)を記入してください。

5～6ページの「訪問順」(★印)の番号を記入してください

患者票A (同一建物内に複数の患者がいる場合): 患者記号:

訪問順

1) 性別	1. 男性      2. 女性	2) 年齢	(      ) 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅      3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム      5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム      7. その他 (具体的に      )		
4) 上記3)のお住まい(同一建物)において、貴施設が訪問診療を実施している患者数 (※当該患者を除く)	(      ) 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察      2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 同居家族の有無	1. あり      2. なし		
7) 要介護度	1. 該当なし (未申請・申請中)      2. 要支援1      3. 要支援2      4. 要介護1 5. 要介護2      6. 要介護3      7. 要介護4      8. 要介護5      9. 不明		
8) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし      2. I      3. II      4. IIa      5. IIb 6. III      7. IIIa      8. IIIb      9. IV      10. M      11. 不明		
9) 当該患者に貴施設で提供している医療 ※○はいくつでも			
1. 健康相談      2. 血圧・脈拍の測定      3. 服薬援助・管理 (点眼薬等を含む) 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理      5. 経鼻経管栄養      6. 吸入・吸引      7. ネブライザー 8. 創傷処置      9. 体位変換      10. 浣腸・排便      11. 褥瘡の処置 12. インスリン注射      13. 点滴・中心静脈栄養・注射 (12.以外)      14. 膀胱 (留置) カテーテルの管理 15. 人工肛門・人工膀胱の管理      16. 人工呼吸器の管理      17. 気管切開の処置 18. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)      19. がん末期の疼痛管理      20. 慢性疼痛の管理 (19.以外) 21. リハビリテーション      22. 歯科医療      23. その他 (具体的に      )			
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)      2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など) 3. 精神系疾患      4. 神経系疾患      5. 認知症      6. 糖尿病      7. 悪性新生物 8. 骨折・筋骨格系疾患      9. 呼吸器系疾患      10. 歯科疾患      11. その他 (具体的に      )			
11) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦 (      ) 年 (      ) 月頃		
12) 厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七)	1. あり      2. なし		
13) 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無	1. あり      2. なし		
14) 本日の診療時間 (当該患者のために患家に滞在した時間)	(      ) 分		
15) 本日の診療における在宅患者訪問診療料2の算定の有無	1. あり      2. なし		
16) 往診 (定期的・計画的な訪問診療ではない) を行った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
17) 上記16)のうち、入院に至った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
18) 当該患者に訪問診療を行っている理由は何ですか。 ※○は1つだけ			
1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 身体機能の低下のため、通院の負担に耐えることが困難 3. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 4. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 5. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 6. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 7. その他 (      )			

患者さんの名字の頭の文字(例: いけださん  
の場合「い」)を記入してください。

5～6ページの「訪問順」(★印)の  
番号を記入してください

患者票A (同一建物内に複数の患者がいる場合) 患者記号:

訪問順

1) 性別	1. 男性      2. 女性	2) 年齢	(      ) 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅      3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム      5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム      7. その他 (具体的に      )		
4) 上記3)のお住まい(同一建物)において、貴施設が訪問診療を実施している患者数 (※当該患者を除く)	(      ) 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察      2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 同居家族の有無	1. あり      2. なし		
7) 要介護度	1. 該当なし (未申請・申請中)      2. 要支援1      3. 要支援2      4. 要介護1 5. 要介護2      6. 要介護3      7. 要介護4      8. 要介護5      9. 不明		
8) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし      2. I      3. II      4. IIa      5. IIb 6. III      7. IIIa      8. IIIb      9. IV      10. M      11. 不明		
9) 当該患者に貴施設で提供している医療 ※○はいくつでも			
1. 健康相談      2. 血圧・脈拍の測定      3. 服薬援助・管理 (点眼薬等を含む) 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理      5. 経鼻経管栄養      6. 吸入・吸引      7. ネブライザー 8. 創傷処置      9. 体位変換      10. 浣腸・排便      11. 褥瘡の処置 12. インスリン注射      13. 点滴・中心静脈栄養・注射 (12.以外)      14. 膀胱 (留置) カテーテルの管理 15. 人工肛門・人工膀胱の管理      16. 人工呼吸器の管理      17. 気管切開の処置 18. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)      19. がん末期の疼痛管理      20. 慢性疼痛の管理 (19.以外) 21. リハビリテーション      22. 歯科医療      23. その他 (具体的に      )			
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)      2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など) 3. 精神系疾患      4. 神経系疾患      5. 認知症      6. 糖尿病      7. 悪性新生物 8. 骨折・筋骨格系疾患      9. 呼吸器系疾患      10. 歯科疾患      11. その他 (具体的に      )			
11) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦 (      ) 年 (      ) 月頃		
12) 厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七)	1. あり      2. なし		
13) 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無	1. あり      2. なし		
14) 本日の診療時間 (当該患者のために患家に滞在した時間)	(      ) 分		
15) 本日の診療における在宅患者訪問診療料2の算定の有無	1. あり      2. なし		
16) 往診 (定期的・計画的な訪問診療ではない) を行った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
17) 上記16)のうち、入院に至った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
18) 当該患者に訪問診療を行っている理由は何ですか。 ※○は1つだけ			
1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 身体機能の低下のため、通院の負担に耐えることが困難 3. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 4. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 5. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 6. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 7. その他 (      )			

患者さんの名字の頭の文字(例:あかさかさ  
んの場合「あ」)を記入してください。

5～6ページの「訪問順」(★印)の  
番号を記入してください

患者票B (同一建物内に患者が他にいない場合) 患者記号:

訪問順

1) 性別	1. 男性      2. 女性	2) 年齢	(      ) 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅      3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム      5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム      7. その他 (具体的に      )		
4) 上記3)のお住まい(同一建物)において、貴施設が訪問診療を実施している患者数 (※当該患者を除く)	(      ) 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察      2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 同居家族の有無	1. あり      2. なし		
7) 要介護度	1. 該当なし (未申請・申請中)      2. 要支援1      3. 要支援2      4. 要介護1 5. 要介護2      6. 要介護3      7. 要介護4      8. 要介護5      9. 不明		
8) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし      2. I      3. II      4. IIa      5. IIb 6. III      7. IIIa      8. IIIb      9. IV      10. M      11. 不明		
9) 当該患者に貴施設で提供している医療 ※○はいくつでも			
1. 健康相談      2. 血圧・脈拍の測定      3. 服薬援助・管理 (点眼薬等を含む) 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理      5. 経鼻経管栄養      6. 吸入・吸引      7. ネブライザー 8. 創傷処置      9. 体位変換      10. 浣腸・排便      11. 褥瘡の処置 12. インスリン注射      13. 点滴・中心静脈栄養・注射 (12.以外)      14. 膀胱 (留置) カテーテルの管理 15. 人工肛門・人工膀胱の管理      16. 人工呼吸器の管理      17. 気管切開の処置 18. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)      19. がん末期の疼痛管理      20. 慢性疼痛の管理 (19.以外) 21. リハビリテーション      22. 歯科医療      23. その他 (具体的に      )			
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)      2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など) 3. 精神系疾患      4. 神経系疾患      5. 認知症      6. 糖尿病      7. 悪性新生物 8. 骨折・筋骨格系疾患      9. 呼吸器系疾患      10. 歯科疾患      11. その他 (具体的に      )			
11) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦 (      ) 年 (      ) 月頃		
12) 厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七)	1. あり      2. なし		
13) 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無	1. あり      2. なし		
14) 本日の診療時間 (当該患者のために患家に滞在した時間)	(      ) 分		
15) 本日の診療における在宅患者訪問診療料2の算定の有無	1. あり      2. なし		
16) 往診 (定期的・計画的な訪問診療ではない) を行った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
17) 上記16)のうち、入院に至った回数 (平成25年8月～平成26年7月の1年間)	(      ) 回		
18) 当該患者に訪問診療を行っている理由は何ですか。 ※○は1つだけ			
1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 身体機能の低下のため、通院の負担に耐えることが困難 3. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 4. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 5. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 6. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 7. その他 (      )			

患者さんの名字の頭の文字(例:いいださん  
の場合「い」)を記入してください。

5~6 ページの「訪問順」(★印)の  
番号を記入してください

患者票B (同一建物内に患者が他にいない場合) 患者記号:

訪問順

1) 性別	1. 男性      2. 女性	2) 年齢	(      ) 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅      3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム      5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム      7. その他 (具体的に      )		
4) 上記3)のお住まい(同一建物)において、貴施設が訪問診療を実施している患者数 (※当該患者を除く)	(      ) 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察      2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 同居家族の有無	1. あり      2. なし		
7) 要介護度	1. 該当なし (未申請・申請中)      2. 要支援 1      3. 要支援 2      4. 要介護 1 5. 要介護 2      6. 要介護 3      7. 要介護 4      8. 要介護 5      9. 不明		
8) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし      2. I      3. II      4. IIa      5. IIb 6. III      7. IIIa      8. IIIb      9. IV      10. M      11. 不明		
9) 当該患者に貴施設で提供している医療 ※○はいくつでも			
1. 健康相談      2. 血圧・脈拍の測定      3. 服薬援助・管理 (点眼薬等を含む) 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理      5. 経鼻経管栄養      6. 吸入・吸引      7. ネブライザー 8. 創傷処置      9. 体位変換      10. 浣腸・排便      11. 褥瘡の処置 12. インスリン注射      13. 点滴・中心静脈栄養・注射 (12.以外)      14. 膀胱 (留置) カテーテルの管理 15. 人工肛門・人工膀胱の管理      16. 人工呼吸器の管理      17. 気管切開の処置 18. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)      19. がん末期の疼痛管理      20. 慢性疼痛の管理 (19.以外) 21. リハビリテーション      22. 歯科医療      23. その他 (具体的に      )			
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)      2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など) 3. 精神系疾患      4. 神経系疾患      5. 認知症      6. 糖尿病      7. 悪性新生物 8. 骨折・筋骨格系疾患      9. 呼吸器系疾患      10. 歯科疾患      11. その他 (具体的に      )			
11) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦 (      ) 年 (      ) 月頃		
12) 厚生労働大臣の定める疾病等の有無 (別表第七)	1. あり      2. なし		
13) 在宅時医学総合管理料・特定施設入居時等医学総合管理料の算定の有無	1. あり      2. なし		
14) 本日の診療時間 (当該患者のために患家に滞在した時間)	(      ) 分		
15) 本日の診療における在宅患者訪問診療料 2 の算定の有無	1. あり      2. なし		
16) 往診 (定期的・計画的な訪問診療ではない) を行った回数 (平成 25 年 8 月~平成 26 年 7 月の 1 年間)	(      ) 回		
17) 上記 16) のうち、入院に至った回数 (平成 25 年 8 月~平成 26 年 7 月の 1 年間)	(      ) 回		
18) 当該患者に訪問診療を行っている理由は何ですか。 ※○は 1 つだけ			
1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 身体機能の低下のため、通院の負担に耐えることが困難 3. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 4. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 5. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 6. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 7. その他 (      )			

**訪問看護票**

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 26 年度調査）  
**訪問看護の実態調査 調査票**

- ※ この**訪問看護票**は、訪問看護ステーションの開設者・管理者の方及び訪問看護を実施している医療機関の訪問看護部門の責任者の方に、貴事業所・施設における訪問看護の実施状況についてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には**具体的な数値、用語等**をお書きください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「－」をお書きください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 26 年 7 月 31 日時点の状況についてご記入ください。

※特に断りのない場合は、『**医療保険**』の訪問看護に関してお答えください。  
**介護保険など、医療保険以外に関しては、設問内で指定がない場合には含みません。**

1. 貴事業所・施設（部門）の概要についてお伺いします。

①開設者 ※○は1つだけ	1. 都道府県・市区町村・地方独立行政法人・広域連合・一部事務組合 2. 日本赤十字社・社会保険関係団体 3. 医療法人 4. 医師会 5. 看護協会 6. 社団・財団法人（医師会と看護協会は含まない） 7. 社会福祉法人（社会福祉協議会含む） 8. 農業協同組合及び連合会 9. 消費生活協同組合及び連合会 10. 営利法人（株式・合名・合資・有限会社） 11. 特定非営利活動法人（NPO） 12. その他（具体的に )
②貴事業所・施設 と同一敷地内 または隣接し ている施設・事業所 ※複数回答可	1. 該当なし 2. 病院 3. 診療所 4. 介護老人保健施設 5. 介護老人福祉施設 6. 居宅介護支援事業所 7. 通所介護事業所 8. 地域包括支援センター 9. 訪問介護事業所 10. 定期巡回・随時型訪問介護看護 11. 小規模多機能事業所 12. 複合型サービス 13. サービス付き高齢者向け住宅 14. 有料老人ホーム 15. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム 16. 認知症高齢者グループホーム 17. マンション・アパート・団地等 18. その他（具体的に )
③貴事業所・施設の所在地	( ) 都道府県
④訪問看護を開始した時期	西暦 ( ) 年 ( ) 月
⑤サテライトの有無と、ある場合はその設置数	1. あり→ ( ) か所    2. なし
⑥機能強化型訪問看護ステーション届出の有無	1. 機能強化型訪問看護管理療養費 1 の届出あり 2. 機能強化型訪問看護管理療養費 2 の届出あり 3. 届出なし
⑦24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出（医療保険）の有無	1. 24 時間対応体制加算    2. 24 時間連絡体制加算 3. 届出なし
⑧精神科訪問看護基本療養費の届出の有無	1. あり                      2. なし

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

⑨貴事業所・部門の職員数を常勤換算*（請求する保険の種別を問わず訪問看護業務に従事する職員の全体の常勤換算職員数）でお答えください。※平成25年、26年ともに7月31日時点の状況								
	保健師・助産師・看護師	准看護師	リハビリ職 (PT・OT・ST)	精神保健 福祉士	その他の 職員	（うち）		合計
						看護補助 者・介護職員	事務職員	
平成25年	.	.	.	.	.	.	.	.
平成26年	.	.	.	.	.	.	.	.
*非常勤職員・兼務職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。（小数点以下第1位まで）								
■1週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（貴事業所・施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間）								
■1か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の1か月の勤務時間）÷（貴事業所・施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4）								
⑩訪問看護指示書（医療保険の訪問看護に対する指示書に限る）、特別訪問看護指示書の発行を受けている医療機関数						( ) か所		
⑪精神科訪問看護指示書、精神科特別訪問看護指示書の発行を受けている医療機関数						( ) か所		

2. 貴事業所・施設（部門）の利用者数及び訪問回数についてお伺いします（精神科訪問看護を含みます）。

①平成26年3月と平成26年7月の各1か月間の訪問看護の利用者数（実人数）と回数をお書きください。					
	1) 利用者数（実人数）：医療保険と介護保険の合計	2) 左記1)のうち医療保険の利用者数（実人数）	3) 左記2)のうち医療保険と介護保険の両方を使った利用者数（実人数）	4) 訪問回数（延べ回数）：医療保険と介護保険の合計	5) 左記4)のうち医療保険の訪問回数（延べ回数）
平成26年3月	人	人	人	回	回
平成26年7月	人	人	人	回	回
②平成26年3月と平成26年7月の各1か月間の訪問看護の利用者数（実人数）のうち、以下に該当する利用者数をご記入ください。					
	平成26年3月		平成26年7月		
1) 上記①の2)の利用者のうち、特掲診療料の施設基準等別表7（厚生労働大臣の定める疾病等）に該当する人数	人	人	人	人	
2) 上記①の2)の利用者のうち、特掲診療料の施設基準等別表8（厚生労働大臣の定める状態等にあるもの）に該当する人数	人	人	人	人	
3) 上記①の2)の利用者のうち、「特別訪問看護指示書」を交付された利用者数（1人に複数回交付された場合も1人としてカウントしてください）	人	人	人	人	
4) 上記①の2)の利用者のうち、「精神科特別訪問看護指示書」を交付された利用者数（1人に複数回交付された場合も1人としてカウントしてください）	人	人	人	人	
③【訪問看護ステーションの方】					
貴事業所における平成26年3月と平成26年7月の各1か月間に下記の診療報酬の対象となった利用者数・算定回数をお答えください。 ※該当患者がない場合、算定実績がない場合は「0」とお書きください。					
	平成26年3月		平成26年7月		
	利用者数	算定回数	利用者数	算定回数	
1) 訪問看護基本療養費（Ⅰ）	人	回	人	回	
2) 訪問看護基本療養費（Ⅱ）（同一日に2人）	人	回	人	回	

※特に断りがない場合は、医療保険の訪問看護に関してお答えください

3) 訪問看護基本療養費（Ⅱ）（同一日に3人以上）	人	回	人	回
4) 精神科訪問看護基本療養費（Ⅰ）	人	回	人	回
5) 精神科訪問看護基本療養費（Ⅲ）（同一日に2人）	人	回	人	回
6) 精神科訪問看護基本療養費（Ⅲ） （同一日に3人以上）	人	回	人	回
7) 訪問看護ターミナルケア療養費	人	回	人	回
8) 緊急訪問看護加算	人	回	人	回
9) 在宅がん医療総合診療料の共同算定	人		人	

④【医療機関の方】

貴施設における平成26年3月と平成26年7月の各1か月間に下記の診療報酬の対象となった利用者数・算定回数をお答えください。 ※該当患者がない場合、算定実績がない場合は「0」とお書きください。

	平成26年3月		平成26年7月	
	利用者数	算定回数	利用者数	算定回数
1) 在宅患者訪問看護・指導料	人	回	人	回
2) 同一建物居住者訪問看護・指導料（同一日に2人）	人	回	人	回
3) 同一建物居住者訪問看護・指導料 （同一日に3人以上）	人	回	人	回
4) 精神科訪問看護・指導料（Ⅰ）	人	回	人	回
5) 精神科訪問看護・指導料（Ⅲ）（同一日に2人）	人	回	人	回
6) 精神科訪問看護・指導料（Ⅲ）（同一日に3人以上）	人	回	人	回
7) 在宅ターミナルケア加算	人	回	人	回
8) 緊急訪問看護加算	人	回	人	回
9) 在宅がん医療総合診療料	人	回	人	回

⑤貴事業所・施設（部門）における平成26年3月と平成26年7月の各1か月間に、訪問先の建物において、同一建物内に複数の利用者がある施設数、合計の利用者数をご記入ください。

注）該当者がいない場合は「0」か所、「0」人とご記入ください。

注）医療保険に限ります。なお、「在宅がん医療総合診療料」に基づく訪問看護利用者がある場合も含めてください。

	平成26年3月		平成26年7月	
	居宅・施設数	利用者数	居宅・施設数	利用者数
1) 戸建て住宅	か所	人	か所	人
2) マンション・アパート・団地等	か所	人	か所	人
3) サービス付き高齢者向け住宅	か所	人	か所	人
4) 有料老人ホーム	か所	人	か所	人
5) 養護老人ホーム・軽費老人ホーム	か所	人	か所	人
6) 特別養護老人ホーム	か所	人	か所	人
7) 認知症高齢者グループホーム	か所	人	か所	人
8) 小規模多機能、複合型サービス	か所	人	か所	人
9) その他	か所	人	か所	人

3. 貴事業所・施設（部門）における診療報酬改定後の同一建物居住者に対する訪問看護の影響等についてお伺いします。

①平成 26 年度診療報酬改定の前後での変化等についてお伺いします。						
	長くなった (増えた)	やや長くなった (やや増えた)	変わらない	やや短くなった (やや減った)	短くなった (減った)	もともと行っていない
1) 1 件当たりの訪問時間	5	4	3	2	1	0
2) 看護師 1 人当たりの訪問件数	5	4	3	2	1	0
3) 同一建物居住者への訪問回数	5	4	3	2	1	0
4) 事業者等から、医療機関または訪問看護ステーションへ患者を紹介する対価として経済上の利益の提供を求める契約を持ちかけられる回数（実際の契約締結の有無にかかわらず）	5	4	3	2	1	0
5) 訪問看護に係る収入	5	4	3	2	1	0

4. 同一建物居住者に対する訪問看護を実施する上での問題点・課題等について、具体的にご意見・ご要望などをご記入ください。

※特に断りがない場合は、医療保険の訪問看護に関してお答えください

5. 貴事業所・部門が調査日に訪問看護を実施した医療保険の利用者全員（介護保険のみの利用者は対象外です）について、次の内容についてご記入ください。

○調査日の選び方：調査期間中（平成26年8月21日（木）～8月27日（水））の1週間のうち、医療保険の訪問看護の利用者が最も多かった1日を調査日としてください。なお、8月27日を待たずに、訪問看護の予定利用者数が最も多い日を調査日としていただいても結構です。

○対象：調査日に貴事業所・部門において、訪問看護を実施した医療保険の利用者全員が対象です（介護保険の利用者は記入しないでください）。  
医療機関が在宅がん医療総合診療料を算定している場合の訪問も含まれます。

○記入方法等：詳細は『調査要綱』をご覧ください。

「\*」の部分については調査要綱のコード表より該当する番号を選び、数字をご記入ください。

★利用者番号	利用者記号（名字の一字目）	①お住まい*	②左記①のお住まい（同一建物）において貴事業所・部門が訪問看護（医療保険）を提供している利用者数（当該利用者除く）（人）	③左記②のうち、本日、訪問看護（医療保険）を提供した利用者数（当該利用者除く）（人）	④性別*	⑤年齢	⑥要介護度*	⑦認知症高齢者の日常生活自立度*	⑧障害高齢者の日常生活自立度*	⑨利用者の状態（該当する番号を○で囲んでください）								⑩訪問時間（分）	⑪訪問頻度*	⑫複数回訪問*	⑬調査日の算定項目*	⑭訪問看護の種類*	⑮指示書の種類*				
										1	2	3	4	5	6	7	8										
										別表第七の疾病等に該当	別表第八の状態等に該当	六か月以内と判断した場合	真皮を越える褥瘡	気管力ニューレを使用	家族への医療処置の指導	状態変化（急変時）	その他										
1										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
2										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
3										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
4										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
5										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
6										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
7										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
8										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
9										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
10										1	2	3	4	5	6	7	8( )										

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

「\*」の部分については調査要綱のコード表より該当する番号を選び、数字をご記入ください。

★ 利用者番号	利用者記号(名字の一字目)	① お住まい *	② 左記①のお住まい(同一建物)において貴事業所・部門が訪問看護(医療保険)を提供している利用者数(当該利用者除く)(人)	③ 左記②のうち、本日、訪問看護(医療保険)を提供した利用者数(当該利用者除く)(人)	④ 性別 *	⑤ 年齢	⑥ 要介護度 *	⑦ 認知症高齢者の日常生活自立度 *	⑧ 障害高齢者の日常生活自立度 *	⑨ 利用者の状態(該当する番号を○で囲んでください)								⑩ 訪問時間(分)	⑪ 訪問頻度 *	⑫ 複数回訪問 *	⑬ 調査日の算定項目 *	⑭ 訪問看護の種類 *	⑮ 指示書の種類 *				
										1	2	3	4	5	6	7	8										
										別表第七の疾病等に該当	別表第八の状態等に該当	六か月以内と判断した場合	真皮を越える褥瘡	気管カニューレを使用	家族への医療処置の指導	状態変化(急変時)	その他										
11										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
12										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
13										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
14										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
15										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
16										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
17										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
18										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
19										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
20										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
21										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
22										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
23										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
24										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
25										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
26										1	2	3	4	5	6	7	8( )										

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

「\*」の部分については調査要綱のコード表より該当する番号を選び、数字をご記入ください。

★利用者番号	利用者記号(名字の一字目)	①お住まい*	②左記①のお住まい(同一建物)において貴事業所・部門が訪問看護(医療保険)を提供している利用者数(当該利用者除く)(人)	③左記②のうち、本日、訪問看護(医療保険)を提供した利用者数(当該利用者除く)(人)	④性別*	⑤年齢	⑥要介護度*	⑦認知症高齢者の日常生活自立度*	⑧障害高齢者の日常生活自立度*	⑨利用者の状態(該当する番号を○で囲んでください)								⑩訪問時間(分)	⑪訪問頻度*	⑫複数回訪問*	⑬調査日の算定項目*	⑭訪問看護の種類*	⑮指示書の種類*				
										1	2	3	4	5	6	7	8										
										別表第七の疾病等に該当	別表第八の状態等に該当	六か月以内と判断した場合	真皮を越える褥瘡	気管カニューレを使用	家族への医療処置の指導	状態変化(急変時)	その他										
27										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
28										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
29										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
30										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
31										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
32										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
33										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
34										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
35										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
36										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
37										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
38										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
39										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
40										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
41										1	2	3	4	5	6	7	8( )										
42										1	2	3	4	5	6	7	8( )										

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

## 6. 利用者調査

調査日に訪問看護を実施した利用者4名について、**利用者票A**（2名分）、**利用者票B**（2名分）にそれぞれご回答をお願いいたします。

非常に重要な調査ですので、引き続き、ご協力をお願いいたします。

### <対象利用者>

- **利用者票A**は、一つの居住施設（同一建物）内に貴事業所・部門の訪問看護を利用している利用者が**他にいる**利用者が対象です（※調査日とは別の日に同一建物内の別の利用者に訪問看護を実施している場合も該当します）
- **利用者票B**は、一つの居住施設（同一建物）内に貴事業所・部門の訪問看護の訪問看護を利用している利用者が**他にいない**利用者が対象です（調査日に限らず、同一建物内には貴事業所・部門の訪問看護を利用している患者がいない）。

### <対象利用者の選び方>

- 本調査票の5～7ページでご回答いただいた利用者（「調査日の訪問看護利用者」）の中から、**利用者票A**に該当する利用者2名、**利用者票B**に該当する利用者2名を、それぞれ以下の方法により選定してください。
- 該当する利用者が3名以上いる場合は、利用者名順の五十音順（あいうえお）順の早い方から順に2名をお選びください。
- 該当する利用者がいない場合は、該当の利用者票の「利用者記号」欄に「なし」と明記してください。

### <利用者票の記入方法>

- 利用者票「利用者記号」欄には、例えば、対象利用者のお名前が「あおやまさん」であれば「あおやま」の頭の文字をとって「あ」、「いけださん」であれば「い」とご記入ください。
- 利用者票右上の「利用者番号」欄には、本調査票の5～7ページの表の一番左の列「★利用者番号」に記載の番号を必ず記入してください。
- 詳細は別添の「調査要綱」をご覧ください。

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

5～7ページの「利用者番号」(★印)の番号を記入してください

利用者票A (同一建物内に複数の利用者がある場合) 利用者記号：

利用者番号

利用者さんの名字の頭の文字(例：あおやまさんの場合「あ」)を記入してください。  
該当利用者がいない場合は「なし」と記入してください。

※この「利用者票」は、医療関係者の方に、利用者の状況についてお伺いするものです。

※特に断りのない限り、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※同じお住まいに貴事業所・部門が訪問した利用者が他にいる場合に記入してください。

1) 性別	1. 男性	2. 女性	2) 年齢	( ) 歳
3) 同居家族の有無	1. あり		2. なし	
4) 貴事業所が当該利用者に訪問看護を開始した時期	西暦 ( ) 年 ( ) 月頃			
5) 訪問看護を提供する事業所数 (貴事業所除く)	( ) か所 ※貴事業所以外になければ「0」と記入			
6) 訪問看護を提供している職員 ※○はいくつでも	1. 保健師・助産師・看護師		2. 准看護師	
	3. リハビリ職 (PT・OT・ST)		4. 精神保健福祉士 5. その他の職員	
7) 現在、在宅療養を続けている原因の病名※指示書にある傷病名を転記ください。※○はいくつでも				
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)				
2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など)				
3. 精神系疾患				
4. 神経系疾患				
5. 認知症				
6. 糖尿病				
7. 悪性新生物				
8. 骨折・筋骨格系疾患				
9. 呼吸器系疾患				
10. 歯科疾患				
11. その他 (具体的に )				
8) 訪問看護で提供したケア内容 ※○はいくつでも				
1. ターミナル期のケア				
2. 服薬援助 (点眼薬等を含む)				
3. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理				
4. 経鼻経管栄養				
5. 吸入・吸引				
6. 創傷処置				
7. 浣腸・排便				
8. 褥瘡の処置				
9. インスリン注射				
10. 点滴・中心静脈栄養・注射 (9.以外)				
11. 膀胱 (留置) カテーテルの管理				
12. 人工肛門・人工膀胱の管理				
13. 人工呼吸器の管理				
14. 気管切開の処置				
15. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)				
16. がん末期の疼痛管理				
17. 慢性疼痛の管理 (16.以外)				
18. リハビリテーション				
19. 口腔ケア				
20. 合併症予防ケア				
21. 頻回の観察・アセスメント				
22. 看護師による家族支援				
23. 看護師による他サービスの連絡調整				
24. その他 (具体的に )				
9) 平成 26 年 7 月に算定した加算の種類 (医療保険に限ります) ※○はいくつでも				
1. 特別管理加算または在宅移行管理加算				
2. 訪問看護ターミナルケア療養費または在宅ターミナルケア加算				
3. 複数名訪問看護加算 (精神科を含む) (a 看護師・リハビリ職 b 准看護師 c 看護補助者 d 精神保健福祉士)				
4. 専門性の高い看護師による訪問 (a 緩和ケア b 褥瘡ケア)				
5. 夜間・早朝訪問看護加算				
6. 深夜訪問看護加算				
7. 緊急訪問看護加算 (精神科を含む)				
8. 難病等複数回訪問加算				
9. 長時間訪問看護加算 (精神科を含む)				
10. 乳幼児加算・幼児加算				
11. 退院支援指導加算または退院前訪問指導料 (精神科を含む)				
12. 24 時間対応体制加算または 24 時間連絡体制加算				
13. 退院時共同指導加算または退院時共同指導料				
10) 貴事業所からの訪問日数	( ) 日 ※平成 26 年 7 月 1 か月間			
うち、同一建物の訪問を行った日数	( ) 日			
うち、緊急訪問を行った日数	( ) 日			

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

5～7ページの「利用者番号」(★印)の番号を記入してください

利用者票A (同一建物内に複数の利用者がある場合) 利用者記号:

利用者番号

利用者さんの名字の頭の文字(例: いけださんの場合「い」)を記入してください。  
該当利用者がいない場合は「なし」と記入してください。

※この「利用者票」は、医療関係者の方に、利用者の状況についてお伺いするものです。

※特に断りのない限り、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※同じお住まいに貴事業所・部門が訪問した利用者が他にいる場合に記入してください。

1) 性別	1. 男性	2. 女性	2) 年齢	( ) 歳
3) 同居家族の有無	1. あり		2. なし	
4) 貴事業所が当該利用者に訪問看護を開始した時期	西暦 ( ) 年 ( ) 月頃			
5) 訪問看護を提供する事業所数 (貴事業所除く)	( ) か所 ※貴事業所以外になければ「0」と記入			
6) 訪問看護を提供している職員 ※○はいくつでも	1. 保健師・助産師・看護師		2. 准看護師	
	3. リハビリ職 (PT・OT・ST)		4. 精神保健福祉士 5. その他の職員	
7) 現在、在宅療養を続けている原因の病名※指示書にある傷病名を転記ください。※○はいくつでも				
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)	2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など)		3. 精神系疾患	
4. 神経系疾患	5. 認知症	6. 糖尿病	7. 悪性新生物	8. 骨折・筋骨格系疾患
9. 呼吸器系疾患	10. 歯科疾患	11. その他 (具体的に )		
8) 訪問看護で提供したケア内容 ※○はいくつでも				
1. ターミナル期のケア	2. 服薬援助 (点眼薬等を含む)	3. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理		
4. 経鼻経管栄養	5. 吸入・吸引	6. 創傷処置	7. 浣腸・排便	
8. 褥瘡の処置	9. インスリン注射	10. 点滴・中心静脈栄養・注射 (9以外)		
11. 膀胱 (留置) カテーテルの管理	12. 人工肛門・人工膀胱の管理	13. 人工呼吸器の管理	14. 気管切開の処置	
15. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)	16. がん末期の疼痛管理	17. 慢性疼痛の管理 (16以外)		
18. リハビリテーション	19. 口腔ケア	20. 合併症予防ケア	21. 頻回の観察・アセスメント	
22. 看護師による家族支援	23. 看護師による他サービスの連絡調整	24. その他 (具体的に )		
9) 平成 26 年 7 月に算定した加算の種類 (医療保険に限ります) ※○はいくつでも				
1. 特別管理加算または在宅移行管理加算	2. 訪問看護ターミナルケア療養費または在宅ターミナルケア加算			
3. 複数名訪問看護加算 (精神科を含む) (a 看護師・リハビリ職 b 准看護師 c 看護補助者 d 精神保健福祉士)				
4. 専門性の高い看護師による訪問 (a 緩和ケア b 褥瘡ケア)	5. 夜間・早朝訪問看護加算			
6. 深夜訪問看護加算	7. 緊急訪問看護加算 (精神科を含む)	8. 難病等複数回訪問加算		
9. 長時間訪問看護加算 (精神科を含む)	10. 乳幼児加算・幼児加算			
11. 退院支援指導加算または退院前訪問指導料 (精神科を含む)				
12. 24 時間対応体制加算または 24 時間連絡体制加算	13. 退院時共同指導加算または退院時共同指導料			
10) 貴事業所からの訪問日数	( ) 日 ※平成 26 年 7 月 1 か月間			
うち、同一建物の訪問を行った日数	( ) 日			
うち、緊急訪問を行った日数	( ) 日			

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

5～7ページの「利用者番号」(★印)の番号を記入してください

利用者票B (同一建物内に利用者が他にいない場合) 利用者記号:

利用者番号

利用者さんの名字の頭の文字(例: あかさかさんの場合「あ」)を記入してください。  
該当利用者がいない場合は「なし」と記入してください。

※この「利用者票」は、医療関係者の方に、利用者の状況についてお伺いするものです。

※特に断りのない限り、あてはまる番号1つに○をつけてください。

※同じお住まいに貴事業所・部門が訪問した利用者が他にいない場合に記入してください。

1) 性別	1. 男性	2. 女性	2) 年齢	( ) 歳
3) 同居家族の有無	1. あり		2. なし	
4) 貴事業所が当該利用者に訪問看護を開始した時期	西暦 ( ) 年 ( ) 月頃			
5) 訪問看護を提供する事業所数 (貴事業所除く)	( ) か所 ※貴事業所以外になければ「0」と記入			
6) 訪問看護を提供している職員 ※○はいくつでも	1. 保健師・助産師・看護師		2. 准看護師	
	3. リハビリ職 (PT・OT・ST)		4. 精神保健福祉士 5. その他の職員	
7) 現在、在宅療養を続けている原因の病名※指示書にある傷病名を転記ください。※○はいくつでも				
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)      2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など)      3. 精神系疾患				
4. 神経系疾患      5. 認知症      6. 糖尿病      7. 悪性新生物      8. 骨折・筋骨格系疾患				
9. 呼吸器系疾患      10. 歯科疾患      11. その他 (具体的に )				
8) 訪問看護で提供したケア内容 ※○はいくつでも				
1. ターミナル期のケア      2. 服薬援助 (点眼薬等を含む)      3. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理				
4. 経鼻経管栄養      5. 吸入・吸引      6. 創傷処置      7. 浣腸・排便				
8. 褥瘡の処置      9. インスリン注射      10. 点滴・中心静脈栄養・注射 (9以外)				
11. 膀胱 (留置) カテーテルの管理      12. 人工肛門・人工膀胱の管理      13. 人工呼吸器の管理      14. 気管切開の処置				
15. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)      16. がん末期の疼痛管理      17. 慢性疼痛の管理 (16以外)				
18. リハビリテーション      19. 口腔ケア      20. 合併症予防ケア      21. 頻回の観察・アセスメント				
22. 看護師による家族支援      23. 看護師による他サービスの連絡調整      24. その他 (具体的に )				
9) 平成26年7月に算定した加算の種類 (医療保険に限ります) ※○はいくつでも				
1. 特別管理加算または在宅移行管理加算      2. 訪問看護ターミナルケア療養費または在宅ターミナルケア加算				
3. 複数名訪問看護加算 (精神科を含む) (a 看護師・リハビリ職 b 准看護師 c 看護補助者 d 精神保健福祉士)				
4. 専門性の高い看護師による訪問 (a 緩和ケア b 褥瘡ケア)      5. 夜間・早朝訪問看護加算				
6. 深夜訪問看護加算      7. 緊急訪問看護加算 (精神科を含む)      8. 難病等複数回訪問加算				
9. 長時間訪問看護加算 (精神科を含む)      10. 乳幼児加算・幼児加算				
11. 退院支援指導加算または退院前訪問指導料 (精神科を含む)				
12. 24時間対応体制加算または24時間連絡体制加算      13. 退院時共同指導加算または退院時共同指導料				
10) 貴事業所からの訪問日数	( ) 日 ※平成26年7月1か月間			
うち、同一建物の訪問を行った日数	( ) 日			
うち、緊急訪問を行った日数	( ) 日			

※特に断りがない場合は、**医療保険**の訪問看護に関してお答えください

5～7ページの「利用者番号」(★印)の番号を記入してください

利用者票B (同一建物内に利用者が他にいない場合) 利用者記号:

利用者番号

利用者さんの名字の頭の文字(例:いいださんの場合「い」)を記入してください。  
該当利用者がいない場合は「なし」と記入してください。

※この「利用者票」は、医療関係者の方に、利用者の状況についてお伺いするものです。  
※特に断りのない限り、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
※同じお住まいに貴事業所・部門が訪問した利用者が他にいない場合に記入してください。

1) 性別	1. 男性	2. 女性	2) 年齢	( ) 歳
3) 同居家族の有無	1. あり		2. なし	
4) 貴事業所が当該利用者に訪問看護を開始した時期	西暦 ( ) 年 ( ) 月頃			
5) 訪問看護を提供する事業所数(貴事業所除く)	( ) か所 ※貴事業所以外になければ「0」と記入			
6) 訪問看護を提供している職員 ※○はいくつでも	1. 保健師・助産師・看護師		2. 准看護師	
	3. リハビリ職 (PT・OT・ST)		4. 精神保健福祉士	
	5. その他の職員			
7) 現在、在宅療養を続けている原因の病名※指示書にある傷病名を転記ください。※○はいくつでも				
1. 循環器疾患 (高血圧症、心不全など)	2. 脳血管疾患 (脳梗塞、脳内出血など)		3. 精神系疾患	
4. 神経系疾患	5. 認知症	6. 糖尿病	7. 悪性新生物	8. 骨折・筋骨格系疾患
9. 呼吸器系疾患	10. 歯科疾患	11. その他 (具体的に )		
8) 訪問看護で提供したケア内容 ※○はいくつでも				
1. ターミナル期のケア	2. 服薬援助 (点眼薬等を含む)	3. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理		
4. 経鼻経管栄養	5. 吸入・吸引	6. 創傷処置	7. 浣腸・排便	
8. 褥瘡の処置	9. インスリン注射	10. 点滴・中心静脈栄養・注射 (9.以外)		
11. 膀胱 (留置) カテーテルの管理	12. 人工肛門・人工膀胱の管理	13. 人工呼吸器の管理	14. 気管切開の処置	
15. 酸素療法管理 (在宅酸素・酸素吸入)	16. がん末期の疼痛管理	17. 慢性疼痛の管理 (16.以外)		
18. リハビリテーション	19. 口腔ケア	20. 合併症予防ケア	21. 頻回の観察・アセスメント	
22. 看護師による家族支援	23. 看護師による他サービスの連絡調整	24. その他 (具体的に )		
9) 平成 26 年 7 月に算定した加算の種類 (医療保険に限ります) ※○はいくつでも				
1. 特別管理加算または在宅移行管理加算	2. 訪問看護ターミナルケア療養費または在宅ターミナルケア加算			
3. 複数名訪問看護加算 (精神科を含む) (a 看護師・リハビリ職 b 准看護師 c 看護補助者 d 精神保健福祉士)				
4. 専門性の高い看護師による訪問 (a 緩和ケア b 褥瘡ケア)	5. 夜間・早朝訪問看護加算			
6. 深夜訪問看護加算	7. 緊急訪問看護加算 (精神科を含む)	8. 難病等複数回訪問加算		
9. 長時間訪問看護加算 (精神科を含む)	10. 乳幼児加算・幼児加算			
11. 退院支援指導加算または退院前訪問指導料 (精神科を含む)				
12. 24 時間対応体制加算または 24 時間連絡体制加算	13. 退院時共同指導加算または退院時共同指導料			
10) 貴事業所からの訪問日数	( ) 日 ※平成 26 年 7 月 1 か月間			
うち、同一建物の訪問を行った日数	( ) 日			
うち、緊急訪問を行った日数	( ) 日			

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。



		平成 26 年 3 月		平成 26 年 7 月	
		常 勤	非常勤	常 勤	非常勤
⑧職員数 (常勤換算)	1) 歯科医師	人	人	人	人
	2) 歯科衛生士	人	人	人	人
	3) 歯科技工士	人	人	人	人
	4) その他	人	人	人	人
	5) 合計	人	人	人	人
⑧-1 ⑧のうち 歯科訪問 診療に携 わる職員 数 (常勤換算)	1) 歯科医師	人	人	人	人
	2) 歯科衛生士	人	人	人	人
	3) 歯科技工士	人	人	人	人
	4) その他	人	人	人	人
	5) 合計	人	人	人	人

※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までお答えください。

■1週間に数回勤務の場合:(非常勤職員の1週間の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)

■1か月に数回勤務の場合:(非常勤職員の1か月の勤務時間)÷(貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)

## 2. 貴施設における歯科訪問診療の実施状況等についてお伺いします。

①貴施設では、歯科訪問診療をどのように行っていますか。 ※最も近いものに○は1つだけ	
1. 一般外来歯科診療ではなく、 <u>歯科訪問診療を中心</u> に行っている 2. 午前中は一般外来歯科診療を行い、 <u>午後</u> に歯科訪問診療を行っている 3. <u>午前中</u> は歯科訪問診療を行い、午後一般外来歯科診療を行っている 4. 患者の要望があれば、 <u>一般外来歯科診療の実施時間を調整</u> し歯科訪問診療を行っている 5. <u>昼休み又は一般外来歯科診療の診療時間外</u> に歯科訪問診療を行っている 6. 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている(歯科医師の複数名体制を敷いている等) 7. <u>特定の曜日・時間</u> に歯科訪問診療を行っている 8. その他(具体的に ) 9. 歯科訪問診療を実施していない→質問⑤へ	
②貴施設が歯科訪問診療を開始したのはいつですか。	西暦( )年( )月頃
③貴施設が歯科訪問診療を実施するようになったきっかけは何ですか。 ※あてはまるものすべてに○	
1. 施設入居者・家族等からの要望 2. 施設入居者が入院・通院していた医療機関(※歯科除く)からの依頼・紹介 3. 施設入居者が通院していた歯科医療機関からの依頼・紹介 4. 在宅医療を行っている医療機関からの依頼・紹介 5. 在宅歯科医療を行っている歯科医療機関からの依頼・紹介 6. 地区医師会・歯科医師会等からの依頼・紹介 7. 口腔保健センター等からの依頼・紹介 8. 訪問看護ステーションからの依頼・紹介 9. 介護保険施設からの依頼・紹介 10. 居宅介護支援事業所からの依頼・紹介 11. 地域包括支援センターからの依頼・紹介 12. 行政からの依頼・紹介 13. 在宅医療サービスの仲介業者からの依頼・紹介 14. その他(具体的に )	

④上記③のうち、最も多いきっかけは何ですか。あてはまる番号を1つ選び、右にご記入ください。		
⑤平成26年3月と平成26年7月の各1か月間の1) 歯科外来患者総数(当月の初診患者+再診患者の延べ人数)、2) 歯科訪問診療患者総数(当月の歯科訪問診療を実施した患者延べ人数)、3) 同一建物居住者であるが同一日に1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の総数、4) 同一日に同一建物居住者の複数人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者の総数、5) 歯科訪問診療を行った日数(当月の歯科訪問診療を実施した延べ日数、歯科医師が1人で毎日実施の場合「30日」となります)をご記入ください。 注) 該当なしは「0(ゼロ)」、わからない場合は「-」をご記入ください。		
	平成26年3月	平成26年7月
1) 歯科外来患者総数	( )人	( )人
2) 歯科訪問診療患者総数 ※歯科訪問診療料を算定できない場合を含む	( )人	( )人
3) 上記2)のうち、同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者総数	☆( )人	☆( )人
4) 上記2)のうち、同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した患者総数	★( )人	★( )人
5) 歯科訪問診療を行った日数	( )日	( )日
⑥上記⑤ 3)の患者(同一建物で1人の患者、☆欄)についてお伺いします。		
	平成26年3月	平成26年7月
1) 患者の要介護度で最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明
2) 歯科訪問診療を行っている理由として最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に )	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に )
⑦上記⑤4)の患者(同一建物で複数の患者、★欄)についてお伺いします。		
	平成26年3月	平成26年7月
1) 患者の要介護度で最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明	1. 該当なし(未申請・申請中) 2. 要支援1 3. 要支援2 4. 要介護1 5. 要介護2 6. 要介護3 7. 要介護4 8. 要介護5 9. 不明
2) 歯科訪問診療を行っている理由として最も多かったのはどれですか。 ※最も多いものに○は1つだけ	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に )	1. 身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難 2. 介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難 3. 交通手段があれば介助がなくても通院可能だが、交通手段の確保が困難 4. 通院が困難なわけではないが、患者が希望したから 5. 通院が困難なわけではないが、患者が居住する施設が希望したから 6. その他(具体的に )

<p>⑧貴施設が同一建物で同一日に複数の患者に対して歯科訪問診療を実施した居宅・施設数を場所別にお答えください。          ※同一建物であっても同一日に複数患者に対して歯科訪問診療を実施していない場合は含みません。          注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。</p>		
	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
1) 戸建て	( ) か所	( ) か所
2) マンション・アパート・団地等	( ) か所	( ) か所
3) サービス付き高齢者向け住宅	( ) か所	( ) か所
4) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	( ) か所	( ) か所
5) 介護保険施設 (介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設)	( ) か所	( ) か所
6) 歯科標榜なし病院	( ) か所	( ) か所
7) その他	( ) か所	( ) か所
<p>⑨平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の各 1 か月間の算定回数及び各算定項目を算定した場所別施設数をご記入ください。          注 1) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。          注 2) 自宅 (戸建て、マンション・アパート等) に対する歯科訪問診療についての記入は不要です。</p>		
	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
⑨-1 歯科訪問診療料 1	( ) 回	( ) 回
<p>上記⑨-1 のうち、歯科訪問診療料 1 を算定した患者の居住場所 (歯科訪問診療を実施した場所) 別施設数</p>		
1) サービス付き高齢者向け住宅	( ) か所	( ) か所
2) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	( ) か所	( ) か所
3) 介護保険施設 (介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設)	( ) か所	( ) か所
4) 歯科標榜なし病院	( ) か所	( ) か所
5) その他 ( )	( ) か所	( ) か所
⑨-2 歯科訪問診療料 2	( ) 回	( ) 回
1) 上記⑨-2 のうち、同一建物で 10 人以上の患者の診療を行った回数	( ) 回	
⑨-3 歯科訪問診療料 3		( ) 回
1) 上記⑨-3 のうち、20 分未満の歯科訪問診療を行った回数 ※10 人以上、10 人未満を問わず 20 分未満の歯科訪問診療についてご記入ください。		( ) 回
2) 上記⑨-3 のうち、同一建物で 10 人以上の患者の歯科訪問診療を行った回数 ※20 分未満、20 分以上を問わず 10 人以上の歯科訪問診療についてご記入ください。		( ) 回
3) 上記⑨-3 のうち、20 分未満かつ同一建物で 10 人以上の歯科訪問診療を行った回数		( ) 回
⑨-4 初診料・再診料 (20 分未満の歯科訪問診療をご記入ください。)	( ) 回	

⑩平成 26 年 7 月で最初に施設等に対して歯科訪問診療を行った 1 日について、訪問施設数、歯科訪問診療患者総数（当該日に歯科訪問診療を実施した延べ患者数）、施設患者数（当該日に貴施設が歯科訪問診療を実施した当該施設の患者数）、訪問診療体制（当該日で訪問診療を行った体制・人数）、1 患者あたりの歯科訪問診療平均診療時間をご記入ください。

なお、当該日に複数施設に対して歯科訪問診療を行った場合、施設患者数及び訪問診療体制については、患者数が最も多かった施設に対するものをご記入ください。

注 1) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。

注 2) 自宅（戸建て、マンション・アパート等）に対する歯科訪問診療についての記入は不要です。

注 3) 1 患者あたりの平均診療時間について、診療前の準備、診療後の片付けや患者の移動に要した時間、訪問歯科衛生指導に係る時間は含みません。

	訪問施設数	歯科訪問診療患者総数	訪問診療体制(当該日で訪問診療を行った体制・人数)	1 患者あたりの平均診療時間
1) サービス付き高齢者向け住宅	( ) 施設	( ) 人	施設患者数 ( ) 人 1. 歯科医師 ( ) 人 2. 歯科衛生士 ( ) 人 3. 看護師 ( ) 人 4. その他 ( ) 人	( ) 分
2) 有料老人ホーム、グループホーム等の居宅系高齢者施設	( ) 施設	( ) 人	施設患者数 ( ) 人 1. 歯科医師 ( ) 人 2. 歯科衛生士 ( ) 人 3. 看護師 ( ) 人 4. その他 ( ) 人	( ) 分
3) 介護保険施設（介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設）	( ) 施設	( ) 人	施設患者数 ( ) 人 1. 歯科医師 ( ) 人 2. 歯科衛生士 ( ) 人 3. 看護師 ( ) 人 4. その他 ( ) 人	( ) 分
4) 歯科標榜なし病院	( ) 施設	( ) 人	施設患者数 ( ) 人 1. 歯科医師 ( ) 人 2. 歯科衛生士 ( ) 人 3. 看護師 ( ) 人 4. その他 ( ) 人	( ) 分
5) その他	( ) 施設	( ) 人	施設患者数 ( ) 人 1. 歯科医師 ( ) 人 2. 歯科衛生士 ( ) 人 3. 看護師 ( ) 人 4. その他 ( ) 人	( ) 分

⑪平成 26 年 7 月 1 か月間で、**歯科訪問診療料 2**または**歯科訪問診療料 3**を算定した場合の「文書提供」についてその**提供先、提供方法、負担感**についてお伺いします。

1) 提供先 ※あてはまるものすべてに○	1. 患者                      2. 家族                      3. 介護施設職員 4. その他（具体的に )
2) 上記 1) の選択肢 1~4 のうち、最も多いものの番号を 1 つだけご記入ください。	
3) 提供方法 ※あてはまるものすべてに○	1. 診療日に、個人単位の文書を提供 2. 診療日に、施設単位の一覧表を提供 3. 月毎に一括で、個人単位の文書を提供 4. 月毎に一括で、施設単位の一覧表を提供 5. その他（具体的に )
4) 上記 3) の選択肢 1~5 のうち、最も多いものの番号を 1 つだけご記入ください。	
5) 文書提供の負担感 ※○は 1 つだけ	1. 負担に感じる                      2. どちらともいえない 3. 負担に感じない                      4. その他（具体的に )

3. 貴施設における診療報酬改定による影響等についてお伺いします。

①平成 26 年度診療報酬改定で歯科訪問診療料の評価が変わったことによる影響等として、下記の 1) ~6) の各項目についてそれぞれあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。 ※○はそれぞれ 1 つずつ						
	長くなった (増えた)	やや長くなった (やや増えた)	変わらない	やや短くなった (やや減った)	短くなった (減った)	もともと行っていない
1) 患者 1 人当たりの歯科訪問診療時間	5	4	3	2	1	0
2) 歯科医師 1 人当たりの歯科訪問診療件数	5	4	3	2	1	0
3) 同一建物居住者への歯科訪問診療の回数	5	4	3	2	1	0
4) 事業者等から、医療機関へ患者を紹介する対価として経済上の利益の提供を求める契約を持ちかけられる回数	5	4	3	2	1	0
5) 歯科訪問診療に係る収入	5	4	3	2	1	0
6) 歯科訪問診療への帯同人数	5	4	3	2	1	0
② 事業者等から、患者の紹介を受ける対価として、医療機関が経済上の利益を提供する契約を交わしたことがありますか。 ※それぞれ○は 1 つだけ						
平成 26 年 3 月以前	1. ある		2. ない			
平成 26 年 4 月以降	1. ある		2. ない			
↳「ある」を選択した場合はその具体的内容を記述してください。 ( )						

4. 同一建物で複数の患者に対して歯科訪問診療を実施する上での問題点・課題等について、具体的にご意見・ご要望などをご記入ください。

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

# 保険薬局票

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 26 年度調査）

## 訪問薬剤管理の実態調査 調査票

- ※ この「**保険薬局票**」は、保険薬局の開設者・管理者の方に、貴施設における訪問薬剤管理（医療保険）の実施状況についてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をお書きください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をお書きください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 26 年 7 月 31 日時点の状況についてご記入ください。
- ※ 特に断りのない場合は、『**医療保険**』の訪問薬剤管理に関してお答えください。  
**介護保険など、医療保険以外の内容に関しては、設問内で指定がない場合には含みません。**

### 1. 貴薬局の概要についてお伺いします。

①組織形態 ※法人の場合は、法人の形態にも○をつけてください	1. 法人 ……▶(1.株式会社 2.有限会社 3.合資会社 4.合名会社 5.その他) 2. 個人
②同一法人等による薬局店舗数	( ) 店舗
③貴薬局はチェーン薬局（一経営者が 20 店舗以上を所有する薬局の店舗）ですか。 ※○は1つだけ	1. はい 2. いいえ
④薬剤師会入会の有無 ※○は1つだけ	1. あり 2. なし
⑤貴薬局の売上高に占める保険調剤売上の割合 ※平成 25 年度決算	約 ( ) %程度 ※OTC医薬品の販売等がなく、保険調剤収入のみである場合は 100%とご記入ください。
⑥調剤基本料 ※○は1つだけ	1. 調剤基本料 (41 点) 2. 調剤基本料 (25 点)
⑦基準調剤加算 ※○は1つだけ	1. 基準調剤加算 1 2. 基準調剤加算 2 3. 届出 (算定) なし
⑧1 か月間の取扱い処方せん枚数	( ) 枚/月 ※平成 26 年 7 月 1 か月分
⑨貴薬局の処方せんの応需状況として最も近いものは、次のうちどれですか。 ※○は1つだけ	1. 主に近隣にある <b>特定の病院</b> の処方せんに応需している薬局 2. 主に近隣にある <b>特定の診療所</b> の処方せんに応需している薬局 3. 主に同じ <b>医療モール内</b> の <b>保険医療機関</b> の処方せんに応需している薬局 4. 様々な <b>保険医療機関</b> からの処方せんに応需している薬局 5. その他 (具体的に )
⑨-1【上記質問⑨で 1. または 2. を回答した方】 当該病院または診療所の診療科 ※あてはまるものすべてに○	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他 (具体的に )
⑩無菌調剤を実施できる体制の有無 ※○は1つだけ	1. あり 2. なし



⑩平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の、貴薬局の職員数と、このうち、訪問薬剤管理指導のため患家等に訪問する職員数を常勤換算でお答えください。 ※小数点以下第1位まで

	平成 26 年 3 月現在		平成 26 年 7 月現在	
	貴薬局の職員数	(うち) 訪問薬剤管理指導のため、患家等に訪問をする職員数	貴薬局の職員数	(うち) 訪問薬剤管理指導のため、患家等に訪問をする職員数
1) 薬剤師	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人
2) その他(事務職員等)	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人
3) 合計	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人	( . ) 人

※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までお答えください。

- 1週間に数回勤務の場合: (非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)
- 1か月に数回勤務の場合: (非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間 × 4)

3. 【すべての施設の方にお伺いします。】貴薬局における在宅患者に対する薬学的管理及び指導の実施状況についてお伺いします。 ※医療保険と介護保険の合計

①平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の各 1 か月間の来局総患者数(当月に貴薬局に処方せんを持参して来局した患者延べ人数)、算定の有無にかかわらず、在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数、在宅で薬学的管理及び指導を行った延べ日数(当月の在宅で薬学的管理及び指導を実施した延べ日数)、患者 1 人あたりの在宅で薬学的管理及び指導に要した訪問時間をご記入ください。

注) 該当なしは「0(ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

●全て(算定の有無にかかわらず)	平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
1) 来局総患者数(処方せん患者)	( ) 人	( ) 人
2) 在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数 ※医療保険と介護保険の合計	( ) 人	( ) 人
2)-1 上記 2)のうち、医療保険の利用者数	( ) 人	( ) 人
2)-2 上記 2)のうち、介護保険の利用者数	( ) 人	( ) 人
3) 在宅で薬学的管理及び指導を行った延べ日数 ※医療保険と介護保険の合計	( ) 日	( ) 日
3)-1 上記 3)のうち、医療保険の延べ日数	( ) 日	( ) 日
3)-2 上記 3)のうち、介護保険の延べ日数	( ) 日	( ) 日
4)-1 上記 2)のうち、訪問時間(患者 1 人あたり平均)【同一建物の場合】	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分
4)-2 上記 2)のうち、訪問時間(患者 1 人あたり平均)【同一建物以外】	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分

※調剤・薬歴管理等に係る時間は除く

②平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の各 1 か月間の算定患者延べ人数、当該算定患者 1 人あたりに要した訪問時間をご記入ください。 注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

●算定した患者(医療保険)		平成 26 年 3 月		平成 26 年 7 月	
【同一建物以外】	1) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外) の算定患者数	( ) 人		( ) 人	
	2) 上記 1) の訪問時間 (患者 1 人あたり平均)	往復移動時間 ( ) 分	ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分	ベッドサイド業務※ ( ) 分
	3) 上記 1) のうち、施設別患者数	施設数	患者数	施設数	患者数
	a) 自宅 (戸建て、マンション・アパート・団地等)	か所	人	か所	人
	b) 特別養護老人ホーム	か所	人	か所	人
	c) サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等の居宅系高齢者施設	か所	人	か所	人
	d) その他 (具体的に )	か所	人	か所	人
4) 上記 1) の患者の状態でも多かったものはどれですか。 ※最も多かった状態に○を1つだけ	1. 骨折等で一時的に通院ができない状態 2. 部分的に身体機能が低下した状態 3. 全体的に身体機能が低下した状態 4. 認知機能が低下し、通院できない状態 5. 寝たきりの状態 6. 末期がんの状態 7. その他 ( )		1. 骨折等で一時的に通院ができない状態 2. 部分的に身体機能が低下した状態 3. 全体的に身体機能が低下した状態 4. 認知機能が低下し、通院できない状態 5. 寝たきりの状態 6. 末期がんの状態 7. その他 ( )		
【同一建物】	5) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物) の算定患者数	( ) 人		( ) 人	
	6) 上記 5) の訪問時間 (患者 1 人あたり平均)	往復移動時間 ( ) 分	ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分	ベッドサイド業務※ ( ) 分
	7) 上記 5) のうち、施設別患者数	施設数	患者数	施設数	患者数
	a) 自宅 (戸建て、マンション・アパート・団地等)	か所	人	か所	人
	b) 特別養護老人ホーム	か所	人	か所	人
	c) サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等の居宅系高齢者施設	か所	人	か所	人
	d) その他 (具体的に )	か所	人	か所	人
8) 上記 5) の患者の状態でも多かったものはどれですか。 ※最も多かった状態に○を1つだけ	1. 骨折等で一時的に通院ができない状態 2. 部分的に身体機能が低下した状態 3. 全体的に身体機能が低下した状態 4. 認知機能が低下し、通院できない状態 5. 寝たきりの状態 6. 末期がんの状態 7. その他 ( )		1. 骨折等で一時的に通院ができない状態 2. 部分的に身体機能が低下した状態 3. 全体的に身体機能が低下した状態 4. 認知機能が低下し、通院できない状態 5. 寝たきりの状態 6. 末期がんの状態 7. その他 ( )		

※調剤・薬歴管理等に係る時間は除く

③平成 26 年 3 月と平成 26 年 7 月の各 1 か月間の算定患者延べ人数、当該算定患者 1 人あたりに要した訪問時間をご記入ください。  
注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

●算定した患者(介護保険)		平成 26 年 3 月	平成 26 年 7 月
【同一建物以外】	1) 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物以外)の算定患者数	( ) 人	( ) 人
	2) 上記 1) の訪問時間(患者 1 人あたり平均)	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分
【同一建物】	3) 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物)の算定患者数	( ) 人	( ) 人
	4) 上記 3) の訪問時間(患者 1 人あたり平均)	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分	往復移動時間 ( ) 分 ベッドサイド業務※ ( ) 分

※調剤・薬歴管理等に係る時間は除く

#### 4. 貴施設における診療報酬改定による影響等についてお伺いします。

平成 26 年度診療報酬改定の影響等として、下記の 1) ~5) の各項目についてそれぞれあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。※○はそれぞれ 1 つずつ						
	長くなった (増えた)	やや長くなった (やや増えた)	変わらない	やや短くなった (やや減った)	短くなった (減った)	もともと行っていない
1) 薬剤師 1 人あたりの訪問薬剤管理指導の件数	5	4	3	2	1	0
2) 同一建物居住者への訪問薬剤管理指導の回数	5	4	3	2	1	0
3) 事業者等から、保険薬局へ患者を紹介する対価として経済上の利益を提供する契約を持ちかけられる回数(実際の契約締結の有無にかかわらず)	5	4	3	2	1	0
4) 訪問薬剤管理指導に関する医師からの指示	5	4	3	2	1	0
5) 訪問薬剤管理指導に係る収入	5	4	3	2	1	0

#### 5. 同一建物同一日の在宅患者訪問薬剤管理指導について問題点・課題等がございましたら、具体的にご意見・ご要望などをご記入ください。

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。



⑪ 入居者の要介護度別人数とがん患者数（平成 26 年 6 月）									
※要介護度別人数の合計が⑧入居者数(平成 26 年 6 月)に一致するように記入									
自立・認定なし (がん患者)	要支援 1 (がん患者)	要支援 2 (がん患者)	要介護 1 (がん患者)	要介護 2 (がん患者)	要介護 3 (がん患者)	要介護 4 (がん患者)	要介護 5 (がん患者)	不明申請中等 (がん患者)	
人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	人 ( 人)	
⑫ 認知症の程度別 入居者数 ※1)～7)の合計が ⑧入居者数(平成 26 年 6 月)に一致するように記 入	1) 自立（認知症はない）							人	
	2) I（何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している）							人	
	3) II（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる）							人	
	4) III（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする）							人	
	5) IV（日常生活に支障をきたす様な症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする）							人	
	6) M（著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする）							人	
	7) 不明（認知症高齢者の日常生活自立度を把握していない、認知症があるかどうか分からない）							人	
⑬ 医療処置を要する入居者数（平成 26 年 6 月） ※下記 1)～16)のうち、1つでも該当する入居者数								人	
⑬-1 下記の内訳人数をご記入ください。（例えばインスリンの注射とたんの吸引を受けている患者の場合は、どちらにも「1人」とカウントしてください。）									
1) インスリンの注射 (自己注射できる場合を除く)	人	9) カテーテル（コンドームカテーテル、留置カテーテル等）の管理	人						人
2) 透析	人	10) 胃ろう・腸ろうの管理	人						人
3) 中心静脈栄養	人	11) 経鼻経管栄養の管理	人						人
4) ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	人	12) たんの吸引	人						人
5) 酸素療法	人	13) モニター測定（血圧、心拍数、酸素飽和度等）	人						人
6) レスピレーター（人工呼吸器）の管理	人	14) 褥瘡の処置	人						人
7) 気管切開のケア	人	15) 創傷の処置（褥瘡を除く）	人						人
8) 疼痛の看護 (がんの緩和ケアにかかるもの)	人	16) ネブライザー（吸入器）の管理	人						人

2. 貴施設における訪問診療等の利用状況等についてお伺いします。

(1) 病院・診療所（歯科を除く）からの訪問診療についてお伺いします。

※「訪問診療」とは、医師が定期的・計画的に貴施設に訪問して行う診療を指します。また、「往診」とは、定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療を指します。

①平成 26 年 6 月 1 か月間における、1) 訪問診療・往診の利用状況と、2) 施設による通院介助の実施状況についてご記入ください。  
注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

要介護度等	1) 訪問診療・往診			2) 通院介助		
	月0回 (利用していない)	月1回	月2回以上	介護保険サービスとして介助	施設の基本サービスとして介助	別途の実費負担による介助
(1) 自立	人	人	人		人	人
(2) 要支援1・2	人	人	人	人	人	人
(3) 要介護1	人	人	人	人	人	人
(4) 要介護2	人	人	人	人	人	人
(5) 要介護3	人	人	人	人	人	人
(6) 要介護4～5	人	人	人	人	人	人

②平成 26 年 6 月 1 か月間における訪問診療・往診の利用状況についてご記入ください。  
注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 訪問診療・往診が提供された延べ利用者数	人
2) 上記 1) のうち、往診（定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療）が提供された延べ利用者数	人
3) 医療機関から、1 回の訪問で、複数人に訪問診療・往診が提供された回数	回
4) 医療機関から、1 回の訪問で、1 人に訪問診療・往診が提供された回数	回

※ 上記の 1) と 2) の「延べ利用者数」については、同一の入居者に対する複数回の訪問が行われた場合であっても、カウント上は別人への提供とみなして、すべてカウントしてください。

例) Aさんが4回、Bさんが4回の訪問診療を利用した場合は「8人」とカウントしてください。

※ 上記の 3) と 4) の「回数」については、複数の医療機関による場合であっても、それぞれの回数をすべてカウントしてください。ただし、同じ医療機関が同一日に複数人や複数回の訪問を行った場合は、合わせて「1回」としてカウントしてください。

例) A診療所が1回で3人を訪問し、B診療所が1回で2人を訪問し、C診療所が1回で1人を訪問した場合は、3)には「2回」（A診療所とB診療所の分）、4)には「1回」（C診療所の分）とカウントしてください。

③ 貴施設の入居者が利用する、訪問診療を行っている病院・診療所（歯科を除く）について、1) 訪問診療・往診（定期的・計画的な訪問ではなく、緊急時等に患者の求めに応じて訪問して行う診療）を行っている病院・診療所数（歯科を除く）、2) そのうち利用者が多い上位 3 件の病院・診療所の概要、3) 利用者が最も多い病院・診療所が貴施設に訪問診療を開始した時期についてご記入ください。

注) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 貴施設の入居者に対して訪問診療・往診を行っている病院・診療所数（合計）				施設
2) 利用が多い訪問診療・往診を行っている病院・診療所	種別	利用者数	併設・隣接状況	貴施設との関係
	最も多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ* 2. 同一グループ以外
	2 番目に多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
	3 番目に多い病院・診療所	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
3) 利用者の最も多い病院・診療所が貴施設に訪問診療を開始したのはいつですか。				
1. 施設が開設した時から                      2. それ以外→西暦（      ）年（      ）月頃から				

\*「同一グループ」とは、同一法人でなくとも資金の援助を行っている場合や、当該法人の理事長・親族などが別に経営している関連法人などを指します。

(2) 医療機関等（病院・診療所、訪問看護ステーション、歯科医療機関、保険薬局）からの訪問診療等についてお伺いします。

① 平成 26 年 3 月と平成 26 年 6 月の各 1 か月間に、貴施設に訪問して医療サービスを提供した医療機関等（病院・診療所、訪問看護ステーション、歯科医療機関、保険薬局）の数と訪問した延べ訪問回数（例えば、1 か月間に A 診療所が 3 回、B クリニックが 2 回、貴施設に訪問した場合は 3+2=5 で 5 回と数えます。）、そのサービスを利用した入居者数をそれぞれご記入ください。

注) 該当なしは「0（ゼロ）」、わからない場合は「—」をご記入ください。

		平成 26 年 3 月	平成 26 年 6 月
病院・診療所 注) 歯科を除く	1) -1 医療機関数	施設	
	1) -2 延べ訪問回数	回	回
	1) -3 利用した入居者数	人	人
訪問看護 ステーション	2) -1 事業所数	事業所	事業所
	2) -2 延べ訪問回数	回	回
	2) -3 利用した入居者数	人	人
歯科医療機関	3) -1 医療機関数	施設	
	3) -2 延べ訪問回数	回	回
	3) -3 利用した入居者数	人	人
保険薬局	4) -1 薬局数	薬局	薬局
	4) -2 延べ訪問回数	回	回
	4) -3 利用した入居者数	人	人

【平成 26 年 4 月以降、3 月以前と比較して、訪問診療を行う病院・診療所の数が減った施設の方のみ】

②訪問診療を行う医療機関（病院・診療所）が減った理由は何ですか。 ※〇はいつでも

1. 患者の希望等により、訪問診療の必要な患者数が減少したため
2. 訪問診療による負荷が大きい等、施設側都合により訪問診療をとりやめたため
3. 病院・診療所の都合により、訪問診療をとりやめたため
4. その他（具体的に \_\_\_\_\_）

②-1 どのような都合か具体的な内容をご記入ください。

②-2 現在、どのような状況でしょうか。

※当てはまるもの全てに〇を、そのうち最も当てはまるものに◎をしてください。

1. 定期的な医療が必要な患者について、他の訪問医療機関が継続的に診療を行っている
2. 定期的な医療が必要な患者について、外来へ通院することで継続的な診療を行っている
3. 現在、訪問診療を実施する病院・診療所を探しており、一定程度の目処は立っている
4. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の医師会等に相談することを考えている
5. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の医師会等に相談したが、今後の見通しについて全く目処が立っていない
6. その他（具体的に \_\_\_\_\_）

(3) 歯科医療機関からの歯科訪問診療についてお伺いします。

※「歯科訪問診療」とは歯科医師が定期的・計画的に貴施設に訪問して行う歯科診療を指します。

①平成 26 年 6 月 1 か月間における歯科訪問診療の利用状況についてご記入ください。

注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

	月0回 (利用していない)	月1回	月2回	月3回	月4回以上
1) 自立	人	人	人	人	人
2) 要支援1・2	人	人	人	人	人
3) 要介護1	人	人	人	人	人
4) 要介護2	人	人	人	人	人
5) 要介護3	人	人	人	人	人
6) 要介護4～5	人	人	人	人	人

②平成 26 年 6 月 1 か月間における歯科訪問診療の利用状況についてご記入ください。

注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 歯科訪問診療が提供された延べ利用者数	人
2) 歯科医療機関から、1回の訪問で、複数人に歯科訪問診療が提供された回数	回
3) 歯科医療機関から、1回の訪問で、1人に歯科訪問診療が提供された回数	回

※ 上記の 1) の「延べ利用者数」については、同一の入居者に対する複数回の訪問が行われた場合であっても、カウント上は別人への提供とみなして、すべてカウントしてください。

例) Aさんが4回、Bさんが4回の歯科訪問診療を利用した場合は「8人」とカウントしてください。

※ 上記の 2) と 3) の「回数」については、複数の歯科医療機関による場合であっても、それぞれの回数をすべてカウントしてください。ただし、同じ歯科医療機関が同一日に複数人や複数回の訪問を行った場合は、合わせて「1回」としてカウントしてください。

例) A歯科診療所が1回で3人を訪問し、B歯科診療所が1回で2人を訪問し、C歯科診療所が1回で1人を訪問した場合は、2)には「2回」(A歯科診療所とB歯科診療所の分)、3)には「1回」(C歯科診療所の分)とカウントしてください。

**【平成 26 年 4 月以降、3 月以前と比較して、歯科訪問診療を行う歯科医療機関の数が減った施設の方のみ】**

**③ 歯科訪問診療を行う歯科医療機関が減った理由は何ですか。 ※○はいくつでも**

1. 患者の希望等により、歯科訪問診療の必要な患者数が減少したため
2. 歯科訪問診療による負荷が大きい等、施設側都合により歯科訪問診療をとりやめたため
3. 歯科医療機関の都合により、歯科訪問診療をとりやめたため
4. その他 (具体的に )

**③-1 どのような都合か具体的な内容をご記入ください。**

--	--

**③-2 現在、どのような状況でしょうか。**

※当てはまるもの全てに○を、そのうち最も当てはまるものに◎をしてください。

1. 定期的な歯科医療が必要な患者について、他の訪問歯科医療機関が継続的に診療を行っている
2. 定期的な歯科医療が必要な患者について、外来へ通院することで継続的な診療を行っている
3. 現在、歯科訪問診療を実施する歯科医療機関を探しており、一定程度の目処は立っている
4. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の歯科医師会等に相談することを考えている
5. 引受先が見つからないため、都道府県や地域の歯科医師会等に相談したが、今後の見通しについて全く目処が立っていない
6. その他 (具体的に )

**④ 貴施設の入居者が利用する、歯科訪問診療を行っている歯科医療機関について、1) 歯科訪問診療を行っている歯科医療機関数、2) そのうち利用者が多い上位 3 件の歯科医療機関の概要、3) 利用者が最も多い歯科医療機関が貴施設に歯科訪問診療を開始した時期についてご記入ください。**

注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 貴施設の入居者に対して歯科訪問診療を行っている歯科医療機関数 (合計)				施設
2) 利用が多い歯科訪問診療を行っている歯科医療機関	種別	利用者数	併設・隣接状況	貴施設との関係
	最も多い歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ* 2. 同一グループ以外
	2 番目に多い歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外
	3 番目に多い歯科医療機関	人	1. 併設 2. 隣接 3. その他	1. 同一グループ 2. 同一グループ以外

3) 利用者の最も多い歯科医療機関が貴施設に歯科訪問診療を開始したのはいつですか。

1. 施設が開設した時から                      2. それ以外→西暦（              ）年（              ）月頃から

\*「同一グループ」とは、同一法人でなくとも資金の援助を行っている場合や、当該法人の理事長・親族などが別に経営している関連法人などを指します。

### 3. 貴施設における訪問診療等に関する変化等についてお伺いします。

①平成 26 年 4 月に診療報酬（病院や診療所などの保険医療機関等で提供される医療サービスごとに決められた価格）の改定が行われました。この診療報酬改定前後での変化等について、下記の 1)～20) の各項目についてそれぞれあてはまる番号に 1 つだけ○をつけてください。 ※○はそれぞれ 1 つずつ

	大いに あてはまる	あてはまる	どちらとも いえません	あまりあて はまらない	全くあて はまらない	サービスを利用 していない
1) 医師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
2) 医師が月 1 回個別の日に、時間をかけて診てくれるようになった	5	4	3	2	1	0
3) 看護師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
4) 歯科医師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
5) 薬剤師が施設に頻繁に来てくれるようになったので、相談しやすくなった	5	4	3	2	1	0
6) 訪問診療が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
7) 訪問診療が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
8) 訪問診療が必要な患者について新規に訪問してくれる医師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
9) 歯科訪問診療が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
10) 歯科訪問診療が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
11) 歯科訪問診療が必要な患者について新規に訪問してくれる歯科医師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
12) 歯科訪問診療の 1 回あたりの時間が短くなった	5	4	3	2	1	0
13) 訪問薬剤管理指導が終了した患者・家族からのクレームが増えた	5	4	3	2	1	0
14) 訪問薬剤管理指導が少なくなり、患者・家族からの不安の意見が増えた	5	4	3	2	1	0
15) 訪問薬剤管理指導が必要な患者について新規に訪問してくれる薬剤師を確保するのが難しくなった	5	4	3	2	1	0
16) 訪問薬剤管理指導の 1 回あたりの時間が短くなった	5	4	3	2	1	0



# 同一建物同一日の訪問診療等の 適正化による影響調査(速報案)

<主な調査結果(抜粋)>

# 調査の概要について①

## 目的

○ 平成26年度診療報酬改定において、在宅医療を担う医療機関の確保と質の高い在宅医療を推進するため、保険診療の運用上、不適切と考えられる事例への対策を進める観点から、訪問診療、歯科訪問診療、訪問看護及び在宅薬剤管理指導業務に対する評価について見直しが行われた。これを踏まえ、在宅医療等の実施状況について調査を行う。

- ・同一建物における同一日の複数訪問の訪問診療、訪問看護の実施状況の把握
- ・上記の対象患者像の把握
- ・同一建物における同一日の複数訪問の歯科訪問診療の実施状況の把握
- ・同一建物における同一日の複数訪問の在宅患者訪問薬剤管理指導の実施状況の把握
- ・集合住宅等における医師の確保状況の把握

## 調査方法

- 対象施設の開設者・管理者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- 調査票は無記名式とした。
- 調査回答期限後、督促を実施した。

## 調査の概要について②

### 調査の対象及び回収結果

- 本調査では、「医科医療機関調査」「訪問看護調査」「歯科医療機関調査」「保険薬局調査」「集合住宅調査」の5つの調査を実施した。

対象施設		合計 施設数	有効回答数		有効 回答率
医科医療機関 調査	①在宅療養支援診療所;1,500施設 ②在宅療養支援病院;500施設 ③在宅時医学総合管理料等の届出診療所; 500施設	2,500	施設調査	755(施設)	30.2%
			日計票	5,541(人)	
			患者調査	1,569(人)	
訪問看護調査	①機能強化型訪問看護管理療養費・訪問看護 基本療養費Ⅱ・精神科訪問看護基本療 養費Ⅲの届出訪問看護ステーション; 1,000事業所 ②在宅患者訪問看護・指導料、精神科訪問看 護・指導料の算定病院;1,000施設	2,000	施設調査	920(施設)	46.0%
			日計票	6,886(人)	
			患者調査	1,708(人)	
歯科医療機関 調査	○在宅療養支援歯科診療所の届出診療所; 2,000施設	2,000	1,106(施設)		55.3%
保険薬局調査	○在宅患者調剤加算の届出保険薬局;1,000 施設	1,000	601(施設)		60.1%
集合住宅調査	①サービス付き高齢者向け住宅;500施設 ②有料老人ホーム;500施設 ③養護老人ホーム・軽費老人ホーム;500施設 ④認知症高齢者グループホーム;500施設	2,000	792(施設)		39.6%

# 医科医療機関調査の結果①

## <訪問診療の実施状況①(報告書p25、p27)>

○ 訪問診療を行っている居宅・施設数、患者数の平均は、診療所・病院の別を問わず概ね同等又はやや増加していた。

訪問診療を行っている居宅・施設数	対象施設	平成26年3月			平成26年7月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	診療所	12.6	25.7	3.0	13.3	27.3	4.0
	病院	17.3	30.8	6.5	18.2	31.2	7.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者がいる特定施設等	診療所	0.5	1.2	0.0	0.5	1.2	0.0
	病院	0.7	1.6	0.0	0.8	1.6	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者がいるその他の居住施設	診療所	1.4	4.3	0.0	1.5	5.0	0.0
	病院	1.5	3.2	0.0	1.4	2.4	0.0
合計	診療所(n=559)	14.5	27.7	5.0	15.2	29.4	5.0
	病院(n=146)	19.4	31.9	9.0	20.4	32.5	9.0

訪問診療を行っている患者数	対象施設	平成26年3月			平成26年7月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	診療所	12.6	25.7	3.0	13.3	27.3	4.0
	病院	17.3	30.8	6.3	18.2	31.2	7.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者がいる特定施設等	診療所	10.3	36.9	0.0	10.4	39.4	0.0
	病院	13.8	56.0	0.0	16.2	60.0	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者がいるその他の居住施設	診療所	13.3	42.7	0.0	13.1	42.6	0.0
	病院	10.5	18.9	0.0	12.7	22.7	0.0
合計	診療所(n=559)	36.2	73.6	11.0	36.9	75.1	12.0
	病院(n=146)	41.6	66.2	25.0	47.1	71.2	27.5

# 医科医療機関調査の結果②

## <訪問診療の実施状況② (報告書p30)>

○ 居宅・施設への訪問回数の平均は、診療所・病院の別を問わず増加していた。

(単位:回)

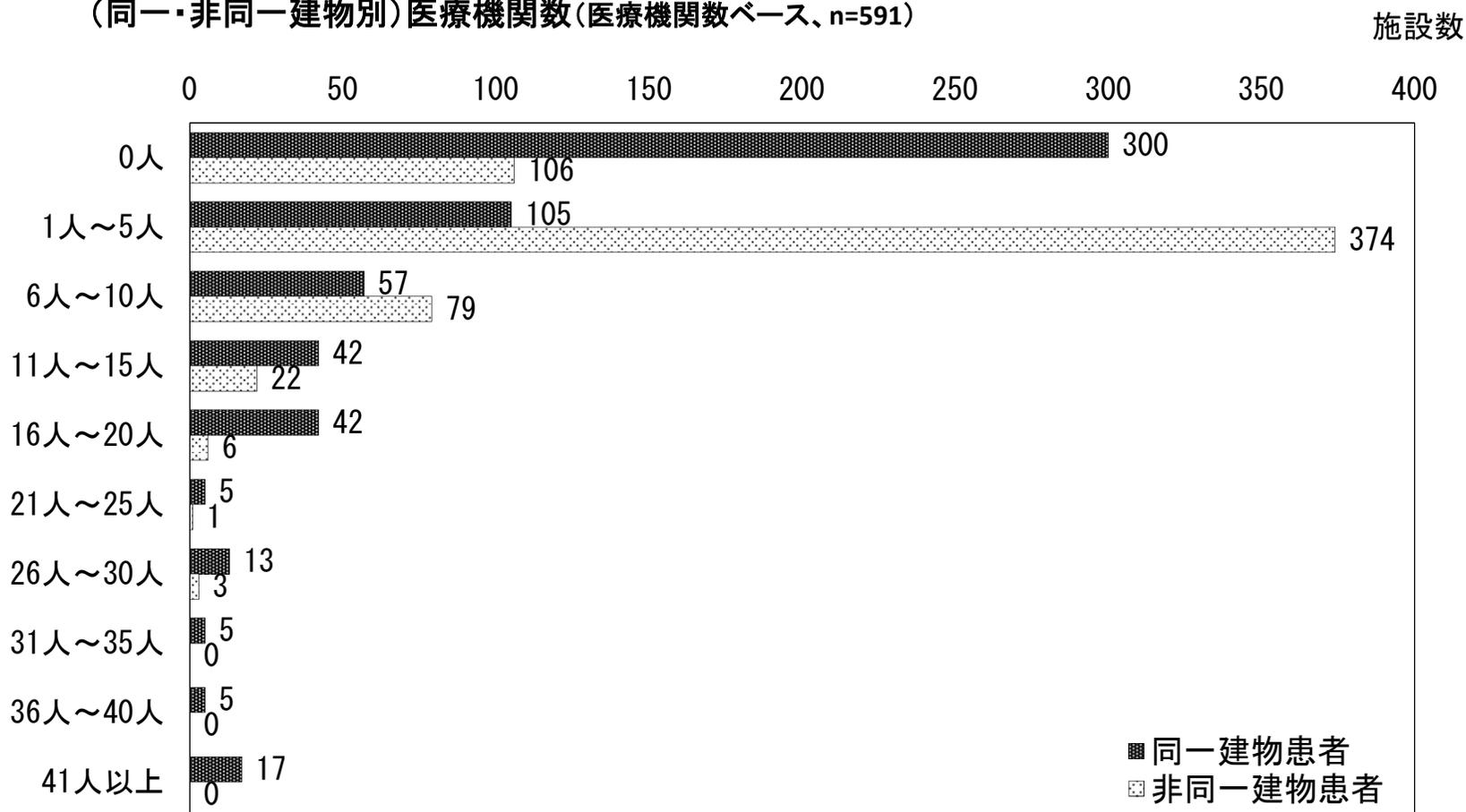
居宅・施設への訪問回数	対象施設	平成26年3月			平成26年7月		
		平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 1人しか訪問診療の対象患者がいない居宅・居住施設	診療所	22.7	51.7	4.0	29.4	63.0	8.0
	病院	27.7	84.4	6.0	35.1	88.1	10.0
2) 2人以上訪問診療の対象患者がいる特定施設等	診療所	2.5	9.2	0.0	3.9	14.7	0.0
	病院	6.0	50.0	0.0	8.7	55.2	0.0
3) 2人以上訪問診療の対象患者がいるその他の居住施設	診療所	4.5	12.6	0.0	7.4	22.5	0.0
	病院	4.6	10.9	0.0	7.5	19.7	0.0
合計	診療所 (n=545)	29.7	58.4	9.0	40.7	77.7	13.0
	病院(n=143)	38.3	100.9	11.0	51.3	115.2	21.0

# 医科医療機関調査の結果③

## < 医師による1日の訪問診療人数(報告書p36) >

- 2週間の調査期間のうち、訪問診療を行った患者数が最も多かった1日において、医師1名が診療を行った患者数は、同一建物の患者は0人、非同一建物の患者は1人～5人の医療機関が最も多かった。
- 一方、一部<sub>(17/591施設)</sub>に同一建物患者を41人以上診療している医療機関が存在した。

調査対象となった医師1名の1日の訪問診療患者数別  
(同一・非同一建物別)医療機関数(医療機関数ベース、n=591)

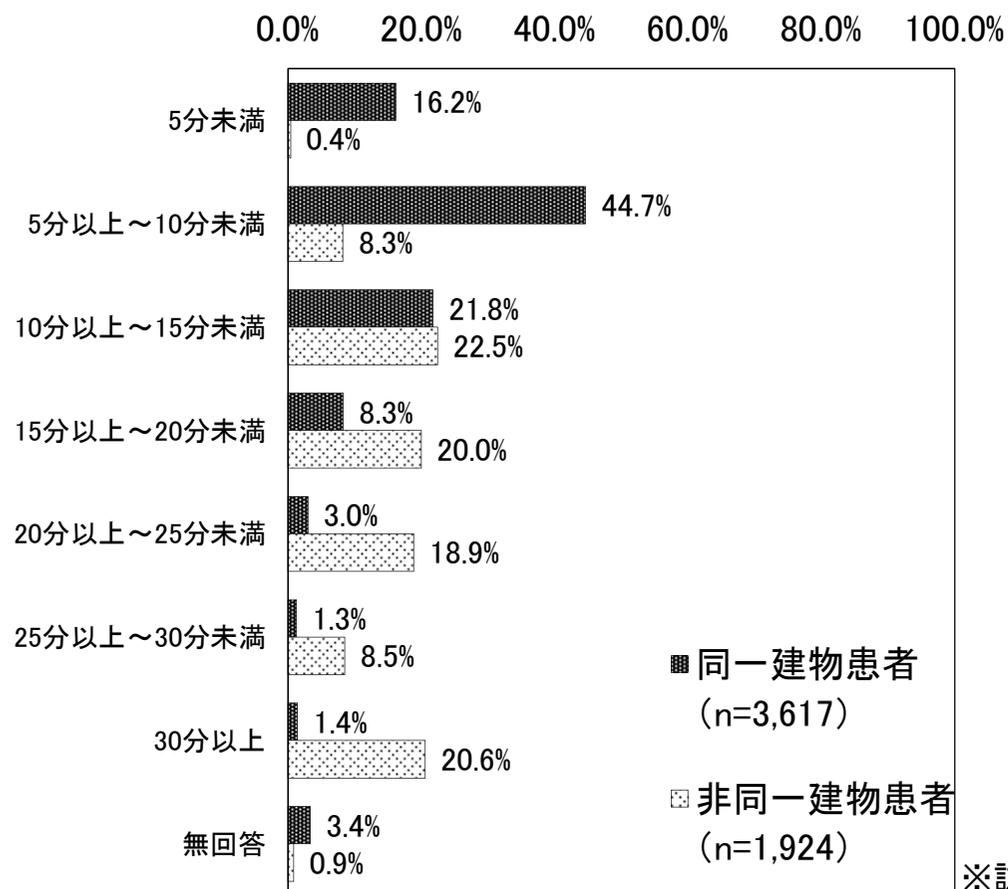


# 医科医療機関調査の結果④

## <患者1人当たりの診療時間(報告書p37)>

○ 患者一人当たりの訪問診療時間の中央値は、同一建物患者で7.5分、非同一建物の患者で19.0分であった。

患者1人あたりの訪問診療時の診療時間  
(患者数ベース)



患者1人あたりの訪問診療の診療時間  
(患者数ベース)

(単位:分)

	平均値	標準偏差	中央値
全体 (n=5,402)	13.7	12.5	10.0
同一建物患者 (n=3,495)	9.2	6.4	7.5
非同一建物患者 (n=1,907)	21.9	16.2	19.0

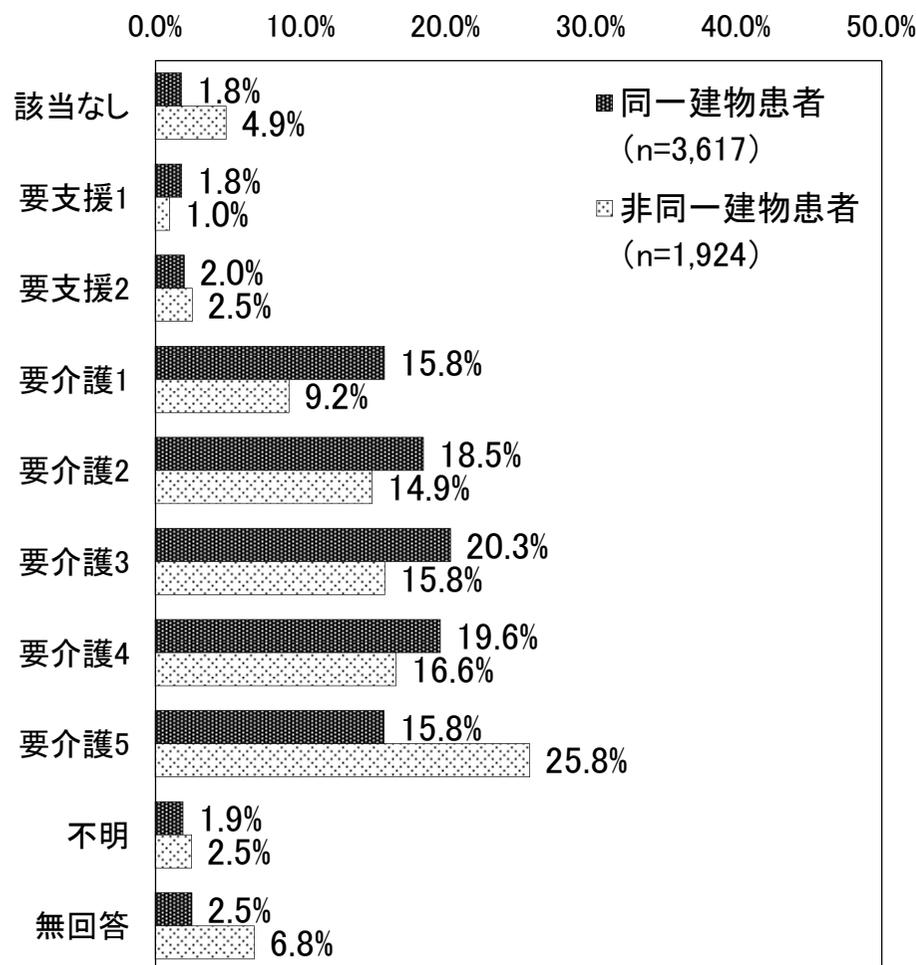
※訪問診療時間に、移動時間は含まれていない。

# 医科医療機関調査の結果⑤

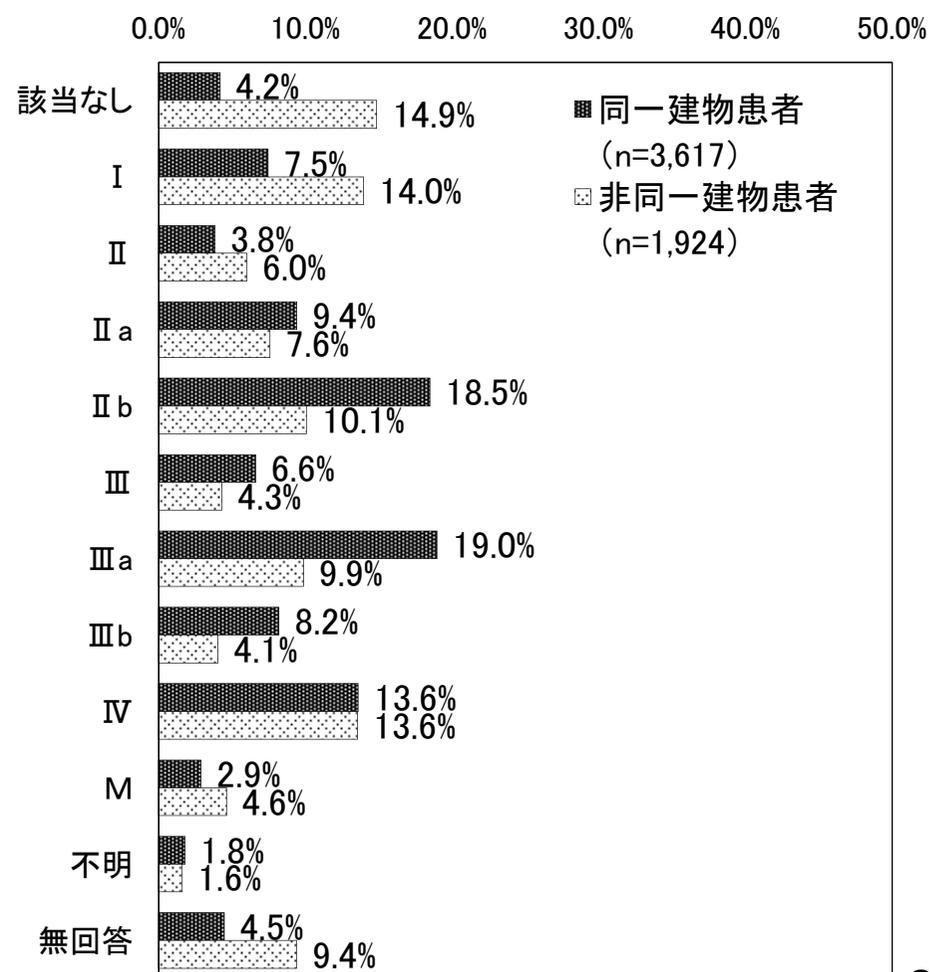
## <訪問診療を利用した患者の状況(報告書p38、p39)>

- 患者の要介護度については、非同一建物の患者において要介護5の患者が多くみられた。
- 認知症高齢者の日常生活自立度については、同一建物の患者においてランクⅡ～Ⅲの患者が多くみられた。

要介護度(患者数ベース)



認知症高齢者の日常生活自立度(患者数ベース)

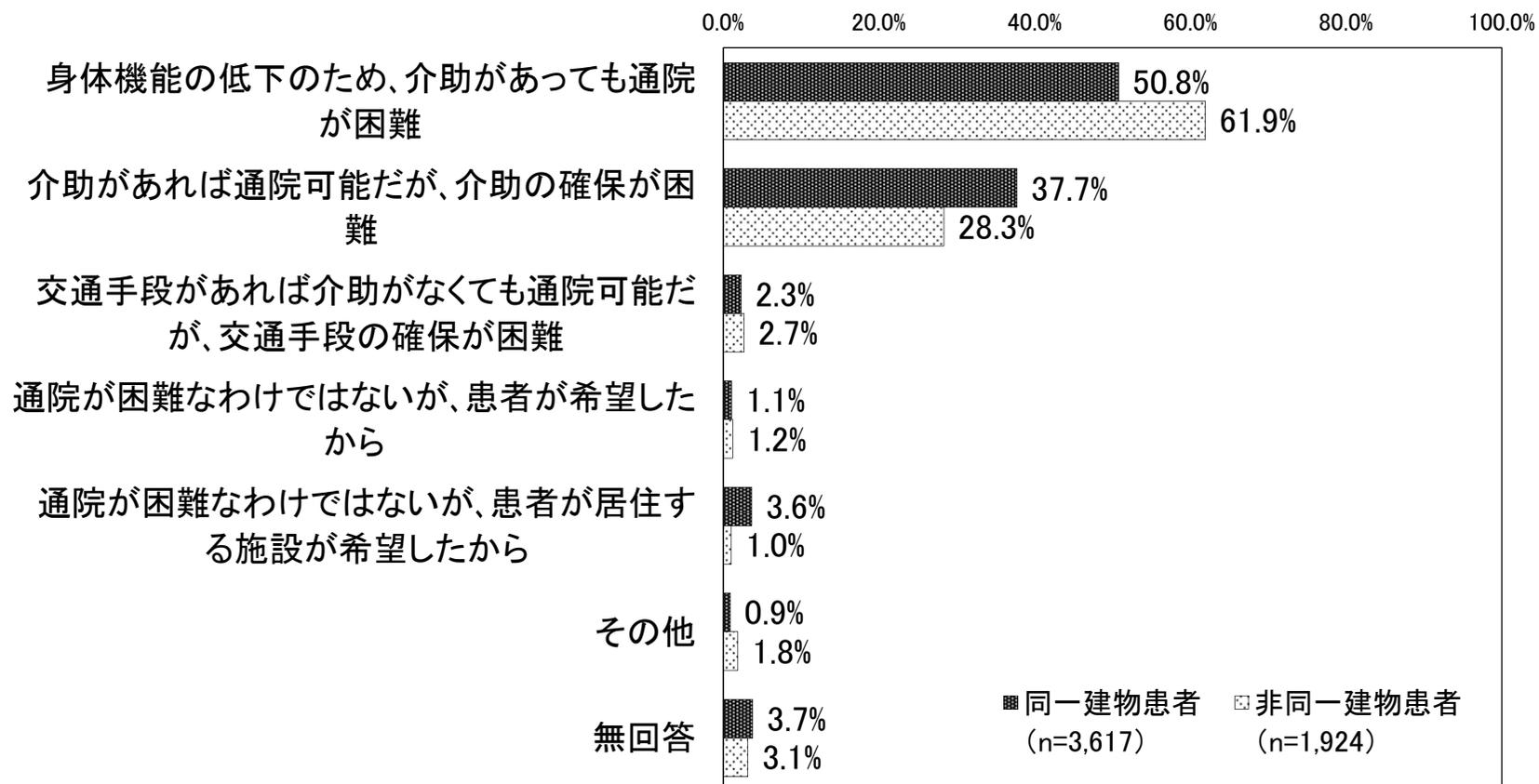


# 医科医療機関調査の結果⑥

## <訪問診療を行っている理由(報告書p40)>

- 「身体機能の低下のため、介助があっても通院が困難」な患者は同一建物の患者で50.8%、非同一建物の患者で61.9%であった。
- 一方、
  - ・「介助があれば通院可能だが、介助の確保が困難」な患者は同一建物の患者では37.7%、非同一建物の患者で28.3%
  - ・「通院が困難な訳ではないが、患者が居住する施設が希望したから」という患者は同一建物の患者で3.6%、非同一建物の患者で1.0%であった。

訪問診療を行っている理由 (患者数ベース、単数回答)

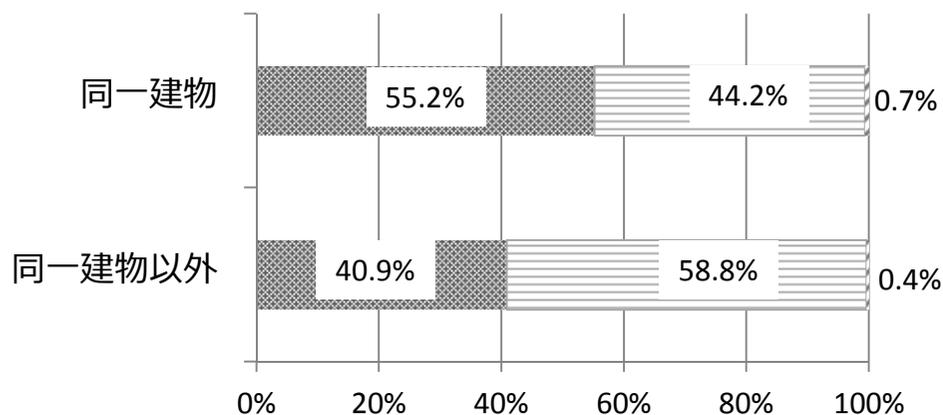


# 医科医療機関調査の結果⑦

## <提供している医療内容(報告書p48、p49)>

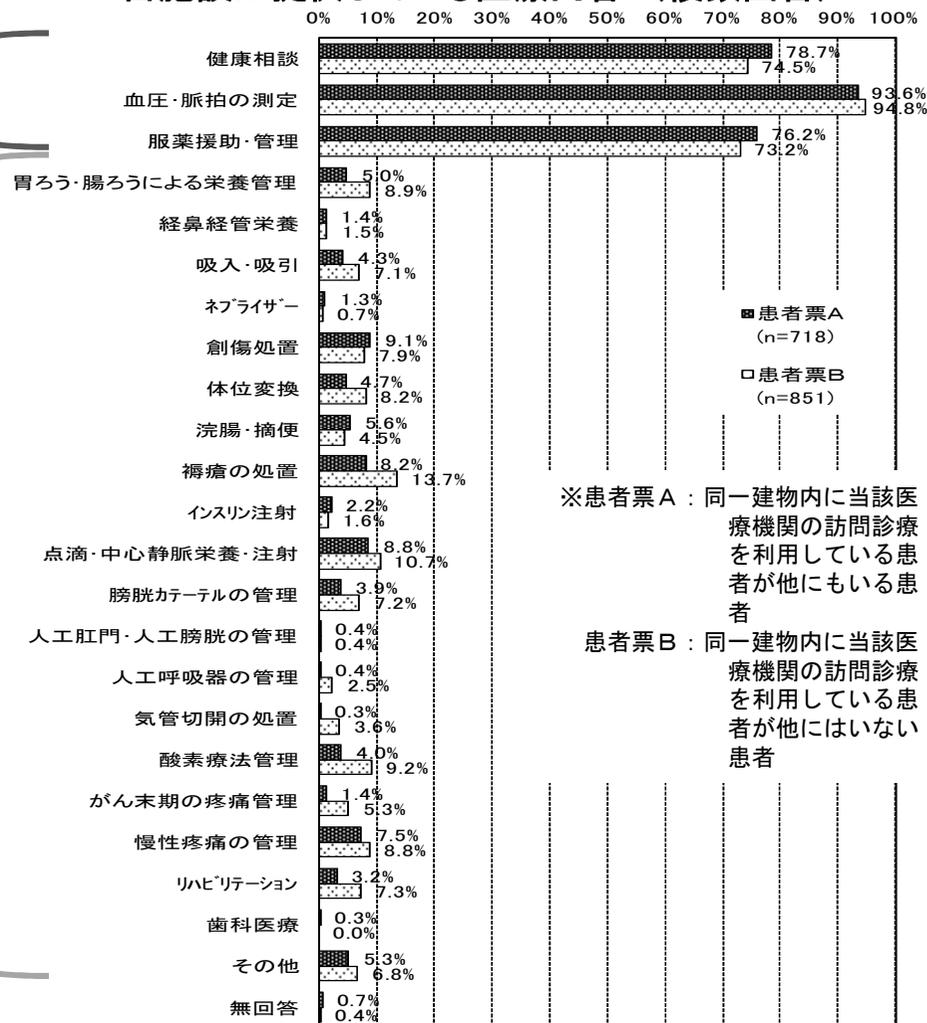
○ 当該患者に提供している医療について、調査項目のうち「健康相談」「血圧・脈拍の測定」「服薬援助・管理」のみに該当する患者は、同一建物において55.2%、同一建物以外において40.9%であった。

提供している医療内容



■ 「健康相談」「血圧・脈拍の測定」「服薬援助・管理」のみのもの  
 □ その他の内容を含むもの  
 ◊ 無回答

自施設が提供している医療内容 (複数回答)

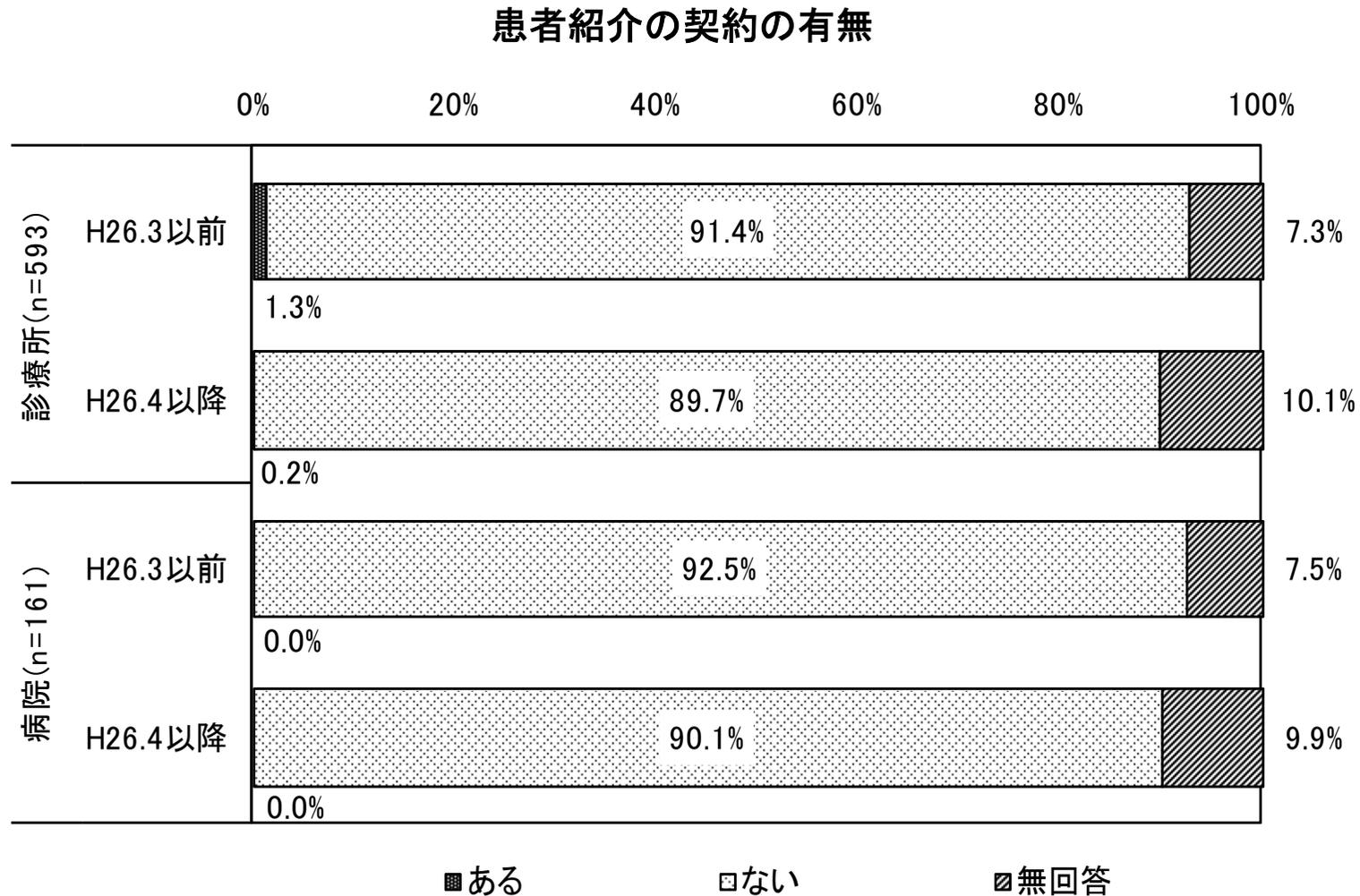


※患者票A：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にもいる患者  
 患者票B：同一建物内に当該医療機関の訪問診療を利用している患者が他にはいない患者

# 医科医療機関調査の結果⑧

## <患者紹介の契約状況(報告書p64)>

○ 事業者から患者の紹介を受ける対価として、経済上の利益を提供する契約の割合は、診療所において1.3%から0.2%へ減少した。



# 訪問看護調査の結果①

## <訪問看護の実施状況(報告書p73~p75)>

○ 訪問看護の利用者数、訪問回数の平均は、訪問看護ステーション・保険医療機関の別を問わず増加していた。

訪問看護の利用者数		平成26年3月			平成26年7月		
		対象施設	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差
1) 利用者数 (医療保険と介護保険の合計)	訪問看護 ステーション	74.4	57.9	59.0	78.4	59.2	62.0
	保険医療機関	47.5	45.4	35.5	49.4	46.4	37.0
2) 1)のうち、医療保険の利用者数	訪問看護 ステーション	21.4	24.0	15.0	22.9	24.7	16.0
	保険医療機関	27.5	35.8	14.0	28.7	37.2	14.5
3) 2)のうち、医療保険と介護保険の 両方を使用した利用者数	訪問看護 ステーション	1.2	2.7	0.0	1.4	2.7	1.0
	保険医療機関	0.6	2.7	0.0	0.7	2.9	0.0

訪問回数(延べ回数)		平成26年3月			平成26年7月		
		対象施設	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差
1) 訪問回数 (医療保険と介護保険の合計)	訪問看護 ステーション	488.7	587.0	374.0	544.4	577.1	415.0
	保険医療機関	201.3	442.5	120.5	225.5	523.5	134.0
2) 1)のうち、医療保険の訪問回数	訪問看護 ステーション	175.5	197.0	123.0	199.2	215.9	144.0
	保険医療機関	94.0	116.2	58.0	105.4	135.0	69.0

## 訪問看護調査の結果②

### <利用者1人当たりの訪問時間(報告書p91)>

○ 訪問看護の利用者1人当たりの訪問時間の平均は、訪問看護ステーション・保険医療機関の別を問わず非同一建物の利用者で長い傾向にあった。

利用者1人あたり訪問時間  
【訪問看護ステーションの利用者】

(単位:分)

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値
<b>非同一建物利用者</b>	3,818	60.3	21.2	60.0
精神以外	3,406	61.5	21.2	60.0
精神	407	51.0	19.2	60.0
不明	5	58.0	4.5	60.0
<b>同一建物利用者</b>	391	50.6	30.4	45.0
精神以外	307	56.5	31.2	60.0
精神	84	29.4	13.4	30.0
不明	0	-	-	-

利用者1人あたり訪問時間  
【保険医療機関の利用者】

(単位:分)

	利用者数	平均値	標準偏差	中央値
<b>非同一建物利用者</b>	1,870	45.4	18.6	40.0
精神以外	725	54.7	19.3	60.0
精神	1,092	39.5	15.5	35.0
無回答	53	40.3	13.5	35.0
<b>同一建物利用者</b>	357	35.7	19.7	31.0
精神以外	35	43.9	16.0	35.0
精神	296	33.2	14.5	30.0
無回答	26	53.7	47.1	38.0

# 歯科医療機関調査の結果①

## ＜歯科訪問診療の実施状況(報告書p111、p113)＞

○ 歯科訪問診療の患者総数、歯科訪問診療を行った日数の平均は改定前後で増加していた。

(単位:人)

歯科訪問診療患者総数	平成26年3月			平成26年7月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 歯科訪問診療患者総数	43.5	122.5	6.0	47.6	136.0	6.0
2) うち、同一建物で1人の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	10.8	32.5	2.0	12.5	37.5	2.0
3) うち、同一建物で複数の患者に歯科訪問診療を実施した患者総数	32.7	104.3	0.0	35.1	115.9	0.0

(単位:日)

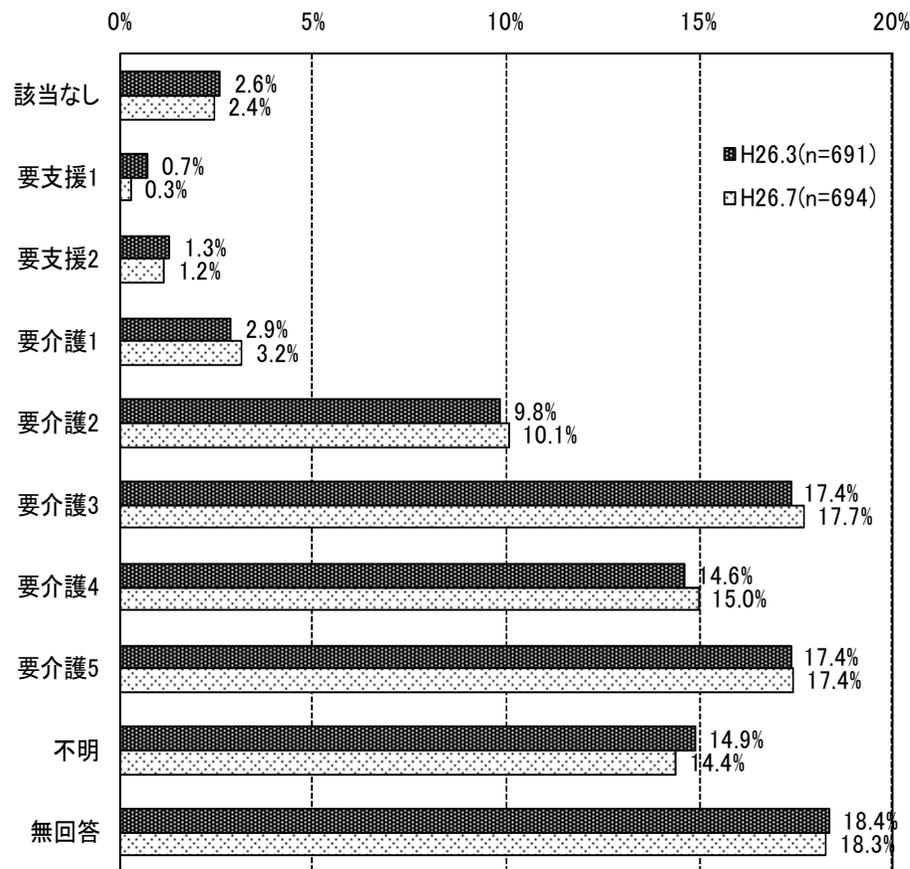
歯科訪問診療を行った日数	平均値	標準偏差	中央値
平成26年3月	8.7	17.3	4.0
平成26年7月	9.3	17.6	5.0

# 歯科医療機関調査の結果②

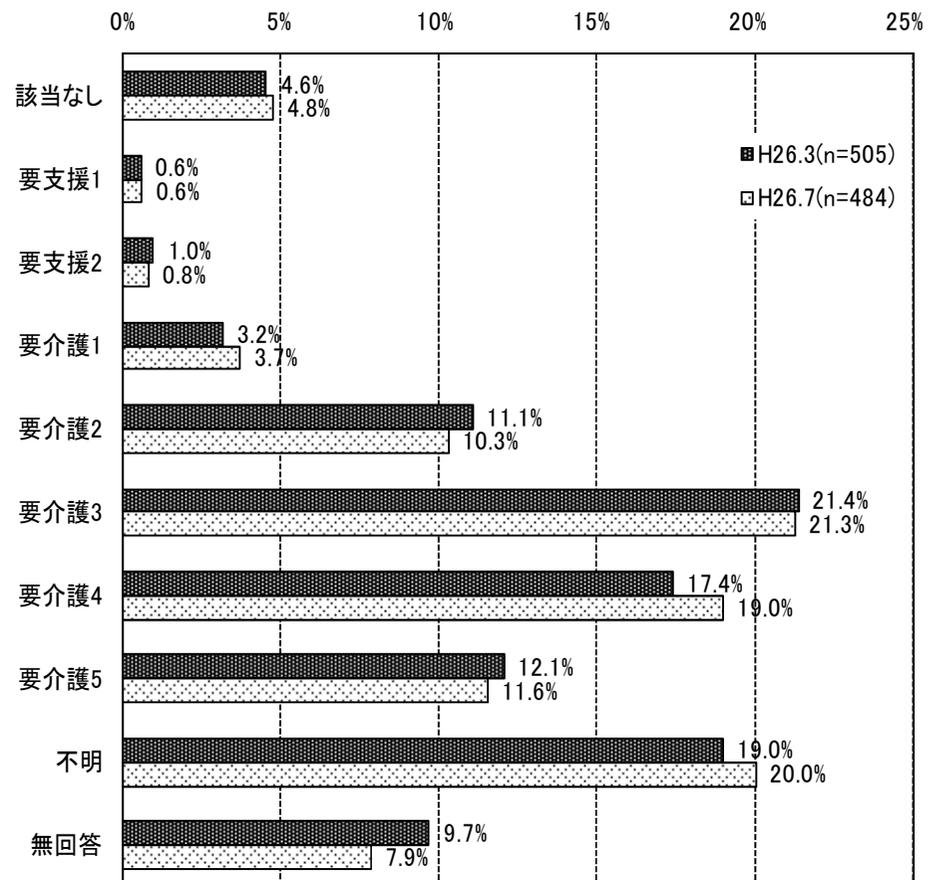
## < 歯科訪問診療を利用した患者の状況 (報告書p114、p115) >

○ 要介護度について、同一建物で1人の患者に対して歯科訪問診療を実施した場合において要介護5の患者が多く見られた。

要介護度～同一建物で1人の患者に対して  
歯科訪問診療を実施した場合



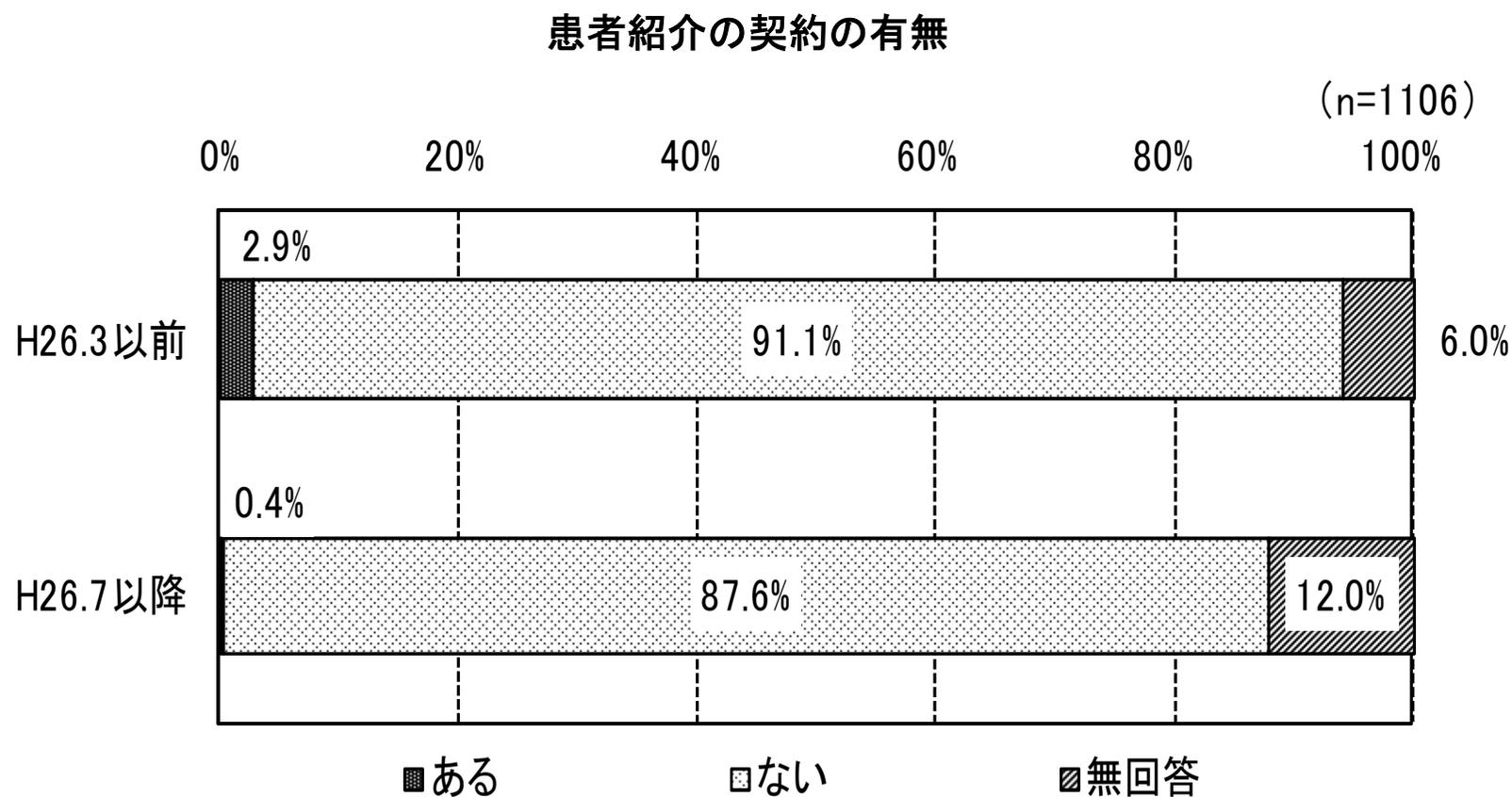
要介護度～同一建物で複数の患者に対して  
歯科訪問診療を実施した場合



# 歯科医療機関調査の結果③

## <患者紹介の契約状況(報告書p129)>

○ 事業者から患者の紹介を受ける対価として、経済上の利益を提供する契約の割合は2.9%から0.4%へ減少した。



# 保険薬局調査の結果

## <薬学的管理及び指導の実施状況(報告書p142、p143)>

- 在宅で薬学的管理及び指導を行った総患者数、延べ日数の平均値にほぼ変化はみられなかった。
- 患者1人当たりのベッドサイド業務時間についても、改定前後でほぼ変化はみられなかった。

(単位:人)

薬学的管理及び指導を行った総患者数	平成26年3月(n=564)			平成26年7月(n=564)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 総患者数	31.4	68.2	8.0	31.7	66.3	9.0
2) うち、医療保険の患者数	2.4	7.7	0.0	2.3	7.2	0.0
3) うち、介護保険の患者数	29.0	65.9	8.0	29.4	64.1	8.0

(単位:日)

薬学的管理及び指導を行った延べ日数	平成26年3月(n=458)			平成26年7月(n=455)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
1) 延べ日数	23.3	62.2	7.0	24.1	61.1	8.0
2) うち、医療保険の延べ日数	1.2	3.6	0.0	1.2	3.2	0.0
3) うち、介護保険の延べ日数	22.0	61.3	6.0	22.9	60.1	7.0

(単位:分)

患者1人当たりベッドサイド業務時間	施設数 (件)	平成26年3月			平成26年7月			
		平均値	標準偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
1) 同一建物以外	357	20.7	13.4	15.0	364	20.8	13.7	16.0
2) 同一建物	287	16.7	20.4	10.0	289	17.2	24.3	10.0

# 集合住宅調査の結果①

## <訪問診療の利用状況①(報告書p168、p172)>

- 集合住宅へ訪問診療を行っている医療機関数の平均は、概ね同等であった。
- 訪問診療を利用した入居者数の平均について、軽費老人ホームを除いて大きな減少はみられなかった。

(単位:か所)

訪問診療を行っている医療機関数	平成26年3月			平成26年6月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅(n=154/175)	1.4	1.2	1.0	1.7	1.4	1.0
有料老人ホーム(n=150/168)	1.6	1.2	1.0	1.8	1.3	1.5
養護老人ホーム(n=118/139)	1.3	1.0	1.0	1.5	1.1	1.0
軽費老人ホーム(n=68/78)	0.8	1.0	1.0	0.8	1.0	1.0
認知症高齢者グループホーム(n=146/167)	1.2	1.1	1.0	1.3	1.0	1.0

※n=H26.3/H26.6

(単位:人)

訪問診療等を利用した入居者数	平成26年3月			平成26年6月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
全体(n=628/648)	19.3	29.2	9.0	19.5	30.6	9.0
サービス付き高齢者向け住宅(n=142/150)	11.2	14.3	8.0	12.2	14.6	9.0
有料老人ホーム(n=139/138)	28.1	37.6	18.0	28.7	41.0	17.5
養護老人ホーム(n=117/125)	35.3	38.6	29.0	35.3	39.8	31.0
軽費老人ホーム(n=68/73)	10.0	18.4	1.0	8.3	17.0	0.0
認知症高齢者グループホーム(n=151/152)	11.8	18.1	9.0	11.7	19.4	9.0

※n=H26.3/H26.6

# 集合住宅調査の結果②

## <訪問診療の利用状況②(報告書p172)>

○ 集合住宅への、医療機関の延べ訪問回数の平均は、概ね同等又はやや増加していた。

(単位:回)

医療機関の延べ訪問回数	平成26年3月			平成26年6月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
サービス付き高齢者向け住宅 (n=134/143)	8.6	16.2	3.0	10.4	15.8	4.0
有料老人ホーム(n=137/137)	13.8	31.5	4.0	16.4	32.6	4.0
養護老人ホーム(n=125/128)	4.6	5.9	4.0	4.6	6.0	4.0
軽費老人ホーム(n=69/74)	1.9	4.4	1.0	1.7	4.4	0.0
認知症高齢者グループホーム (n=149/151)	5.5	10.4	2.0	6.6	11.0	2.0

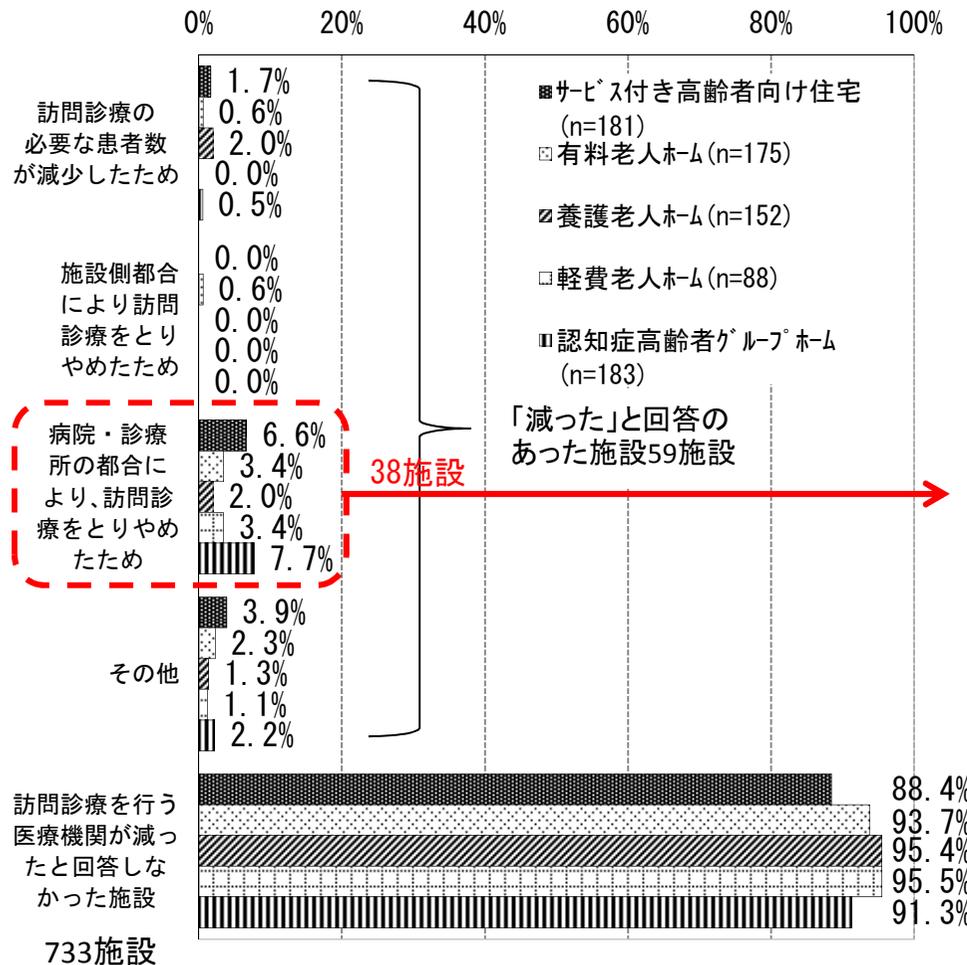
※n=H26.3/H26.6

# 集合住宅調査の結果③

## <訪問診療の利用状況③(報告書p170、p171)>

- 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が「減った」と回答した施設は792施設中59施設であった。
- 「病院・診療所の都合により、訪問診療をとりやめたため」に訪問診療・往診を行っている病院が減ったと回答した38施設のうち、「引受先が見つからないため都道府県等に相談したが目処が立っていない」と回答した施設は1施設であった。

### 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が減った理由



### 訪問診療・往診を行っている病院・診療所が減った後、現在の状況(複数回答)

(「病院・診療所の都合により訪問診療をとりやめた」と回答した施設)

	他の訪問医療機関が継続的に診療を行っている	外来へ通院することで継続的な診療を行っている	訪問診療を実施する病院を探しており、一定程度の目処は立っている	府県等に相談すること考えている	引受先が見つからないため都道府県等に相談したが目処が立っていない	引受先が見つからないため都道府県等に相談したが目処が立っていない	その他	無回答
全体(n=38)	14	25	3	1	1	2	2	
サービス付き高齢者向け住宅(n=12)	6	7	3	1	0	0	1	
有料老人ホーム(n=6)	1	2	0	0	1	2	0	
養護老人ホーム(n=3)	1	3	0	0	0	0	0	
軽費老人ホーム(n=3)	1	3	0	0	0	0	0	
認知症高齢者グループホーム(n=14)	5	10	0	0	0	0	1	